





16. ①. 7#に4製建具 (16.2.2~4)(表16.2.1)(表16.2.2) 2. 網戸 ※網の材質の可動式 (16.2.3~4) 3. 樹脂製建具 (16.3.2)(表16.3.1)(表16.3.2) 4. 鋼製建具 (16.4.2) 5. 鋼製軽量建具 (16.5.2) 6. ステンレス製建具 (16.6.2~5) 7. 木製建具 (表16.7.1)(16.7.2~4) 8. 建具用金物 (表16.8.1)(16.8.2~4) 9. 自動ドア開閉装置 (16.9.2~3) 10. 重量シャッター (16.11.2~4) 11. 軽量シャッター (16.12.2~4)(表16.12.1) 12. オーバーヘッド7 (16.13.2) 13. ガラス (16.14.2)

17. 1. メタルカーテンウォール (17.1.3)(17.2.2) 2. PCカーテンウォール (17.1.3)(17.3.2) 18. ①. 材料 (18.1.3) ②. 塗装業者 (表18.2.1)~(表18.2.7) ③. 素地ごしらえ (表18.3.1)~(表18.3.2) ④. 錆止め塗料塗り (表18.3.3)~(表18.3.4) ⑤. 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) (表18.4.1)~(表18.4.3) ⑥. クリヤラッカー塗り(C.L) (表18.5.1) ⑦. アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(N.A.D) (表18.6.1) ⑧. 耐候性塗料塗り(D.P) (表18.7.1)~(表18.7.3) ⑨. つや有合成樹脂エポキシパイント塗り(E.P-G) (表18.8.1)~(表18.8.4) ⑩. 合成樹脂エポキシパイント塗り(E.P) (表18.9.1) ⑪. ウレタン樹脂ワニス塗り(U.C) (表18.10.1) ⑫. ステイン塗り (表18.11.1) ⑬. 木材保護塗装塗り(W.P) (表18.12.1)

19. ①. 接着剤 (19.2.2) ②. ビニル床シート張り (19.2.2)(19.2.3) ③. ビニル床タイル張り (19.2.2)(19.2.3) ④. ビニル幅木 (19.2.2) ⑤. カーペット敷き (19.3.1~3)(表19.3.1)(表19.3.2) ⑥. 合成樹脂塗床 (19.4.2)(19.4.3)(表19.4.1~8) ⑦. フローリング張り (19.5.2~19.5.6)(表19.5.1~19.5.6) ⑧. 体育館用フローリング張り (19.5.2~19.5.6)(表19.5.1~19.5.6) ⑨. 畳敷き (表19.6.1) ⑩. セッコウボード及び合板張り (19.7.2)

20. 1. フリーアクセスフロア (20.2.2) 2. 可動間仕切(既装間仕切) (20.2.3) 3. 移動間仕切(57インチグド) (20.2.4) 4. トイレブース (20.2.5) 5. 手すり (20.2.6) 6. 階段滑り止め (20.2.7) ⑦. 床目地棒 (20.2.8) ⑧. 黒板及びホワイトボード (20.2.9) ⑨. 鏡 (20.2.10) ⑩. 表示 (20.2.11) ⑪. タラップ (20.2.12)

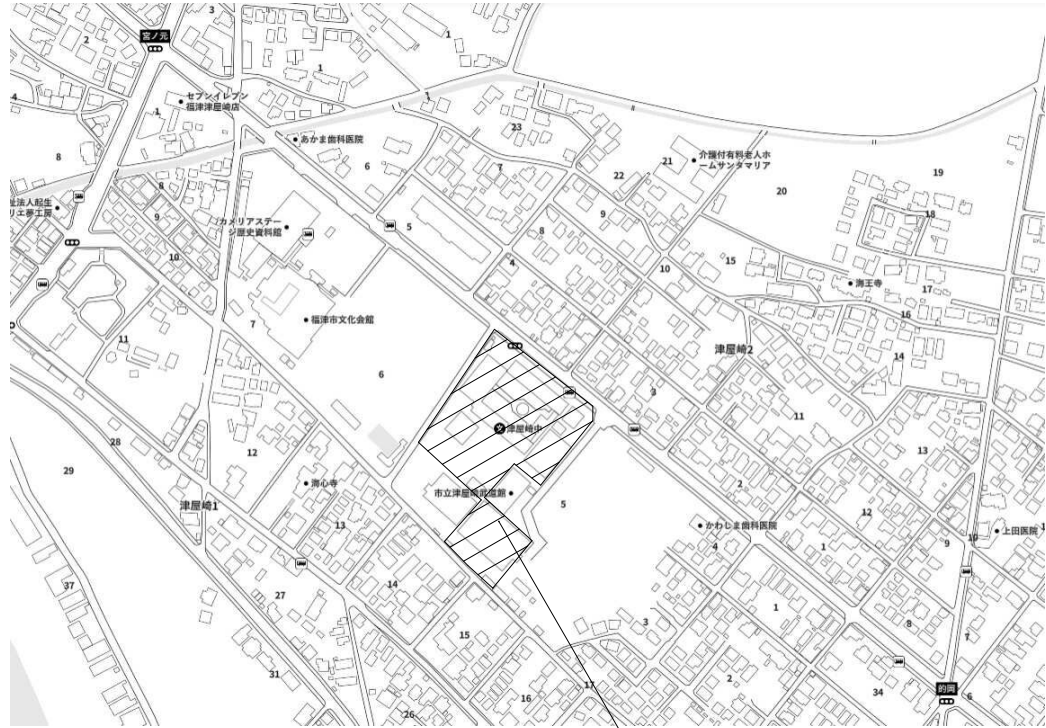
12. 煙突ライニング	・煙突用成形ライニング材 (20.2.13) 適用安全使用温度 ※650℃ ( )℃ ・キャスタブル耐火材 製造所 ※監督員の承諾する製造所 ( )同等以上
13. ブラインド	(20.2.14) 形 式 ※機型ブラインド (JIS A4801) ・機型ブラインド スラットの材種 ※アルミニウム合金 ・アルミニウム合金・クロス 取 付 方 式 ※キヤ式 ・コード式 ・操作種式 ・1本操作コード ※2本操作コード スラットの幅 ※25 ・35 ・80 ・100
14. ロールスクリーン	材種、品質等 ( ) (20.2.15)
15. カーテン及びカーテンレール	(20.2.16) (表20.2.1) 施工箇所 きれ地名物品質 ひだの種類 形 式 閉閉装置 図示 ・片引き ・引分け ・有 ※無 ・片引き ・引分け ・有 ※無 ・片引き ・引分け ・有 ※無 ・片引き ・引分け ・有 ※無 ※暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重掛は300mm以上とする。 カーテンレール (JIS A 4802) 材種 ※ステンレス製 ○アルミニウム製 ・鋼製 形状 ※C型 ・角型
16. プラントボックス及びカーテンボックス	材種 ※アルミニウム製 (既製品) ・鋼製 ○ ( 図示 ) 色彩 ※シルバー ・着色 ○ ( 図示 ) 形状 ※清幅90×深さ150 ○清幅 ( 150 ) ×深さ ( 120 )
17. コーナービード	材種 ※ステンレス製 ○ ( 樹脂製 )
18. 天井見切縁	材 種 ※アルミニウム押出型材 ・塩化ビニル製 施工箇所 ※仕上表による ( )
19. 点検口	施工箇所 材 種 寸 法 天 井 ※アルミニウム ( ) ・450×450 ※600×600 床 ※アルミニウム ・ステンレス ・450×450 ※600×600 形式 ・一般型 ・簡易密閉型 ・密閉型 ( )
20. くつみきマット	材種 ※塩化ビニル製又はゴム製 (受枠ステンレス製) SUS304 ・硬質アルミニウム製 (受枠硬質アルミニウム合金製) ○ステンレス製 (受枠ステンレス製) SUS304
21. 鋼製書架及び物品棚	種 類 規格等 耐荷重による種類 ・鋼製書架 JIS S 1039による ・1種 ・2種 ・3種 ・鋼製物品棚 ・4種 ・5種 ・6種
22. 旗ざお	材種 ※アルミニウム合金製 ( ) 形状 ・テーパー式 ・同一断面 形式 ・ロープ式 ・ハンドル式 寸法 ( )
23. 旗ざお受金物	材種 ※ステンレス製 (市販品) SUS 304 ( )
24. 流し台ユニット	ステンレス流し台 仕様・寸法 ( 図示 ) コンロ台 ( ) 吊戸棚 ( ) 水切棚 ( )
25. 視覚障害者用誘導床材	施 工 箇 所 材 質 寸 法 備 考 階段 ・樹脂製又はせつ器製 ・300角 ( ) 難ゆう 黄色 ○ビニル床タイル ○300角 黄色 ・点字版 真ちゆう製 ・コンクリート製 ・300角 厚60 黄色
26. 既製フェンス	・ビニル被覆エクスバンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス ・鋼管フェンス ○ ( 図示 )
27. かざ箱	※鋼製市販品 ・30組用 ・60組用 ・120組用
28. 敷地境界標	種類 ※コンクリートブロック製 (市販品) ・花こう岩類の石材 (文字記号等入り)
29. 屋外掲示板	照明器具 ※あり ・なし 施 錠 ※あり ・なし
30. 車止め支柱	材種 ※ステンレス製 (上下式鎖内蔵型) ( ) 形状 ※スプリング付き ・スプリングなし
31. 新聞受・郵便受	( )
32. 木製家具	家具専門メーカーの製作品とする。
33. 収納・収納家具	合板類 ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ( ) ミディアムデンシティファイバーボード (MFD) 及びパーティクルボード ホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ( )
34. 施工中の安全管理	接着剤及び塗料の配布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分にに行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

22. ①. 路床材料	盛土の種類 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 (22.2.3) (表3.2.1) ※行わない ・行う (※乱した土 ・乱さない土) (22.2.5)
3. 路床締め度試験	※行わない ・行う (22.2.5)
4. 現場CBR試験	※行わない ・行う (22.2.5)
5. 路盤材料	※再生クラッシュランRC-40 (22.3.3) (表22.3.1) ・クラッシュランラグCS-40 ・クラッシュランC-40 ( )
6. アスファルト舗装	車道部の基層 ※なし ・あり (22.4.2) (表22.4.1) アスファルト ※再生アスファルト ・ストレートアスファルト (22.4.3) 加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4) (表22.4.4) 区分 ※一般地域 ・寒冷地域 表層 ※密粒度アスファルト混合物 (1.3) ・密粒度アスファルト混合物 (1.3 F) アスファルト混合物等の抽出試験 ※行わない ・行う (22.4.6)
7. コンクリート舗装	コンクリート舗装等に使用するコンクリートは「標仕」表22.5.11による。 (22.5.3) 早強セメント ※使用しない ・使用する コア採取厚さ試験 ・行う ・行わない (22.5.6)
8. カラー舗装	車道部 (22.6.2) (22.6.3) (表22.6.1) カラー舗装の種類 加熱系 ・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 ・図示 常温系 ・ニート工法 ・塗布工法 ・図示 常温系カラー舗装の下部 ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装 結合材による種類 ・図示 ( ) 車道部の基層の適用 ・適用しない ・適用する
9. 透水性777t舗装	歩道部 カラー舗装の種類 加熱系 ・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 ・図示 常温系 ・ニート工法 ・塗布工法 ・図示 常温系カラー舗装の下部 ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装 結合材による種類 ・図示 ( ) 車道部の基層の適用 ・適用しない ・適用する
10. ブロック系舗装	アスファルト混合物の抽出試験 ・行う ・行わない (22.7.6) (22.8.2) (22.8.3) 種 類 ・コンクリート平板舗装 ・インターロック型ブロック舗装 ( ) 厚 さ ※60 ※歩行部60 ※車道部80 ( ) ジオテキスタイル ・適用する (60g/m <sup>2</sup> ) ・適用しない
11. 区画線等	トラフィックペイント JIS K 5665 ※溶融型 (厚1.5) ・加熱型 (厚1.0程度) 区画線幅 ※150 ( ) ・身障者用駐車場スペース表示 (1500角) ・駐車場スペースナンバー表示 (350角)

工 事 内 容		建築	外構	植栽	電気	電話	昇降	給衛	空調	ガス	黒板量	備 考
機器の基礎	電気関係	屋内	○									電気と十分協議すること
		配電盤・制御盤の基礎	●									
		屋外	○									
		屋上	○									
		自家発電機の基礎 (アンカーボルトを除く)	○									
	機械関係	テレビアンテナの基礎 ( " )	○									機械と十分協議すること
		避雷針の基礎 ( " )	○									
		屋内設備	○									
		屋外設備 (架台、アンカーボルト含む)	○									
		屋上設備 (架台、アンカーボルト除く)	○									
特記した基礎												
開口部	梁、床、壁	●			●	●	○	●	●	○		
	貫通スリーブ	●			●	●	○	●	●	○		
	梁、床、壁	●										
	貫通部型枠	●										
	軽量鉄骨下地	●										
	壁・天井ボード類の切込み	●										
	埋込型分電盤、	○										
	端子盤等の型枠	○										
	上記開口部の補強	●										
	上記開口部の墨出し				●	●	○	●	●	○		
点検口	スリーブの穴埋め (型枠の穴埋めを含む)				●	●	○	●	●	○		
	OAフロア器具取付用	○										
	床、壁、天井	●										
	外壁面 (ダクト、チャンバーの接続用含む)	○										
	建具取付	○										
	空調用リターン	○										
	厨房											
	上記以外											
	換気扇の取付枠及びアルミパネル	○										
	ガラリー	壁換気扇 (ウエザーカーバー含む)								○		
天井換気扇 (ベントキャップ含む)									○			
排水トラップ含む								●				
オイルサービスタンクの防油堤									●			
自火発電用		○										
空調用		○										
床下水槽のマンホール蓋		●										
雨水		●										
屋外配水管		●						●				
雨水竖樋		●										
身障者用便所手すり	●											
はめ込み形洗面器用カウンター (前板共)	○											
ガスボンベ転倒防止用の鎖										○		
電気配管配線	機械設備機器付属の制御盤以降の配管配線 (接地共)											
	機械設備機器付属の制御盤と電源供給及び配管配線				○							
	機械設備自動制御と電気設備との電源供給				○							
	機械設備自動制御と電気設備との操作回路の渡り配管配線								○			
	天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの渡り配管				○							
	天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチとの渡り配線								●			
	天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチ								●			
	天井吊り型FCU、個別パッケージ、全熱交換器と操作スイッチ埋込ボックス				●							
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパー及び排煙口に至る配管配線				●							
	小便器用節水装置制御盤以降の配管配線								●			
自動ドア及び電動シャッターなどの制御部への電源供給				○								
自動ドア及び電動シャッターなどの制御部				○								
自動ドア及び電動シャッターなどの操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ					○							
防火扉レリーズ				●								
電極棒 (フロートスイッチ含む)								○				
配線ビット及び蓋	○											
パッケージエアコンの配線	別途機器などへの接続				○				●	○		
	室外機・室内機間の伝送線									●		
	室外機・室内機間の電源渡り線									●		
	室内機・リモコン間の配線									●		
	室内機・リモコン間の配管				●							
	リモコン埋込ボックス				●							
	室内機・集リモコン間の渡り伝送線									●		
	ガス漏れ探知機 (遮断弁連動)										○	
	OAフロア用配線器具											
	電気錠	○										
電気錠及び通電金具												
TENキー及び制御盤				○								
エレベーター出入口三方枠 (金属製)							○				大理石のみ建築工事	
シャワーユニット (バスユニット)	○											
ガス給湯器リモコン用ケーブル								○		○		
ガス給湯器電線管及びボックス					○							
消火栓始動器 (起動装置)					○							
畳工事											○	
黒板工事	下地補強	●										
	黒板・白板・掲示板	●										○
植栽工事				●								

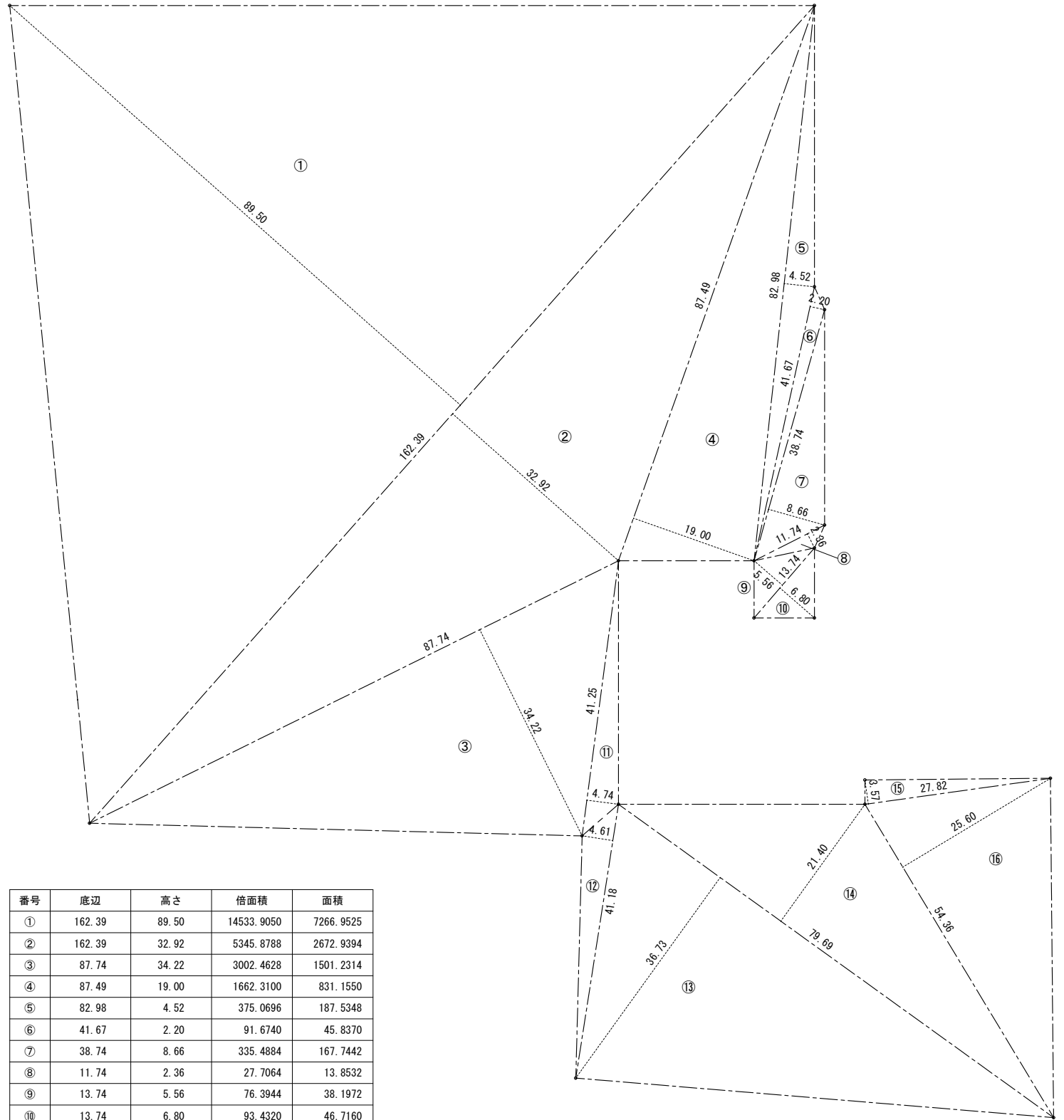






附近見取図

工事場所：津屋崎中学校  
住所：福岡県福津市津屋崎1丁目5-16



番号	底辺	高さ	倍面積	面積
①	162.39	89.50	14533.9050	7266.9525
②	162.39	32.92	5345.8788	2672.9394
③	87.74	34.22	3002.4628	1501.2314
④	87.49	19.00	1662.3100	831.1550
⑤	82.98	4.52	375.0696	187.5348
⑥	41.67	2.20	91.6740	45.8370
⑦	38.74	8.66	335.4884	167.7442
⑧	11.74	2.36	27.7064	13.8532
⑨	13.74	5.56	76.3944	38.1972
⑩	13.74	6.80	93.4320	46.7160
⑪	41.25	4.74	195.5250	97.7625
⑫	41.18	4.61	189.8398	94.9199
⑬	79.69	36.73	2927.0137	1463.5068
⑭	79.69	21.40	1705.3660	852.6830
⑮	27.82	3.57	99.3174	49.6587
⑯	54.36	25.60	1391.6160	695.8080
合計				16,026.4996
敷地面積				16,026.49m <sup>2</sup>

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

附近見取図・敷地求積図

日付

縮尺 A1: S=1/400  
A3: S=1/800

図面番号

A - 07

■設計概要

工事名称	津屋崎中学校校舎増築1期工事
地名地番	福津市津屋崎1丁目566-1の一部、500-1、566-109
区域区分	福津市津屋崎2丁目566-108の一部
用途地域	都市計画区域内（区域区分非設定）
防火地域	第1種住居地域、容積率：200%、建蔽率：60%
防火地区	法第22条地域
地域地区	高度地区(12m)
敷地面積	16,026.49㎡
主要用途	中学校
工事種別	増築工事、改修工事、解体工事
構造規模	S造3階建て(塔屋付)一部RC造平屋、耐火建築物
延べ面積	2,243.81㎡
建築面積	901.16㎡（オープン渡り廊下：53.52㎡を含む）
工期予定	※現場説明書参照

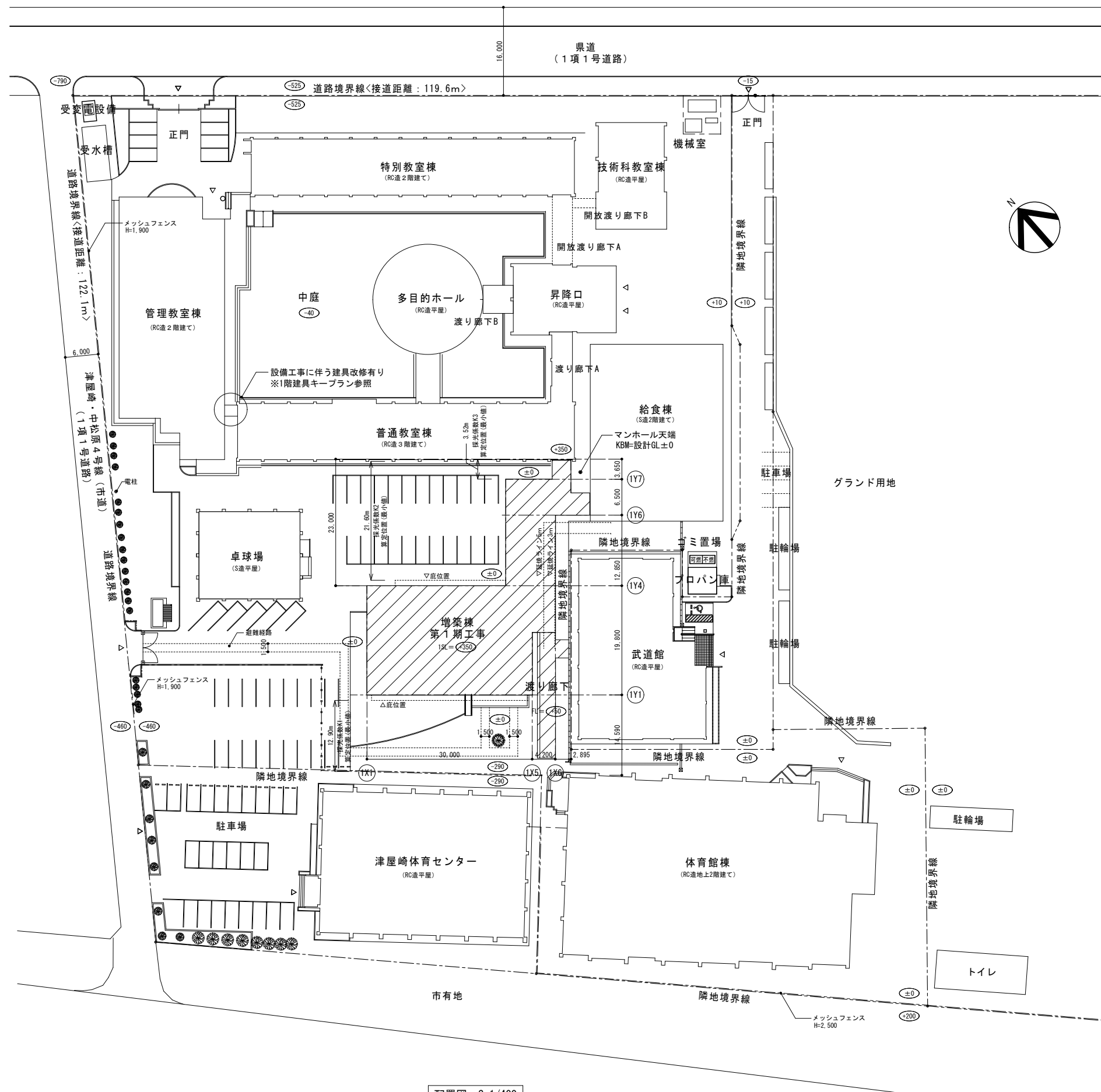
増築建物

該当建物	建築面積	延べ面積	備考
増築棟	847.64㎡	2,243.81㎡	今回申請建物
渡り廊下	53.52㎡	-	今回申請建物
小計(申請部分)	901.16㎡	2,243.81㎡	

既存建物

該当建物	建築面積	延べ面積	備考
管理教室棟	944.99㎡	1,727.51㎡	
特別教室棟	669.97㎡	1,170.00㎡	
普通教室棟	681.23㎡	1,883.00㎡	
多目的ホール	397.94㎡	308.80㎡	
昇降口	254.62㎡	228.98㎡	
技術科教室棟	274.56㎡	232.14㎡	
給食棟	818.15㎡	1,563.20㎡	
卓球場	287.99㎡	285.74㎡	
受水槽	41.16㎡	41.16㎡	
プロバン庫	23.27㎡	23.27㎡	
ゴミ置場	6.60㎡	6.60㎡	
機械室	7.30㎡	7.30㎡	
体育館棟	1,823.67㎡	1,996.72㎡	
渡り廊下A	44.80㎡	44.80㎡	
渡り廊下B	28.60㎡	28.60㎡	
解放渡り廊下・B	51.82㎡	-	
小計(申請以外)	6,356.67㎡	9,547.82㎡	
合計	7,257.83㎡	11,791.63㎡	
建蔽率	45.29 %	< 60 %	
容積率	73.58 %	< 200 %	

改修工事	既存普通教室棟及び給食棟の1階接続部分
解体工事	既存屋外倉庫、既存駐輪場、既存渡り廊下



特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

設計概要・配置図

日付

縮尺 A1 : S=1/400  
A3 : S=1/800

図面番号

A - 08

■既存建物

区分	階	管理教室棟 (RC造2階建)	特別教室棟 (RC造2階建)	普通教室棟 (RC造3階建)	多目的ホール棟 (RC造1階建)	昇降口棟 (RC造1階建)	技術科教室棟 (RC造1階建)	給食棟 (S造2階建)	卓球場 (S造1階建)	受水槽棟 (RC造1階建)	プロパン庫棟 (CB造1階建)	ゴミ置場棟 (S造1階建)	機械室棟 (RC造1階建)	体育館棟 (RC造地上2階建)	渡り廊下棟A (S造1階建)	渡り廊下棟B (S造1階建)	解放渡り廊下AB (S造1階建)	合計
床面積	B1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.62	-	-	-	7.62
	1	813.45	585.00	616.28	308.80	228.98	232.14	780.20	285.74	41.16	23.27	3.30×2	7.30	1,679.65	44.80	28.60	-	5,681.97
	2	914.06	585.00	616.28	-	-	-	783.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,207.79
	3	-	-	616.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	616.28
	PH	-	-	34.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34.16
合計		1,727.51	1,170.00	1,883.00	308.80	228.98	232.14	1,563.20	285.74	41.16	23.27	6.60	7.30	1996.72	44.80	28.60	-	9,547.82
建築面積	本体	914.06	585.00	616.28	308.80	228.98	232.14	818.15	285.74	41.16	23.27	6.60	7.30	1774.08	44.80	28.60	45.5+6.32 =51.82	
	庇	30.93	84.97	64.95	89.14	25.64	42.42	-	2.25	-	-	-	-	49.59	-	-	-	
	合計	944.99	669.97	681.23	397.94	254.62	274.56	818.15	287.99	41.16	23.27	6.60	7.30	1,823.67	44.80	28.60	51.82	6,356.67
最高高さ		11,000		17,000		9,930	6,530	11,550	5,300					14,500				

■増築建物

区分	階	既存建物合計	増築棟：1期工事 (S造3階建)	解放渡り廊下D (7F造1階建：既製品)	合計
床面積	B1	7.62	-	-	7.62
	1	5,681.97	847.64	-	6,529.61
	2	3,207.79	678.04	-	3,885.83
	3	616.28	678.04	-	1,294.32
	PH	34.16	40.09	-	74.25
合計	9,547.82	2,243.81	-	11,791.63	
建築面積	本体		847.64	53.52	901.16
	庇		-	-	-
	合計	6,356.67	847.64	53.52	7,257.83
最高高さ			16,217	2,720	

増築棟：1期工事 求積表

番号	算式	面積
①	30.00 x 19.80	594.0000
②	4.20 x 8.44	35.4480
③	9.00 x 5.40	48.6000
④	9.00 x 13.95	125.5500
⑤	2.80 x 6.50	18.2000
⑥	3.575 x 3.81	13.6207
⑦	3.35 x 3.65	12.2275
⑧	4.75 x 8.44	40.0900

※⑥の区画室の床面積は、分離されるこの建築物の部分の両方に含める。

解放渡り廊下D 求積表

番号	算式	面積
A	2.40 x 20.50	49.2000
B	1.80 x 2.40	4.3200

増築棟：1期工事 床面積表

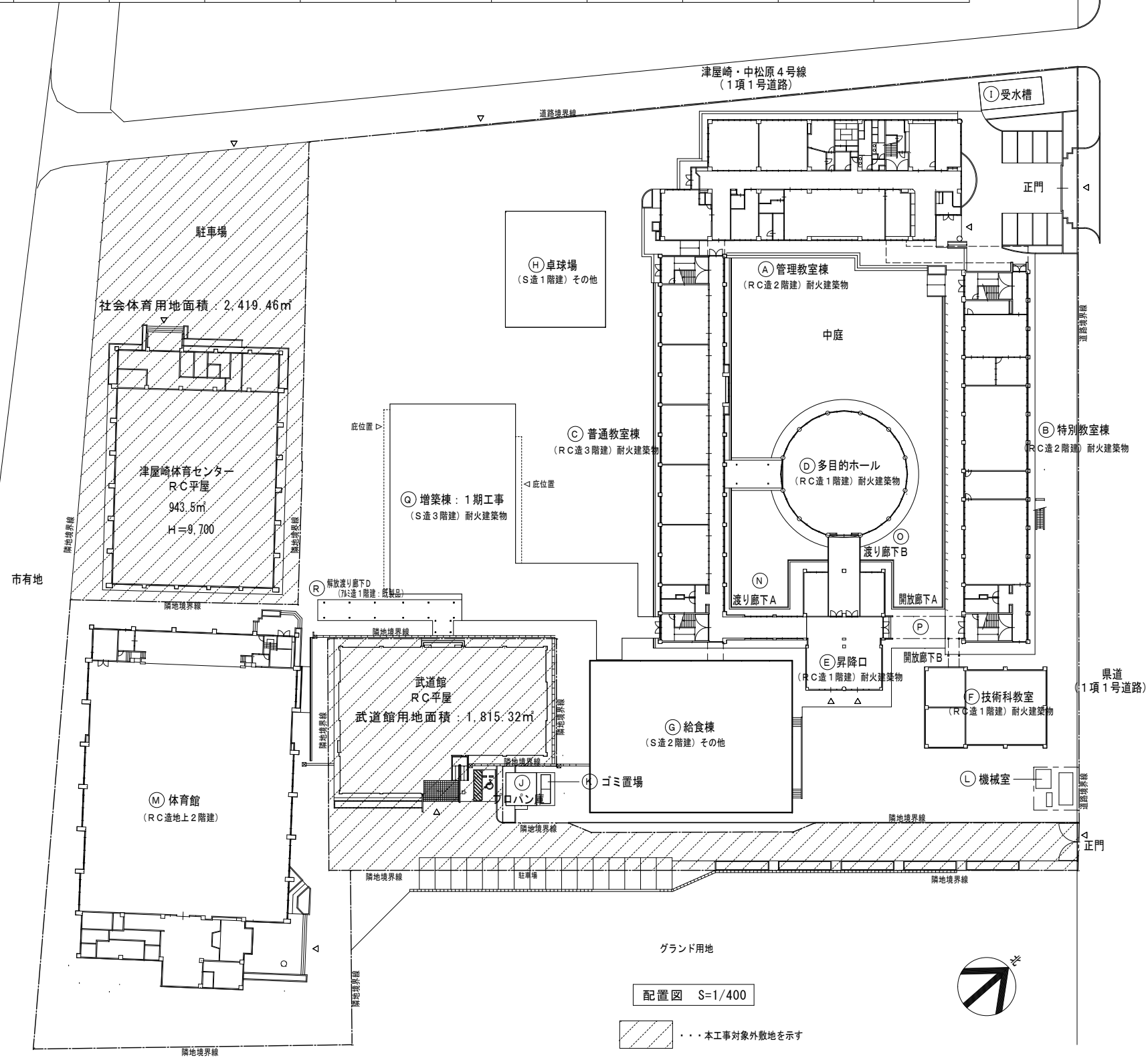
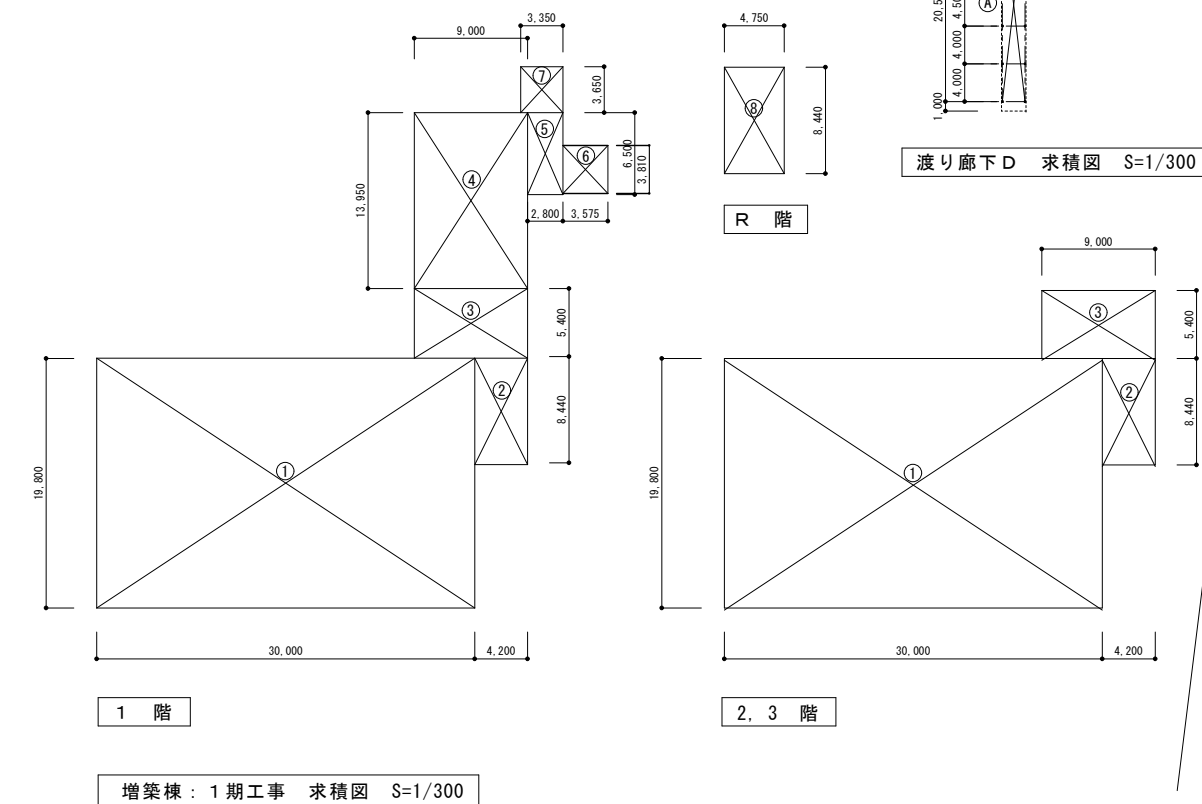
階	算式	面積
1	①～⑦	847.64
2	①～③	678.04
3	①～③	678.04
PH	⑧	40.09
合計		2,243.81

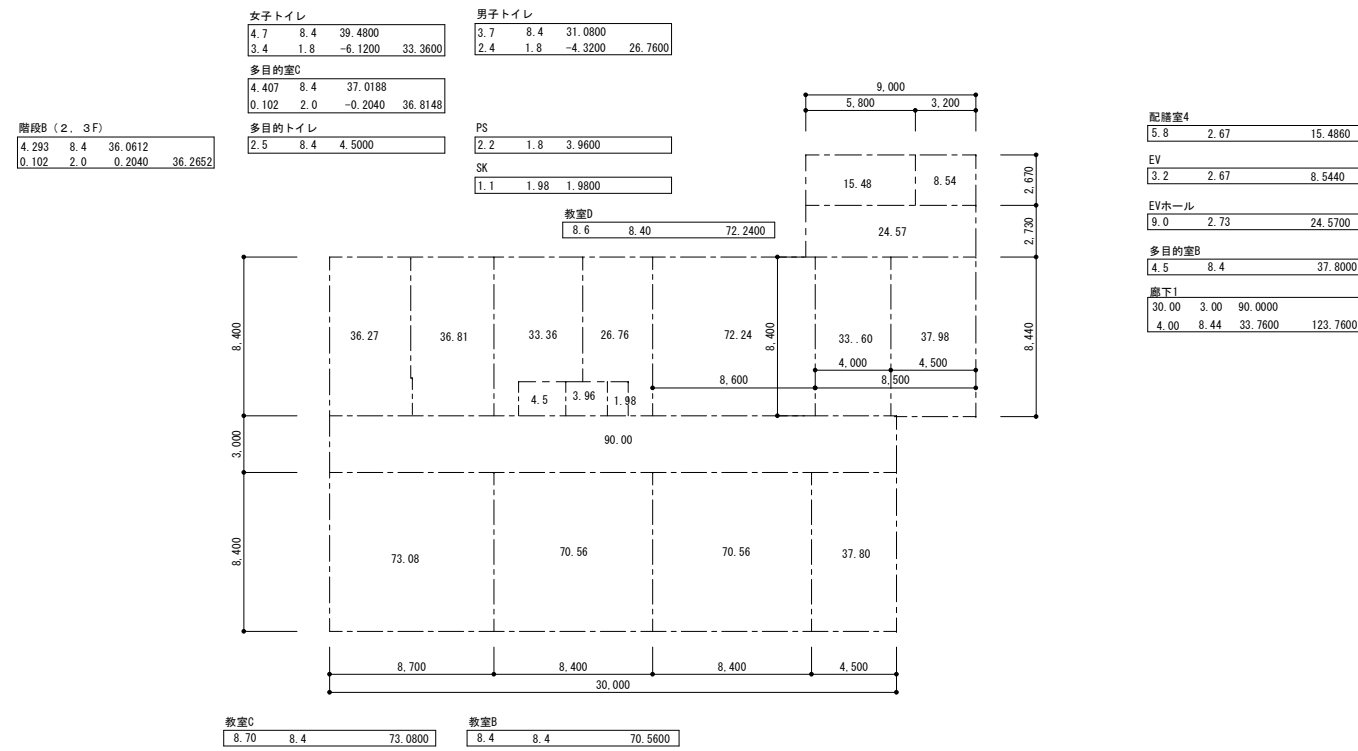
増築棟：1期工事 建築面積表

算式	面積
①～⑦	847.64

解放渡り廊下D 建築面積表

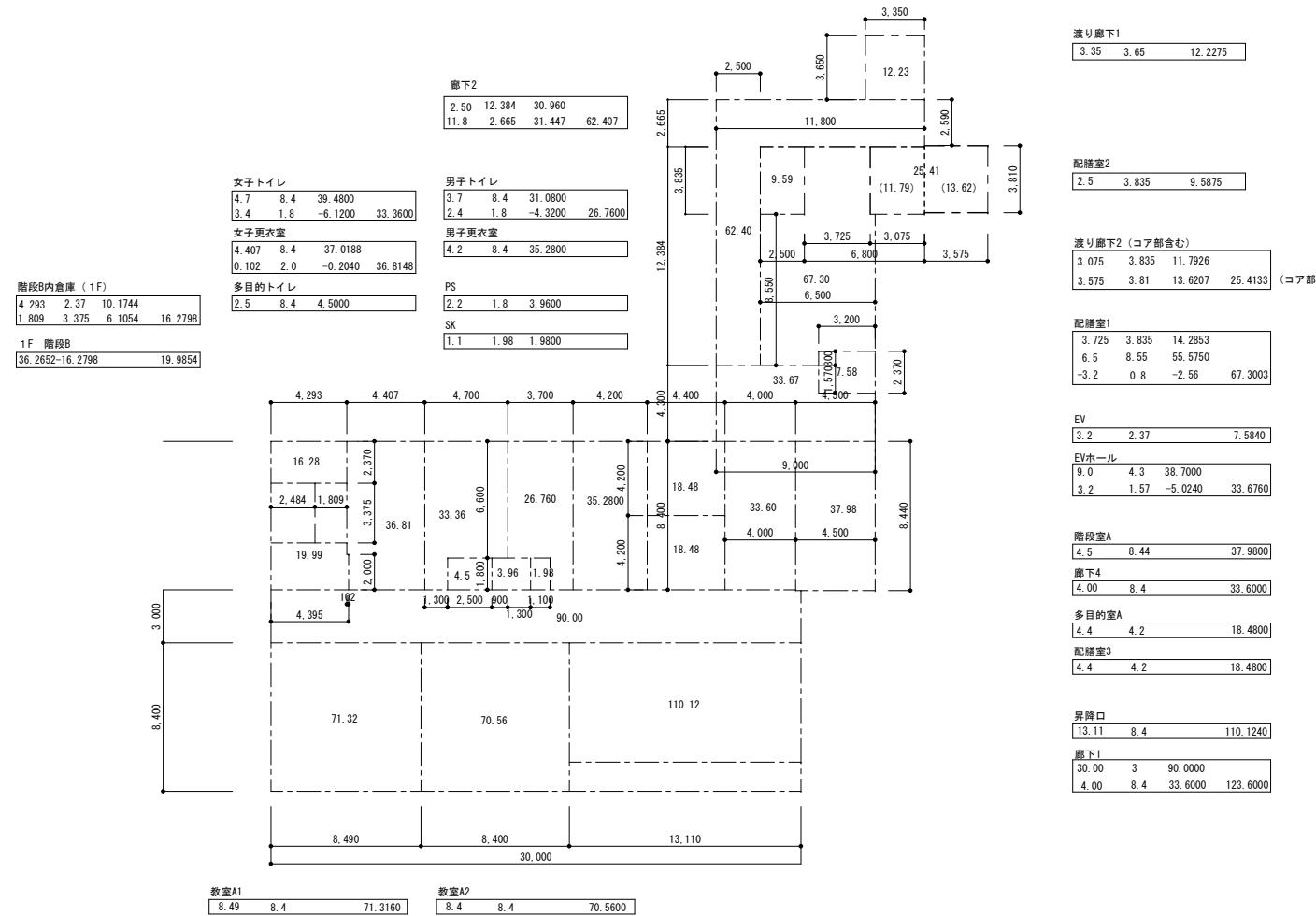
算式	面積
A + B	53.52





階	室名	床面積
1階	普通教室A1	71.32
	普通教室A2	70.56
	昇降口	110.12
	廊下1	123.60
	階段室B	19.99
	倉庫	16.28
	女子更衣室	36.81
	女子トイレ	33.36
	多目的トイレ	4.50
	PS	3.96
	SK	1.98
	男子トイレ	26.76
	男子更衣室	35.28
	多目的室A	18.48
	配膳室3	18.48
	階段室A	37.98
	EVホール1	33.67
	EV	7.58
	配膳室1	67.30
	配膳室2	9.59
渡り廊下1	12.23	
渡り廊下2	25.41	
廊下2	62.40	

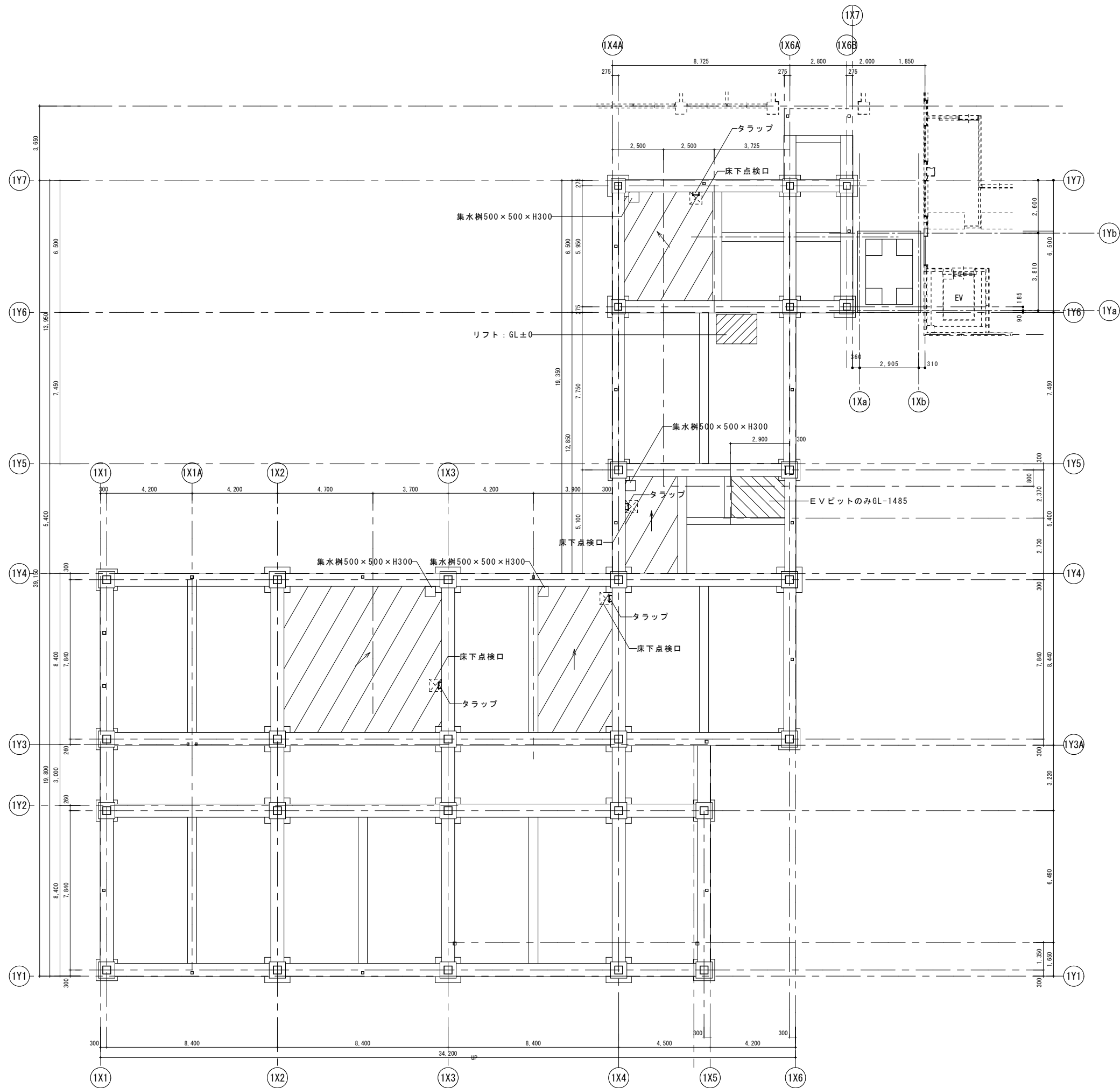
階	室名	床面積
2階	普通教室B	70.56
	普通教室B	70.56
	普通教室C	73.08
	普通教室D	72.24
	多目的室B	37.80
	階段B	36.27
	多目的室C	36.81
	女子トイレ	33.36
	多目的トイレ	4.50
	PS	3.96
	SK	1.98
	男子トイレ	26.76
	廊下3	123.60
	階段A	37.98
配膳室4	15.49	
EVホール2	24.57	
EV	8.54	



階	室名	床面積
3階	普通教室B	70.56
	普通教室B	70.56
	普通教室C	73.08
	普通教室D	72.24
	多目的室B	37.80
	階段B	36.27
	多目的室C	36.81
	女子トイレ	33.36
	多目的トイレ	4.50
	PS	3.96
	SK	1.98
	男子トイレ	26.76
	廊下3	123.60
	階段A	37.98
配膳室4	15.49	
EVホール2	24.57	
EV	8.54	

階	室名	床面積
R階	階段室B	40.09





地下ピット平面図 S=1/100

凡例



ピット (GL-1500)

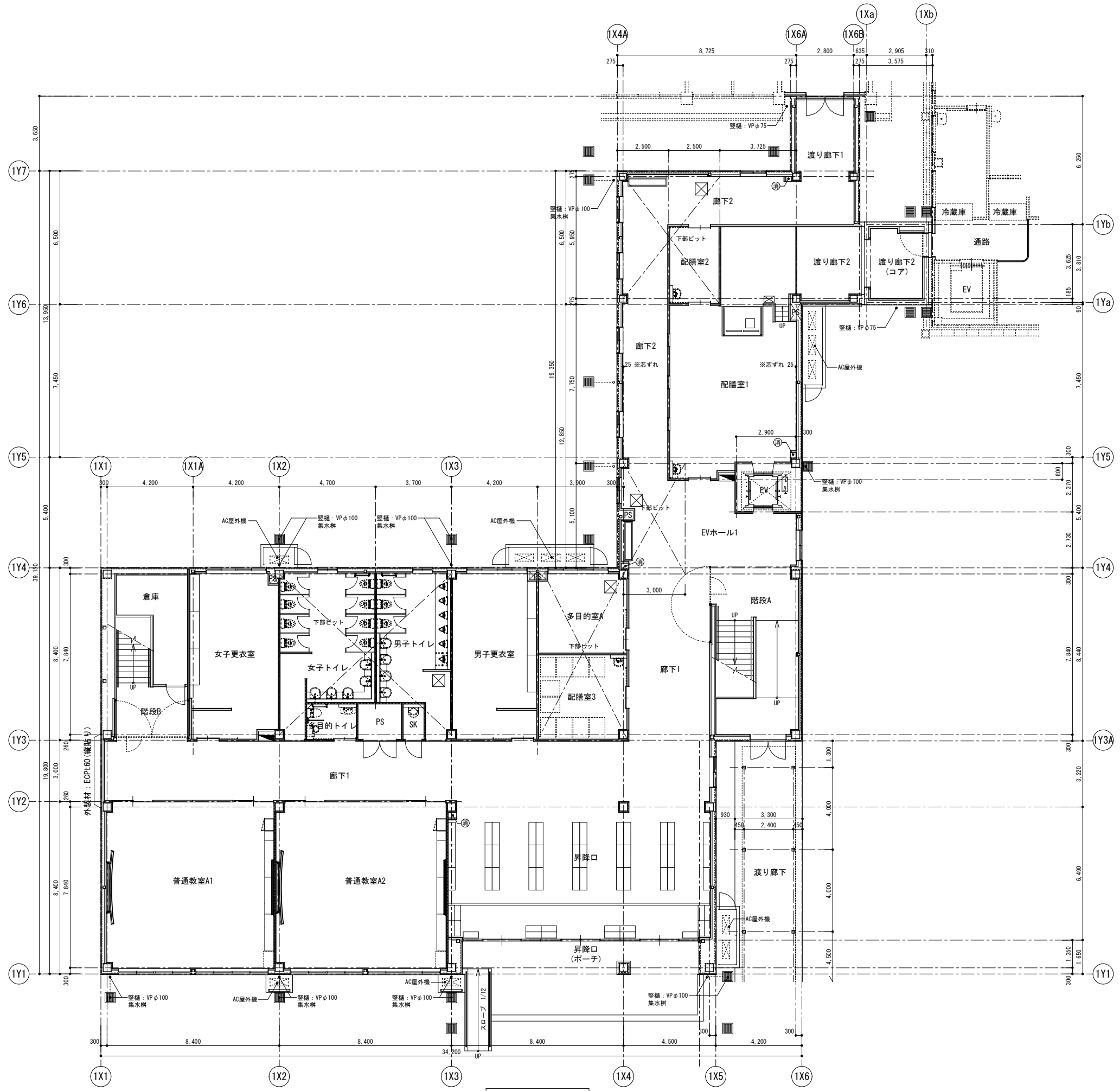
特記事項  
 1層スラブ下には断熱材A〔押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b t25〕を敷設する。  
 ピットの断熱については+450の折下げを行う

工事名称  
 津屋崎中学校校舎増築1期工事

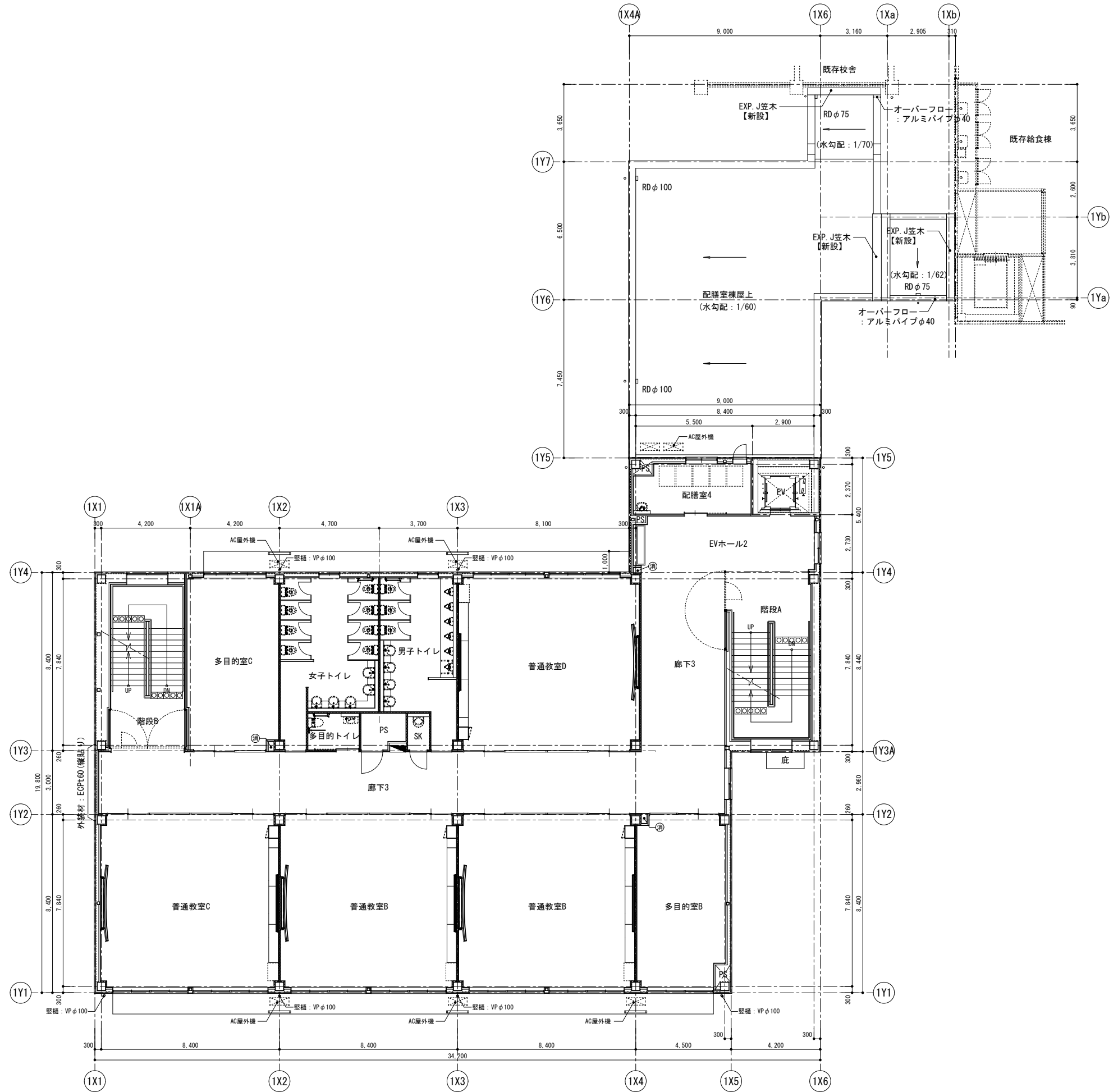
図面名称  
 地下ピット平面図

日付  
 縮尺 A1: S=1/100  
 A3: S=1/200

図面番号  
 A - 12

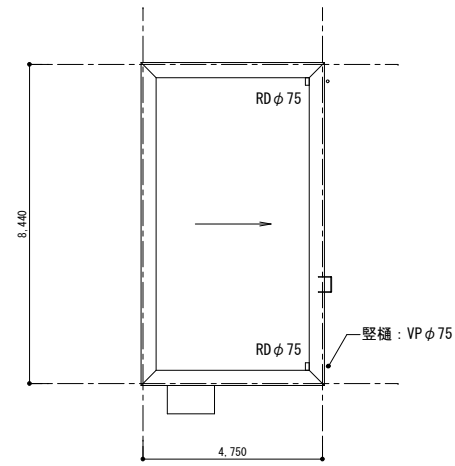


1階平面図 S=1/100

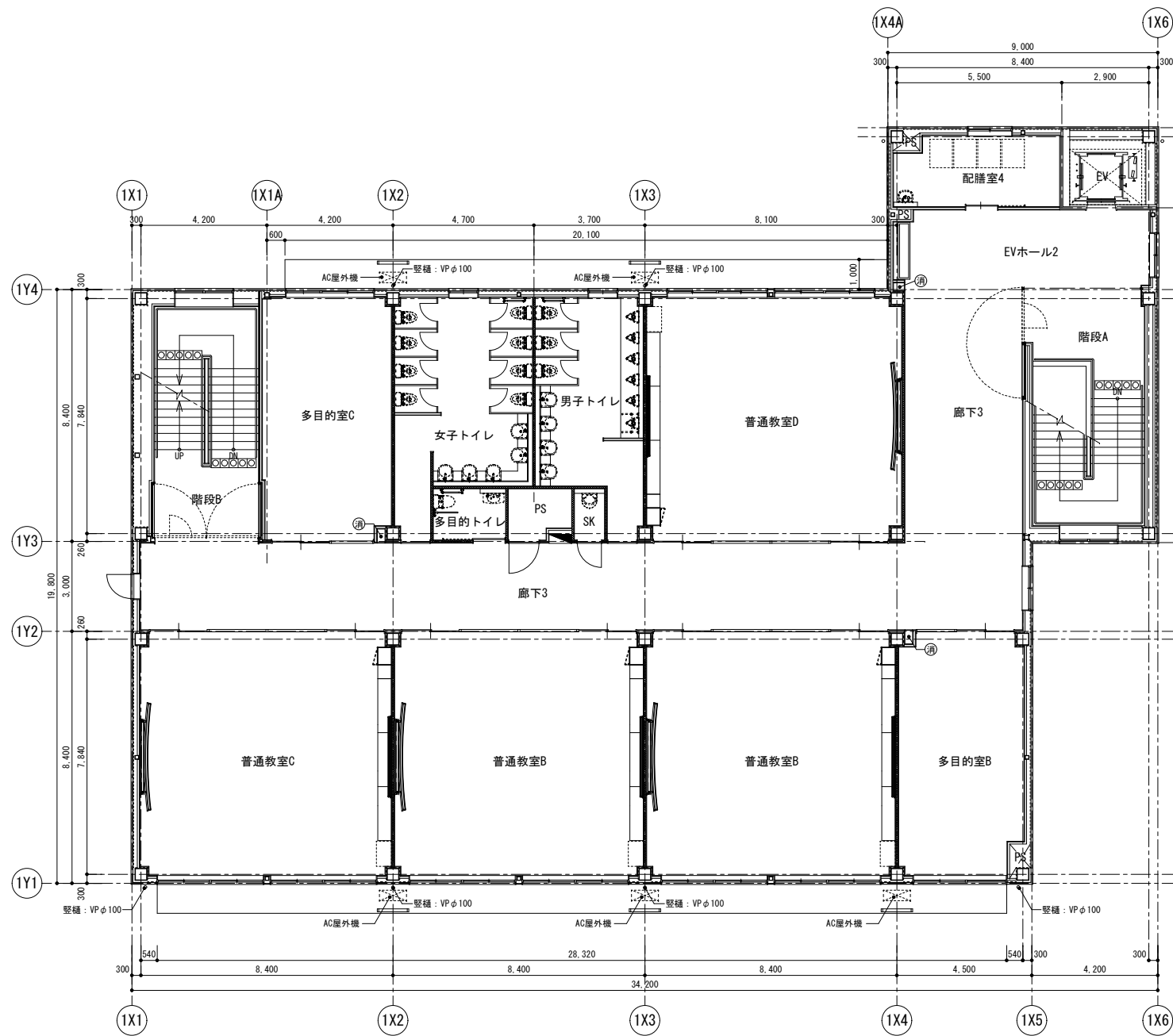


2階平面図 S=1/100

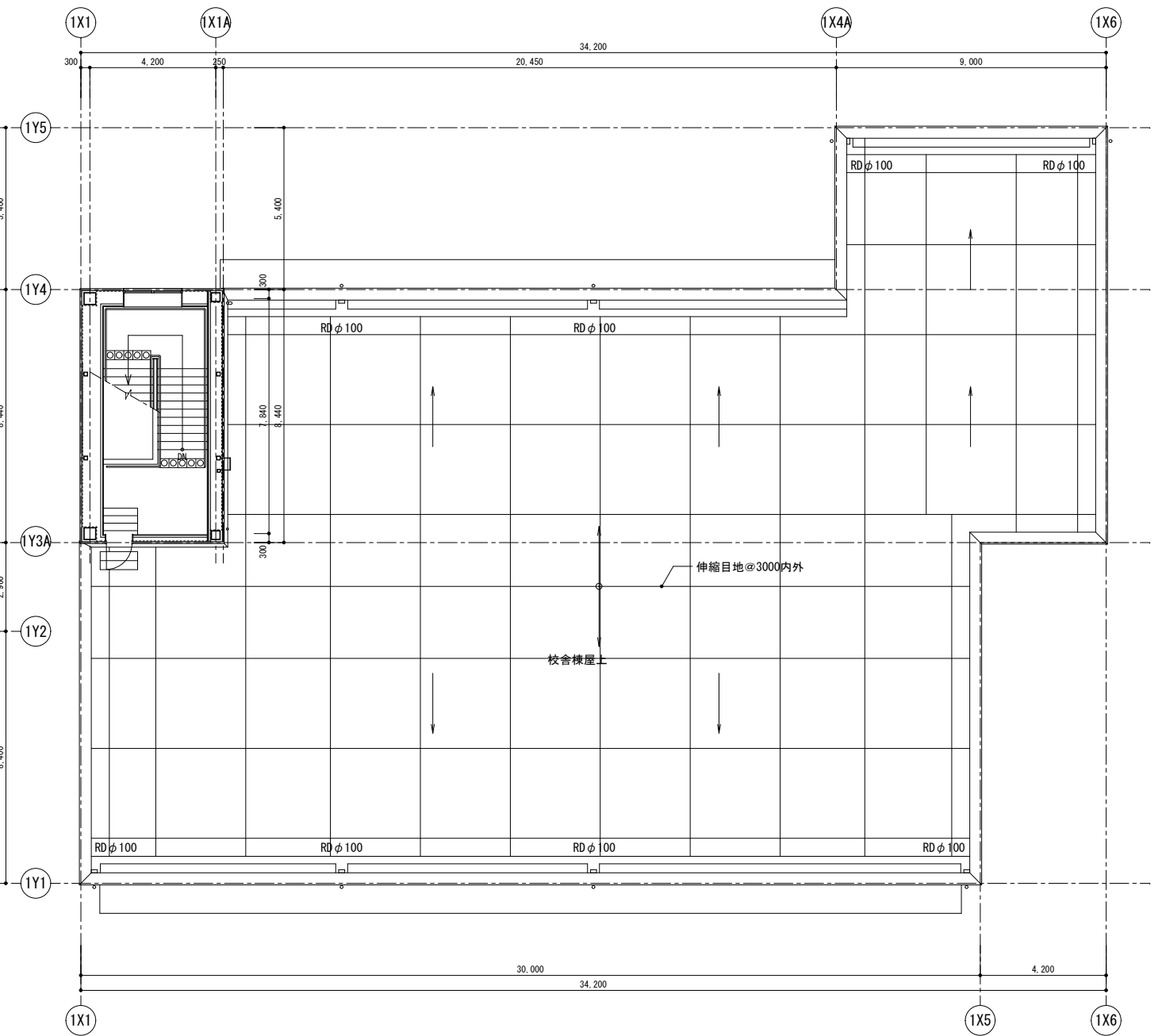
特記事項	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 2階平面図	日付 縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	図面番号 A - 14
------	------------------------	---------------	-------------------------------------	----------------



塔屋屋根平面図 S=1/100



3階平面図 S=1/100



R階平面図 S=1/100

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

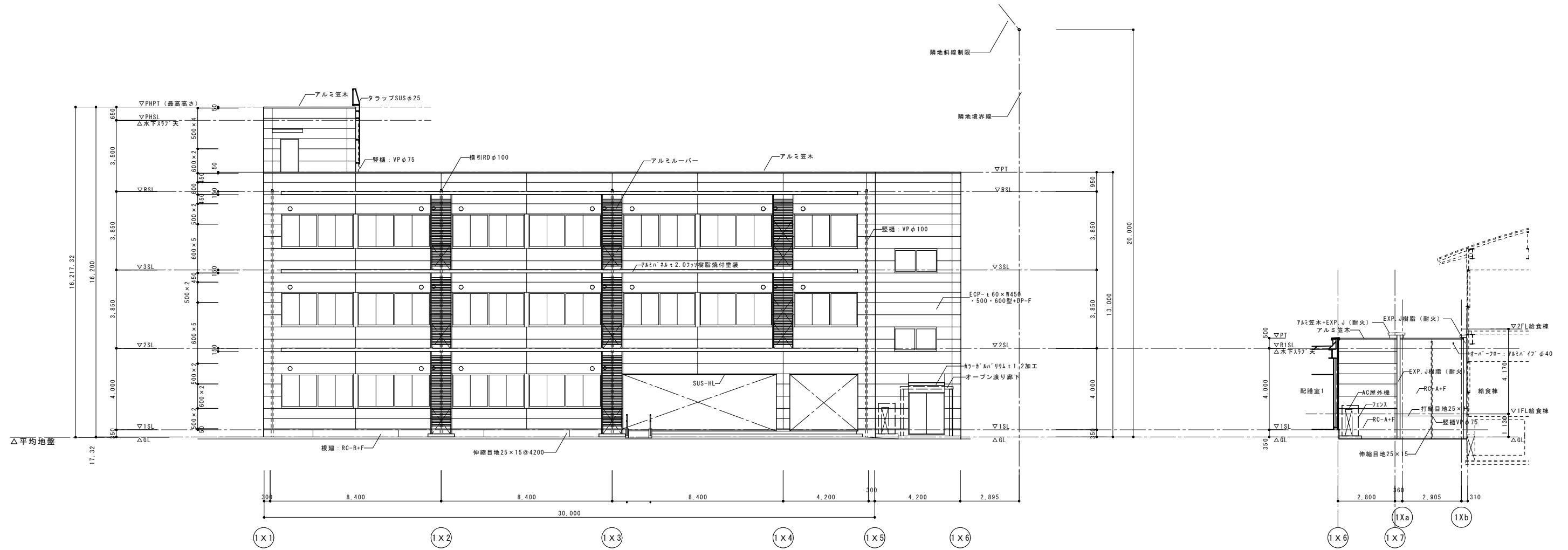
3階・R階平面図

日付

縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

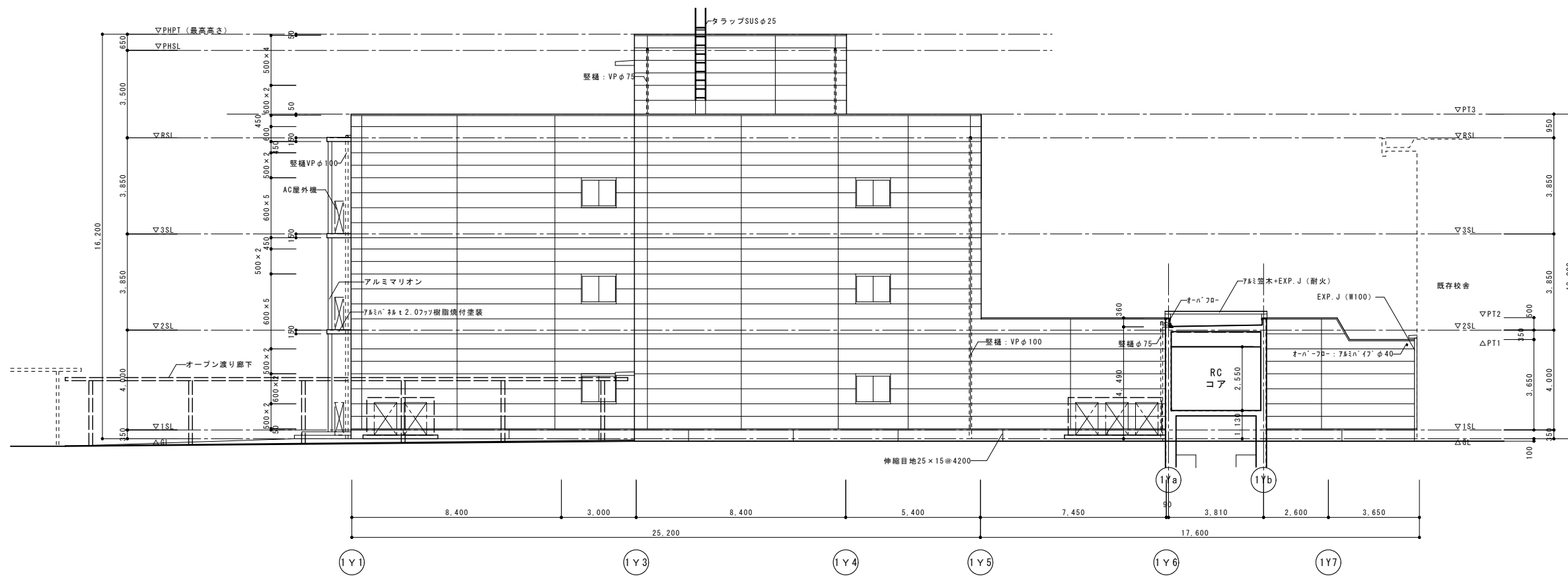
図面番号

A - 15



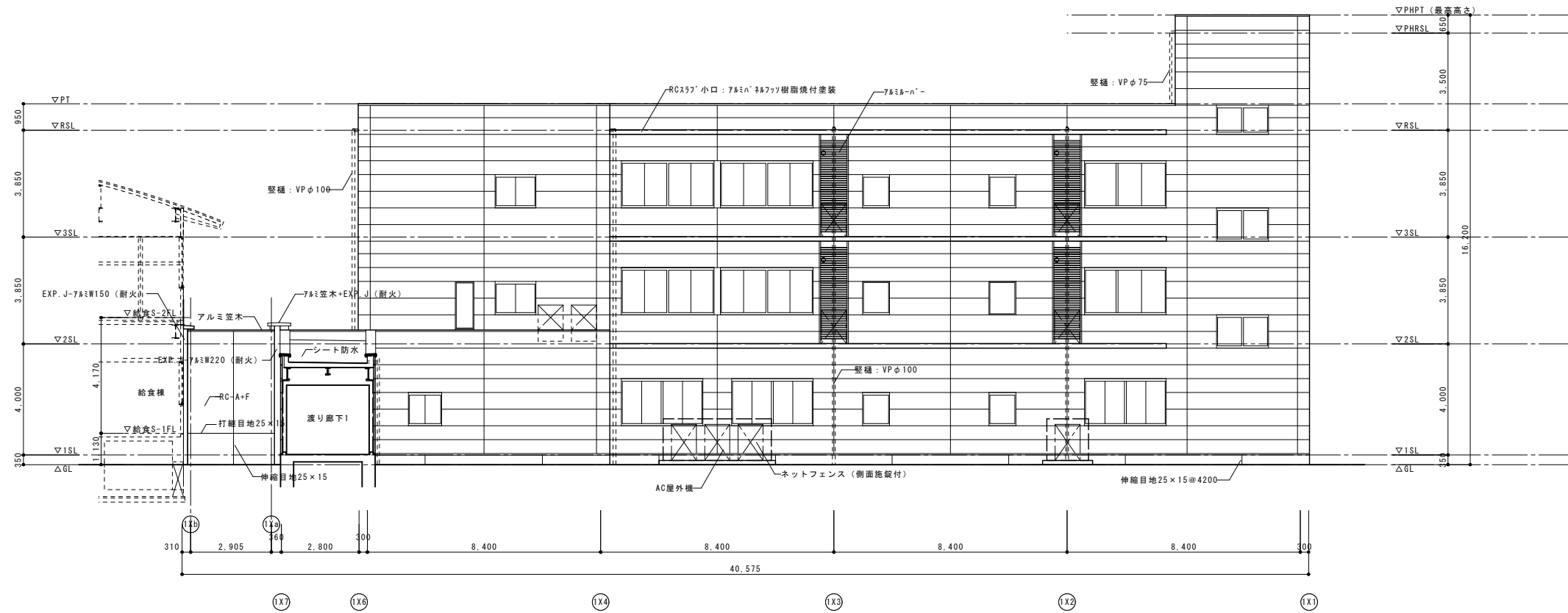
南側 立面図 S=1/100

渡り廊下2 南側 立面図 S=1/100

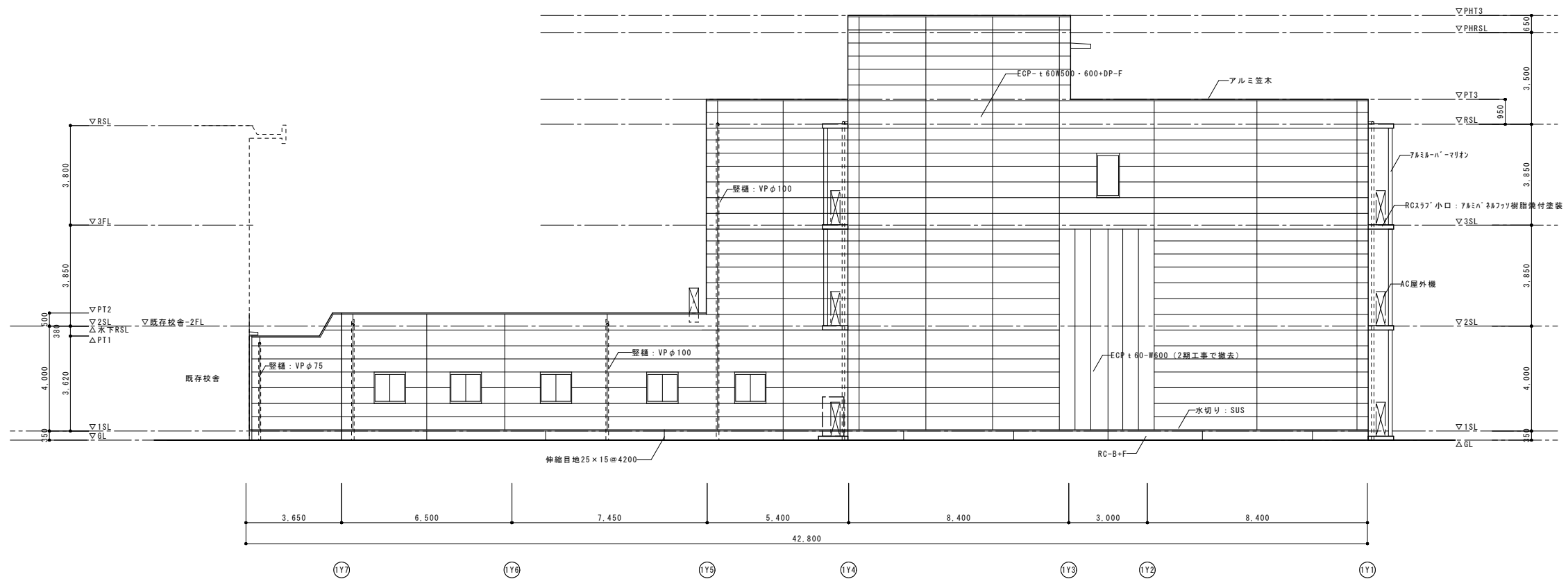


東側 立面図 S=1/100

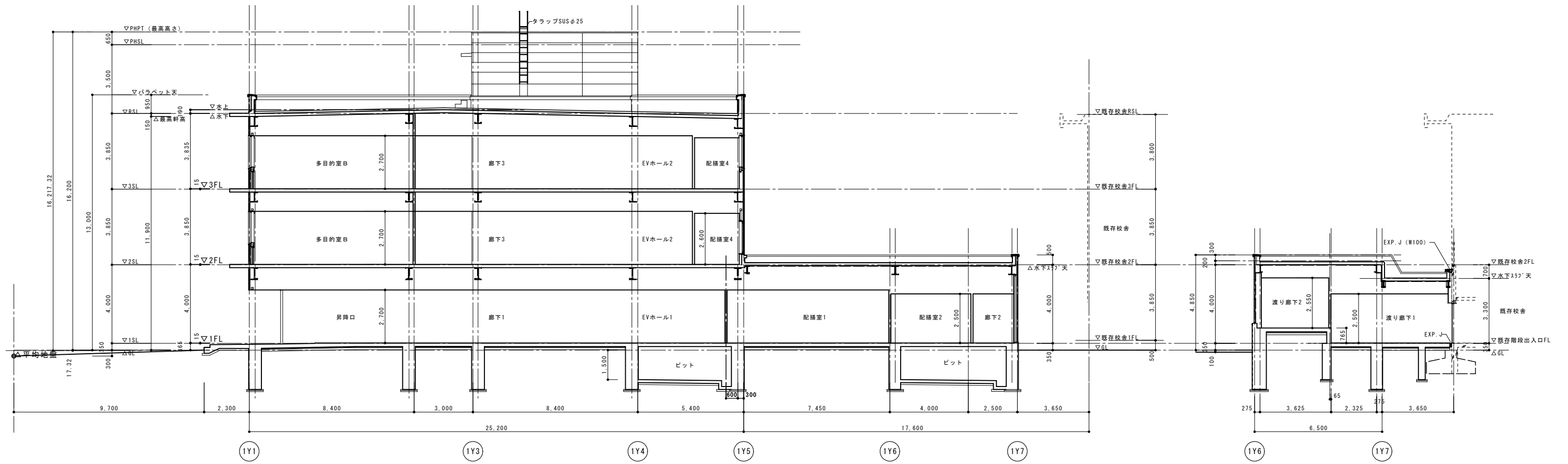
特記事項	工事名称	図面名称	日付	図面番号
	津屋崎中学校校舎増築1期工事	立面図(1)	縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	A - 16



北側 立面図 S=1/100

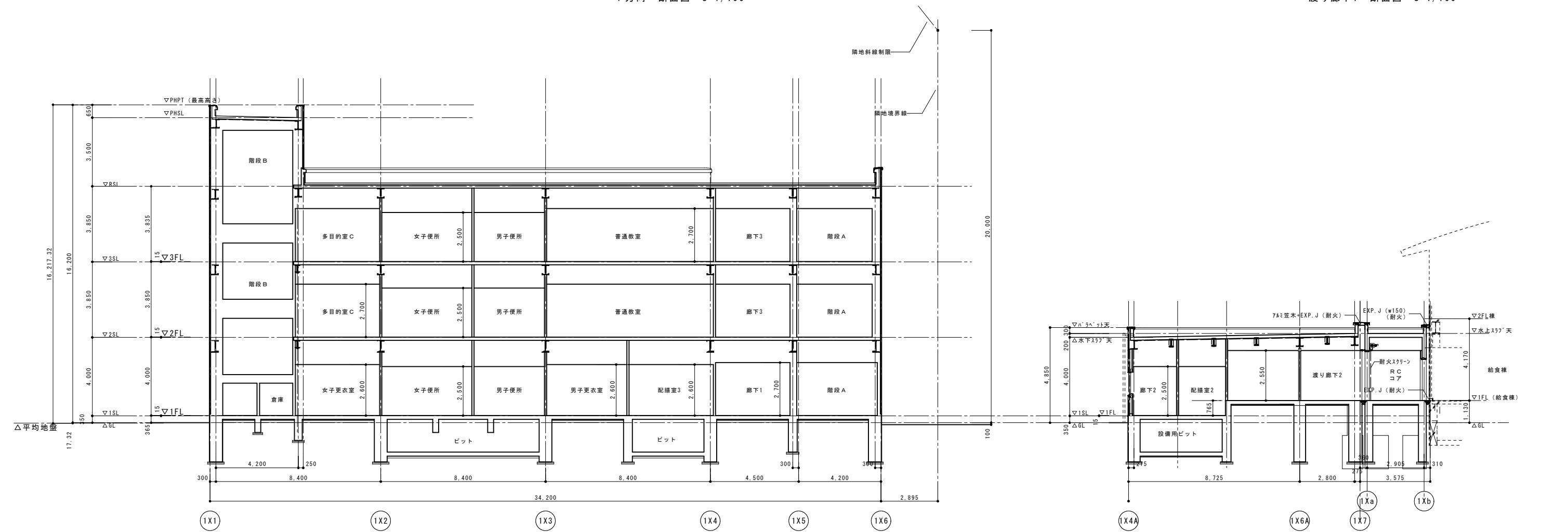


西側 立面図 S=1/100



Y方向 断面図 S=1/100

渡り廊下1 断面図 S=1/100

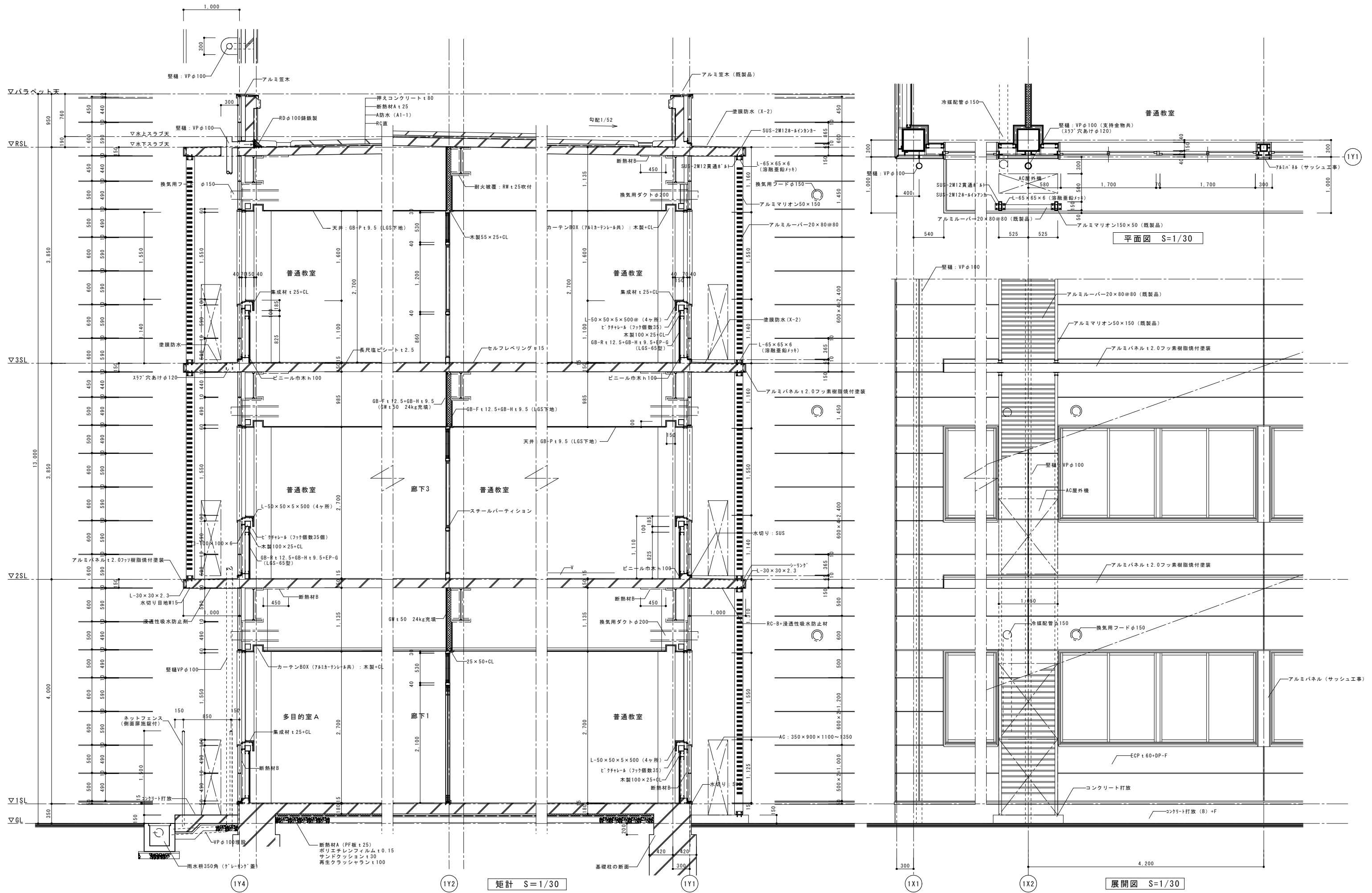


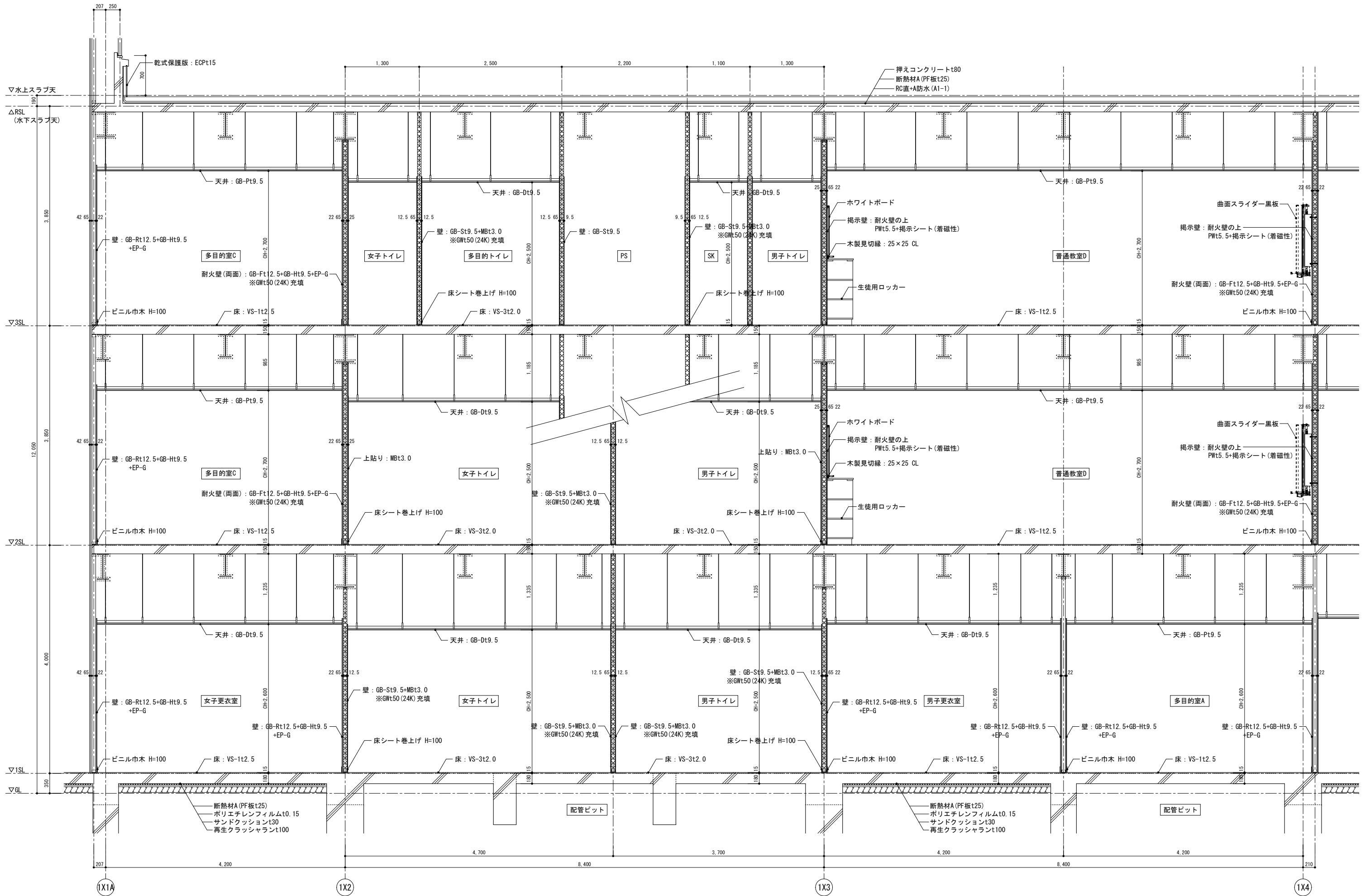
※平均地盤：GL-17.72

X方向 断面図 S=1/100

渡り廊下2 断面図 S=1/100

特記事項	工事名称	図面名称	日付	図面番号
	津屋崎中学校校舎増築1期工事	断面図	縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	A - 18





特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

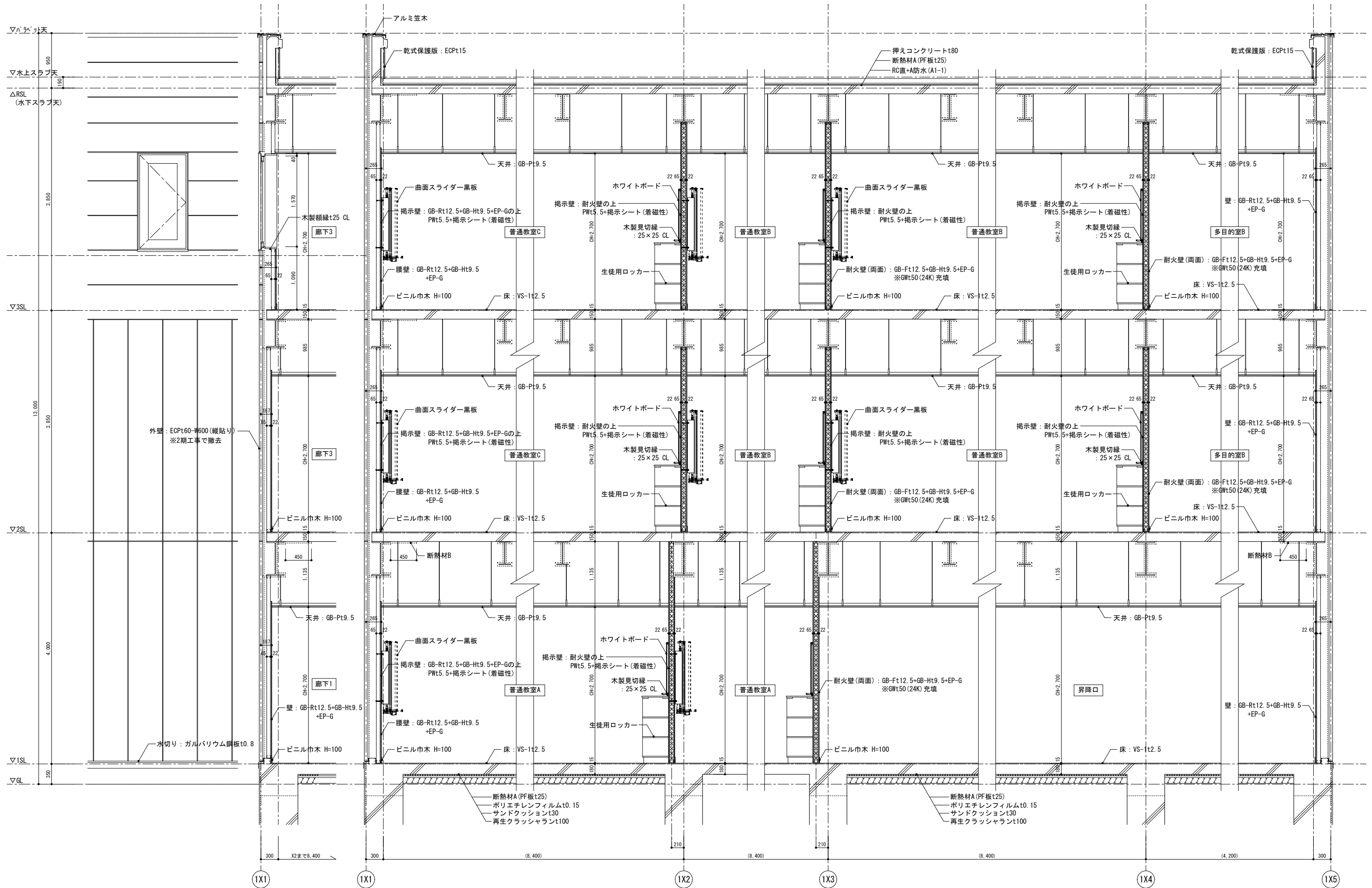
矩計図(2)

日付

縮尺 A1: S=1/30  
A3: S=1/60

図面番号

A - 20



特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

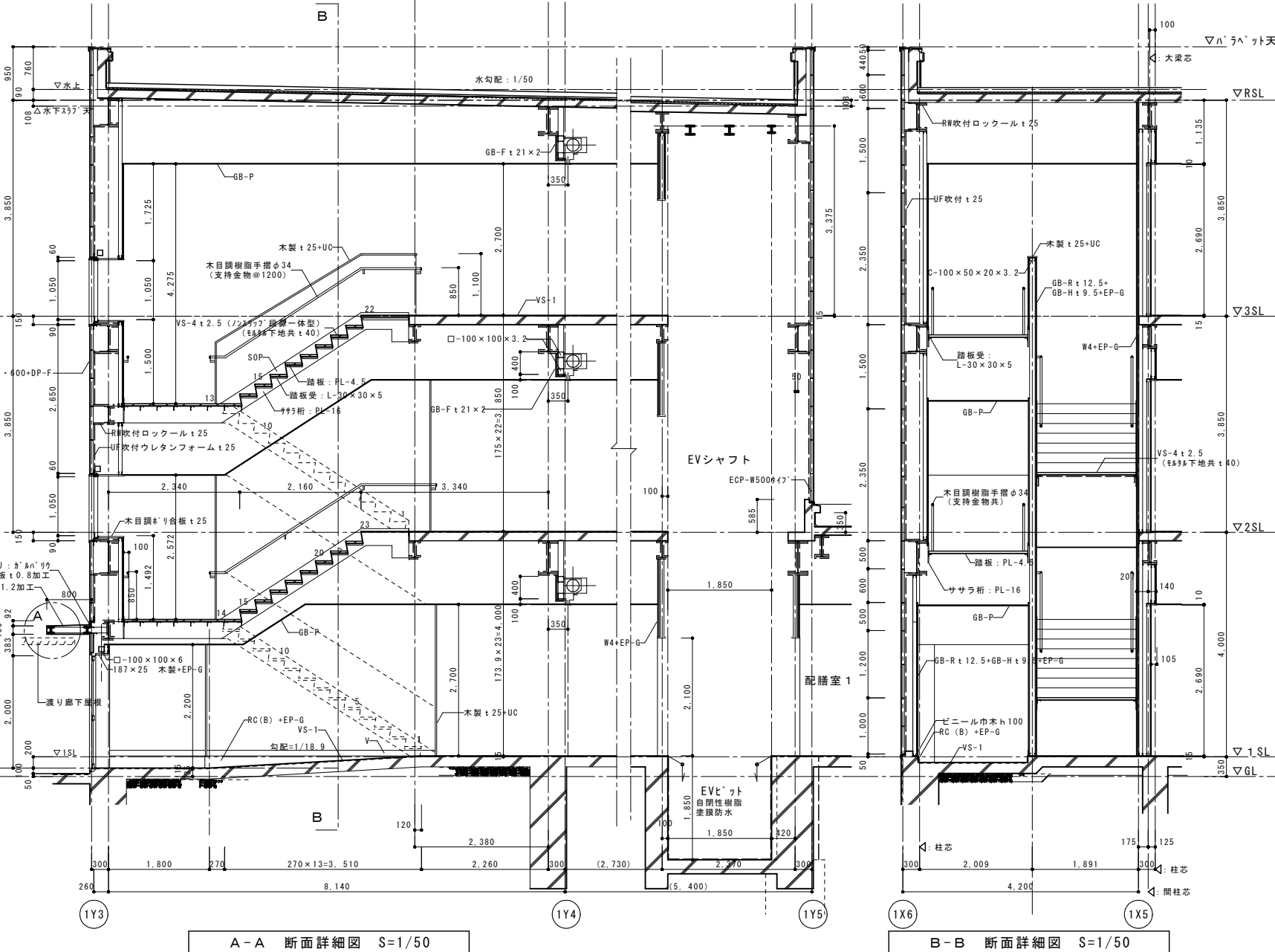
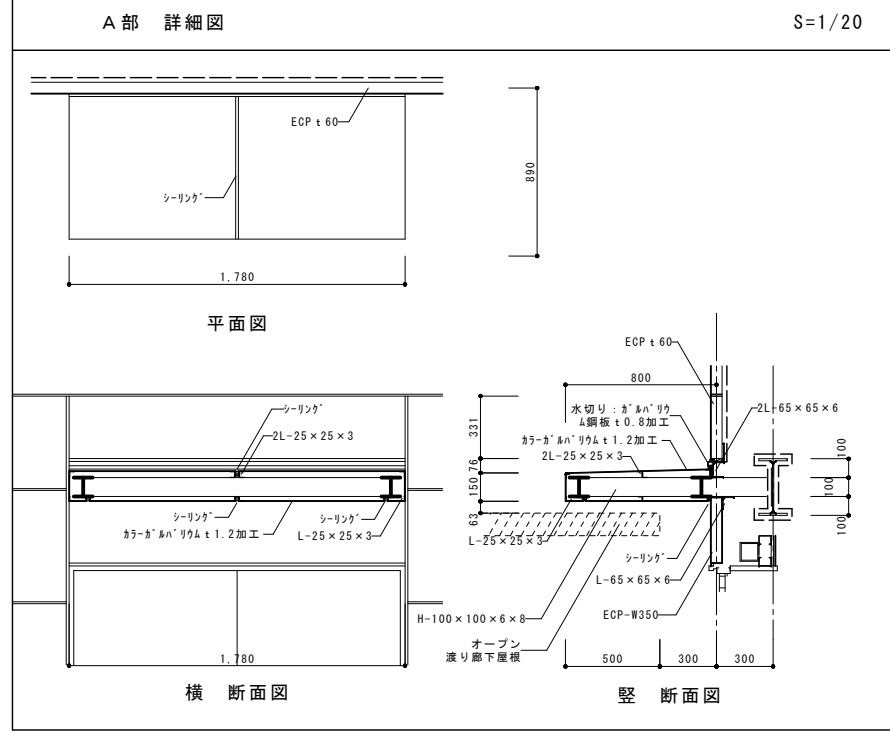
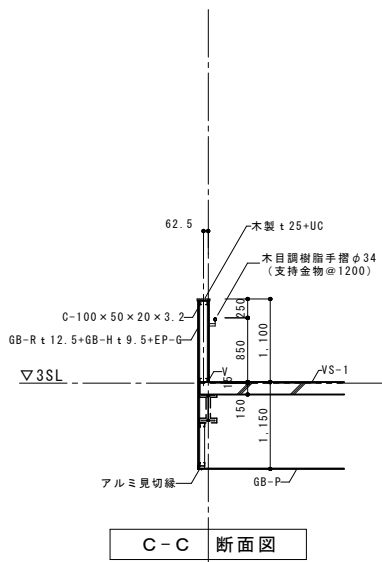
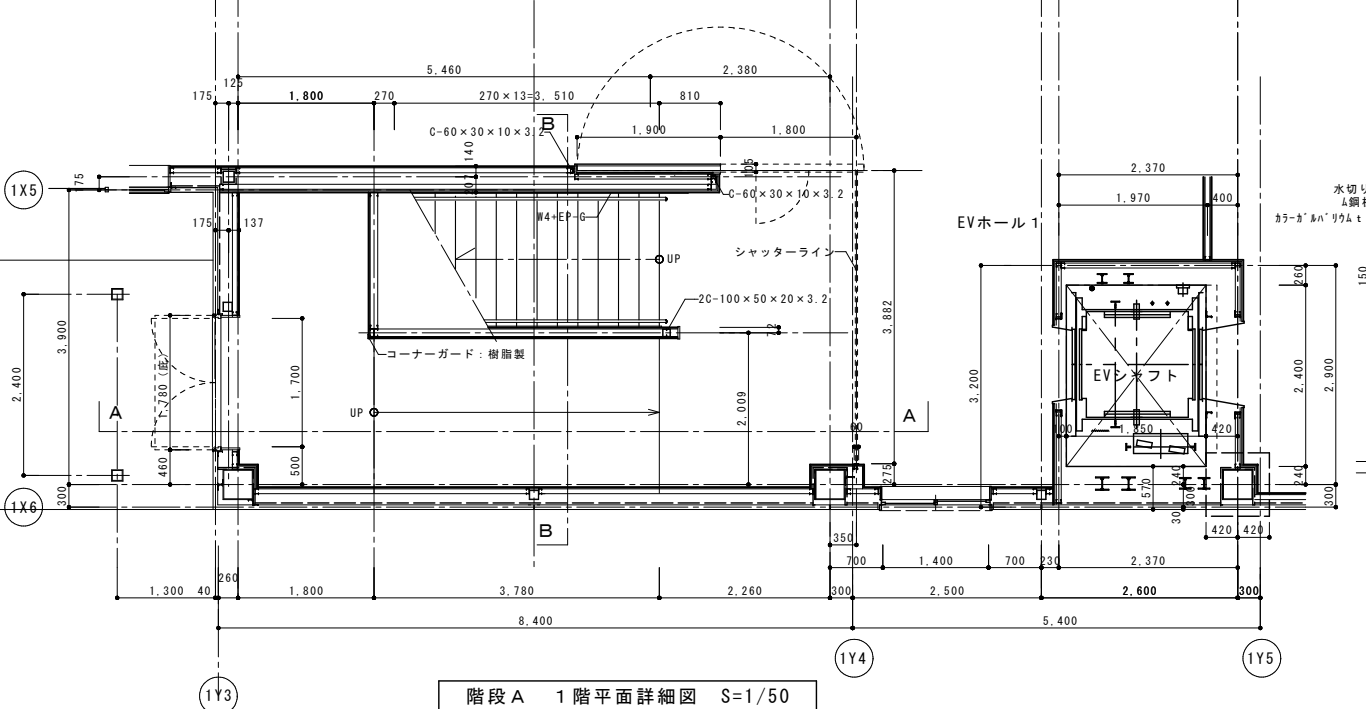
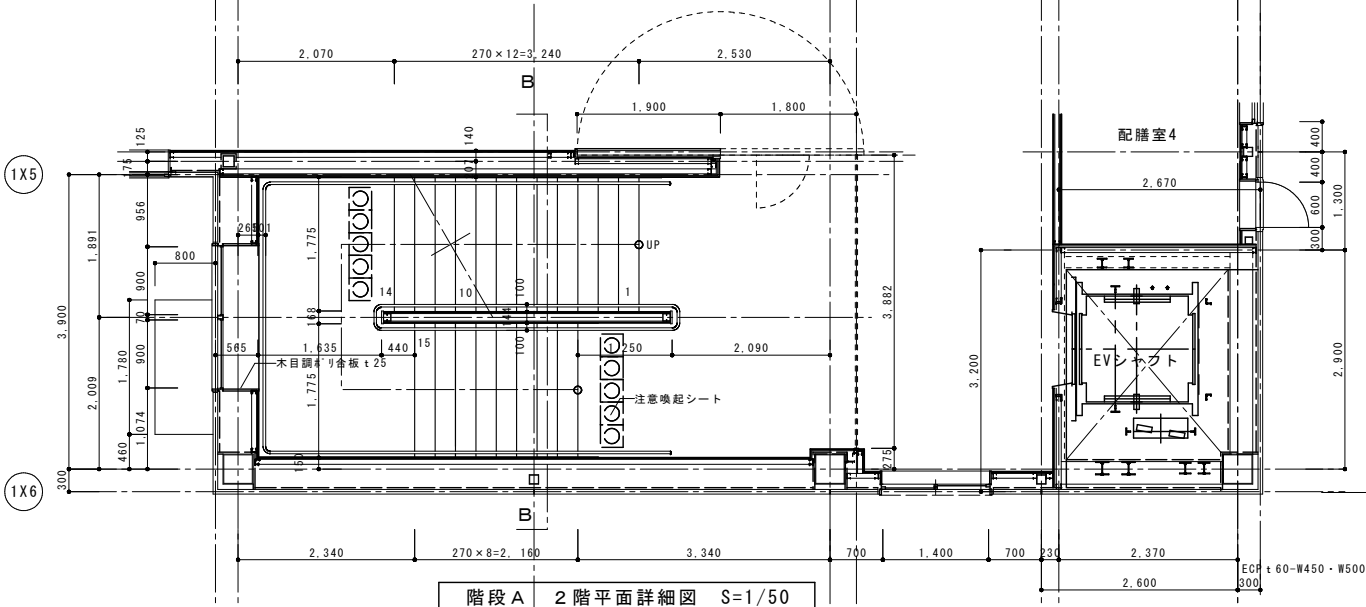
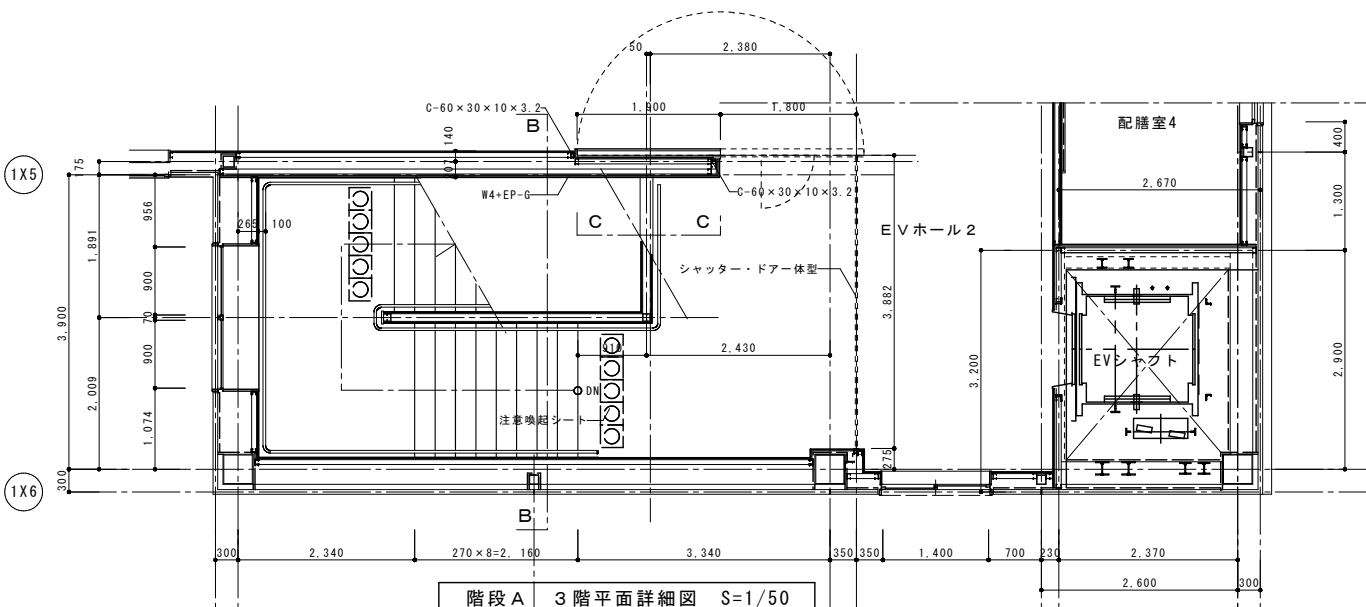
矩計図(3)

日付

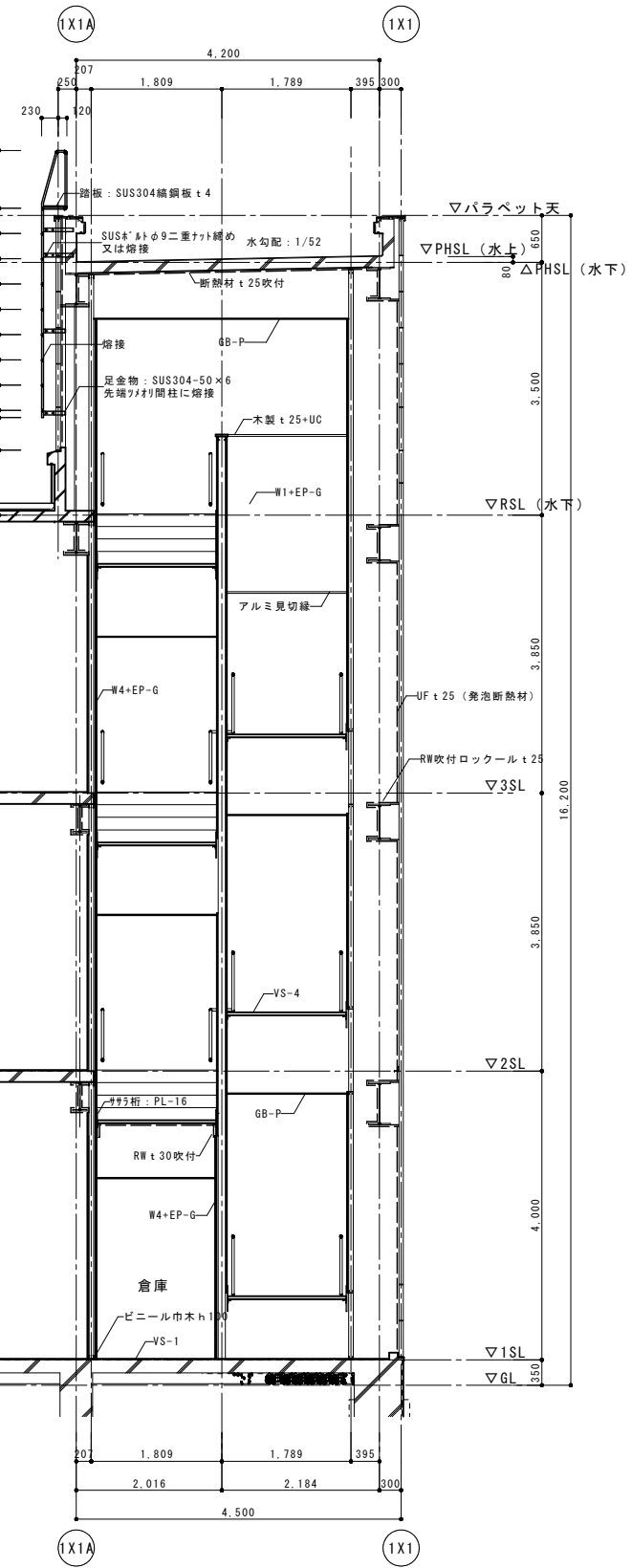
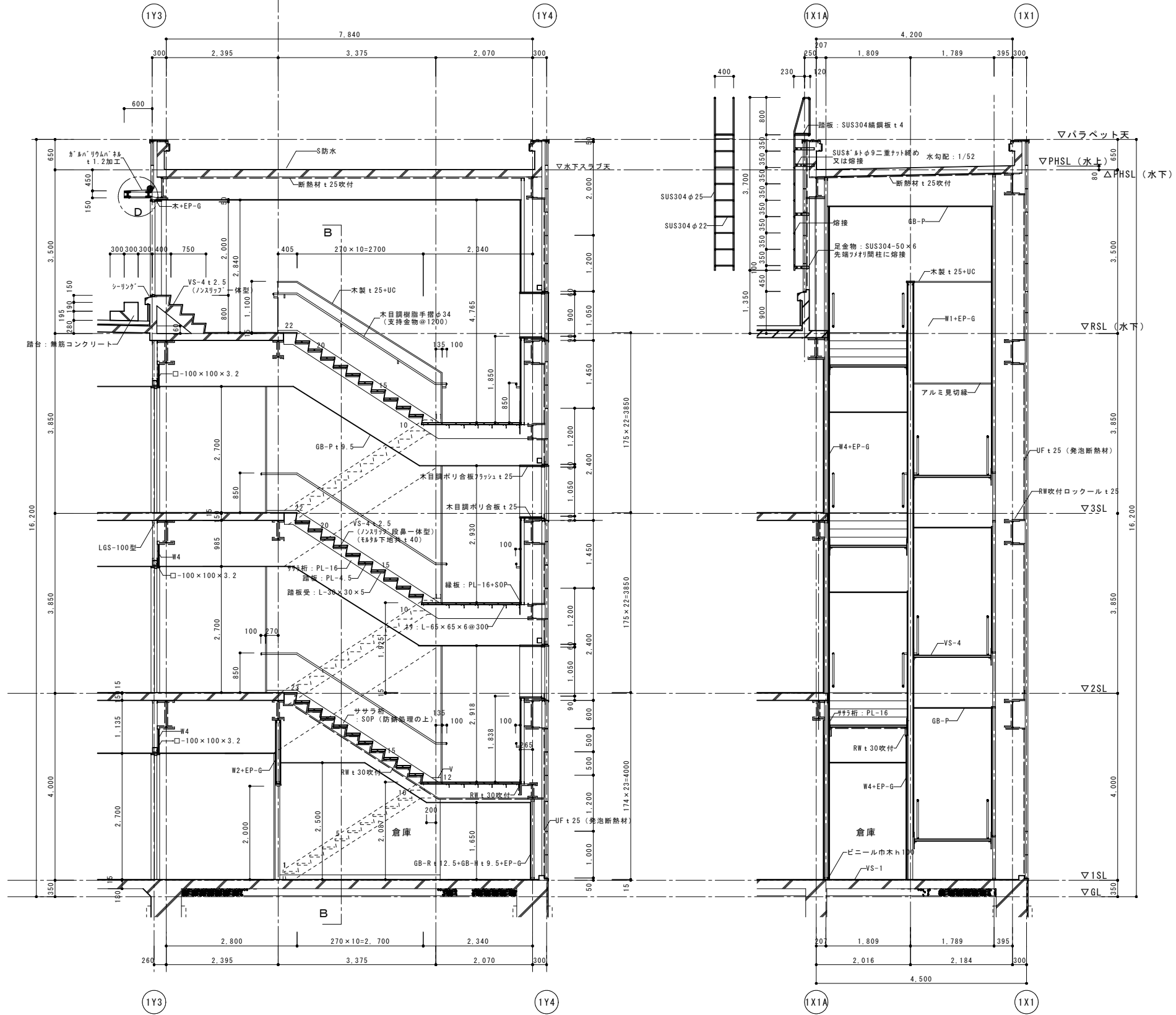
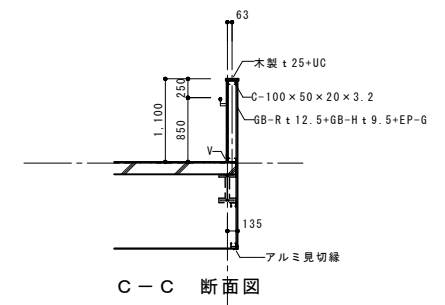
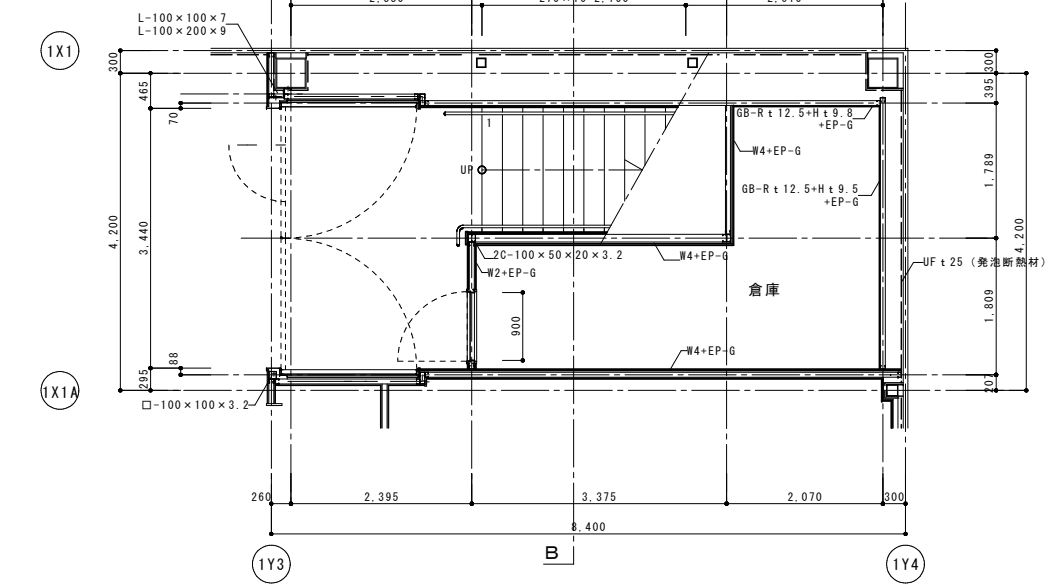
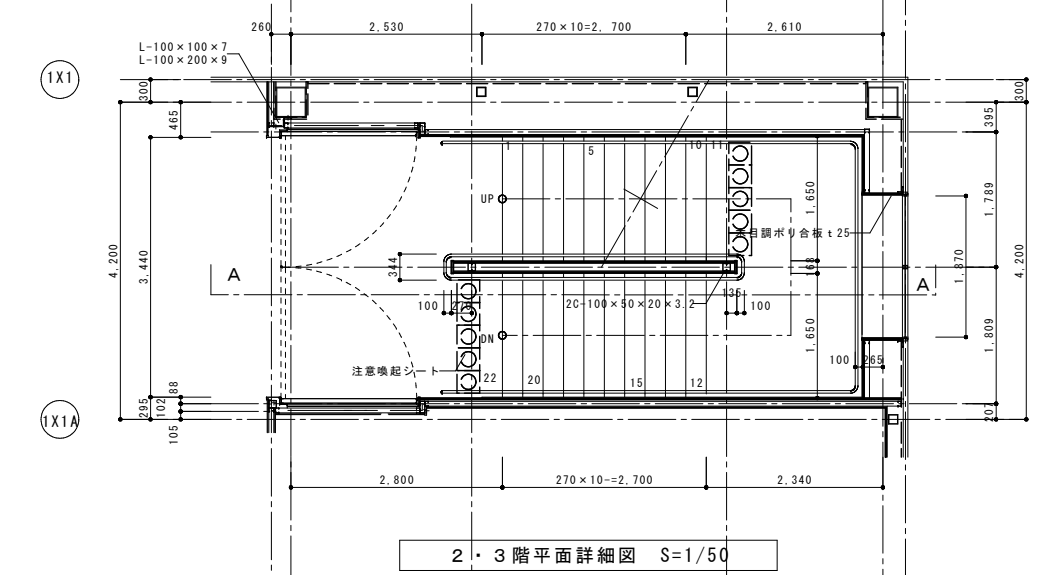
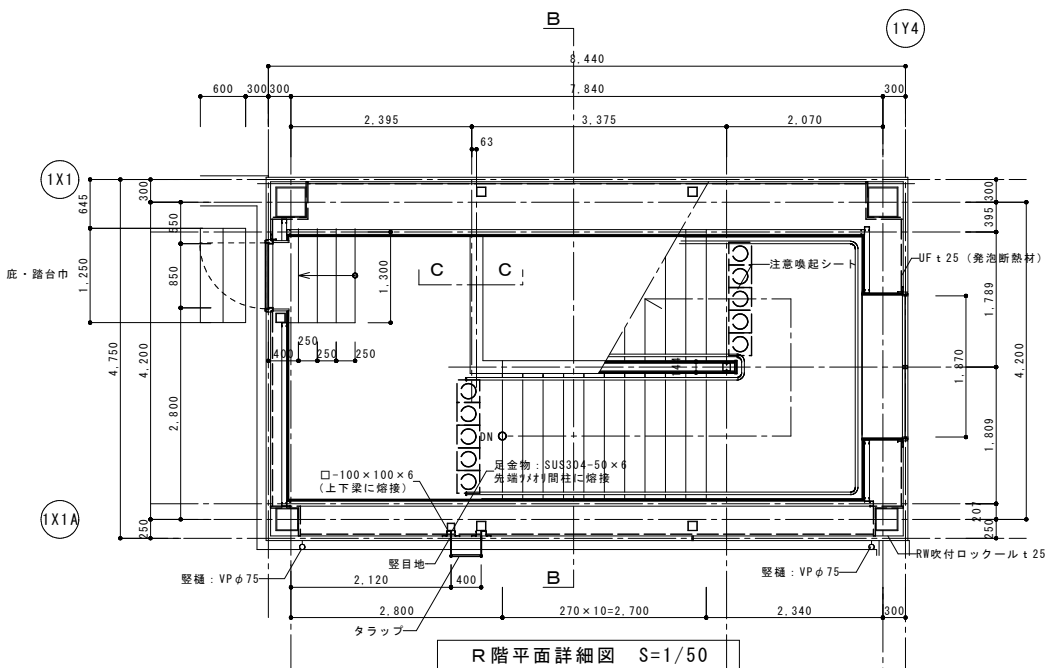
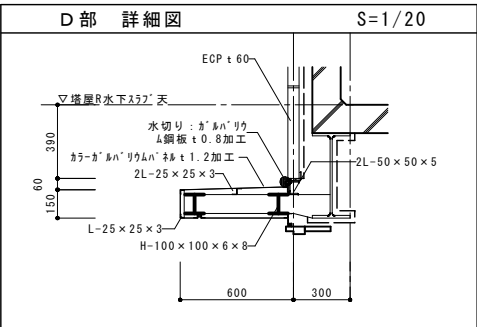
縮尺 A1: S=1/30  
A3: S=1/60

図面番号

A - 21



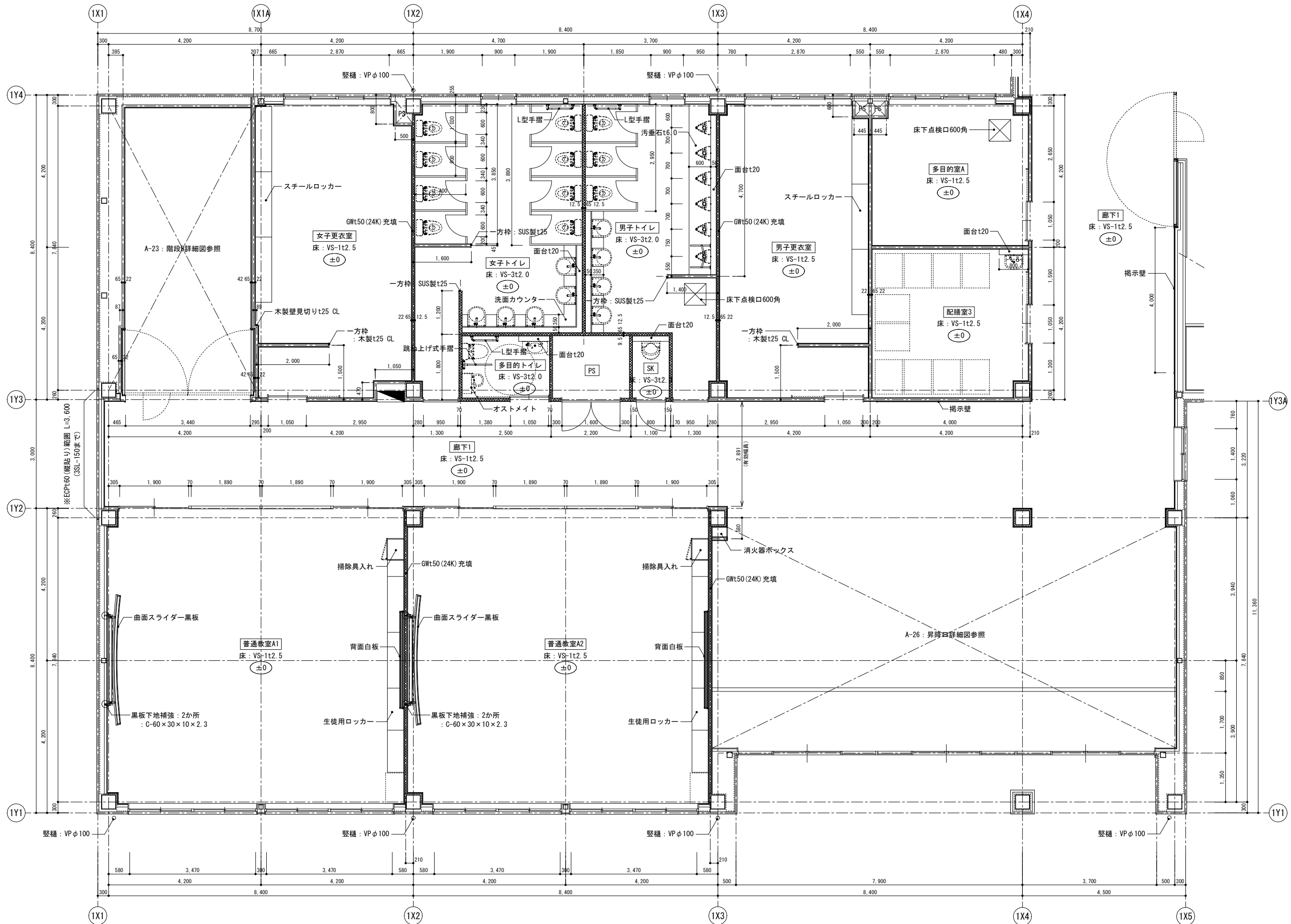
特記事項	工事名称	図面名称	日付	図面番号
	津屋崎中学校校舎増築1期工事	階段A詳細図	縮尺 A1: S=1/50 A3: S=1/100	A - 22



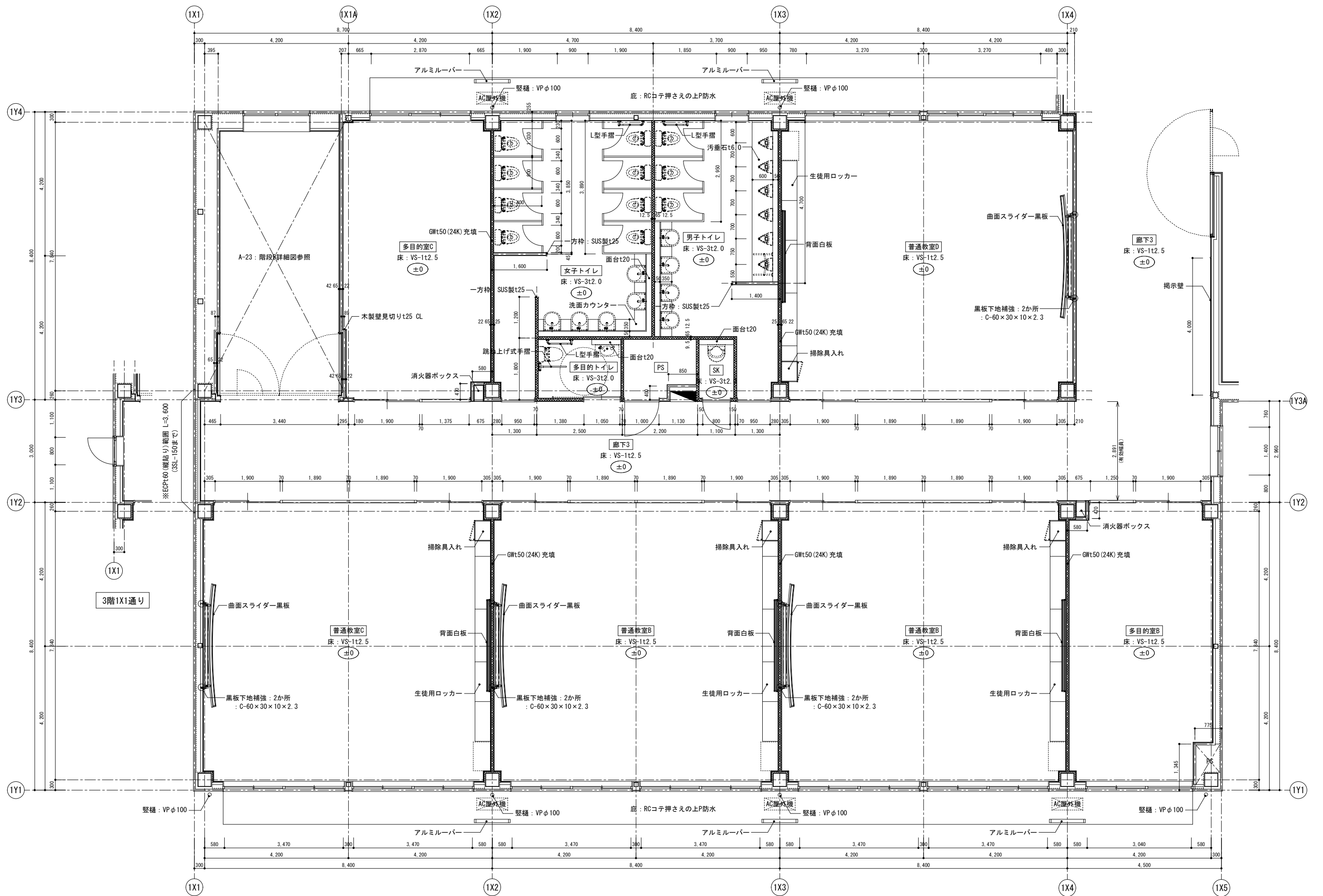
階段B 1階平面詳細図 S=1/50

A-A 断面詳細図 S=1/50

B-B 断面詳細図 S=1/50



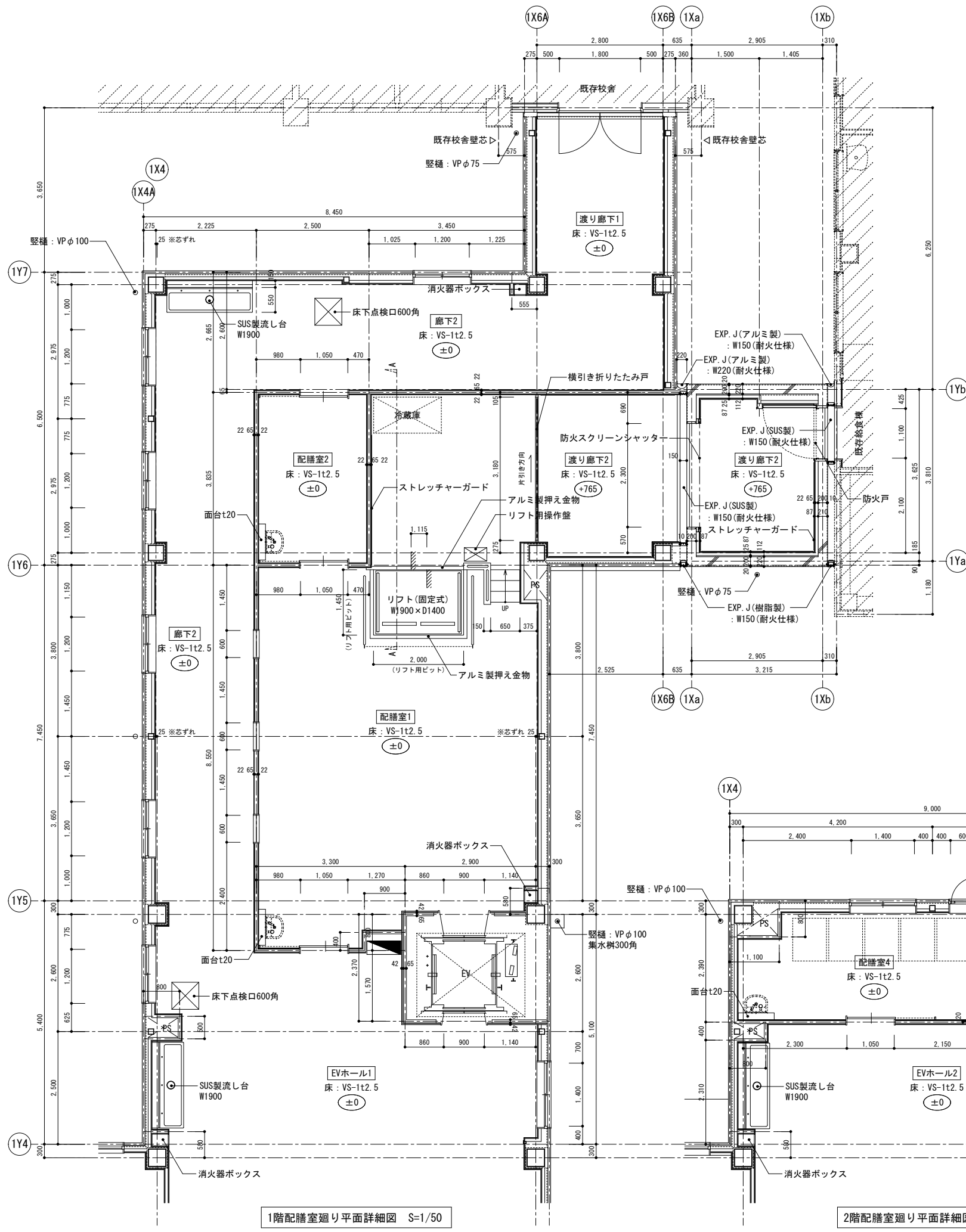
1階平面詳細図 S=1/50



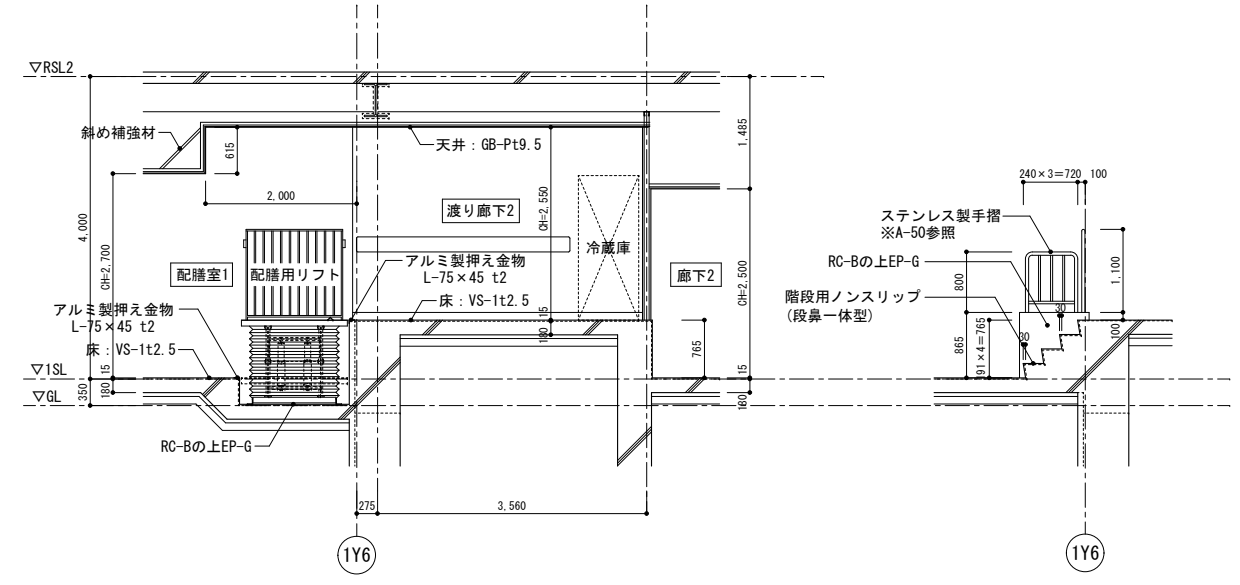
2・3階平面詳細図 S=1/50

特記事項 ※ECP+60(縦貼り)範囲 L=3,600 (3SL-150まで) 3階1X1通り	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 2・3階平面詳細図	日付 縮尺 A1: S=1/50 A3: S=1/100 図面番号 A - 25
---	------------------------	-------------------	--



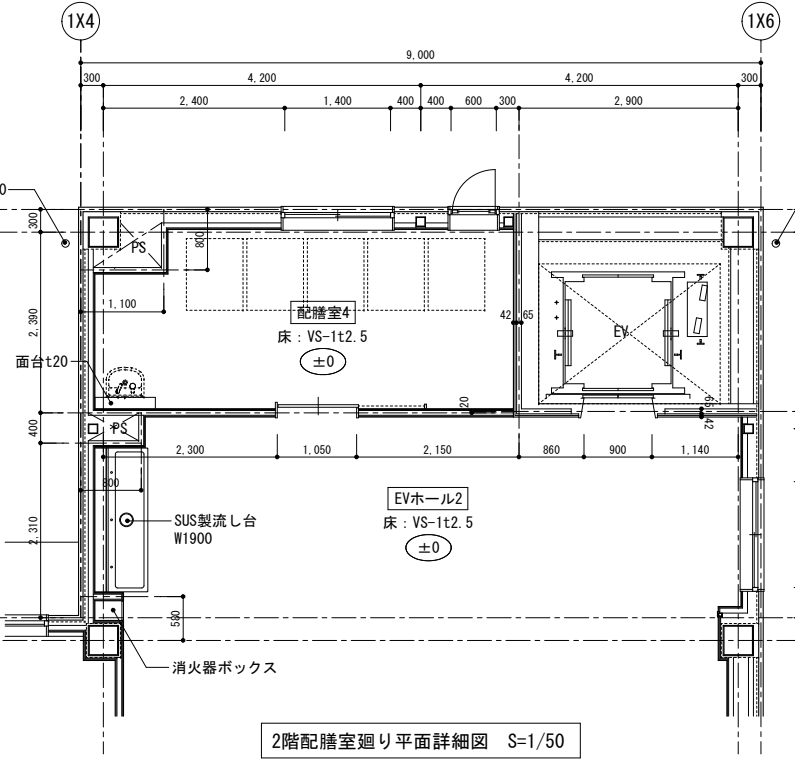


1階配膳室廻り平面詳細図 S=1/50

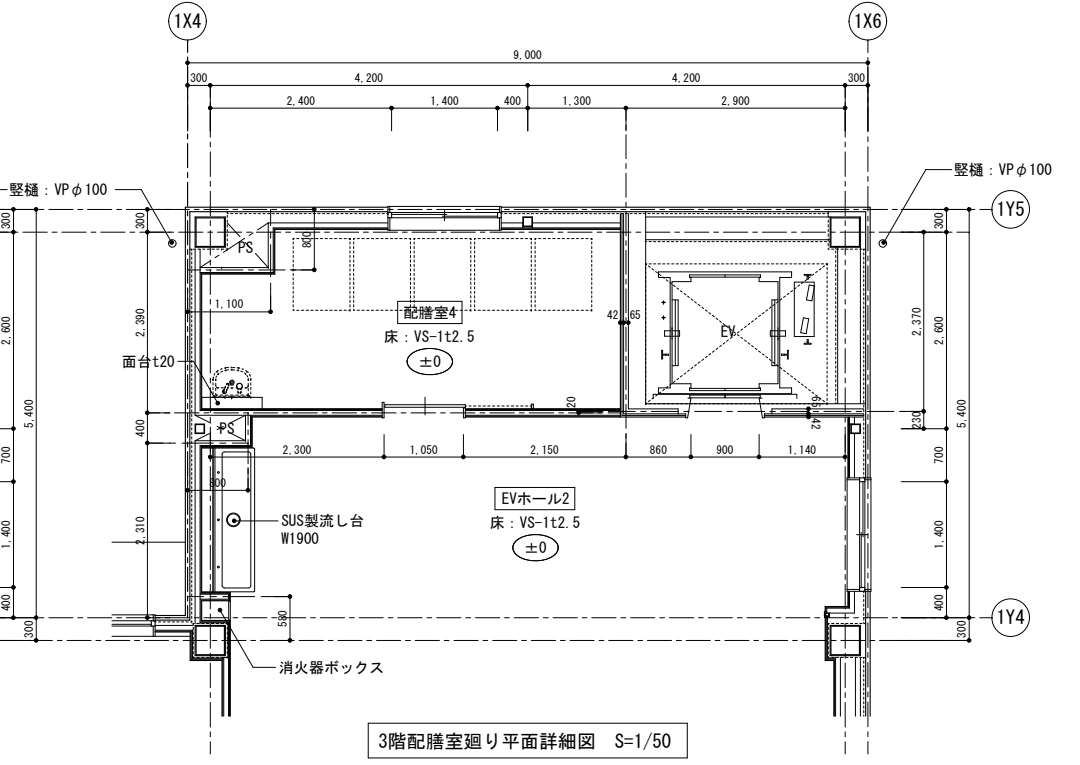


A-A断面図 S=1/50

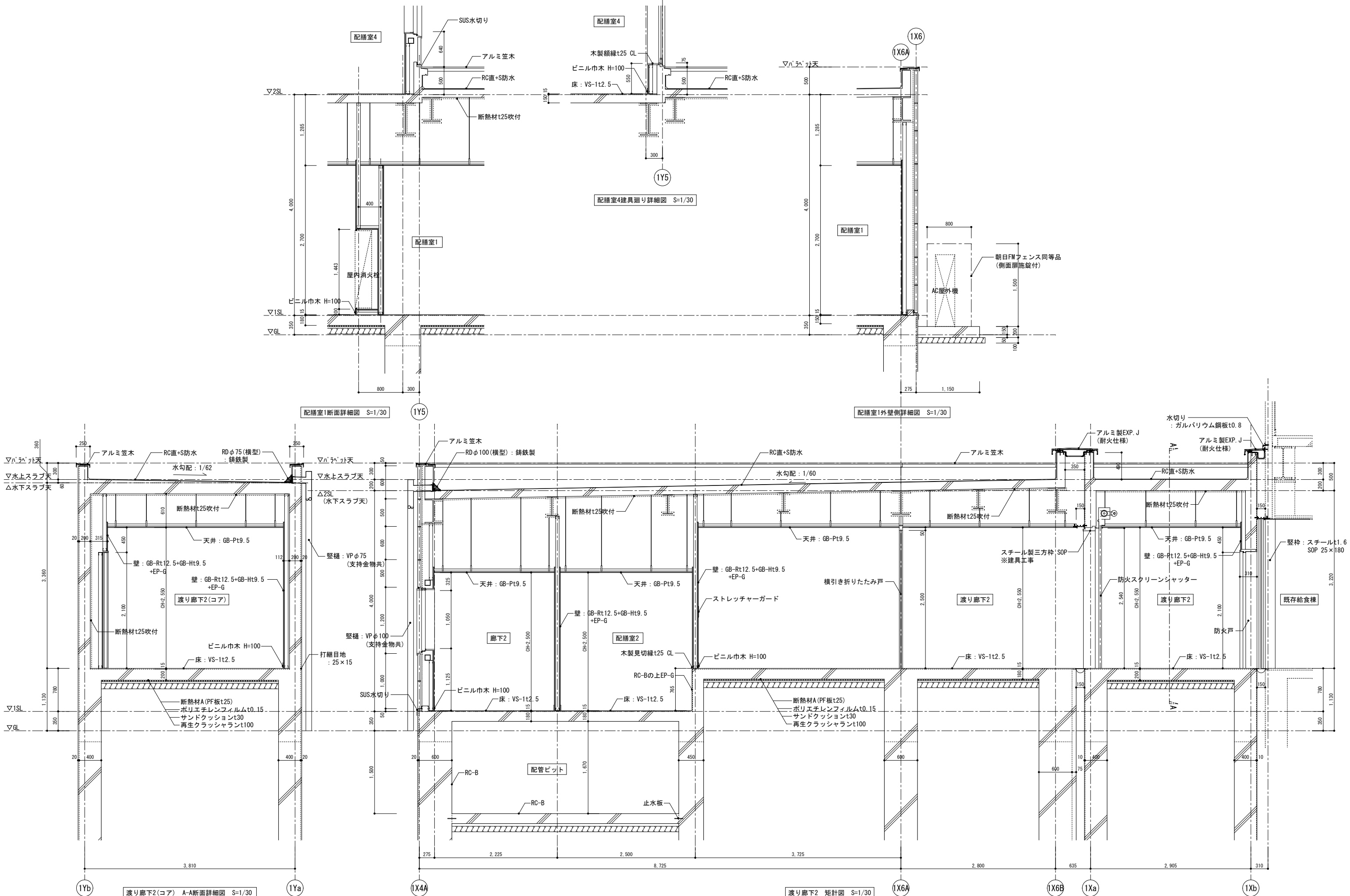
階段部詳細図 S=1/50

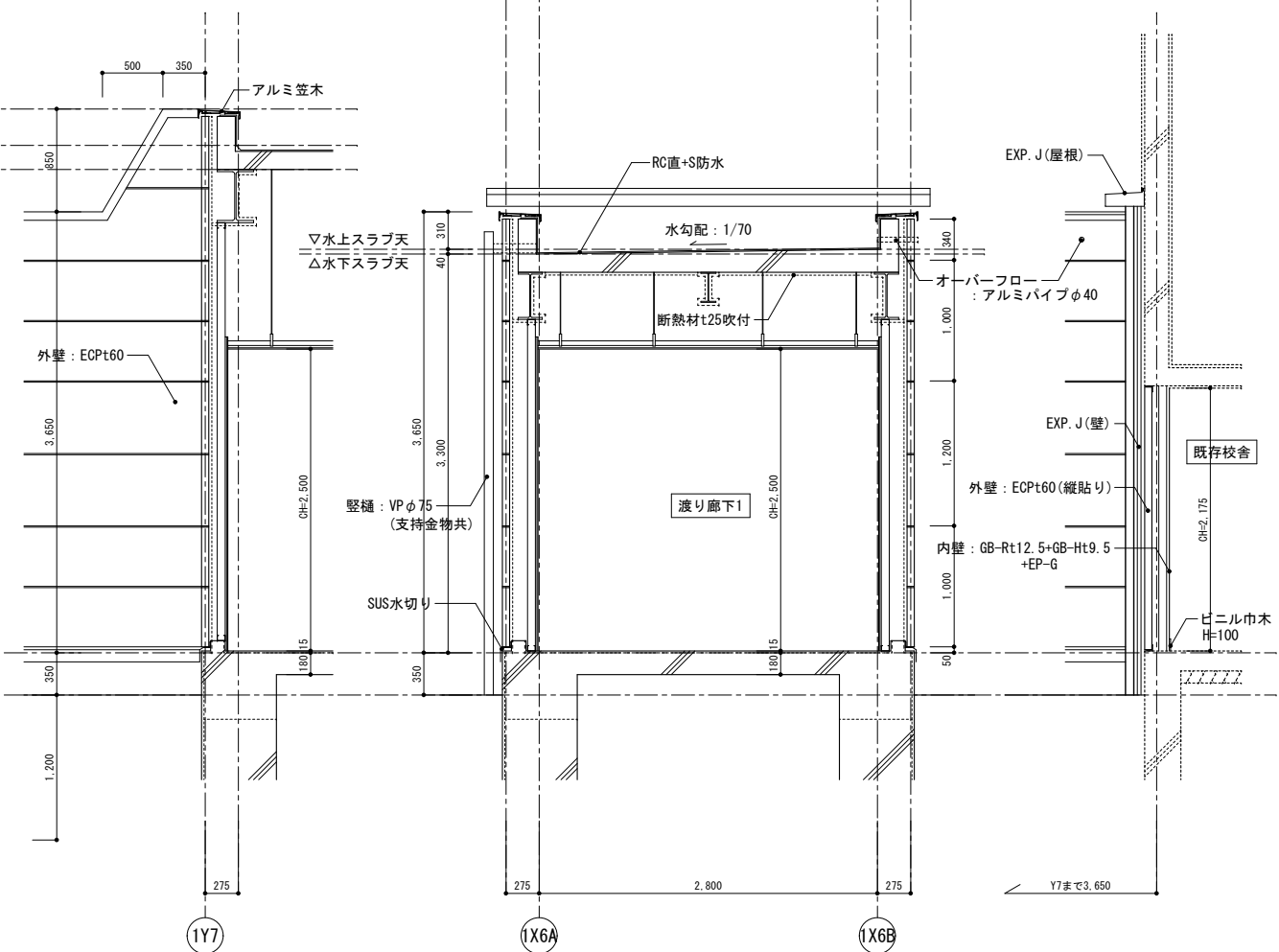
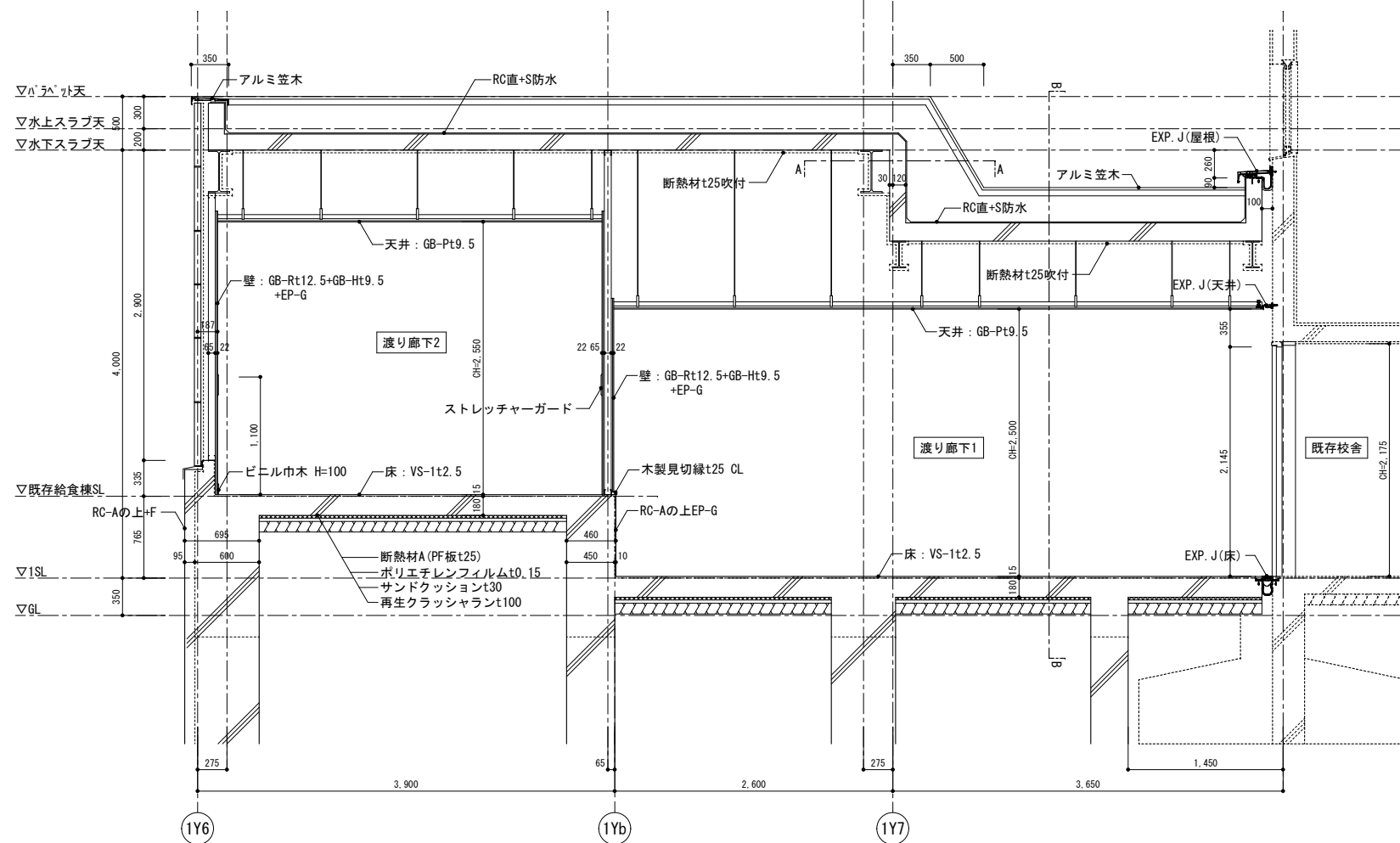
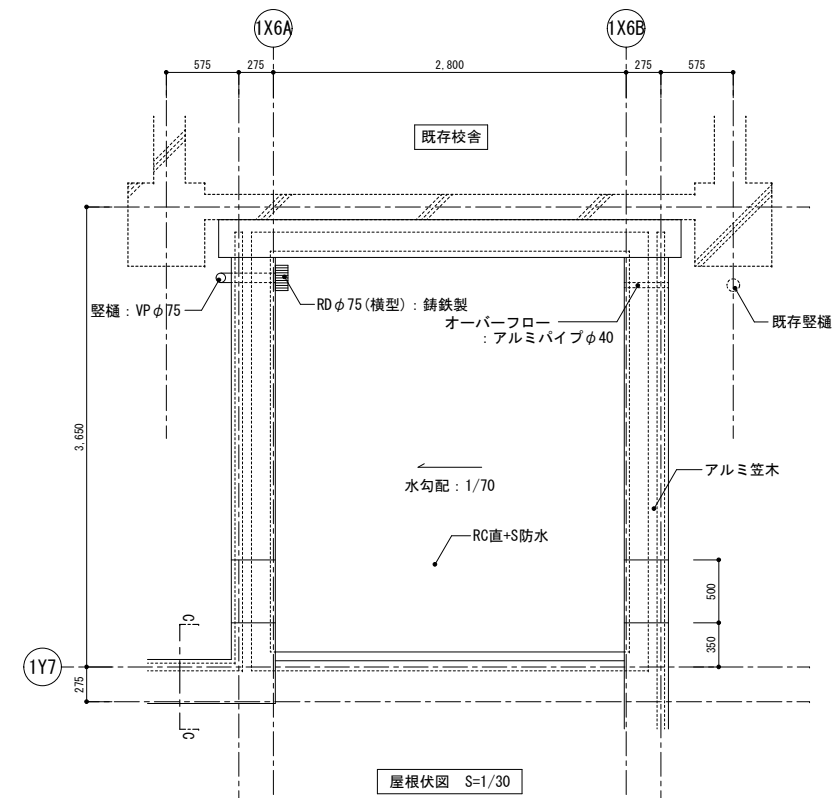
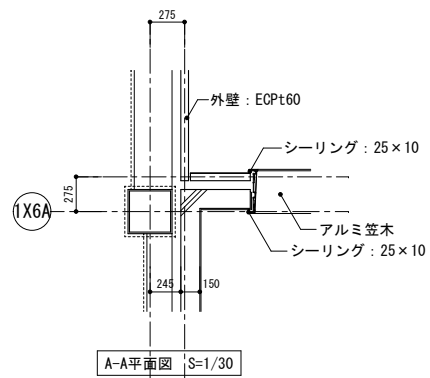


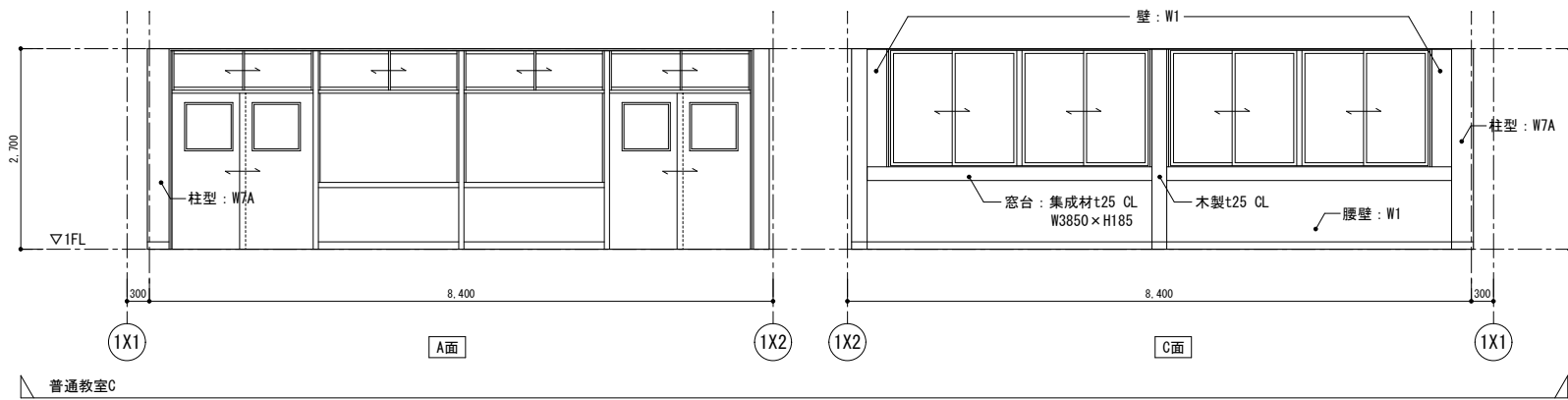
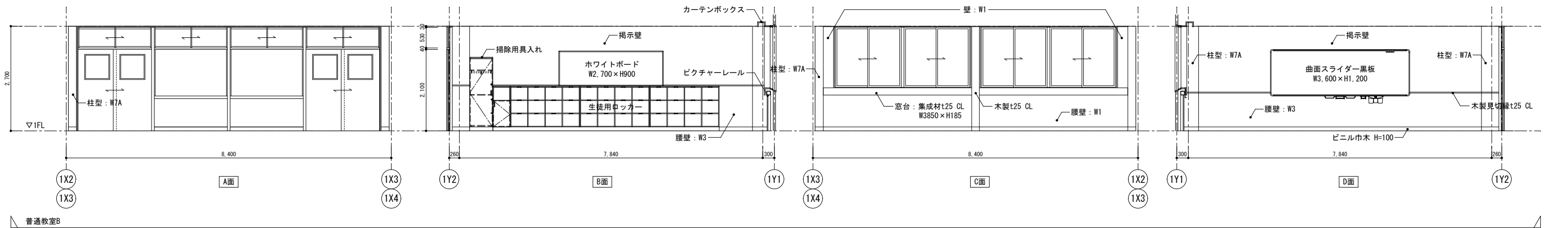
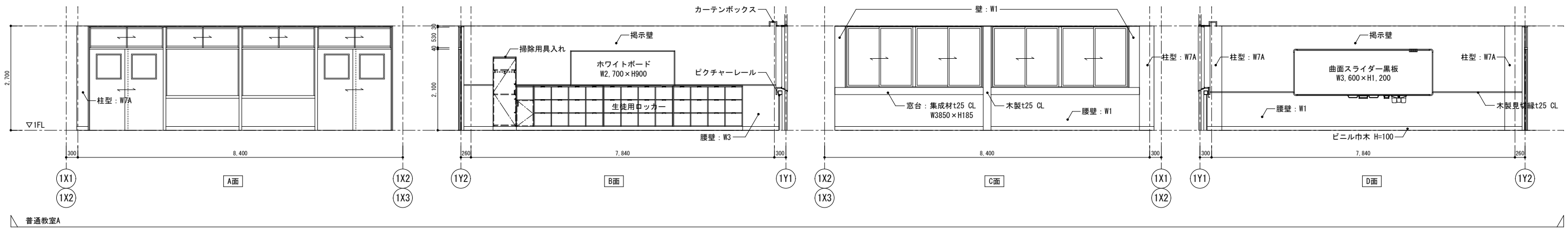
2階配膳室廻り平面詳細図 S=1/50



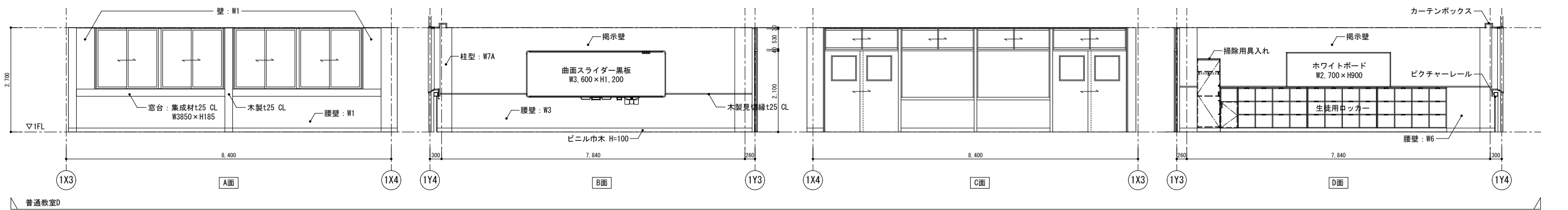
3階配膳室廻り平面詳細図 S=1/50

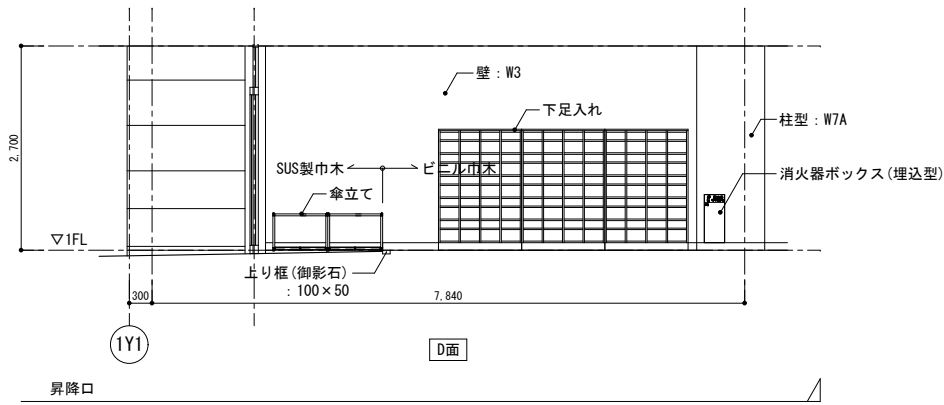
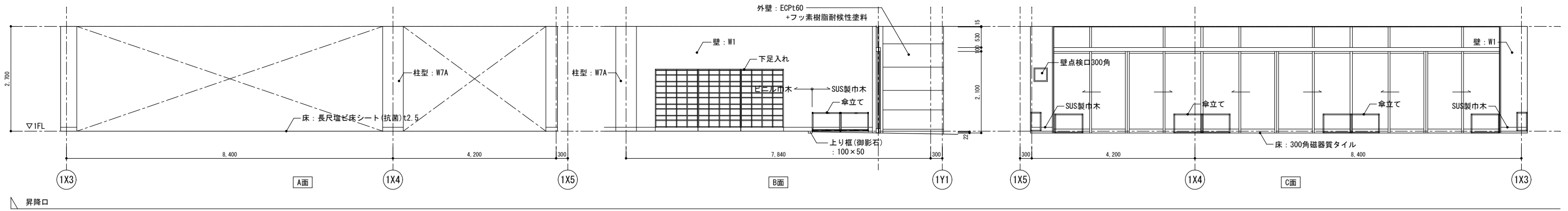






普通教室	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W3・W6 : GB-Ft12.5+GB-Ht9.5 EP-G ※Gwt50(24K) 充填
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G 掲示壁 : (W1・W3・W6)の上Pwt5.5+掲示シート (着磁性)
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	曲面スライダ黒板、ホワイトボード、 生徒用ロッカー、掃除用具入れ、ピクチャーレール、 カーテンボックス、額縁 : 木製t25 CL、窓台 : 集成材t25 CL

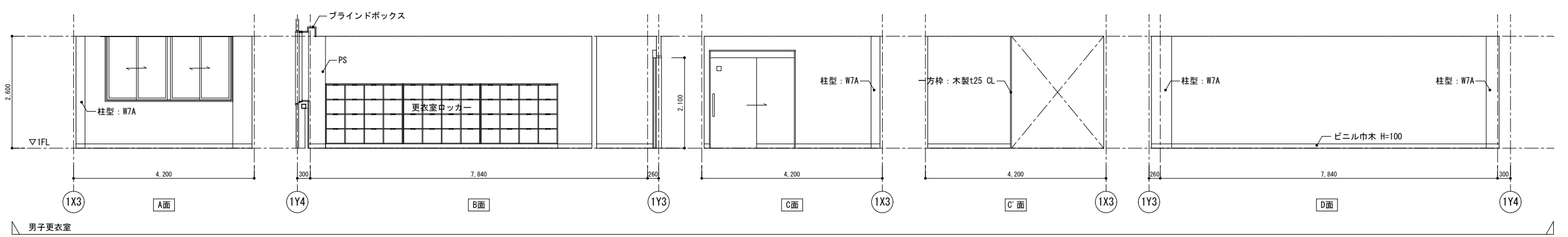
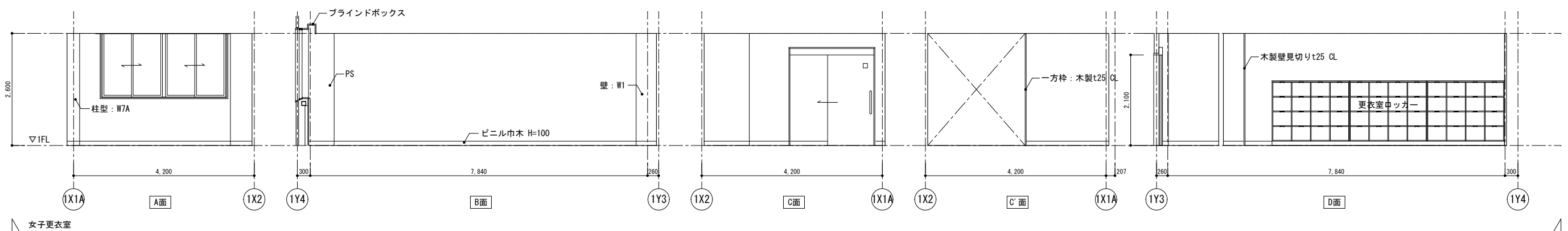


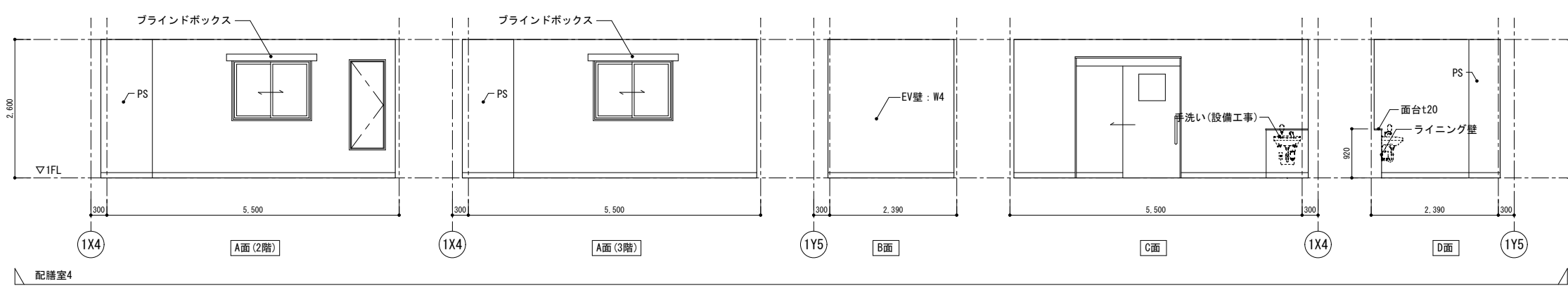
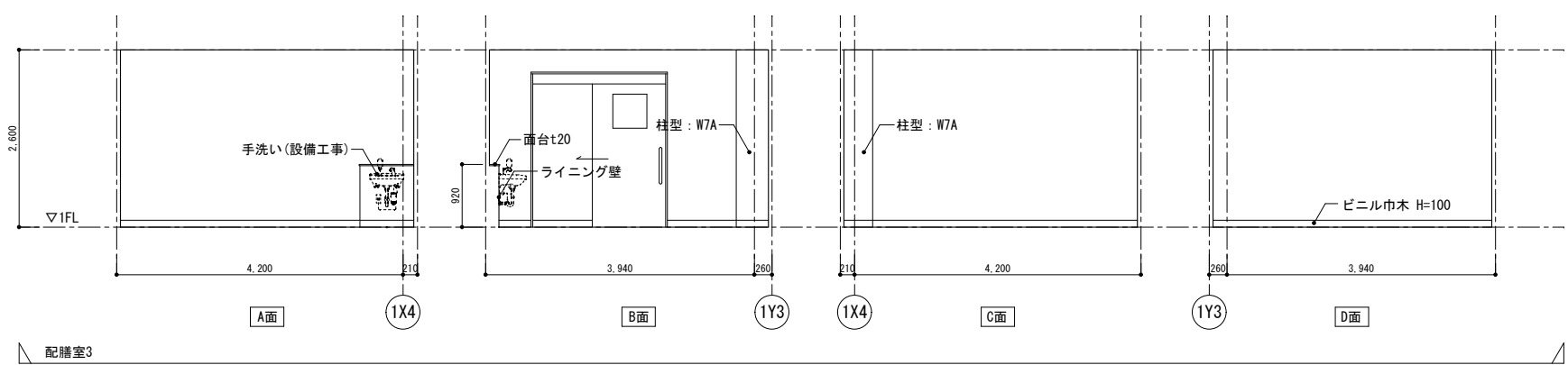
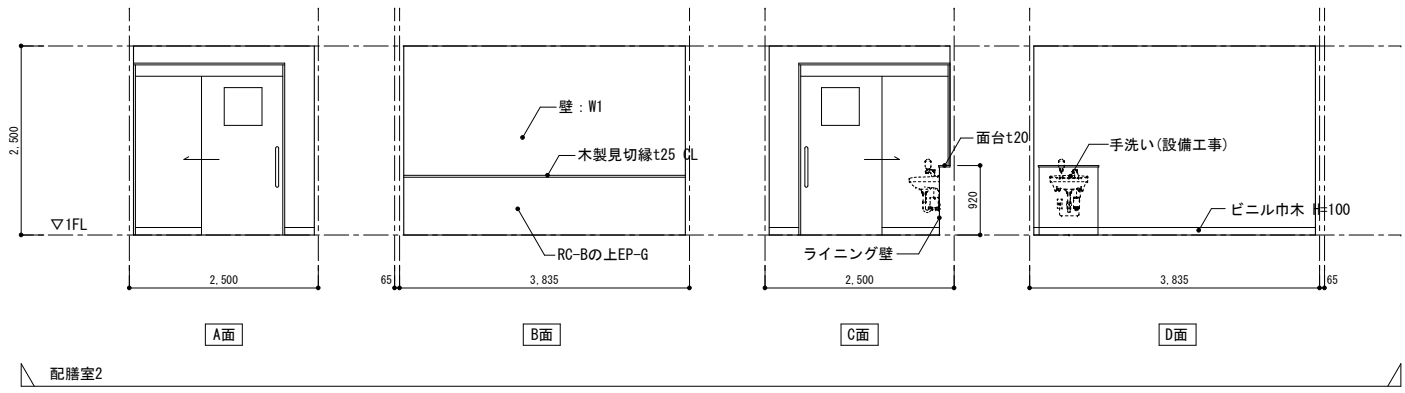
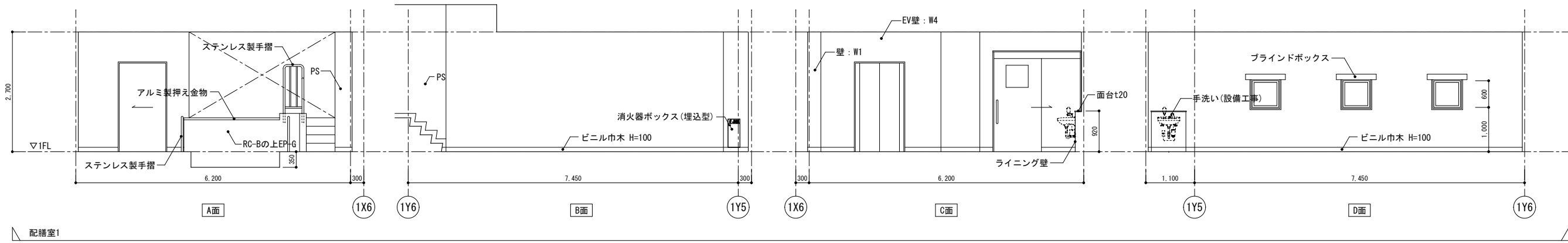


昇降口	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5 300角磁器質タイル
巾木	ビニル巾木 H=100 SUS製巾木 H=115
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W3 : GB-Ft12.5+GB-Ht9.5 EP-G ※GWt50(24K)充填
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	下足入れ、傘立て、額縁：木製t25 CL、 壁点検口300角、消火器ボックス(埋込型)

女子更衣室	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
天井	化粧石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁：木製t25 CL、更衣室ロッカー、ブラインドボックス

男子更衣室	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
天井	化粧石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁：木製t25 CL、更衣室ロッカー、ブラインドボックス



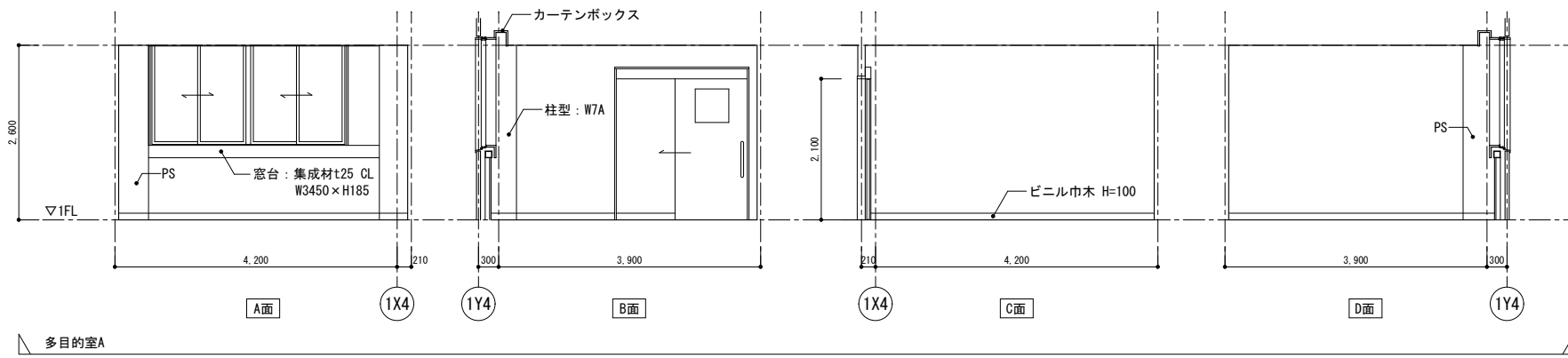


配膳室1	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	一部RC-Bの上EP-G
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W4 : GB-Ft21×2 EP-G ライニング壁 : GB-St9.5+Mt3.0
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁 : 木製t25 CL、ブラインドボックス、 消火器ボックス (埋込型) 手洗い (設備工事)

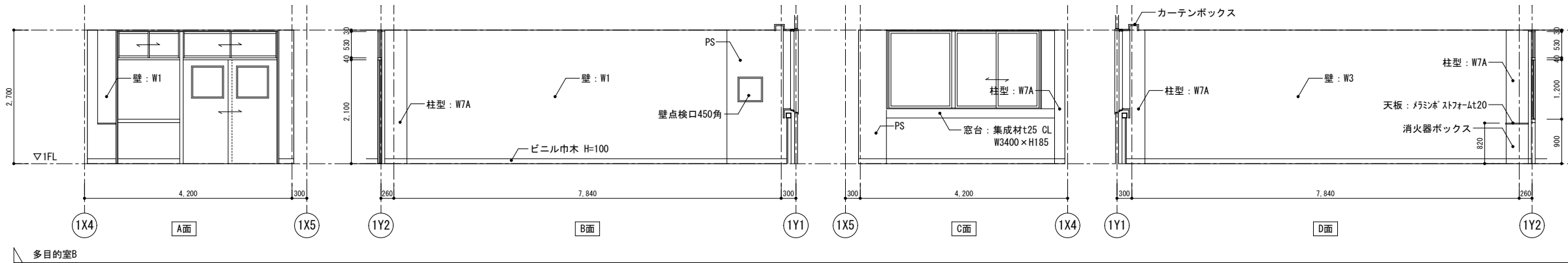
配膳室2	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	一部RC-Bの上EP-G
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G ライニング壁 : GB-St9.5+Mt3.0
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	-
備考	額縁 : 木製t25 CL、面台 : フォミンボードt20 手洗い (設備工事)

配膳室3	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G ライニング壁 : GB-St9.5+Mt3.0
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁 : 木製t25 CL、面台 : フォミンボードt20 手洗い (設備工事)

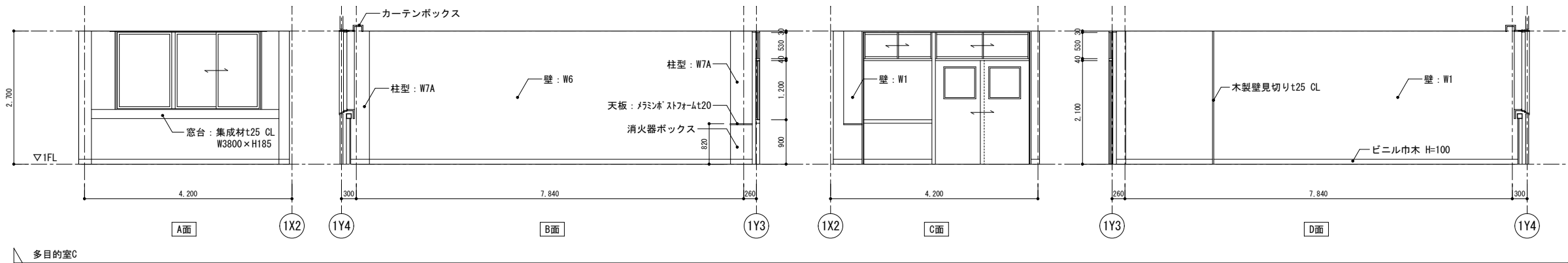
配膳室4	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W4 : GB-Ft21×2 EP-G ライニング壁 : GB-St9.5+Mt3.0
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	-
備考	額縁 : 木製t25 CL、面台 : フォミンボードt20、 ブラインドボックス 手洗い (設備工事)



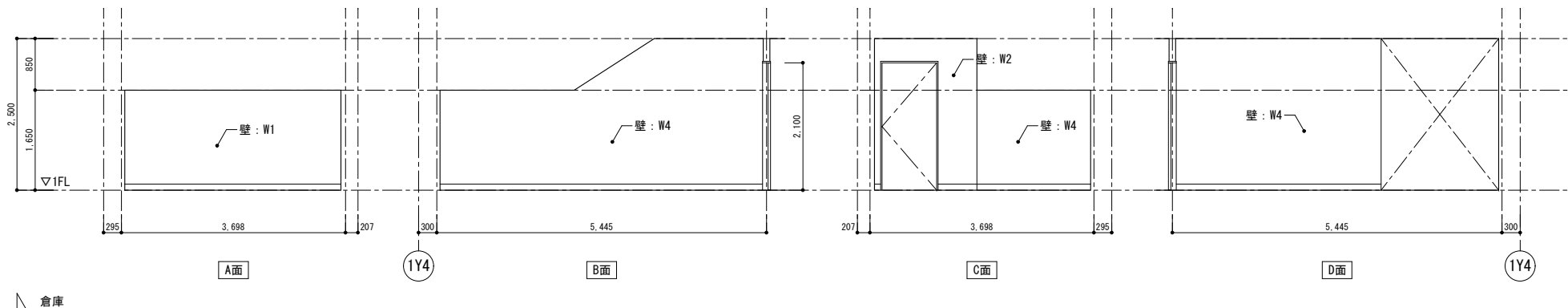
多目的室A



多目的室B



多目的室C



倉庫

多目的室A	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁: 木製t25 CL、カーテンボックス、窓台: 集成材t25 CL

多目的室B	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W3: GB-Ft12.5+GB-Ht9.5 EP-G ※GWt50(24K)充填
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁: 木製t25 CL、カーテンボックス、窓台: 集成材t25 CL、壁点検口450角

多目的室C	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W6: GB-Ft12.5+GB-Ht9.5 EP-G ※GWt50(24K)充填
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁: 木製t25 CL、カーテンボックス、窓台: 集成材t25 CL

倉庫	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W2: GB-Ft12.5+GB-Ht9.5 EP-G W4: GB-Ft21+21 EP-G
天井	化粧石膏ボードt9.5
柱型	-
備考	

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

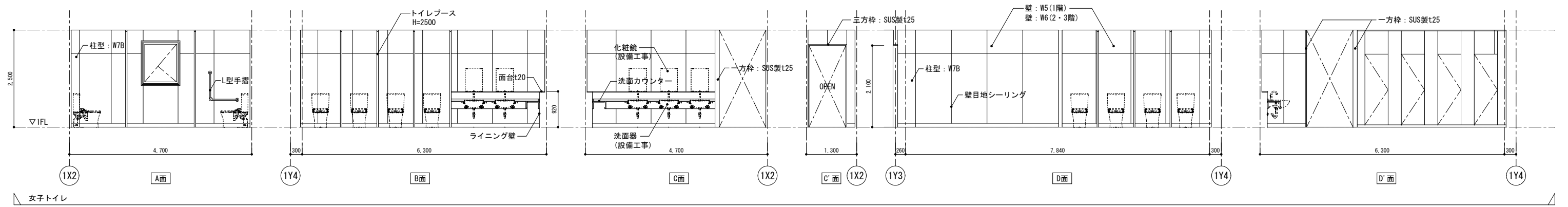
展開図(4)

日付

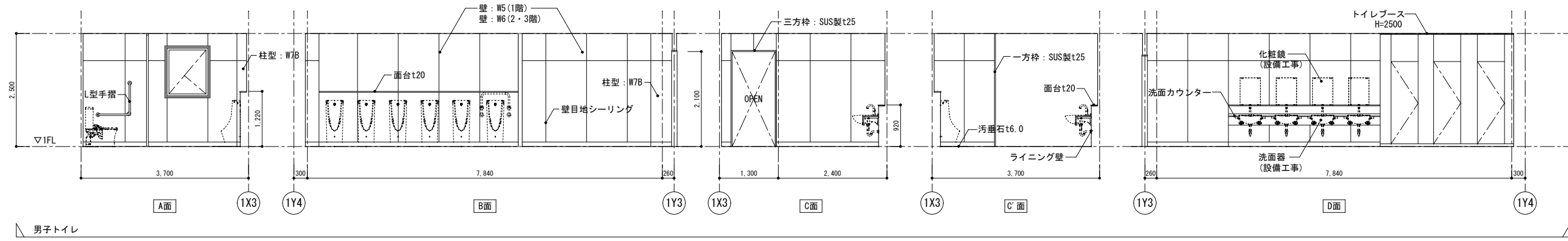
縮尺 A1: S=1/50  
A3: S=1/100

図面番号

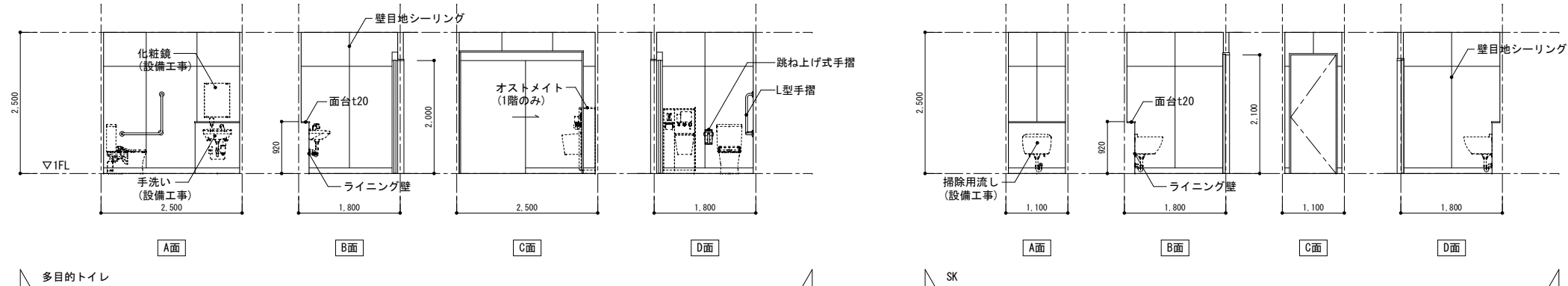
A - 33



女子トイレ



男子トイレ



多目的トイレ

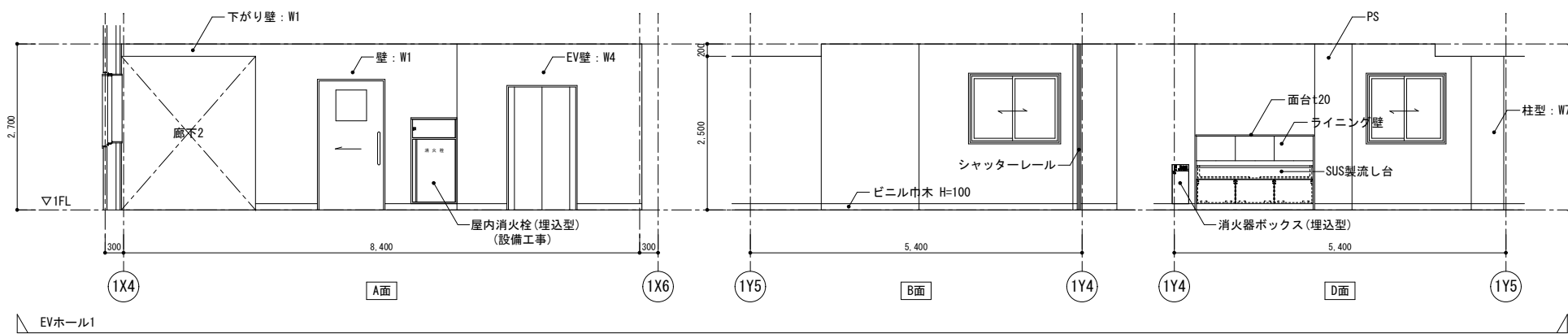
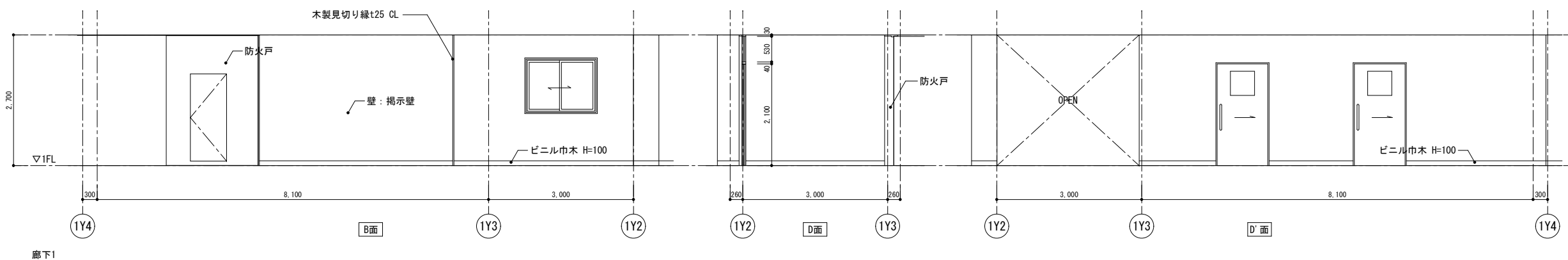
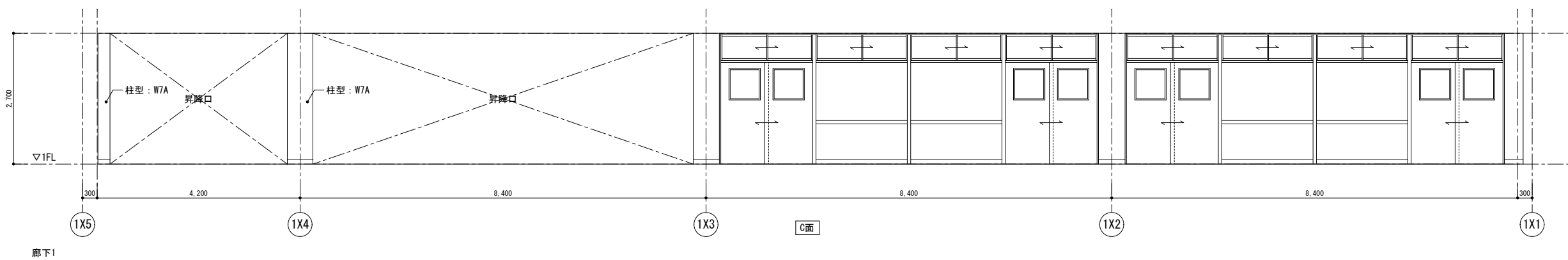
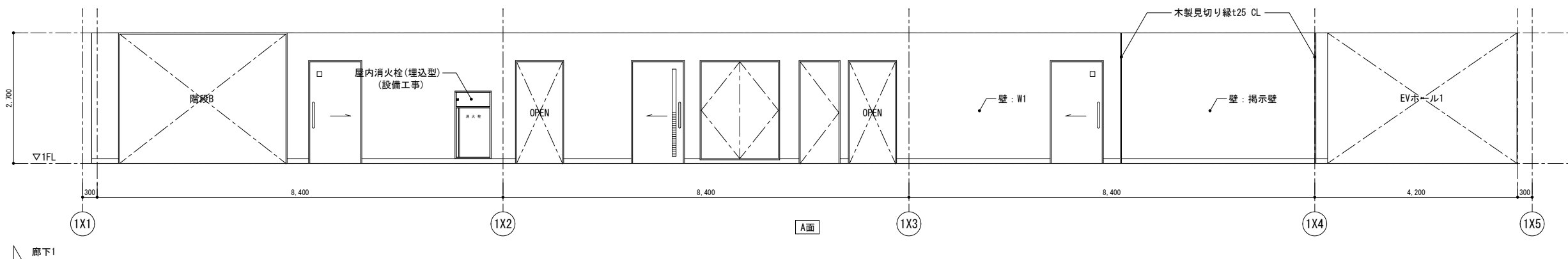
SK

女子トイレ	
床	長尺塩ビ床シート(防汚性)t2.0
巾木	床シート巻上げ H=100
腰壁	-
壁	W5: GB-St9.5+MBt3.0 ※GWt50(24K) 充填 W6(2・3階): GB-Ft12.5+GB-Ht9.5+MBt3.0 ※GWt50(24K) 充填 ライニング壁: GB-St9.5+MBt3.0
天井	化粧石膏ボードt9.5
柱型	W7B: GB-St9.5+MBt3.0
備考	額縁: 木製t25 CL、トイレブース H=2500、洗面カウンター、面台: フミン® ストア-4t20、L型手摺、壁目地シーリング 衛生機器、洗面器、化粧鏡(設備工事)

男子トイレ	
床	長尺塩ビ床シート(防汚性)t2.0
巾木	床シート巻上げ H=100
腰壁	-
壁	W5(1階): GB-St9.5+MBt3.0 ※GWt50(24K) 充填 W6(2・3階): GB-Ft12.5+GB-Ht9.5+MBt3.0 ※GWt50(24K) 充填 ライニング壁: GB-St9.5+MBt3.0
天井	化粧石膏ボードt9.5
柱型	W7B: GB-St9.5+MBt3.0
備考	額縁: 木製t25 CL、トイレブース H=2500、洗面カウンター、面台: フミン® ストア-4t20、L型手摺、汚垂石t6.0、壁目地シーリング、床下点検口: 600×600 衛生機器、洗面器、化粧鏡(設備工事)

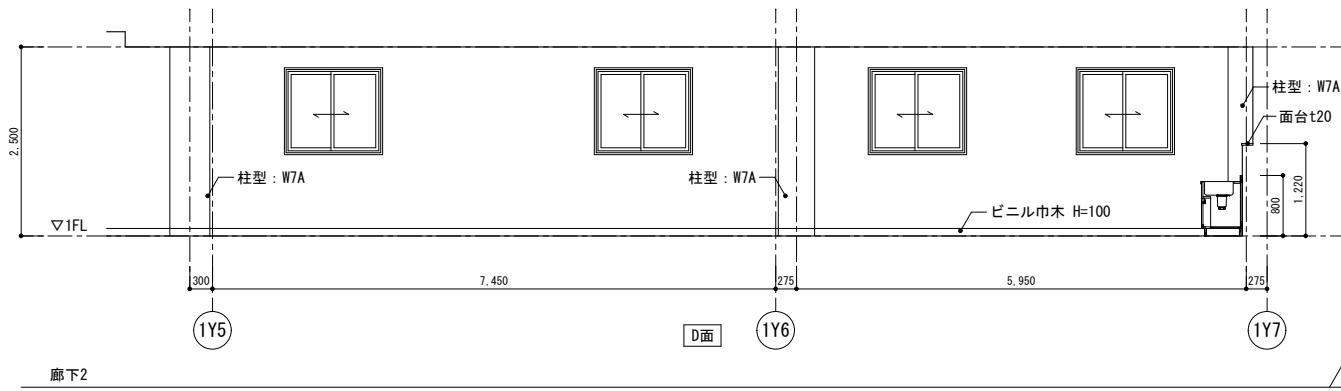
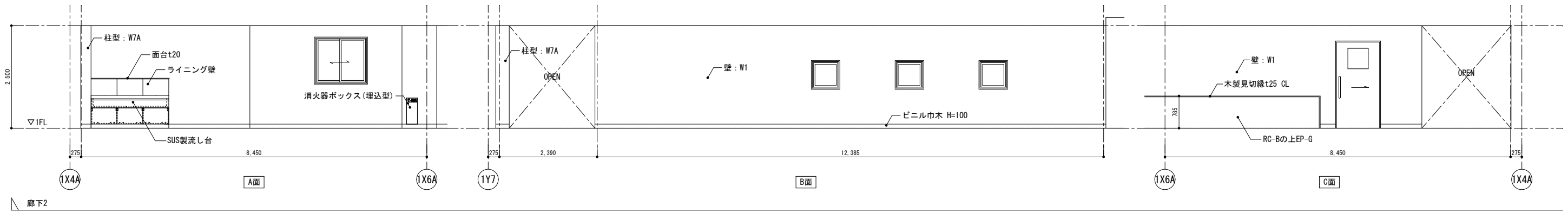
多目的トイレ	
床	長尺塩ビ床シート(防汚性)t2.0
巾木	床シート巻上げ H=100
腰壁	-
壁	W5: GB-St9.5+MBt3.0 ※GWt50(24K) 充填 ライニング壁: GB-St9.5+MBt3.0
天井	化粧石膏ボードt9.5
柱型	-
備考	面台: フミン® ストア-4t20、L型手摺、跳ね上げ式手摺、壁目地シーリング 掃除用流し(設備工事)

SK	
床	長尺塩ビ床シート(防汚性)t2.0
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W5: GB-St9.5+MBt3.0 ※GWt50(24K) 充填 ライニング壁: GB-St9.5+MBt3.0
天井	化粧石膏ボードt9.5
柱型	-
備考	面台: フミン® ストア-4t20、壁目地シーリング 掃除用流し(設備工事)



廊下1	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G 掲示壁: W1の上Pwt5.5+掲示シート(着磁性)
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁: 木製t25 CL 屋内消火栓(埋込型) (設備工事)

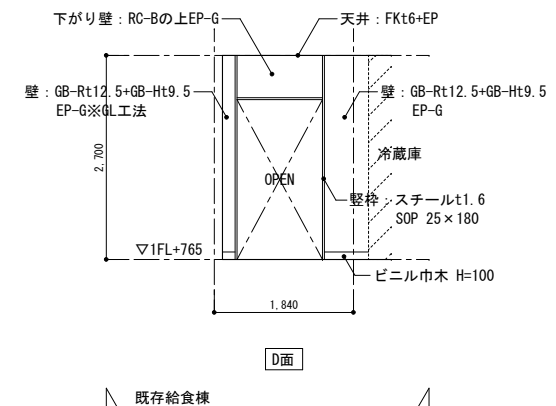
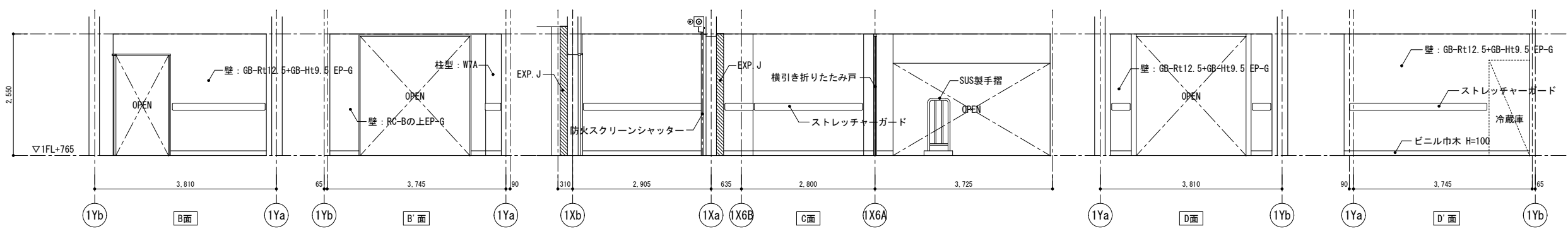
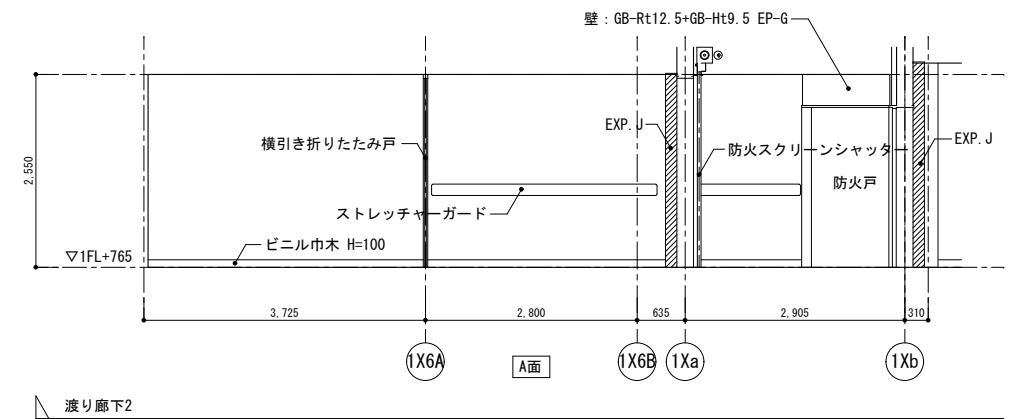
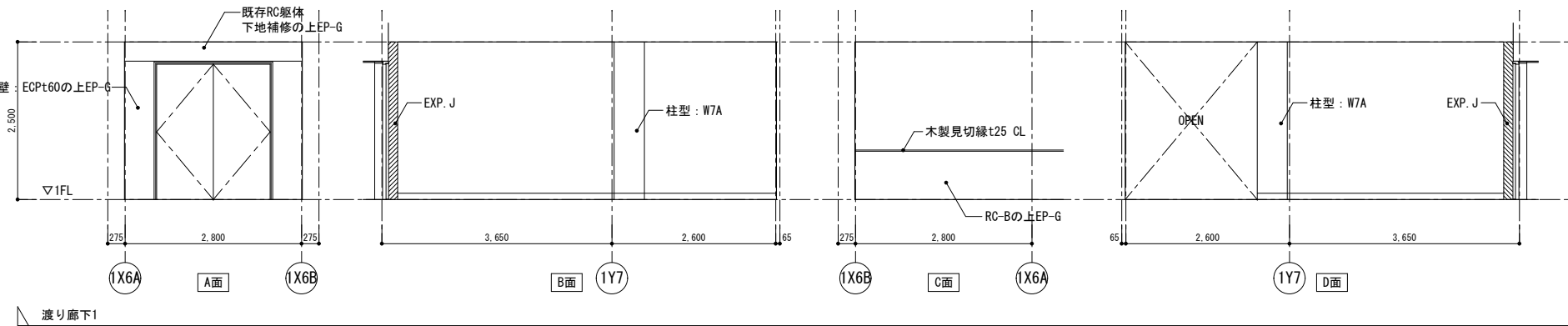
EVホール1	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W4 : GB-Ft21×2 EP-G ライニング壁: GB-St9.5+Mt3.0
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁: 木製t25 CL、SUS製流し台、消火器ボックス(埋込型)、 面台: マジックステップt20、壁目地シーリング 屋内消火栓(埋込型) (設備工事)

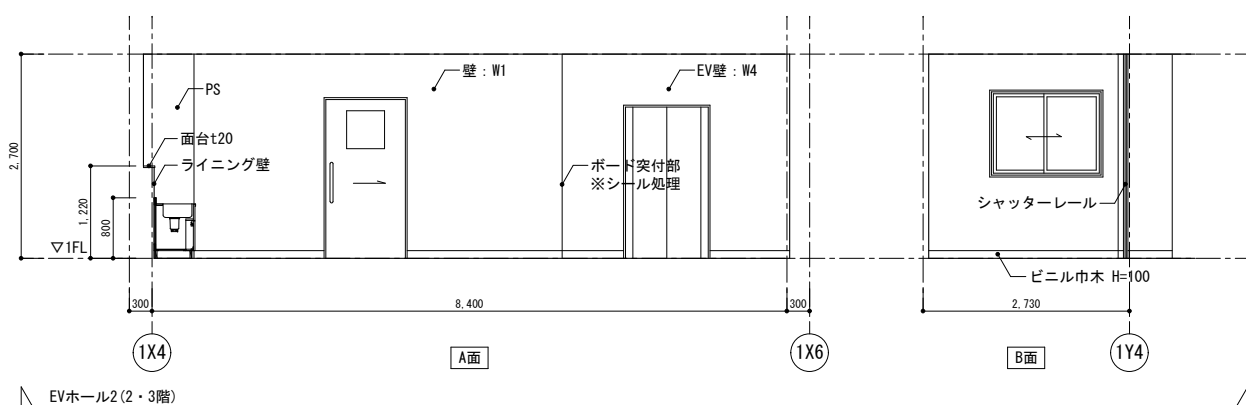
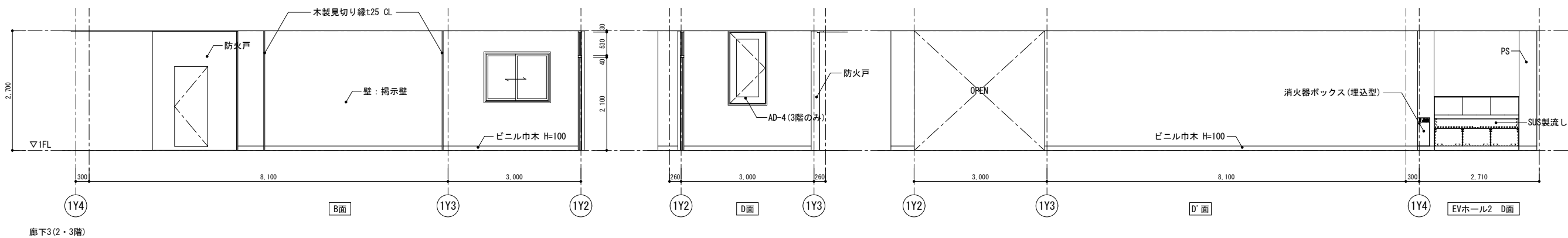
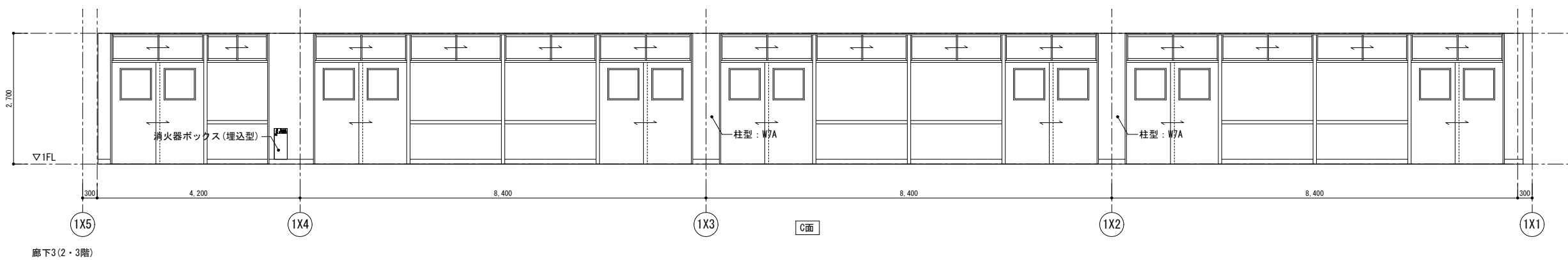
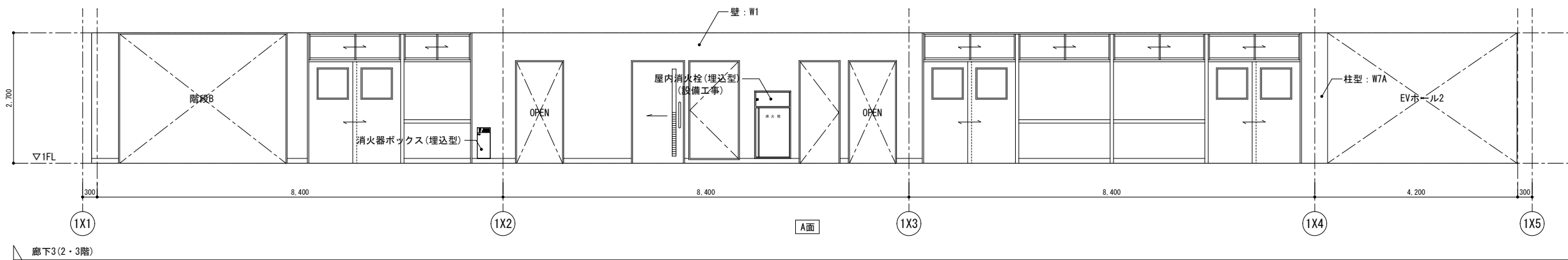


廊下2	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	一部RC-Bの上EP-G
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G ライニング壁 : GB-St9.5+MBt3.0
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁 : 木製t25 CL、SUS製流し台、 壁目地シーリング、消火器ボックス(埋込型)

渡り廊下1	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	一部RC-Bの上EP-G
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G 一部既存RC躯体下地補修の上EP-G 一部ECPt60(縦貼り)の上EP-G
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁 : 木製t25 CL

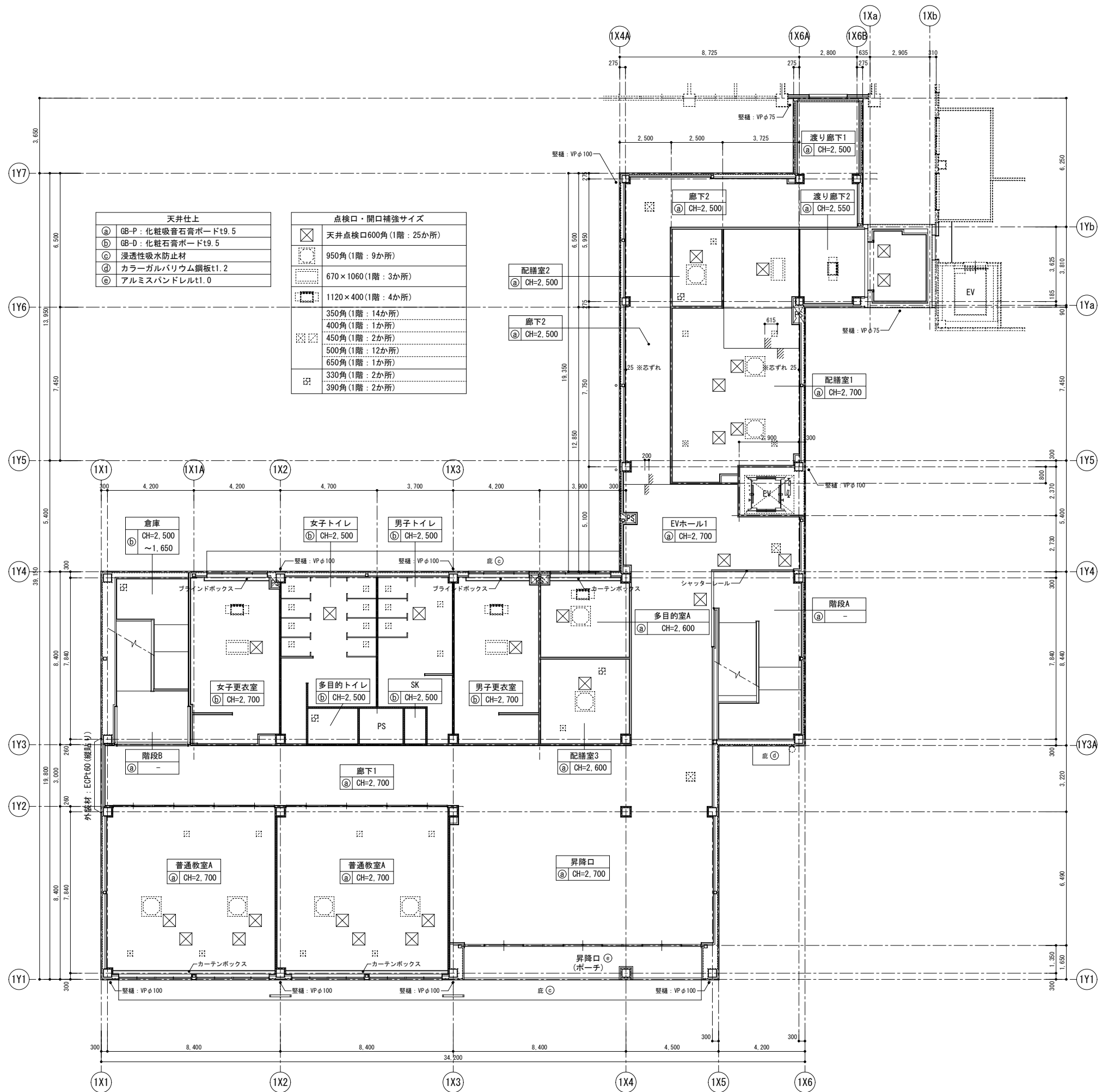
渡り廊下2	
床	長尺塩ビ床シート (抗菌) t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1 : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G 一部RC-Bの上EP-G
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A : GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁 : 木製t25 CL、ストレッチャーガード





廊下3(2・3階)	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G 掲示壁: W1の上Pw12.5+掲示シート(着磁性)
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁: 木製t25 CL、消火器ボックス(埋込型) 屋内消火栓(埋込型)(設備工事)

EVホール2(2・3階)	
床	長尺塩ビ床シート(抗菌)t2.5
巾木	ビニル巾木 H=100
腰壁	-
壁	W1: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G W4: GB-Ft21×2 EP-G ライニング壁: GB-St9.5+MBt3.0
天井	化粧吸音石膏ボードt9.5
柱型	W7A: GB-Rt12.5+GB-Ht9.5 EP-G
備考	額縁: 木製t25 CL、SUS製流し台、 面台: マジックストフ-1t20、壁目地シーリング、 消火器ボックス(埋込型)



天井仕上	
Ⓐ	GB-P:化粧吸音石膏ボードt9.5
Ⓑ	GB-D:化粧石膏ボードt9.5
Ⓒ	浸透性吸水防止材
Ⓓ	カラーガルバリウム鋼板t1.2
Ⓔ	アルミスバンドレルt1.0

点検口・開口補強サイズ	
⊗	天井点検口600角(1階:25か所)
⊘	950角(1階:9か所)
⊙	670×1060(1階:3か所)
⊚	1120×400(1階:4か所)
⊛	350角(1階:14か所)
⊜	400角(1階:1か所)
⊝	450角(1階:2か所)
⊞	500角(1階:12か所)
⊠	650角(1階:1か所)
⊡	330角(1階:2か所)
⊣	390角(1階:2か所)

1階天井伏図 S=1/100

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

天井伏図(1)

日付

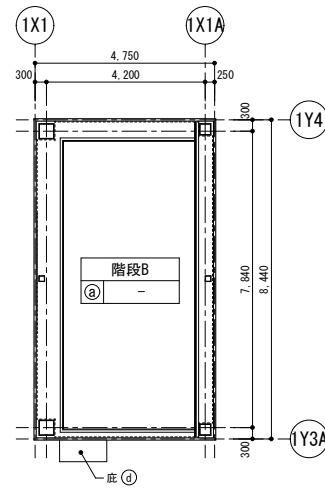
縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

図面番号

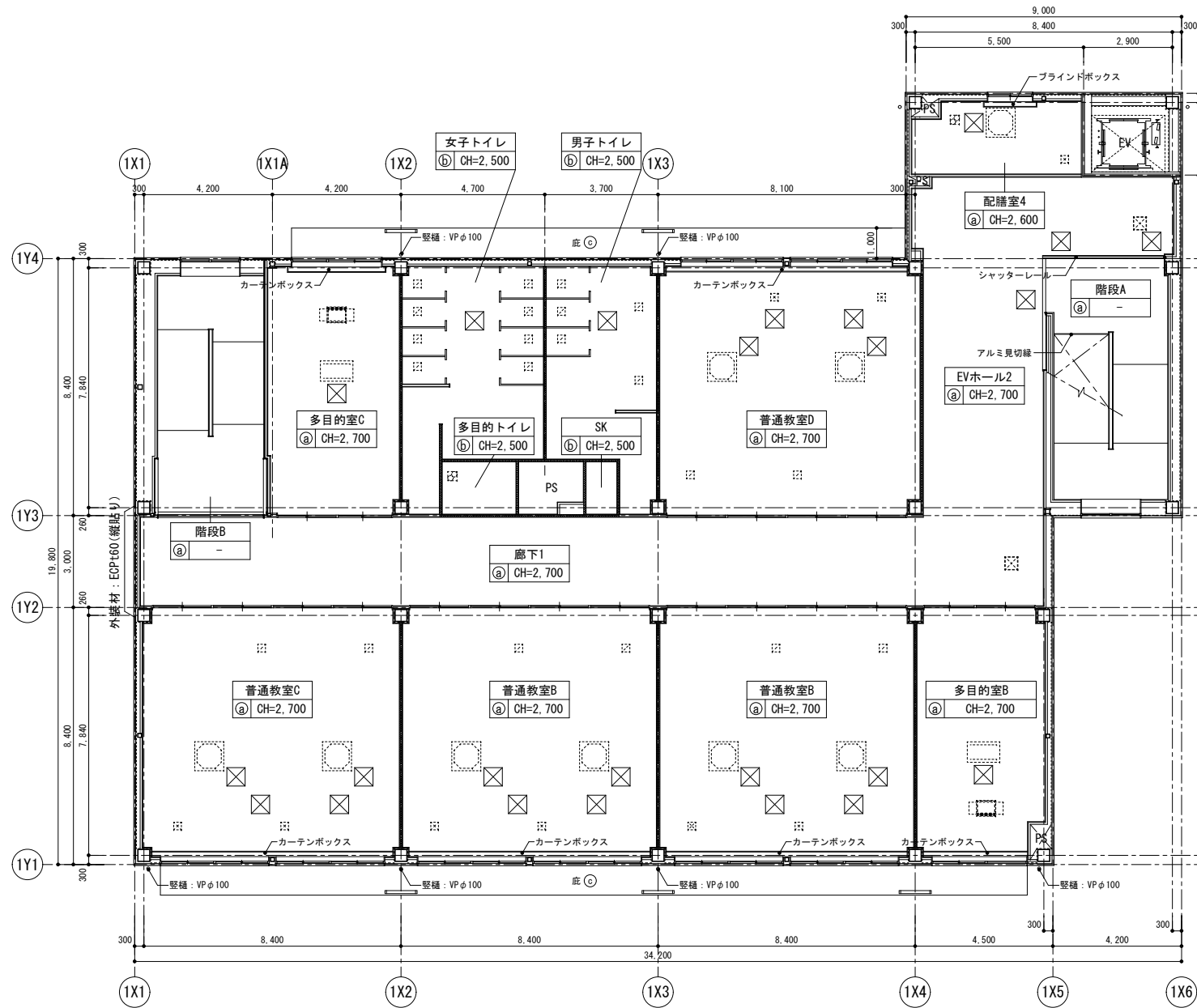
A - 38

天井仕上	
Ⓐ	GB-P : 化粧吸音石膏ボードt9.5
Ⓑ	GB-D : 化粧石膏ボードt9.5
Ⓒ	浸透性吸水防止材
Ⓓ	カラーガルバリウム鋼板t1.2

点検口・開口補強サイズ	
⊗	天井点検口600角(2・3階:24か所)
⊠	950角(2・3階:9か所)
⊡	670×1060(2・3階:2か所)
⊢	1120×400(2・3階:2か所)
⊣	350角(2・3階:13か所)
⊤	400角(2・3階:1か所)
⊥	500角(2・3階:16か所)
⊦	550角(2・3階:2か所)
⊧	330角(2・3階:1か所)
⊨	390角(2・3階:1か所)



R階天井伏図 S=1/100



2階天井伏図 S=1/100



3階天井伏図 S=1/100

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

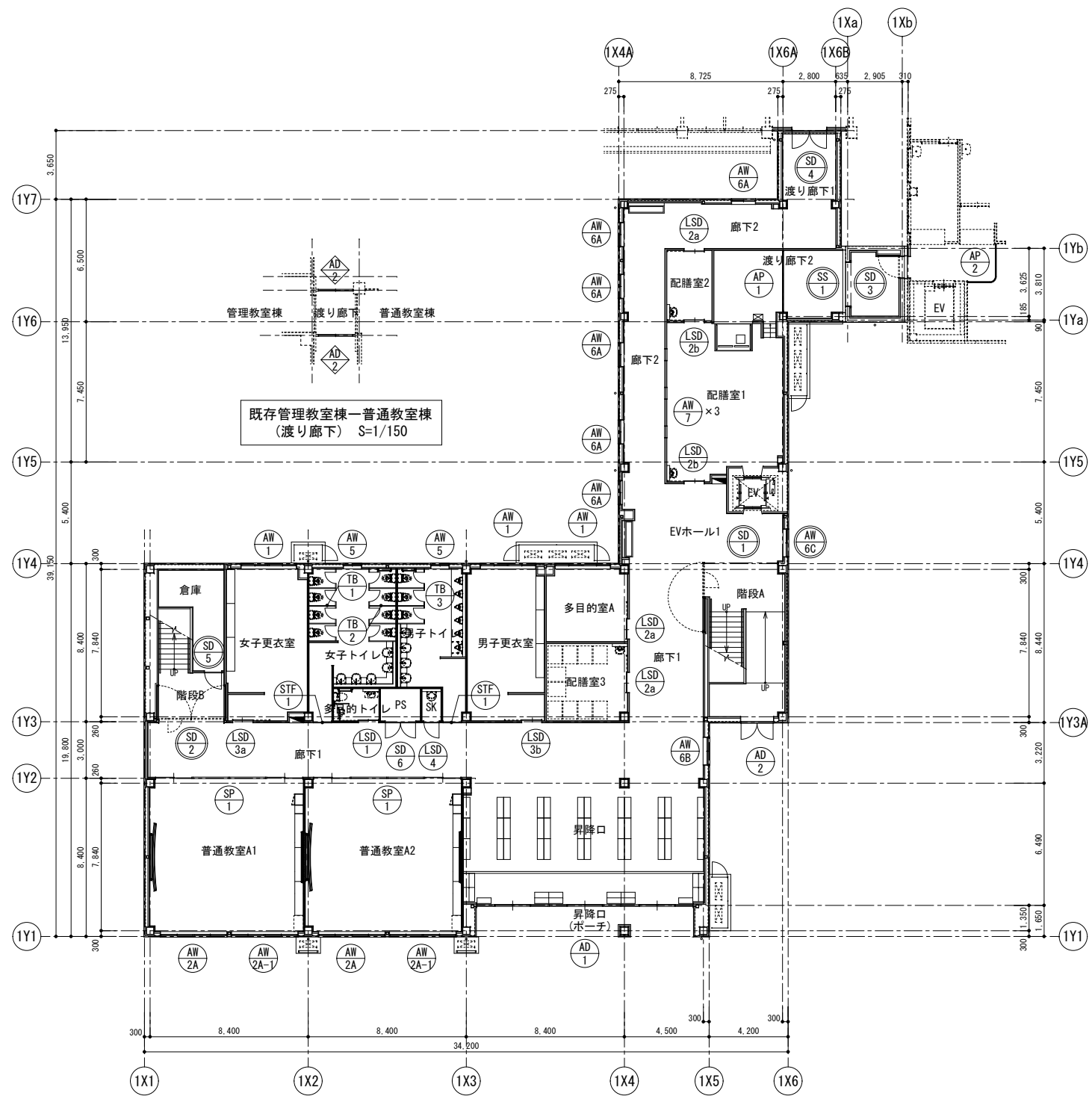
天井伏図(2)

日付

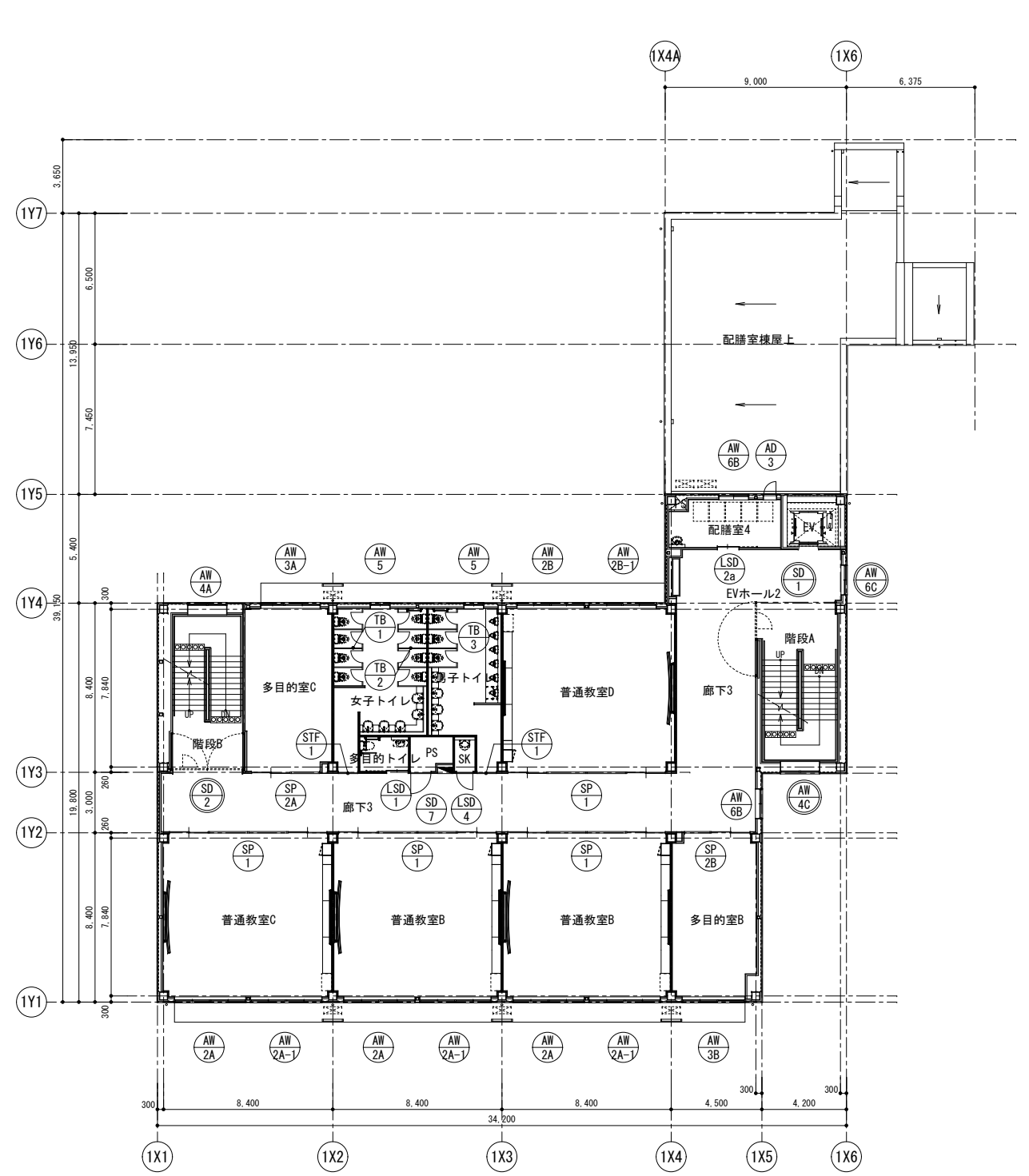
縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

図面番号

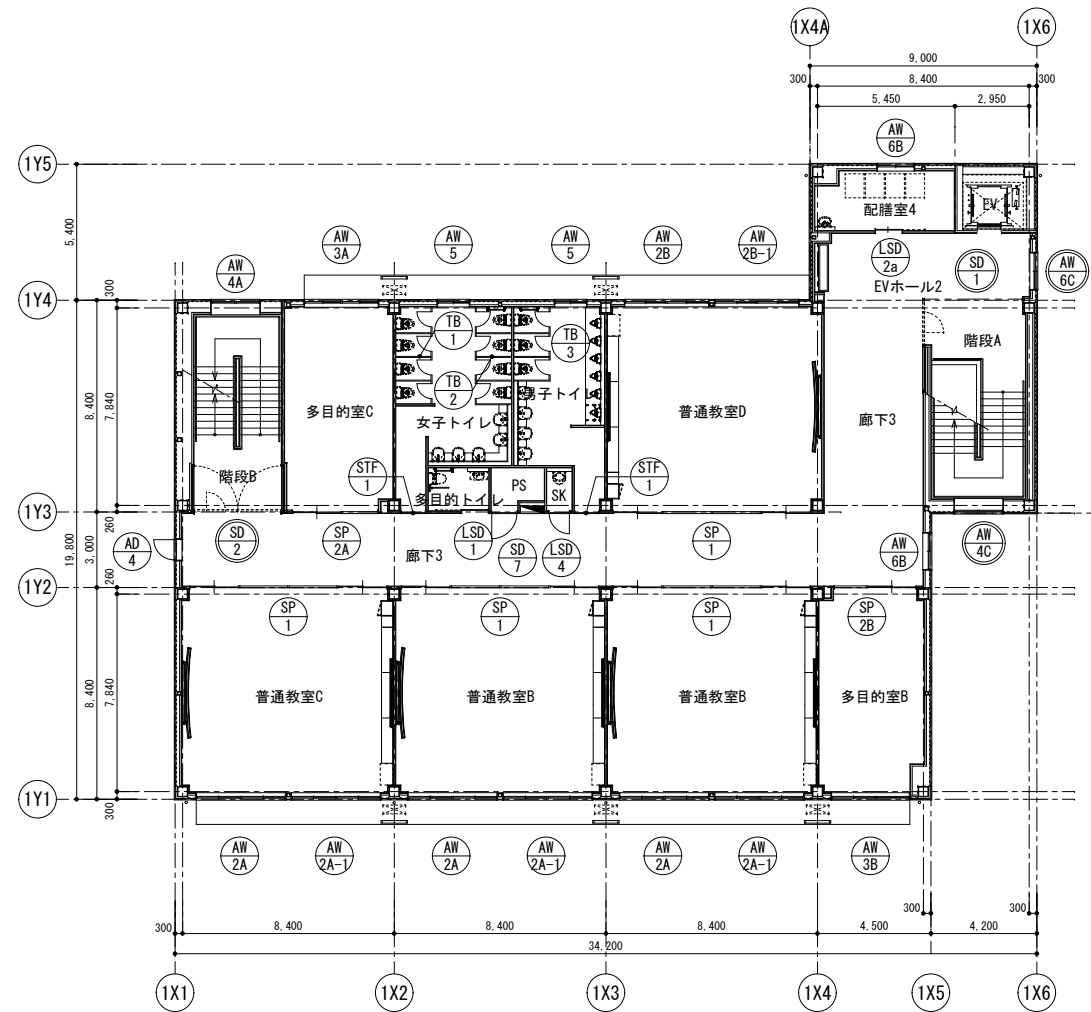
A - 39



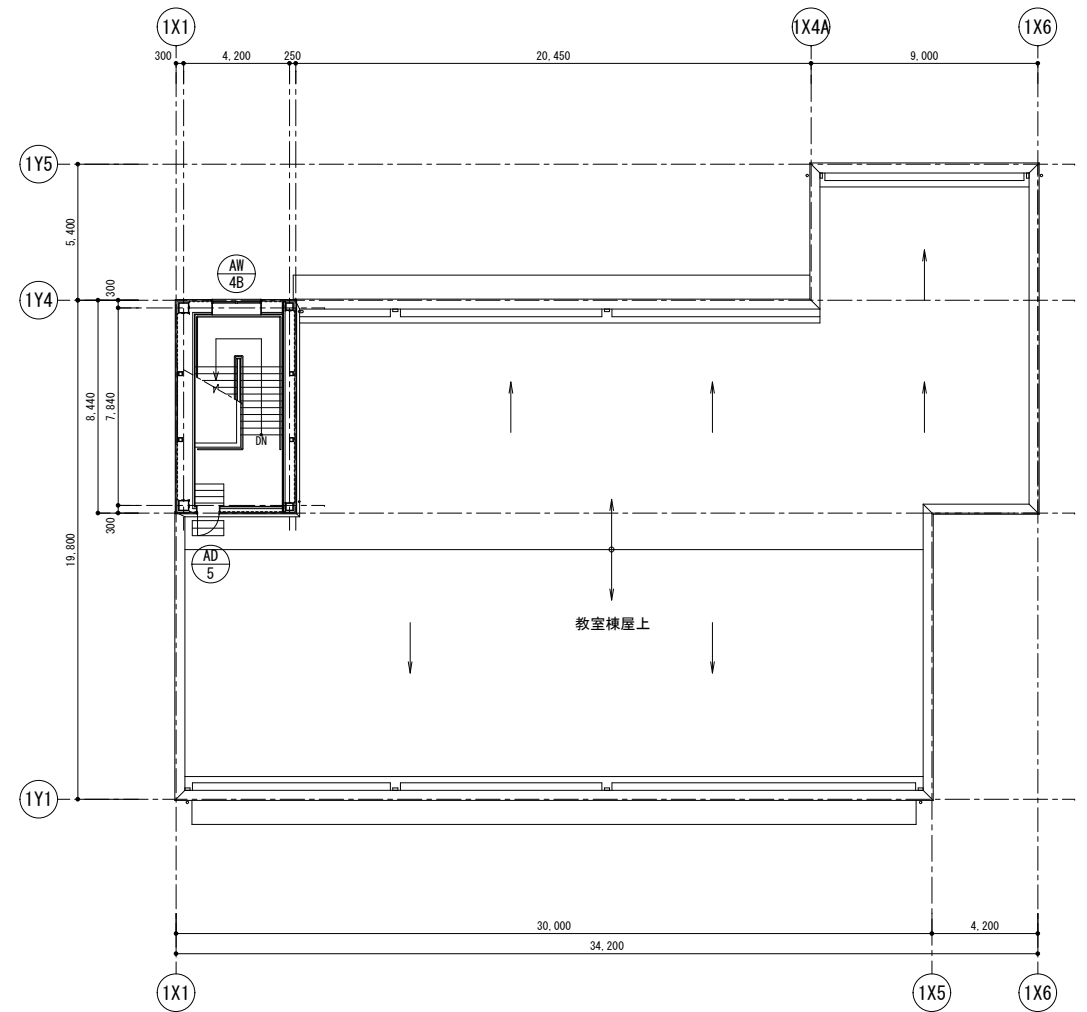
1階平面図 S=1/150



2階平面図 S=1/150



3階平面図 S=1/150



R階平面図 S=1/150

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

3階・R階建具キープラン

日付

縮尺 A1: S=1/150  
A3: S=1/300

図面番号

A - 41

記号・型式	AD 1 袖付アルミ製両開き戸	【撤去】	AD 2 ランマ付アルミ製引違い戸	【改修】	AW 1 アルミ製引違いサッシ	【撤去】	AP 1 アルミ製横引き折りたたみ戸(10枚)	AP 2 アルミ製横引き折りたたみ戸(R300 14枚)		
形状・寸法				アルミパネルに改修 アルミパネル						
使用箇所	1階 既存校舎出入口	1	1階 管理棟-普通教室棟 渡り廊下	2	1階 既存給食棟	1	1階 渡り廊下2	1	1階 既存給食棟	1
見込寸法	アルミ 枠見込: 70		アルミ 枠見込: 70		アルミ 枠見込: 70		アルミ 枠見込: 70		アルミ 枠見込: 70	
ガラス	NP6.8, NF6.8		P5		P5		上段: ポリカt3 下段: アルミ樹脂複合パネルt3		上段: ポリカt3 下段: アルミ樹脂複合パネルt3	
塗装・仕上	アルマイト仕上		アルマイト仕上		アルマイト仕上		電解着色		電解着色	
使用金物	附属金物一式		附属金物一式		附属金物一式		サムターン鎌錠、抗菌堀込取手、ノンレール、全面丁番、附属金物一式		サムターン鎌錠、抗菌堀込取手、ノンレール、全面丁番、附属金物一式	
備考			ランマ部分アルミパネルに改修							
記号・型式	SP 1 スクールパーティション		SP 2A SP 2B スクールパーティション		SP 2A SP 2B スクールパーティション				STF 1 SUS製三方枠	
形状・寸法										
使用箇所	1~3階 普通教室	10	2~3階 多目的室B・C	2A: 2 2B: 2					1~3階 男子・女子トイレ	6
見込寸法	化粧鋼板 パネル厚: 80		化粧鋼板 パネル厚: 80						ステンレス 枠見込: 120	
ガラス	ST4 ※図中特記なき限りST4とする		ST4 ※図中特記なき限りST4とする						-	
塗装・仕上	-		-						ヘアライン仕上	
使用金物	附属金物一式		附属金物一式							
備考										
記号・型式	TB 1 トイレブース		TB 2 トイレブース		TB 3 トイレブース					
形状・寸法										
使用箇所	1~3階 女子トイレ	3	1~3階 女子トイレ		1~3階 男子トイレ	3			1~3階 男子トイレ	3
見込寸法	メラミン化粧合板 枠見込: 40		メラミン化粧合板 枠見込: 40		メラミン化粧合板 枠見込: 40				メラミン化粧合板 枠見込: 40	
ガラス	-		-		-				-	
塗装・仕上	-		-		-				-	
使用金物	グラビティヒンジ、帽子掛戸当、表示錠、SUS製頭繫ぎ、SUS製巾木、附属金物一式		グラビティヒンジ、帽子掛戸当、表示錠、SUS製頭繫ぎ、SUS製巾木、附属金物一式		グラビティヒンジ、帽子掛戸当、表示錠、SUS製頭繫ぎ、SUS製巾木、附属金物一式				グラビティヒンジ、帽子掛戸当、表示錠、SUS製頭繫ぎ、SUS製巾木、附属金物一式	
備考										

共通事項	1 7mmALC製建具の引き戸(窓)にはカセットを設ける。	9 排煙窓のオペレーターは隠蔽仕様とする。	建具略号 建具番号 補助略号 AT SAT	種別 戸 窓 カーテン ガラリ 三方枠 障子 戸ぶすま シャッター	ガラス P F NP NF ST STF A	金物 DC PH AH HC FH LH CL CH	ガラス AS SS LS	金物 ドアクローザー ビボットヒンジ オートヒンジ ヒンジクローザー フロアヒンジ レバーハンドル錠 シリンドー本締錠 ケースハンドル錠
	2 外部廻りの7mmALC製建具には既成押出成形材の水切り板を設ける。	10 木製建具の仕上げで特記以外は、CL仕上げを行う。						
	3 7mmALC製建具の結露水の処理方法は特記なき限り、外部排出型とする。	12 鋼製建具で、片開き、親子及び両開き戸の一枚の戸の有効開口幅が 950mm又は有効高さが2400mmを超える場合の、出入口(枠類一般部分) に使用する鋼板類の厚さは2.3mmとする。		木製 WD WW	トイレブース TB	トップライト TL		
	4 建具で額縁(7mmALC製)、カーボックス受け板(7mmALC製L型金物)等 を取付ける場合は、特記による。	13 木製建具の合板、集成材及び単板積層材の 林47%ビト' 放散量 ※F☆☆☆☆						
	5 くつ揃はSUS304HL t=2.0とする。							
	6 外部廻りの扉性能はSA以上とする。							
	7 鋼製扉はドア厚40mm以上とし、軽量鋼製扉は35mm以上とする。							
	8 外部廻りの面付扉は水切り庇(出30mm程度)を設ける。							

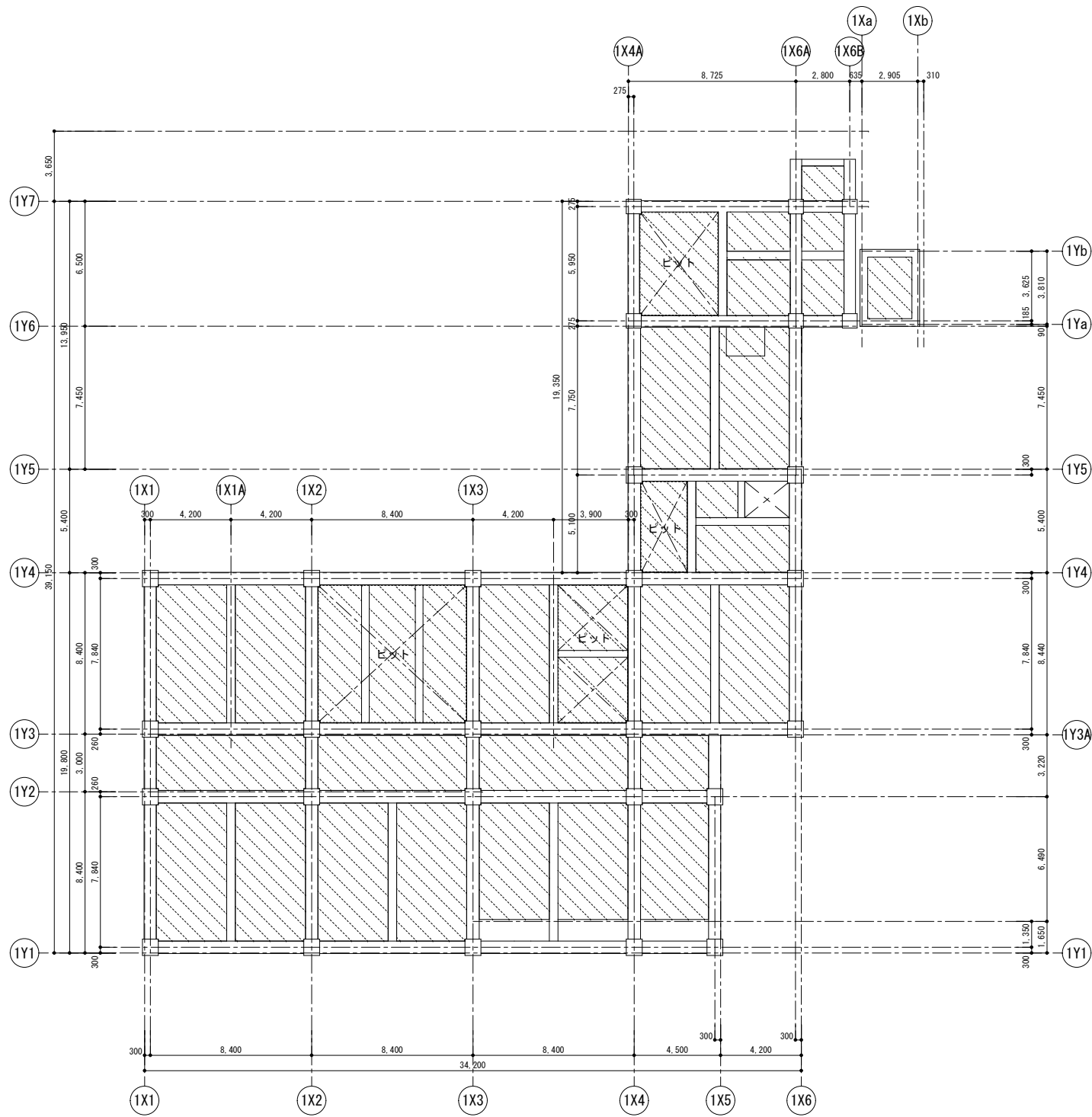
記号・型式	SS1 鋼製くぐり戸付スクリーンシャッター(手動)	SD1 鋼製くぐり戸付片開き防火戸(常開)+鋼製電動シャッター	SD2 鋼製くぐり戸付両開き防火戸(常開)	SD3 鋼製片開き防火戸(常開)
形状・寸法				
使用箇所	1階 渡り廊下2	1~3階 階段A	1~3階 階段B	1階 渡り廊下2
見込寸法材料	1 スチール	1 スチール 扉:70、枠見込:100	3 スチール 扉:60、枠見込:274	1 スチール 扉:60、枠見込:310
ガラス	-	-	-	-
塗装・仕上	SOP塗装	SOP塗装	SOP塗装	SOP塗装
使用金物	煙感連動、シャッター使用金物一式、附属金物一式	CH、シャッター使用金物一式、非常時安全装置、障害物感知装置、連動中継器、自動閉鎖装置、附属金物一式	CH、AH、順位調整器、附属金物一式	CH、AH、順位調整器、附属金物一式
備考	特定防火設備、スチール三方枠:25×220	特定防火設備	特定防火設備	特定防火設備
記号・型式	SD4 鋼製両開きフラッシュ戸	SD5 鋼製片開きフラッシュ戸	SD6 鋼製両開きアングル戸	SD7 鋼製片開きアングル戸
形状・寸法				
使用箇所	1階 渡り廊下1	1階 倉庫	1階 PS	2・3階 PS
見込寸法材料	1 スチール 扉:40、枠見込:100	1 スチール 扉:40、枠見込:100	1 スチール 枠見込:120	2 スチール 枠見込:120
ガラス	-	-	-	-
塗装・仕上	SOP塗装	SOP塗装	SOP塗装	SOP塗装
使用金物	LH、DC、附属金物一式	LH、DC、附属金物一式	CH、附属金物一式	CH、附属金物一式
備考	特定防火設備、SUS沓摺	特定防火設備、SUS沓摺		
記号・型式	LSD1 軽量鋼製片引きハンガー戸	LSD2a LSD2b 軽量鋼製片引きハンガー戸 ※左右対称	LSD3a LSD3b 軽量鋼製片引きハンガー戸 ※左右対称	LSD4 軽量鋼製片開きフラッシュ戸
形状・寸法				
使用箇所	1~3階 多目的トイレ	1~3階 配膳室1・2・3・4、多目的室A	1階 男子・女子更衣室	1~3階 SK
見込寸法材料	3 スチール 扉:36、枠見込:195	2a:5 2b:2 スチール 扉:36、枠見込:205	3a:1 3b:1 スチール 扉:36、枠見込:205	3 スチール 扉:40、枠見込:120
ガラス	STF4	STF4	STF4	-
塗装・仕上	SOP塗装	SOP塗装	SOP塗装	SOP塗装
使用金物	ハンガー金物、SUS引手、表示錠、附属金物一式	ハンガー金物、SUS引手、表示錠、附属金物一式	ハンガー金物、SUS引手、表示錠、附属金物一式	LH、DC、附属金物一式
備考	SUS沓摺、ガラリ	SUS沓摺	SUS沓摺	SUS沓摺

共通事項	1 7mm鋼製建具の引き戸(窓)にはカセットを設ける。	9 排煙窓のオペレーターは隠蔽仕様とする。	建具略号 建具番号 補助略号 AT エアタイト SAT セミエアタイト	種別 戸 窓 カーテンウォール ガラリ 三方枠 障子 戸ぶすま シャッター	P F NP NF ST STF A	フロート板ガラス 型板ガラス 網入りトーマイガラス 網入り型板ガラス 学校用強化ガラス 学校用強化型ガラス 空気層	DC PH AH HC FH LH CL CH	ドアクローザー ビボットヒンジ オートヒンジ ヒンジクローザー フロアヒンジ レバーハンドル錠 シリンドラー本錠錠 ケースハンドル錠
	2 外部廻りの7mm鋼製建具には既成押出形材の水切り板を設ける。	10 木製建具の仕上げで特記以外は、CL仕上げを行う。						
3 7mm鋼製建具の結露水の処理方法は特記なき限り、外部排出型とする。	12 鋼製建具で、片開き、親子及び両開き戸の一枚の戸の有効開口幅が950mm又は有効高さが2400mmを超える場合の、出入口(枠類一般部分)に使用する鋼板類の厚さは2.3mmとする。	13 木製建具の合板、集成材及び単板積層材のホルムビッド放散量 ※F☆☆☆☆						
4 建具で額縁(7mm鋼製)、カーボンボックス受け板(7mm鋼製L型金物)等を取付ける場合は、特記による。								
5 くつ摺はSUS304HL t=2.0とする。								
6 外部廻りの扉性能はSA以上とする。								
7 鋼製扉はドア厚40mm以上とし、軽量鋼製扉は35mm以上とする。								
8 外部廻りの面付扉は水切り庇(出30mm程度)を設ける。								

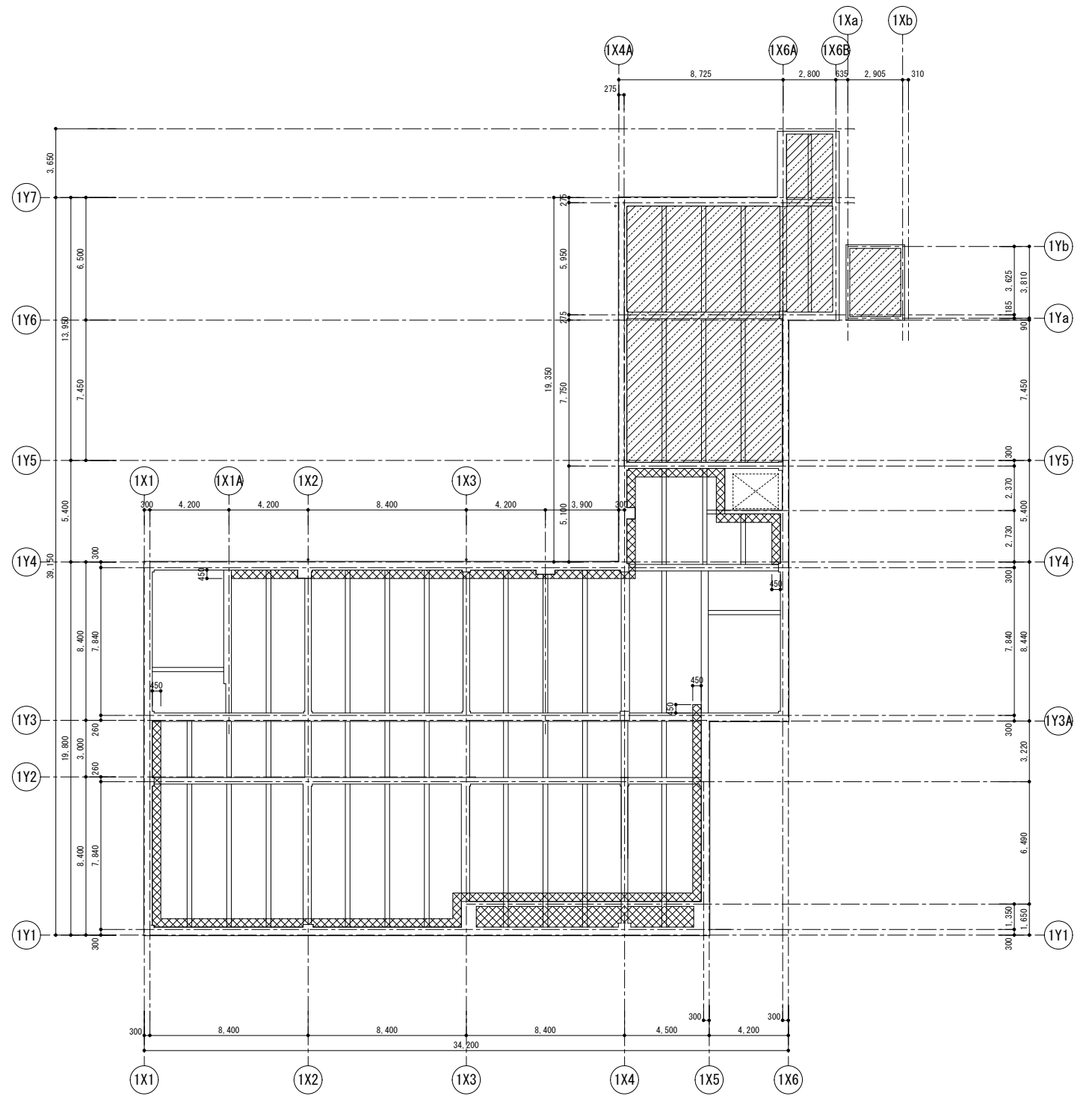
記号・型式	AD1 アルミ製ランマFIX窓付き引分けハンガー戸		AD2 アルミ製両開き扉戸	AD3 アルミ製片開き戸	AD4 アルミ製片開き戸
形状・寸法					
使用箇所	1階 昇降口		1階 階段A	2階 配膳室4	3階 廊下3
見込寸法	アルミ 枠見込: 110		アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70
材料	P5+A6+ST5		P5+A6+ST5	STF4	STF4
ガラス	P5+A6+ST5		P5+A6+ST5	STF4	STF4
塗装・仕上	二次電解着色(カラー)		二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)
使用金物	ハンガー金物、SUS引手、本締錠、附属金物一式		SUS押棒、DC、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、番指: SUS製、本締錠、附属金物一式	LH、DC、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	LH、DC、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式
備考					
記号・型式	AD5 アルミ製片開き戸	AW1 アルミ製2連引違い窓	AW2A AW2A-1 アルミ製2連引違い窓	AW2B AW2B-1 アルミ製2連引違い窓	AW3A AW3B アルミ製引違い窓+FIX窓
形状・寸法					
使用箇所	R階 階段B	1階 男子・女子更衣室、多目的室A	1~3階 普通教室A・B・C	2~3階 普通教室D	2~3階 多目的室B・C
見込寸法	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70
材料	STF4	P5+A6+ST4	P5+A6+ST4	P5+A6+ST4	P5+A6+ST4
ガラス	STF4	P5+A6+ST4	P5+A6+ST4	P5+A6+ST4	P5+A6+ST4
塗装・仕上	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)
使用金物	LH、DC、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	クレセント、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	クレセント、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	クレセント、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	クレセント、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式
備考		開口制限有	開口制限有	開口制限有	開口制限有
記号・型式	AW4A AW4B AW4C アルミ製2連FIX窓	AW5 アルミ製縦滑り出し窓	AW6A AW6B AW6C アルミ製引違い窓	AW7 アルミ製FIX窓	
形状・寸法					
使用箇所	1~3階 階段A・B	1~3階 男子・女子トイレ	1~3階 EVホール1・2、廊下1~3、配膳室4	1階 配膳室1	
見込寸法	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70	アルミ 枠見込: 70	
材料	P5+A6+ST4、4C: NP6.8+A6+Low-E4	P5+A6+STF4	P5+A6+ST4、4C: NP6.8+A6+Low-E4	ST4	
ガラス	P5+A6+ST4、4C: NP6.8+A6+Low-E4	P5+A6+STF4	P5+A6+ST4、4C: NP6.8+A6+Low-E4	ST4	
塗装・仕上	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)	二次電解着色(カラー)	
使用金物	アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	クレセント、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	クレセント、アルミ額縁、アルミ水切、アルミアングル、附属金物一式	附属金物一式	
備考	4C: 防火設備	開口制限有	開口制限有、6C: 防火設備		

共通事項	1 7mm以下製建具の引き戸(窓)にはカセットを設ける。	9 排煙窓のオペレーターは隠蔽仕様とする。	建具略号 建具番号 補助略号 AT SAT	種別 戸 窓 カーテン ガラリ 三方枠 障子 戸ぶすま シャッター	P F NP NF ST STF A	フロート板ガラス 型板ガラス 網入りトーマイガラス 網入り型板ガラス 学校用強化ガラス 学校用強化型ガラス 空気層	DC PH AH HC FH LH CL CH	ドアクローザー ビボットヒンジ オートヒンジ ヒンジクローザー フロアヒンジ レバーハンドル錠 シリリダー本締錠 ケースハンドル錠
	2 外部廻りの7mm以下製建具には既成押出材の水切り板を設ける。	10 木製建具の仕上げで特記以外は、CL仕上げを行う。						

凡例	部位	施工箇所	種類	厚さ (mm)
	屋根	屋根スラブ上	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A敷込	25
	屋根	屋根スラブ下	硬質ウレタンフォーム・吹付A種1H	25
	床	1階土間スラブ下	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A敷込	25
	天井	ピット内天井	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A打込	25
	熱橋補強 (断熱範囲=450mm)	壁・屋根	硬質ウレタンフォーム・吹付A種1H	25
	熱橋補強 (断熱範囲=450mm)	壁・床	硬質ウレタンフォーム・吹付A種1H	25
	熱橋補強 (断熱範囲=450mm)	ピット壁	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A	25



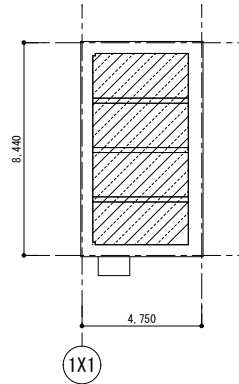
地下部断熱範囲図 S=1/150



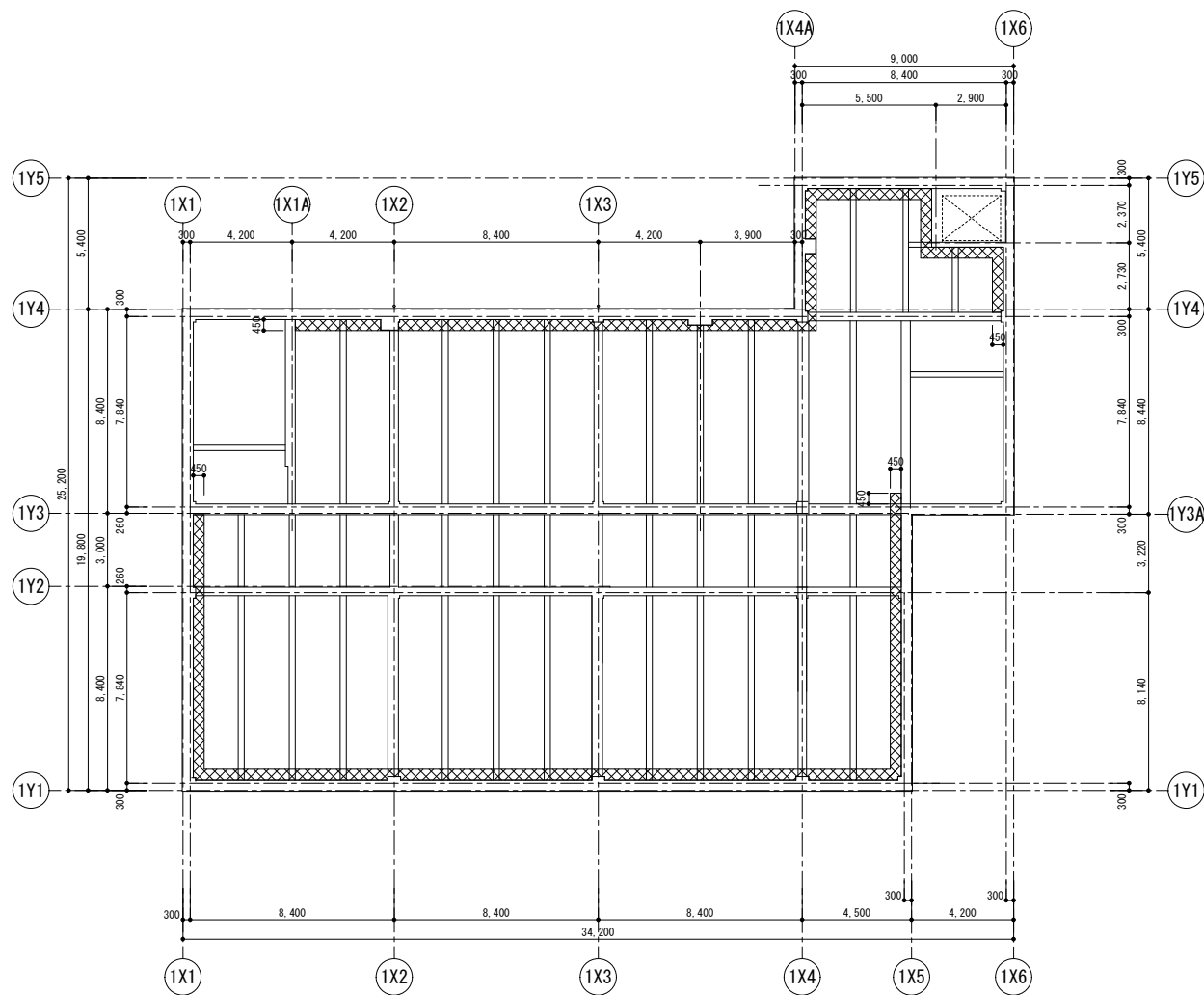
1階断熱範囲図 S=1/150  
2階スラブ

凡例	部位	施工箇所	種類	厚さ (mm)
	屋根	屋根スラブ上	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A敷込	25
	屋根	屋根スラブ下	硬質ウレタンフォーム・吹付A種1H	25
	床	1階土間スラブ下	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A敷込	25
	天井	ビット内天井	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A打込	25
	熱橋補強 (断熱範囲=450mm)	壁・屋根	硬質ウレタンフォーム・吹付A種1H	25
	熱橋補強 (断熱範囲=450mm)	壁・床	硬質ウレタンフォーム・吹付A種1H	25
	熱橋補強 (断熱範囲=450mm)	ビット壁	押出法ポリスチレンフォーム・3種b A	25

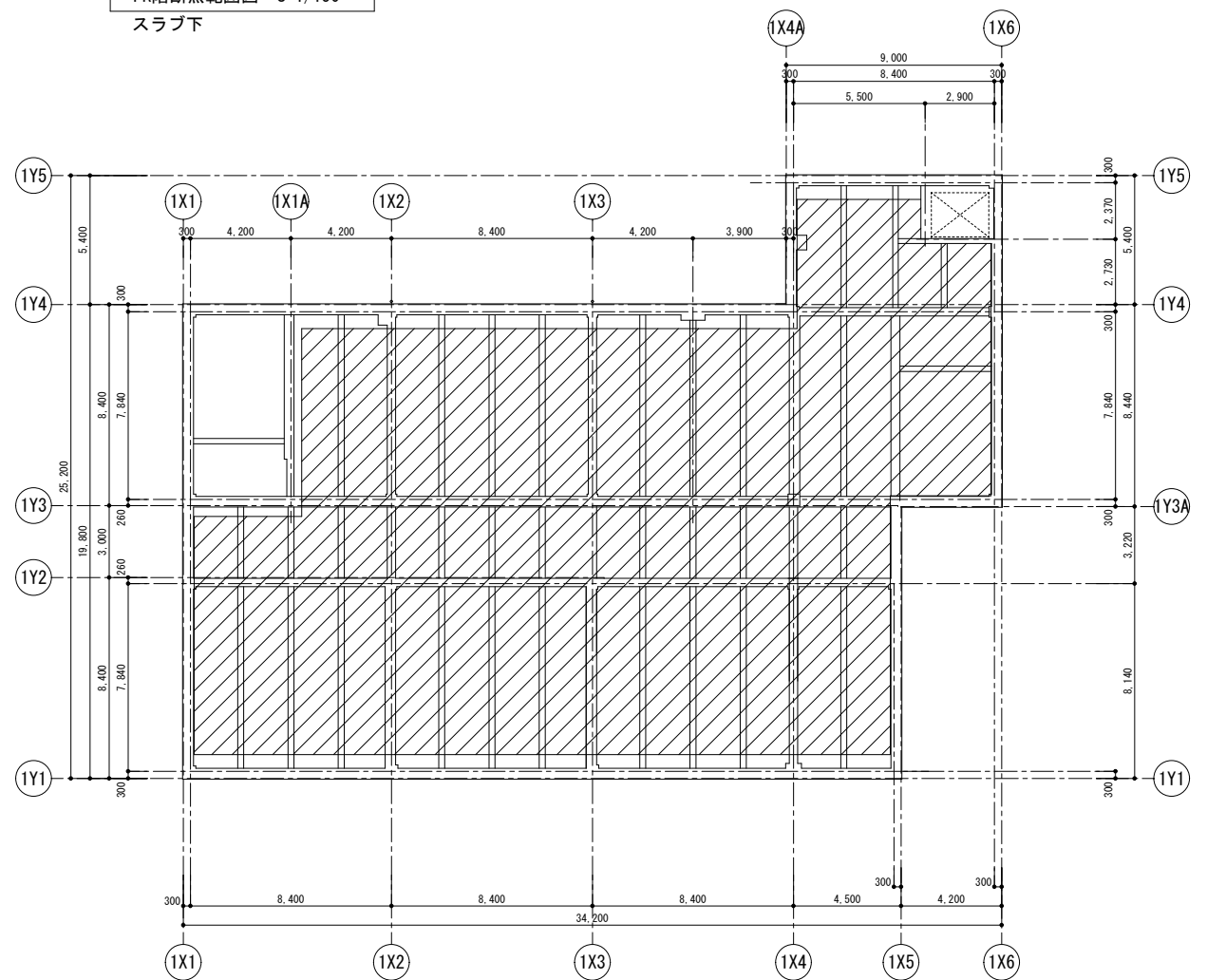
注記  
備考



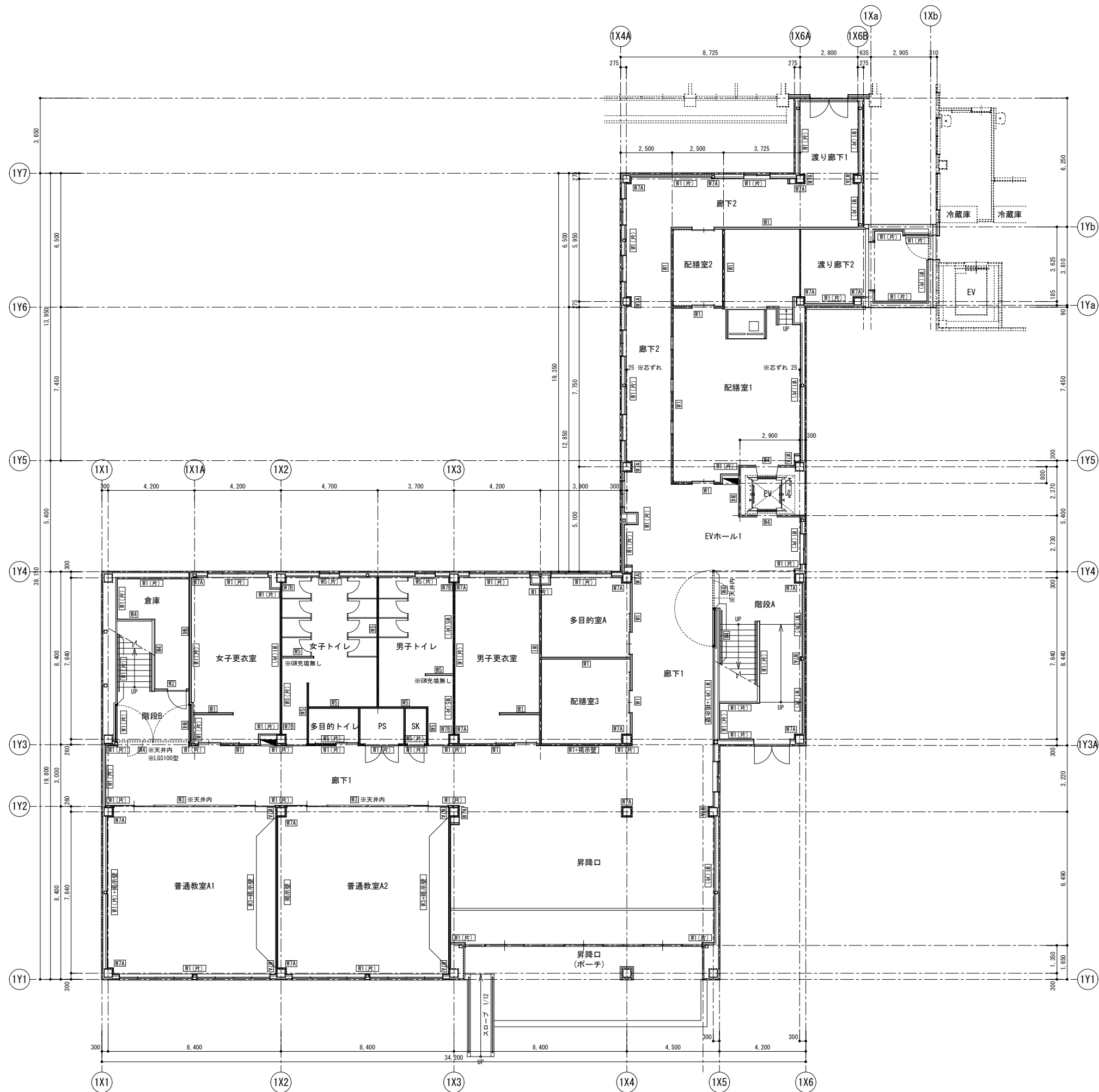
PR階断熱範囲図 S=1/150  
スラブ下



2,3階断熱範囲図 S=1/150  
スラブ下



R階断熱範囲図 S=1/150  
スラブ上



1階平面図 S=1/100

■壁種凡例

符号	壁仕様	備考
W1/W1(片)	GB-Rt12.5+GB-Ht9.5(LGS下地)	
W2	GB-Ft12.5+GB-Ht9.5(LGS下地)	両面1時間耐火
W3	GB-Ft12.5+GB-Ht9.5(LGS下地) ※Gwt50(24K)充填	両面1時間耐火 遮音壁
W4	GB-Ft21×2(LGS下地)	片面1時間耐火
W5/W5(片)	GB-St9.5+MBt3.0(LGS下地) ※Gwt50(24K)充填	遮音壁
W6	GB-Ft12.5+GB-Ht9.5+MBt3.0(LGS下地) ※Gwt50(24K)充填	両面1時間耐火 遮音壁
W7A	GB-Rt12.5+GB-Ht9.5(薄型LGS下地)	
W7B	GB-St9.5+MBt3.0(薄型LGS下地)	
揭示壁	PWt5.5+揭示シート(着磁性)	

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

1階壁種キープラン

日付

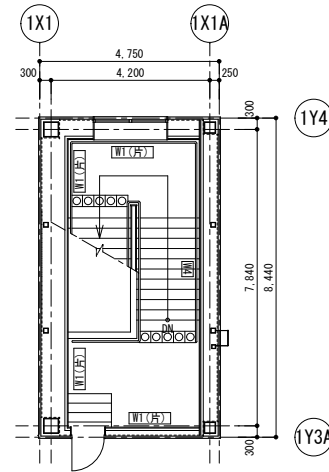
縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

図面番号

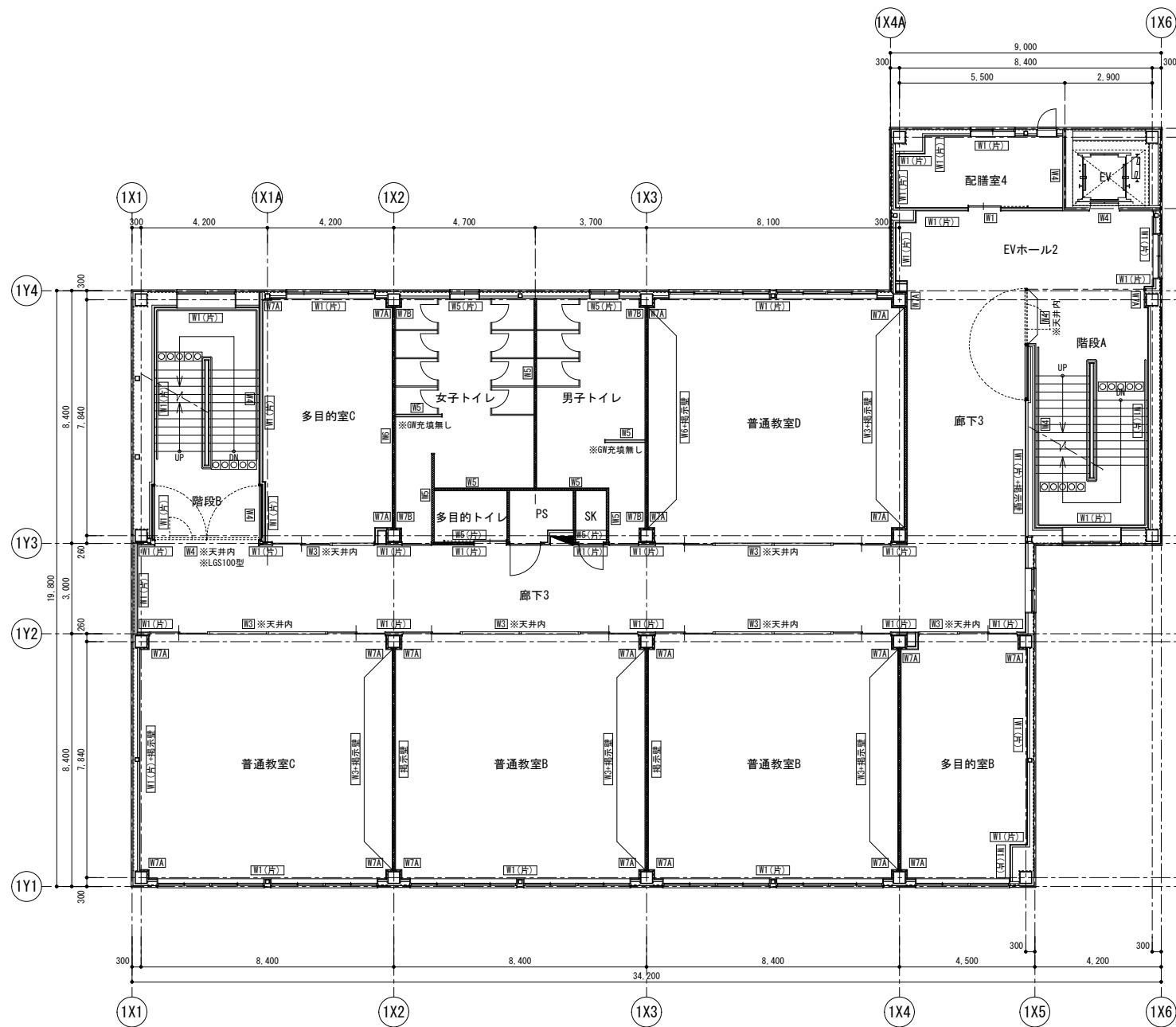
A - 47

■壁種凡例

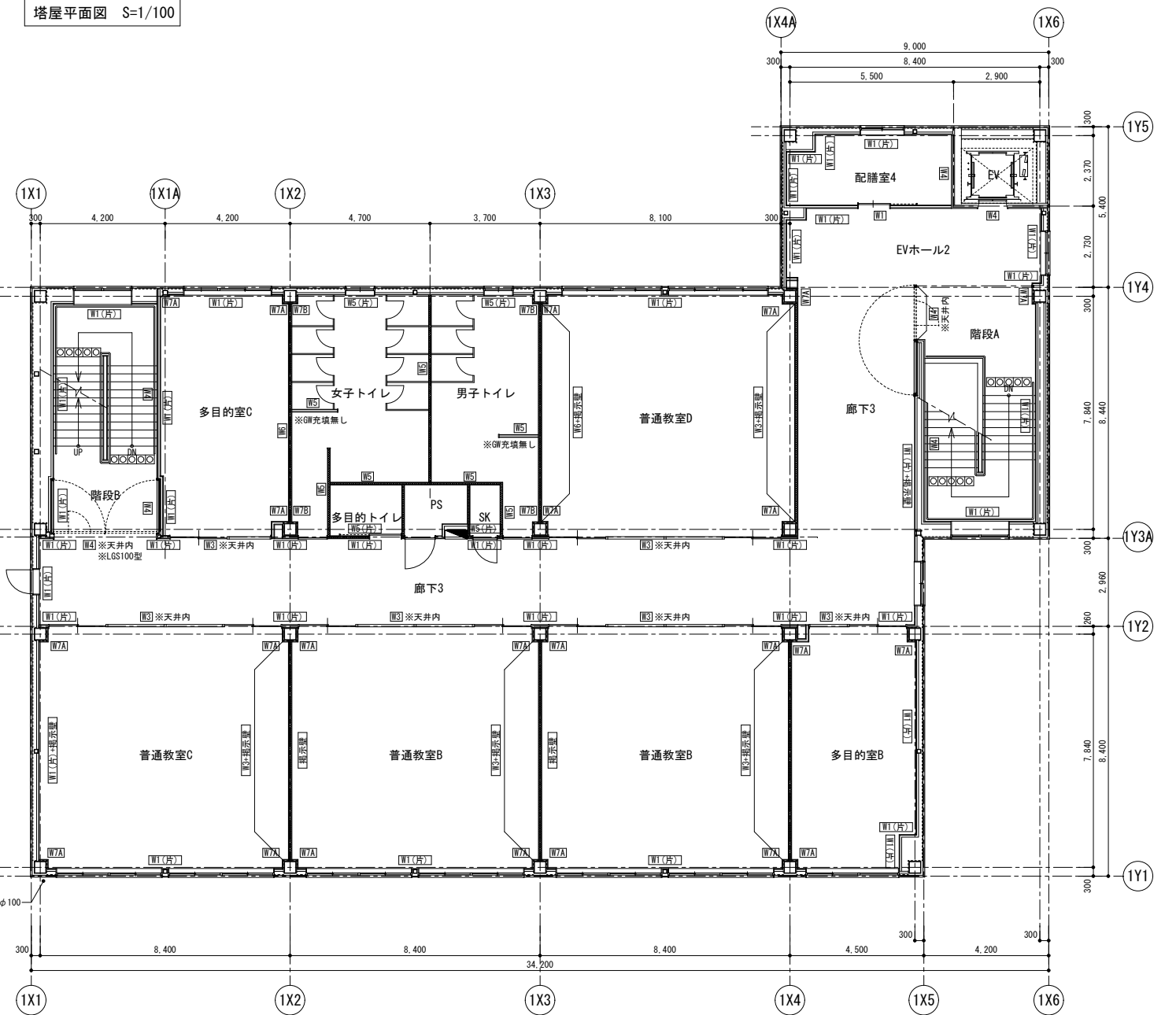
符号	壁仕様	備考
W1/W1(片)	GB-Rt12.5+GB-Ht9.5(LGS下地)	
W2	GB-Ft12.5+GB-Ht9.5(LGS下地)	両面1時間耐火
W3	GB-Ft12.5+GB-Ht9.5(LGS下地) ※GWt50(24K)充填	両面1時間耐火 遮音壁
W4	GB-Ft21×2(LGS下地)	片面1時間耐火
W5/W5(片)	GB-St9.5+MBt3.0(LGS下地) ※GWt50(24K)充填	遮音壁
W6	GB-Ft12.5+GB-Ht9.5+MBt3.0(LGS下地) ※GWt50(24K)充填	両面1時間耐火 遮音壁
W7A	GB-Rt12.5+GB-Ht9.5(薄型LGS下地)	
W7B	GB-St9.5+MBt3.0(薄型LGS下地)	
揭示壁	PWt5.5+揭示シート(着磁性)	



塔屋平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100



3階平面図 S=1/100

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

2・3階壁種キープラン

日付

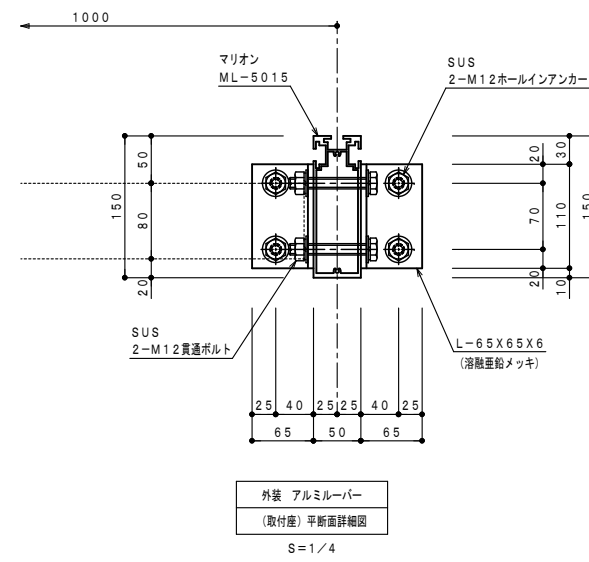
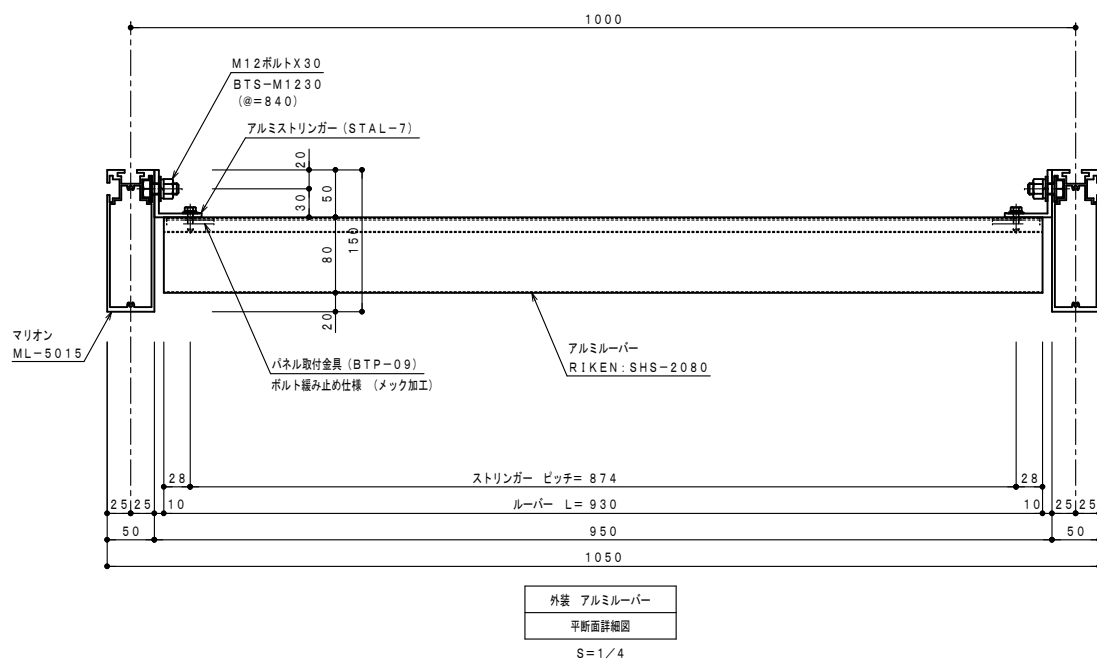
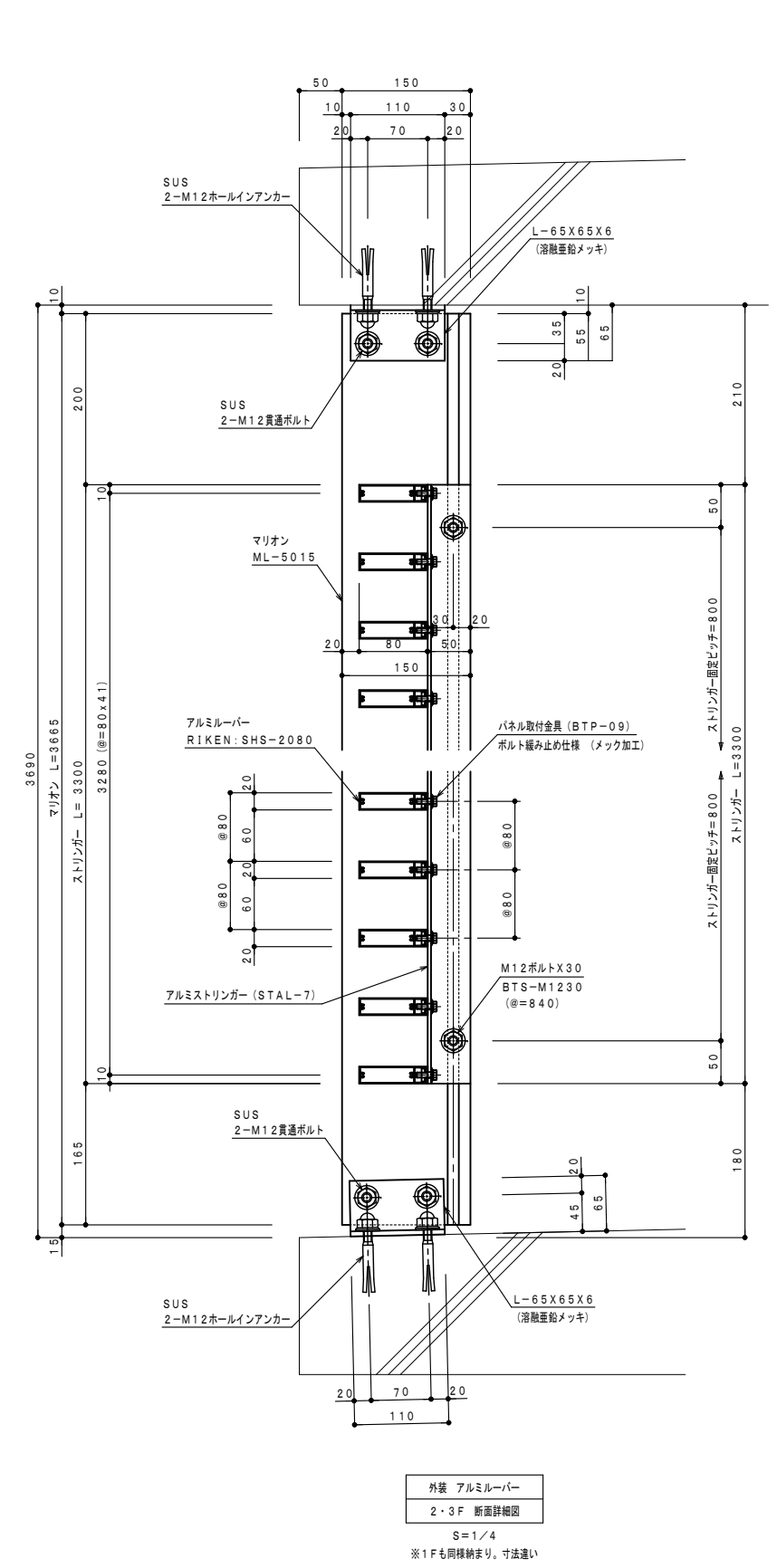
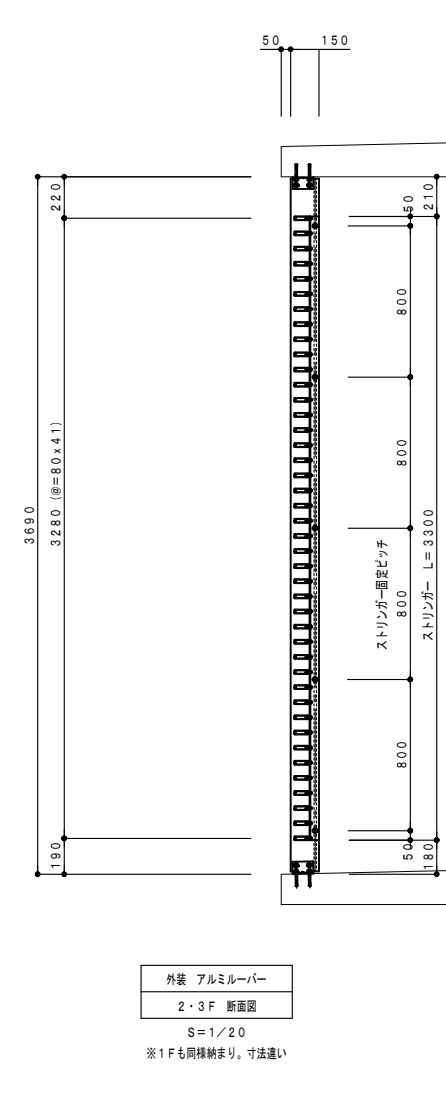
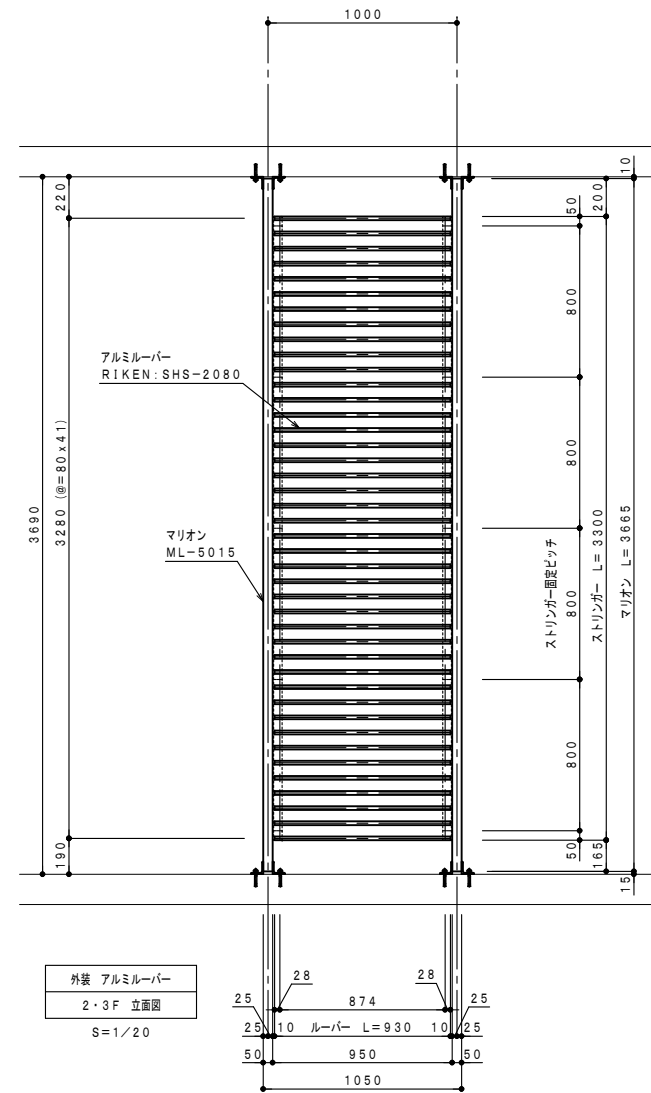
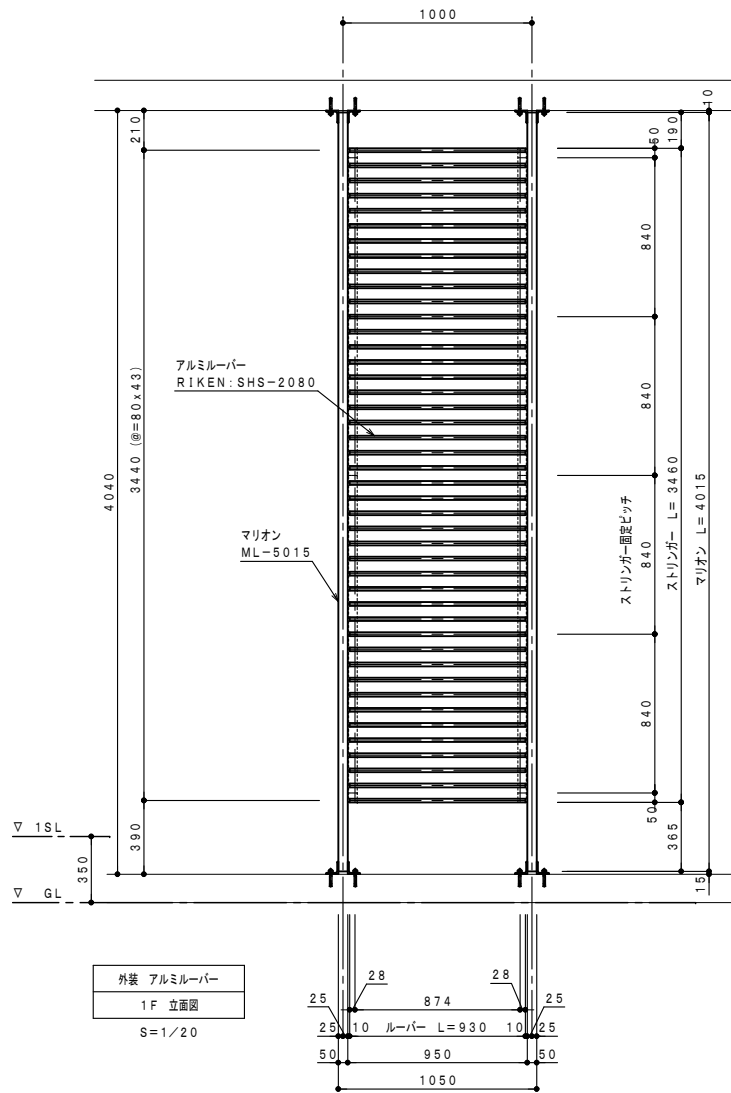
縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

図面番号

A - 48

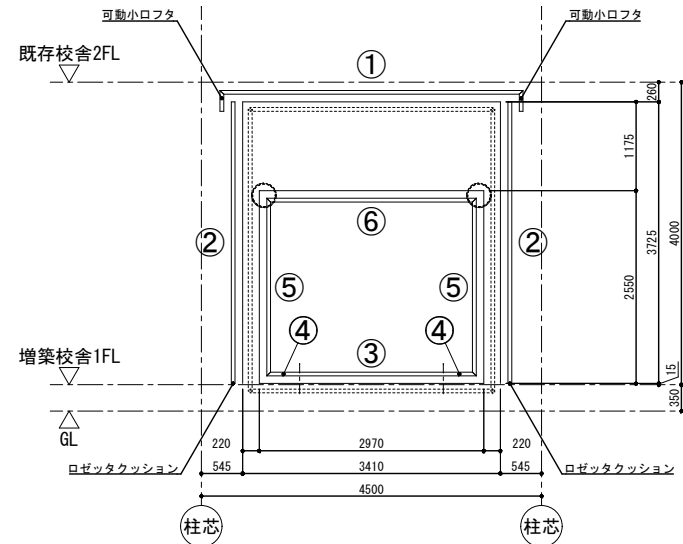
<p>01 W1: 一般壁 S=1/10</p> <p>1) *は共通仕様書による 2) W1(片)は、ボード片面貼りを示す</p>	<p>02 W2: 耐火壁(1時間) S=1/10</p> <p>1) *は共通仕様書による 2) 認定番号: FP060NP-0473-1(1)</p>	<p>03 W3: 耐火遮音壁(1時間) S=1/10</p> <p>1) *は共通仕様書による 2) 認定番号: FP060NP-0473-1(2)</p>	<p>04 W4: 耐火壁(片面 1時間) S=1/10</p> <p>1) *は共通仕様書による 2) 認定番号: FP060NP-0497</p>	<p>05 W5: 耐水壁 S=1/10</p> <p>1) *は共通仕様書による 2) W5(片)は、ボード片面貼りを示す</p>
<p>06 W6: 耐水耐火壁(1時間) S=1/10</p> <p>1) *は共通仕様書による</p>	<p>07 W7A・W7B: 薄型軽鉄間仕切壁 ※柱型 S=1/10</p>	<p>08 掲示壁 S=1/10</p>	<p>09 便所内手摺補強 S=1/10</p>	
<p>10 手洗い前ライニング壁 S=1/10</p> <p>※補強は各メーカー仕様による</p>	<p>11 小便器前ライニング壁 S=1/10</p> <p>※補強は各メーカー仕様による</p>	<p>12 消火器ボックス・扉付 (既製品) S=1/10</p> <p>註) 消火器ボックスは建築工事とする。ただし、消火器は備品とする。 註) その他固定していない消火器については、置台共備品とする。</p>	<p>13 天井点検口 S=1/10, 20</p>	





特記事項	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 アルミルーバー詳細図	日付	図面番号 A - 51
			縮尺 A1: S=図示 A3: S=図示/2	

【耐震EXP. J. C特記仕様書】 部位別要求性能	
共通	● 一般社団法人 日本免震構造協会（JSSI）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
外壁・内壁 天井・床 (アーキウェイブ)	● 2.4mm以上の厚みを有すること。 ● 樹脂製Exp. J. C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。 ● 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。 ● 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m <sup>3</sup> /(h・m <sup>2</sup> )以下の性能を有する製品とする。 ● 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。 ● ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。 ● 振動台実験によって可動性能を確認された製品とする。(JSSI A種相当) ● 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。 ● 段差がなくフラットな納まりであること。また、可動時も安全面から床面から突出する変形を生じないこと。 ● 本体樹脂部のジョイント部は機械的固定による連結納まりとし、突きつけ納まりは不可とする。
屋根(アルミ材)	● 屋根Exp. J. Cは動風圧試験装置による加圧試験で4000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。 ● 屋根Exp. J. C.の端部可動フタはアングルアクセス機構とし、Y方向の可動量にも追従できる仕様とする。 ● 水平面の耐火帯はスライド機構を設けてY方向の可動量にも追従できる仕様とする。
耐火帯	● 可動性能を確認した製品とする。 ● 耐火帯は日本エキスパンションジョイント工業会の適合証を取得した耐火帯とする。



EXP. J ルート図

.....: 耐火帯  
○: コーナー溶着加工

① 屋根一外壁(アルミ製)耐火仕様	H325-APW	S=1 : 5	② 外壁コーナー(熱可塑性エラストマー製)耐火仕様	EU-100C	S=1 : 5	③ 床一床(熱可塑性エラストマー製)耐火仕様	EU-FX100	S=1 : 5
-------------------	----------	---------	---------------------------	---------	---------	------------------------	----------	---------

クリアランス 100mm  
可動量(X, Y) ±50mm

- 一般社団法人 日本免震構造協会（JSSI）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 屋根Exp. J. Cは動風圧試験装置による加圧試験で4000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- 屋根Exp. J. C.の端部可動フタはアングルアクセス機構とし、Y方向の可動量にも追従できる仕様とする。
- 水平面の耐火帯はスライド機構を設けてY方向の可動量にも追従できる仕様とする。

クリアランス 100mm  
可動量(X, Y) ±50mm

- 一般社団法人 日本免震構造協会（JSSI）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J. C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

クリアランス 100mm  
可動量(X, Y) ±50mm

- 一般社団法人 日本免震構造協会（JSSI）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 振動台実験によって可動性能を確認された製品とする。(JSSI A種相当)
- 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
- 段差がなくフラットな納まりであること。また、可動時も安全面から床面から突出する変形を生じないこと。
- 本体樹脂部のジョイント部は機械的固定による連結納まりとし、突きつけ納まりは不可とする。

④ 床コーナー(熱可塑性エラストマー製)耐火仕様	EU-FX100C	S=1 : 5	⑤ 内壁コーナー(熱可塑性エラストマー製)	EU-BU100C	S=1 : 5	⑥ 天井コーナー(熱可塑性エラストマー製)	EU-BC100C	S=1 : 5
--------------------------	-----------	---------	-----------------------	-----------	---------	-----------------------	-----------	---------

クリアランス 100mm  
可動量(X, Y) ±50mm

- 一般社団法人 日本免震構造協会（JSSI）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 振動台実験によって可動性能を確認された製品とする。(JSSI A種相当)
- 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 段差がなくフラットな納まりであること。また、可動時も安全面から床面から突出する変形を生じないこと。
- 本体樹脂部のジョイント部は機械的固定による連結納まりとし、突きつけ納まりは不可とする。

クリアランス 100mm  
可動量(X, Y) ±50mm

- 一般社団法人 日本免震構造協会（JSSI）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J. C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

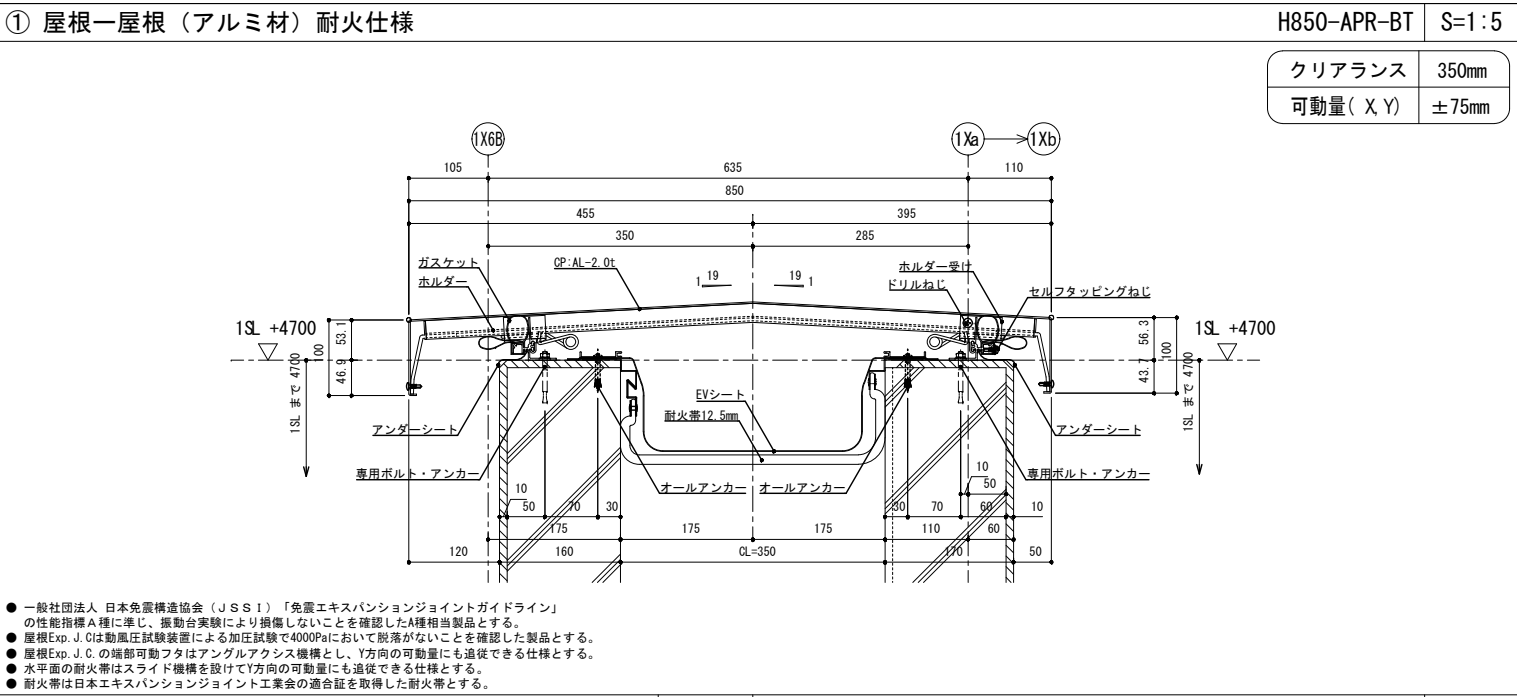
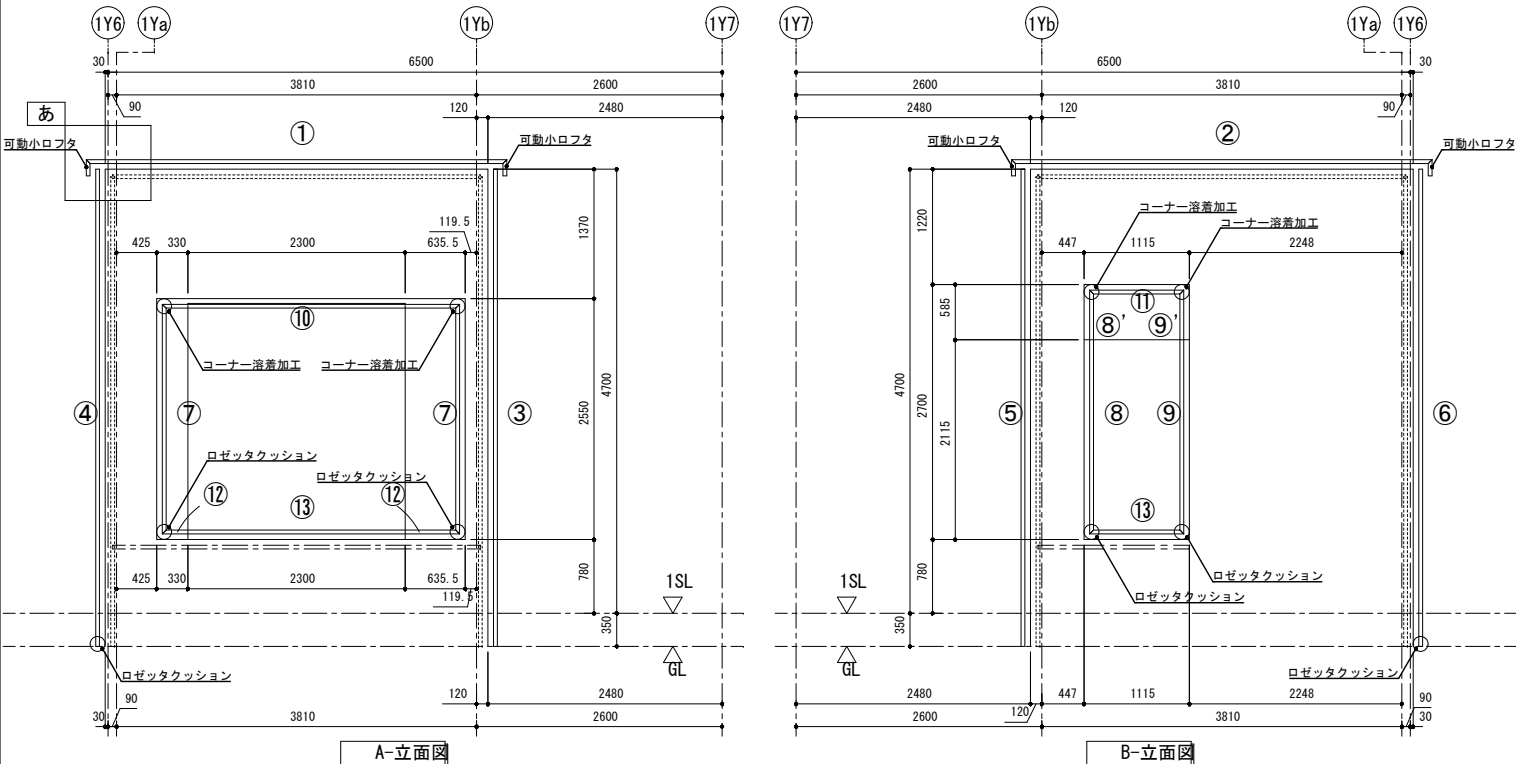
クリアランス 100mm  
可動量(X, Y) ±50mm

- 一般社団法人 日本免震構造協会（JSSI）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J. C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐候性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

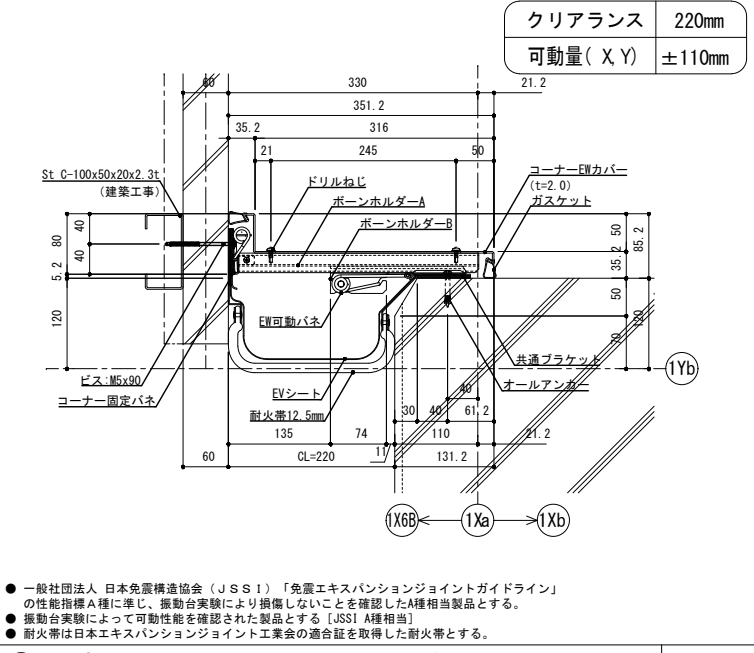
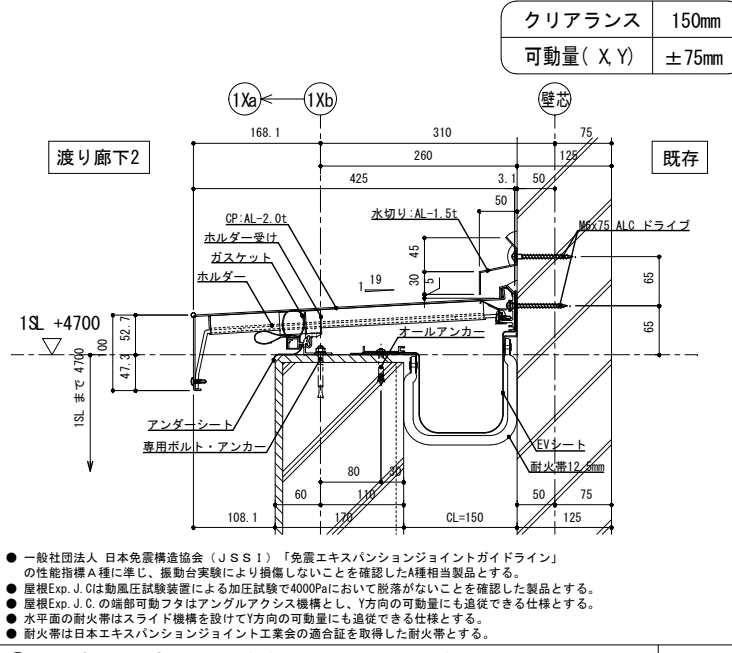
【参考図】

【耐震EXP. J. C特記仕様書】 部位別要求性能	
共通	● 一般社団法人 日本地震構造協会 (JSS1) 「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
外壁・内壁・天井 (アーキウェイブ)	● 2.4mm以上の厚みを有すること。 ● 樹脂製Exp. J. C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。 ● 促進耐候性試験、温冷繰り返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐候性試験を実施している製品とする。 ● 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m <sup>3</sup> /(h・m <sup>2</sup> )以下の性能を有する製品とする。 ● 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。 ● ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。
屋根 (アルミ材)	● 屋根Exp. J. Cは動風圧試験装置による加圧試験で4000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。 ● 屋根Exp. J. Cの端部可動フタはアングル軸ス機構とし、Y方向の可動量にも追従できる仕様とする。 ● 水平面の耐火帯はスライド機構を設けてY方向の可動量にも追従できる仕様とする。
耐火帯	● 可動性能を確認した製品とする。 ● 耐火帯は日本エキスパンションジョイント工業会の適合証を取得した耐火帯とする。

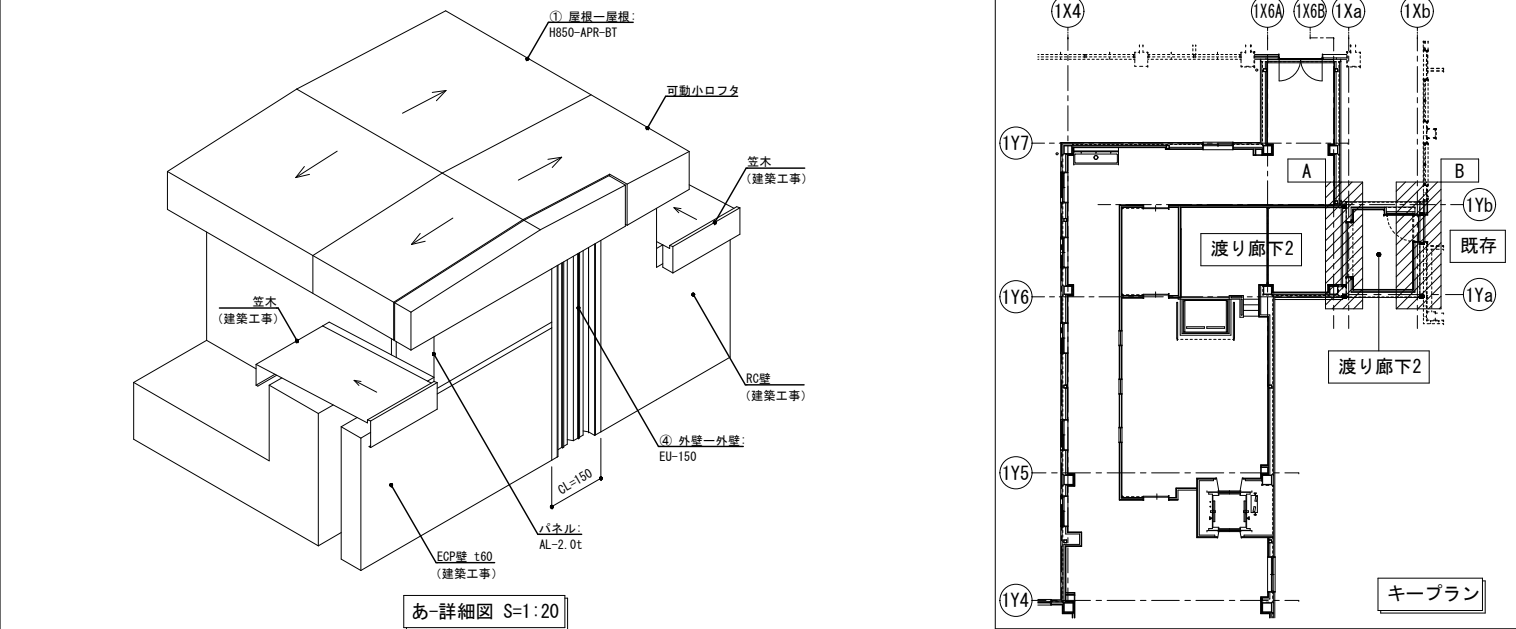
クリアランス	350mm
可動量 (X, Y)	±75mm



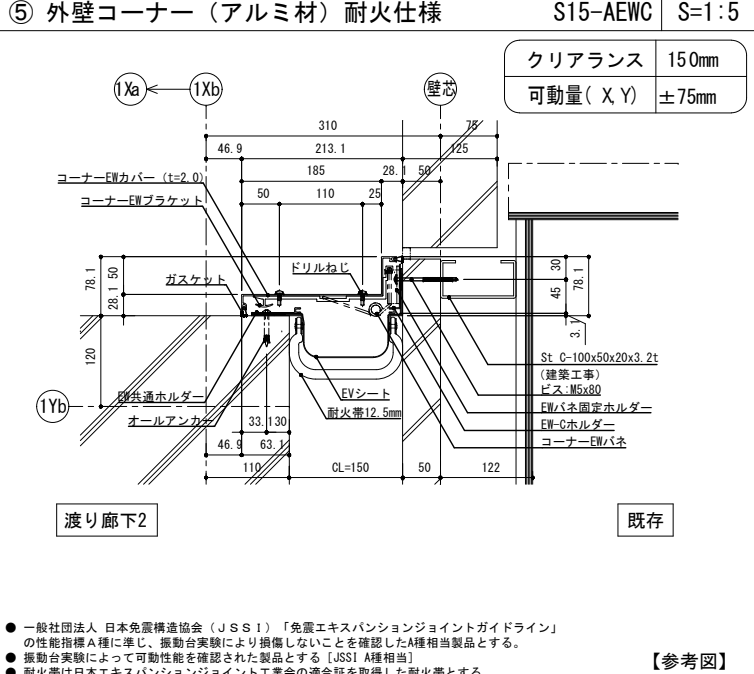
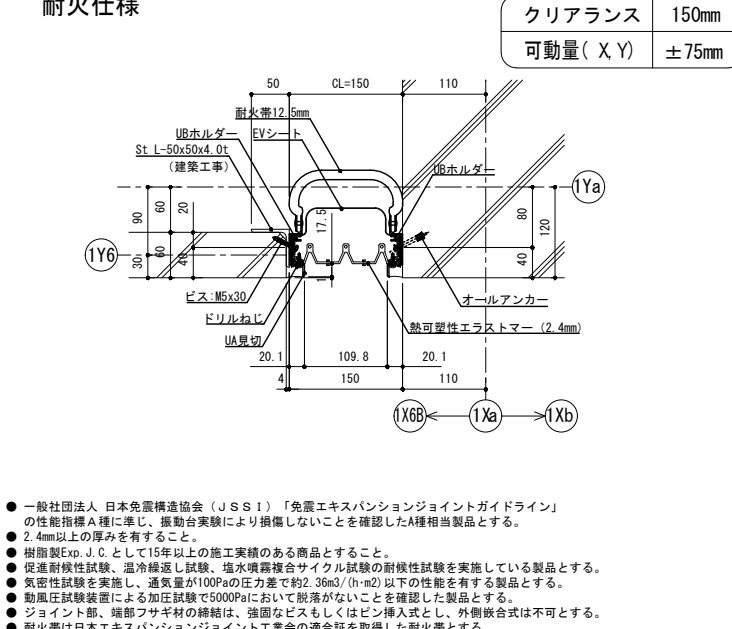
② 屋根一外壁 (アルミ材) 耐火仕様 H425-APW S=1:5 ③ 外壁コーナー (アルミ材) 耐火仕様 H25-AEWC S=1:5



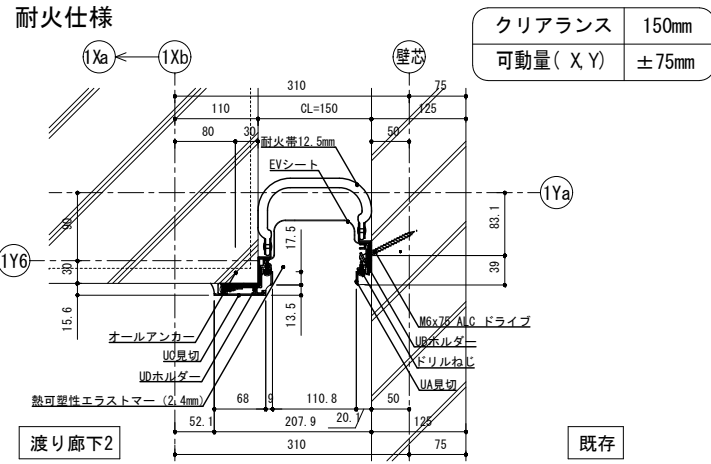
④ 外壁一外壁 (熱可塑性エラストマー製) 耐火仕様 EU-150 S=1:5



⑤ 外壁コーナー (アルミ材) 耐火仕様 S15-AEWC S=1:5

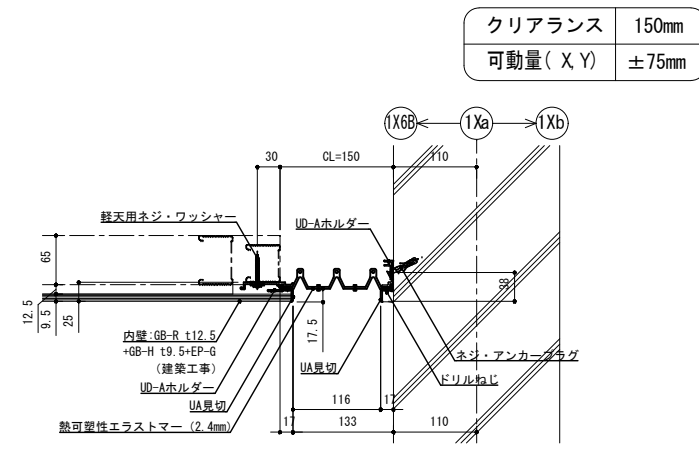


⑥ 外壁コーナー（熱可塑性エラストマー製） EU-150C S=1:5



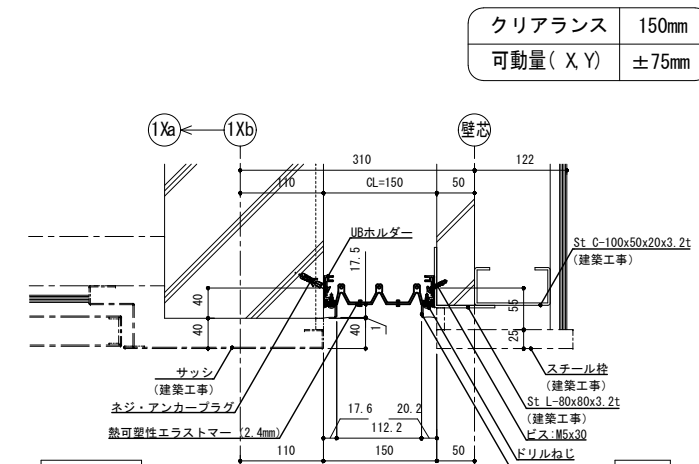
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。
- 耐火帯は日本エキスパンションジョイント工業会の適合証を取得した耐火帯とする。

⑦ 内壁コーナー（熱可塑性エラストマー製） EU-BC150C S=1:5



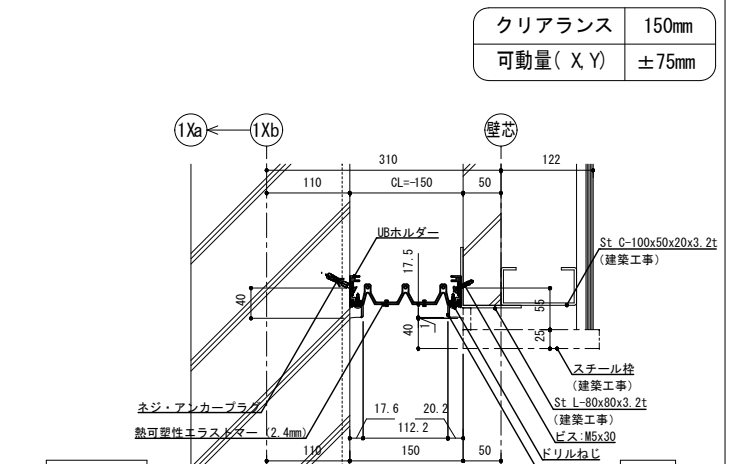
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

⑧ 内壁ー内壁（熱可塑性エラストマー製） EU-150 S=1:5



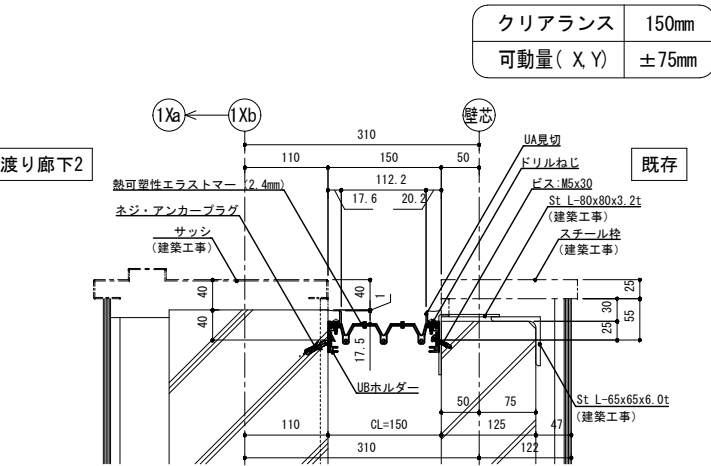
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

⑧' 内壁コーナー（熱可塑性エラストマー製） EU-150 S=1:5



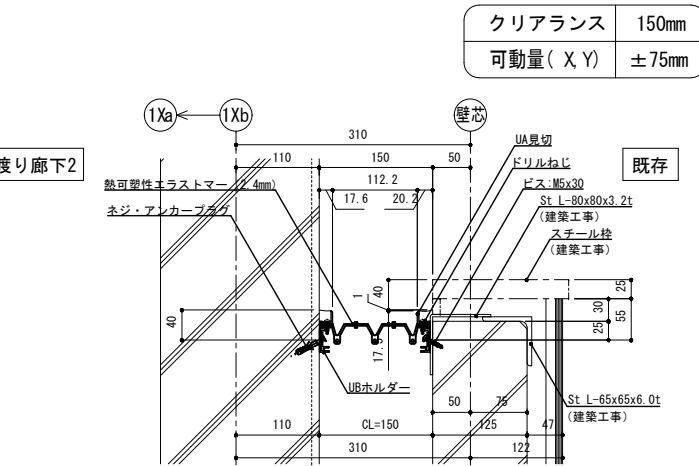
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

⑨ 内壁ー内壁（熱可塑性エラストマー製） EU-150 S=1:5



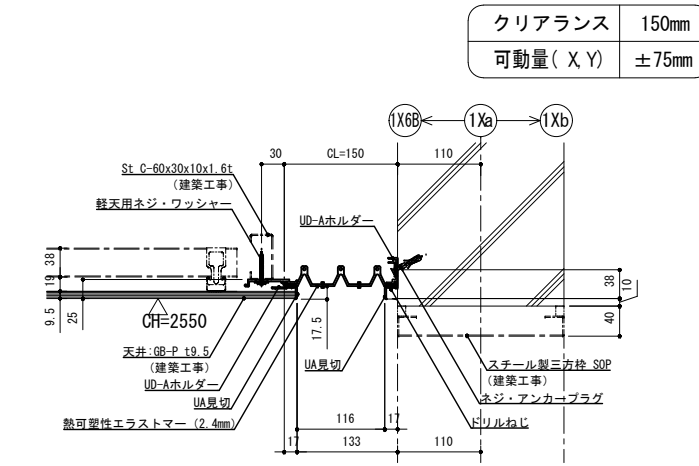
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

⑨' 内壁コーナー（熱可塑性エラストマー製） EU-150 S=1:5



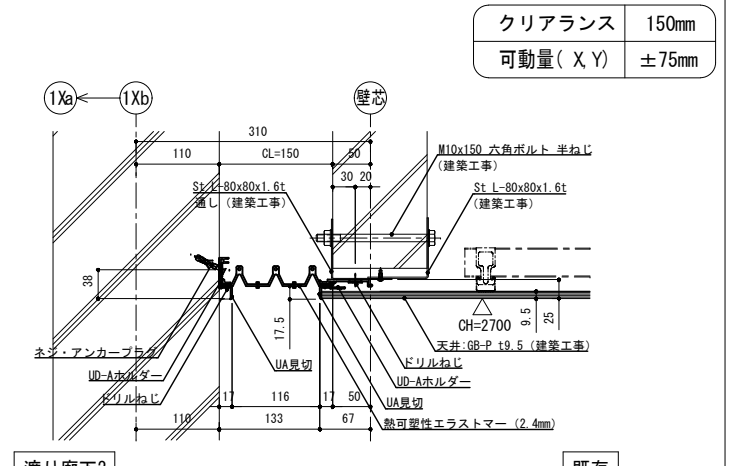
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

⑩ 天井コーナー（熱可塑性エラストマー製） EU-BC150C S=1:5



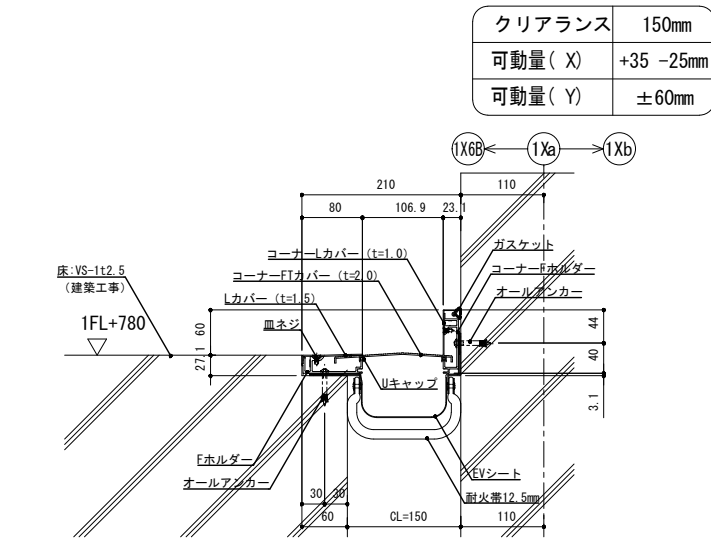
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

⑩' 天井コーナー（熱可塑性エラストマー製） EU-BC150C S=1:5



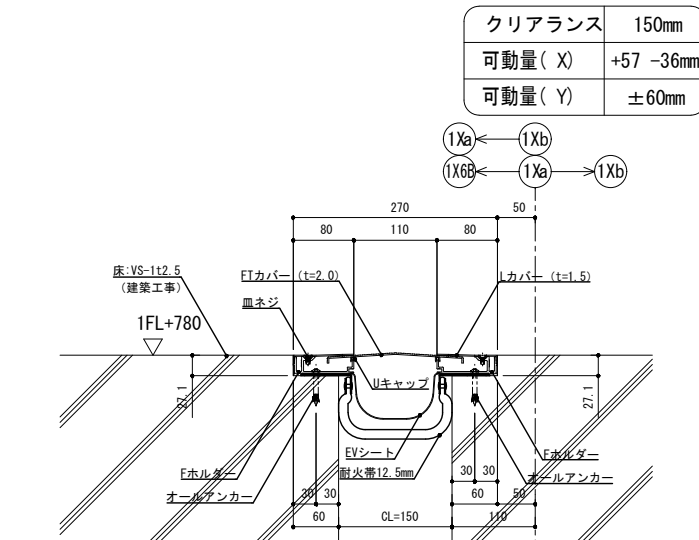
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 2.4mm以上の厚みを有すること。
- 樹脂製Exp. J.C.として15年以上の施工実績のある商品とすること。
- 促進耐熱性試験、温冷繰返し試験、塩水噴霧複合サイクル試験の耐熱性試験を実施している製品とする。
- 気密性試験を実施し、通気量が100Paの圧力差で約2.36m<sup>3</sup>/(h・m<sup>2</sup>)以下の性能を有する製品とする。
- 動風圧試験装置による加圧試験で5000Paにおいて脱落がないことを確認した製品とする。
- ジョイント部、端部フサギ材の締結は、強固なビスもしくはピン挿入式とし、外側嵌合式は不可とする。

⑫ 床コーナー（SUS材）耐火仕様 S15-SFXC S=1:5



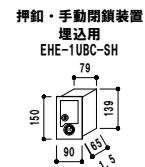
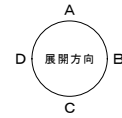
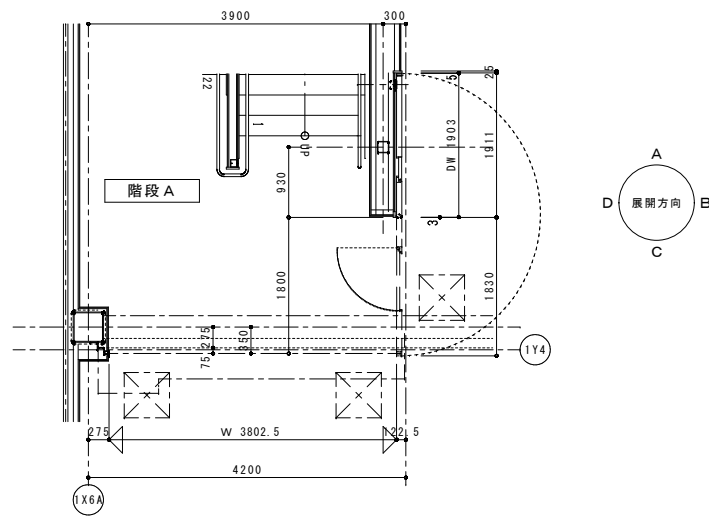
- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 振動台実験によって可動性能を確認された製品とする [JSSI A種相当]
- 耐火帯は日本エキスパンションジョイント工業会の適合証を取得した耐火帯とする。

⑬ 床ー床（SUS材）耐火仕様 S15-SFX S=1:5



- 一般社団法人 日本地震構造協会（JSS1）「免震エキスパンションジョイントガイドライン」の性能指標A種に準じ、振動台実験により損傷しないことを確認したA種相当製品とする。
- 振動台実験によって可動性能を確認された製品とする [JSSI A種相当]
- 耐火帯は日本エキスパンションジョイント工業会の適合証を取得した耐火帯とする。

【参考図】

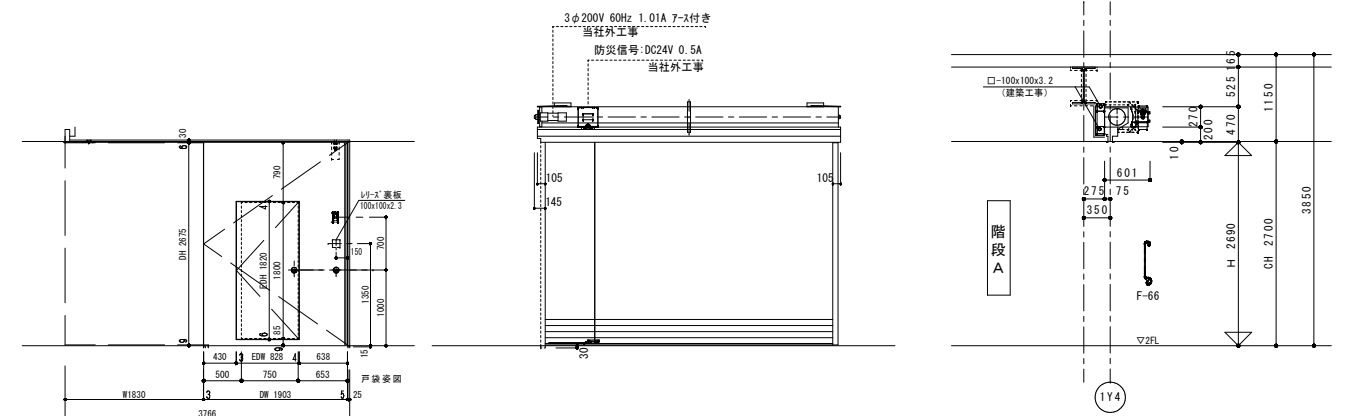


スラット・鎖

スラット	F-66	閉閉機	型式	EGLR-30
ケース	St-1.6mm	電動機	ハンドル	ハンドル
シャフト	3.5B-3030	電動機	SRB-15H-D	
ブラケット	クワイド	自動閉鎖装置	WCA-00B-L	
	クワイド	ハーネス	L-4	
	非常時安全装置	有り	EHE-1UBC-SH	
	障害物感知装置	コードリール		

概算重量 451kg

品名	メーカー	品番	型式	単位	数量	備考
観音用ハンドル	シフタニ	CHZ-70	(両面)	1		
手摺用ハンドル	MJWA	MAC-C-O		1		B.S.ノ64
オートセンシ	住友工業	AFB-120	8	1		標準
オートセンシ	住友工業	AFB-120	W-U-2M付	1		子鎖
観音用ハンドル	タキゲン	A-866-1		1		
ロッド用ラッチ錠	タキゲン	C-40		1		
ストライカー	文化	-		1		
軸用自動閉鎖装置	旭栄防火	SLDJ004-U-EB		1		ラッチ式
上部閉鎖ミッドSW	ニッケイ	N-83AY		1		
A.T.ゴム	マツメイ	BU-300		1		1式



D 展開図

A 展開図

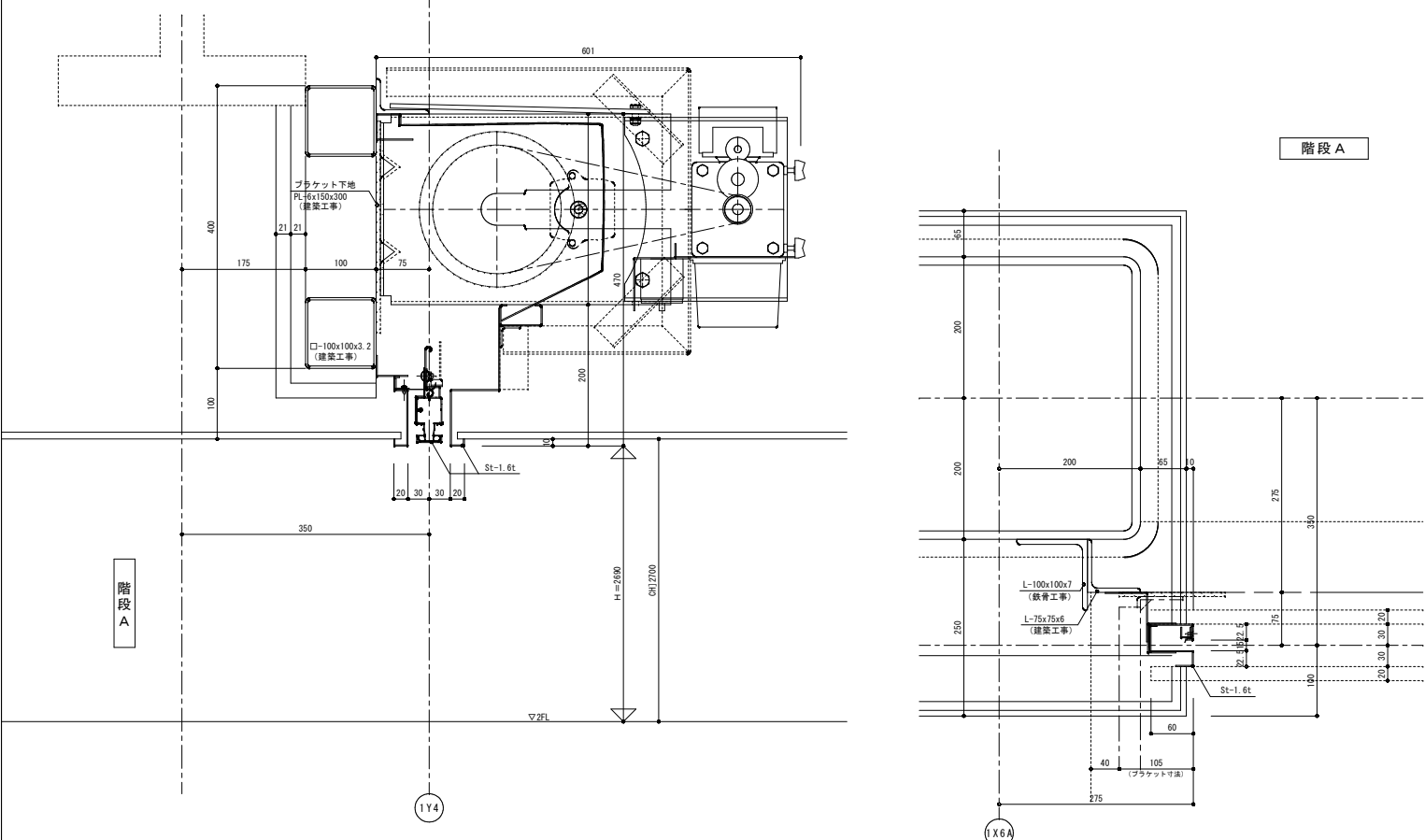
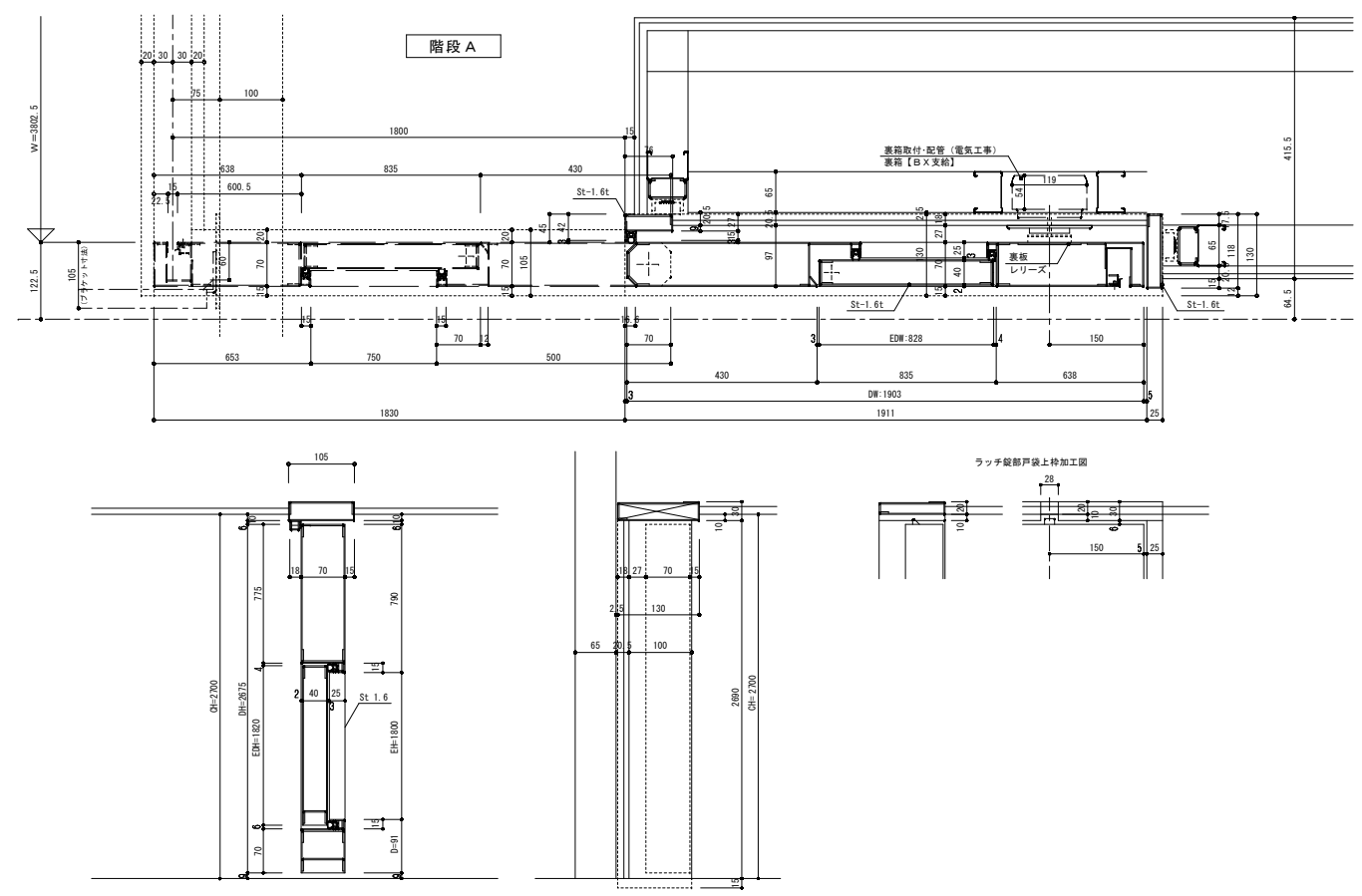
断面図

詳細図1

S=1/6

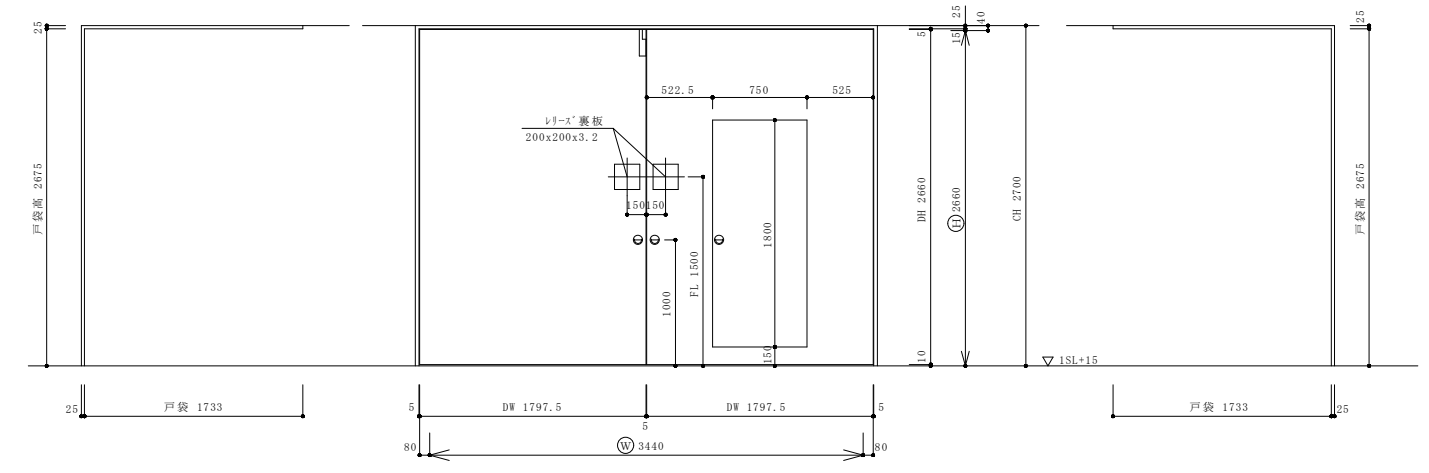
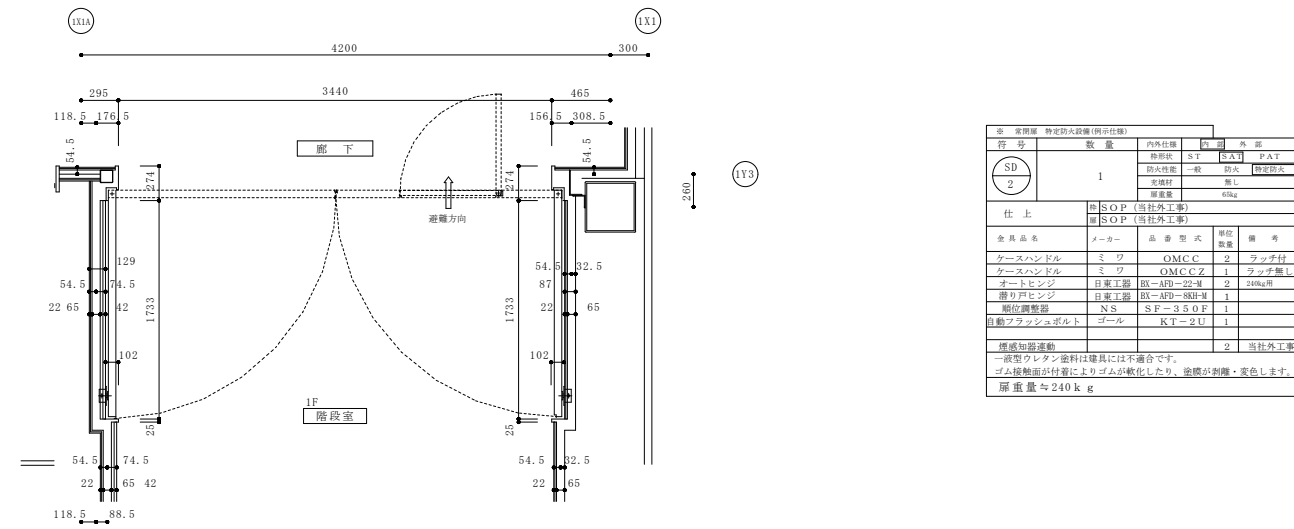
詳細図2

S=1/5



詳細図 S=1/5

【参考図】

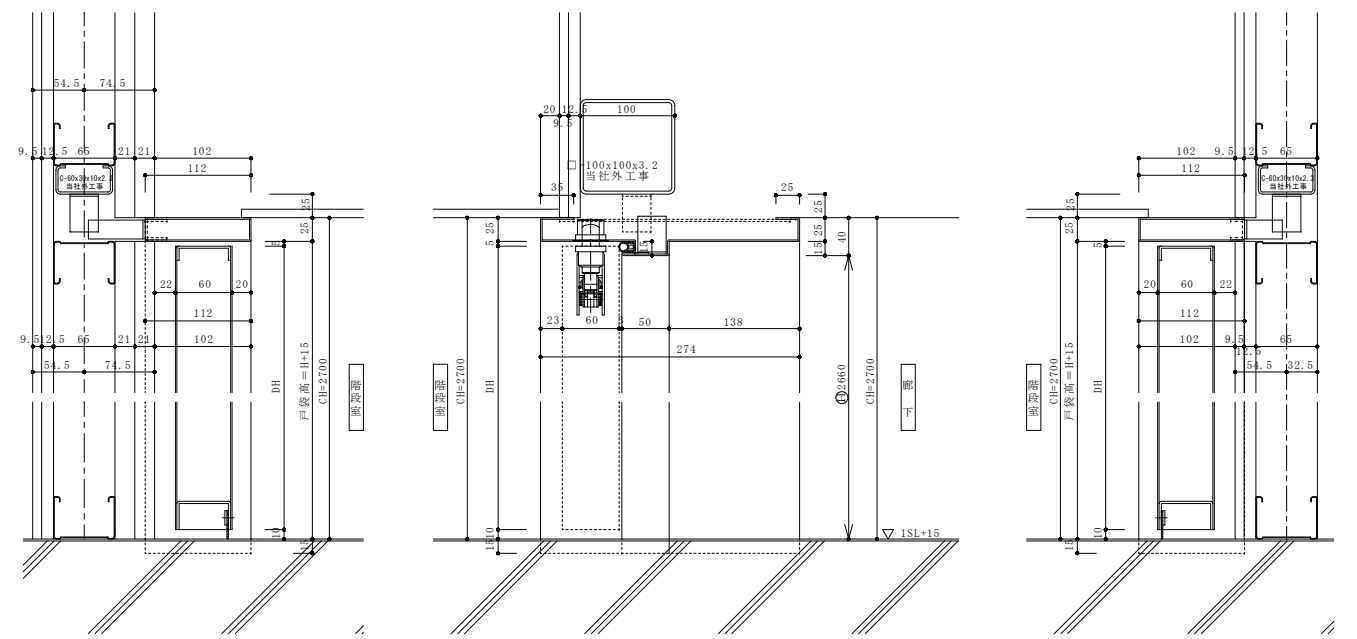
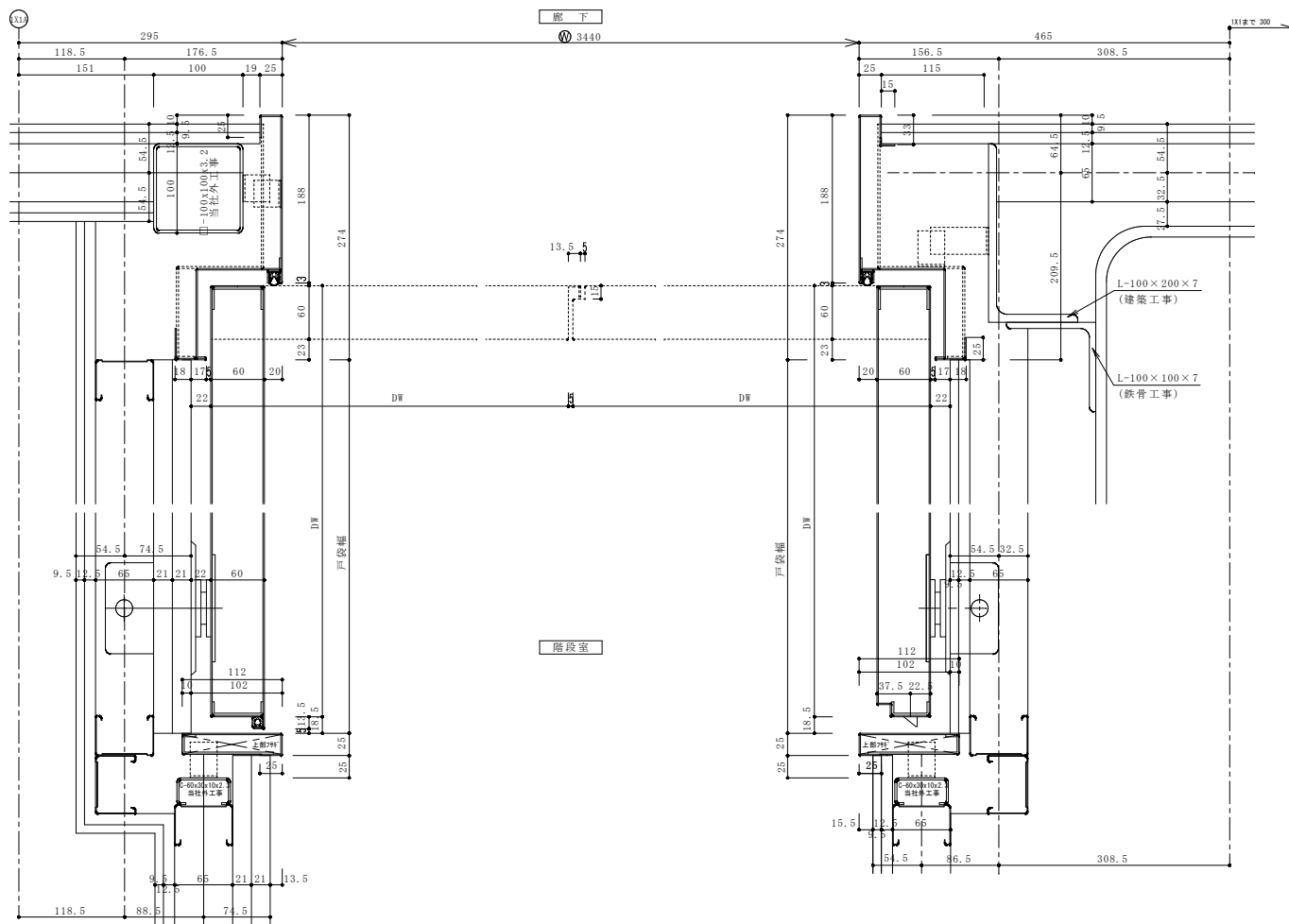


平面詳細図

S=1/4

断面詳細図

S=1/4



【参考図】

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

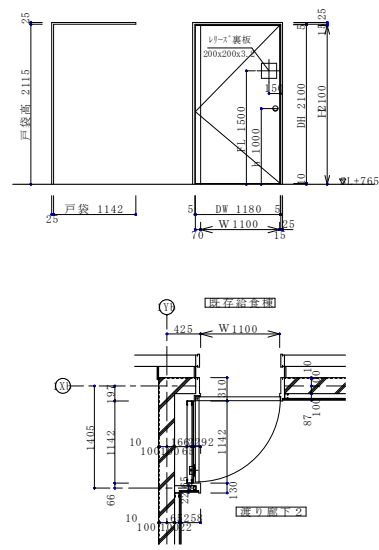
SD-2詳細図

日付

縮尺 A1: S=図示  
A3: S=図示/2

図面番号

A - 56



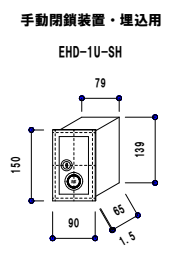
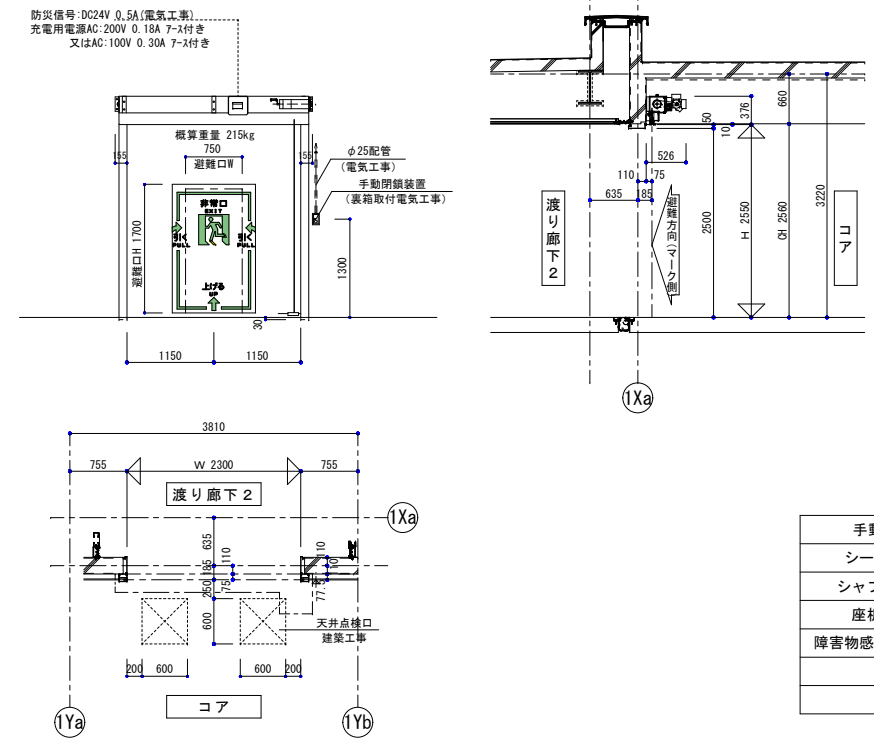
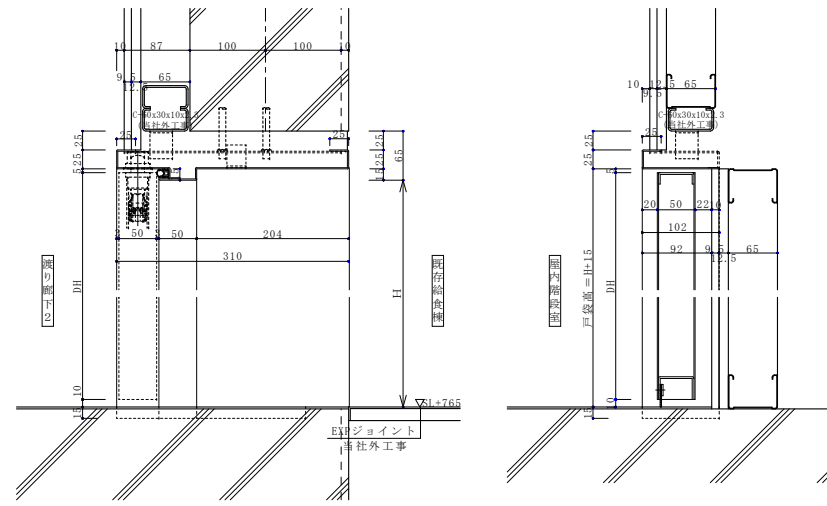
**渡り廊下2 側姿図**

品名	数量	内装仕様	内装	外装	備考
SD	1	防火性能	SAT	PAT	遮断防火扉
3		耐火性能	一般	耐火	遮断防火扉
		充填材	無し		
		扉重量	85kg		

仕上 別 SOP (当社外工事)  
別 SOP (当社外工事)

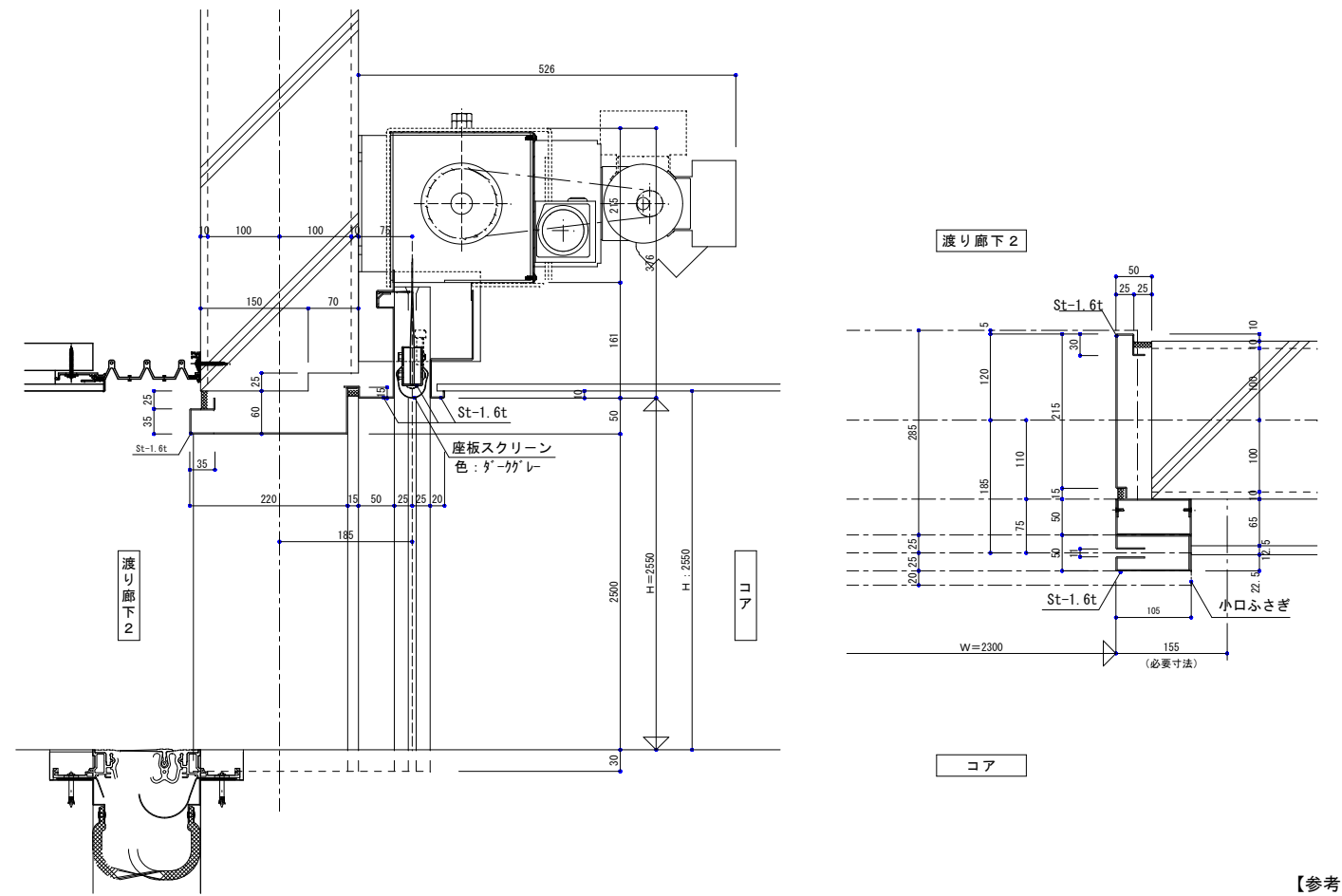
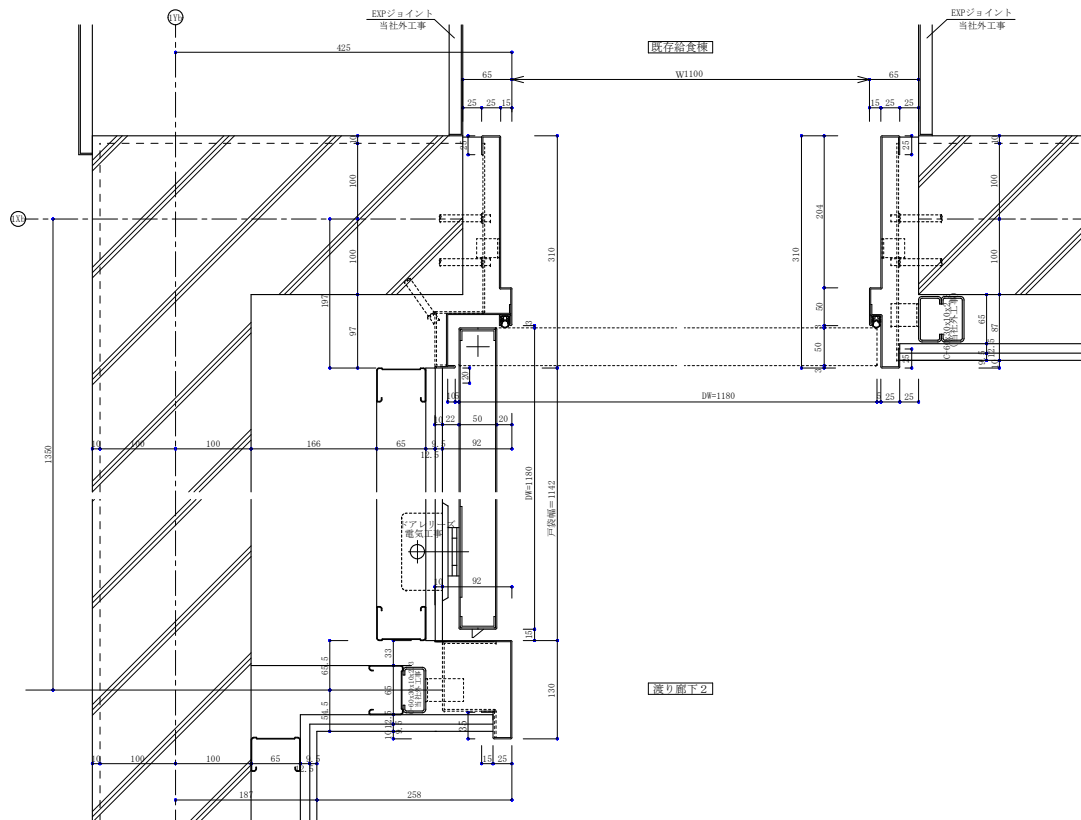
品名	メーカー	品番/型式	単位	備考
ケースハンドル	ミワ	CMC	1	ラック付
オートヒンジ	日東工業	BS-APF-12-M	1	100kg用
SATゴム			一式	
SATゴム(下部)			一式	

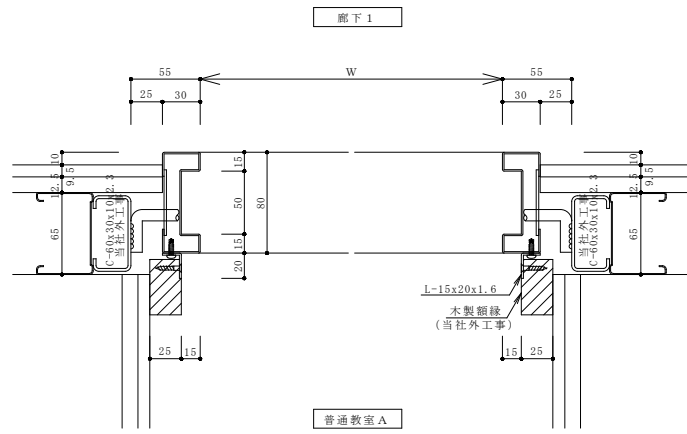
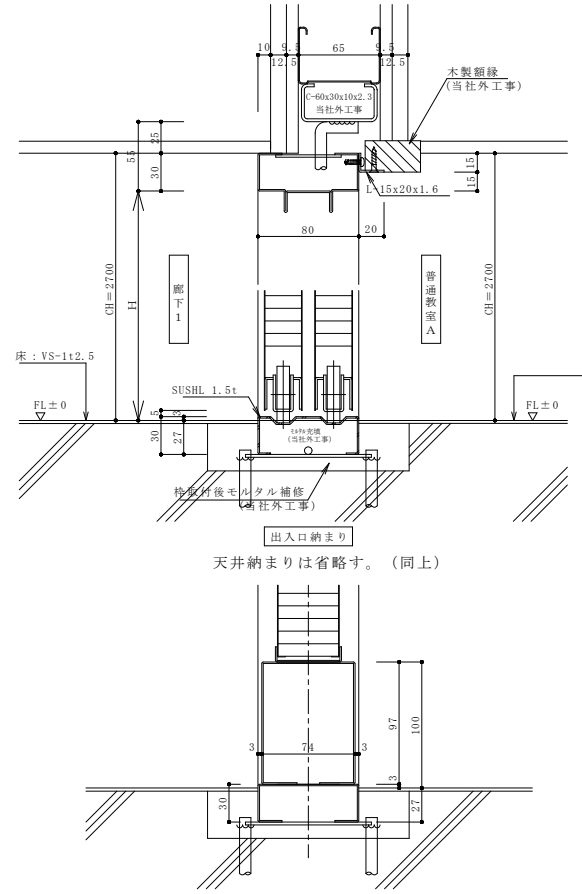
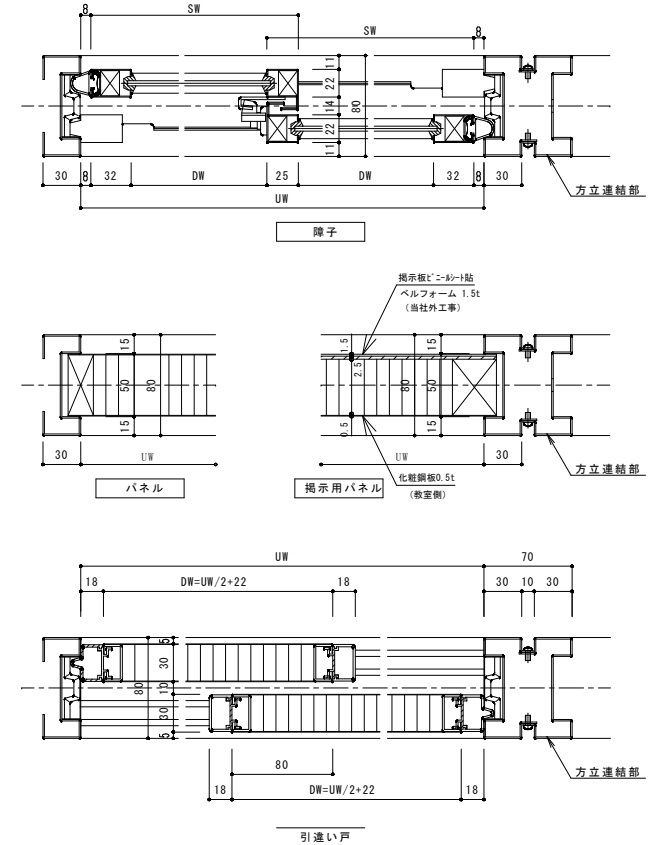
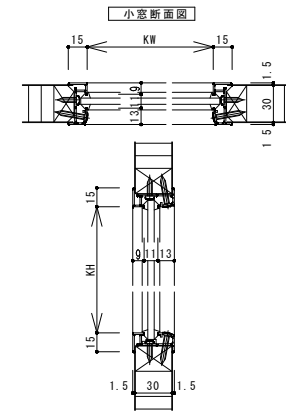
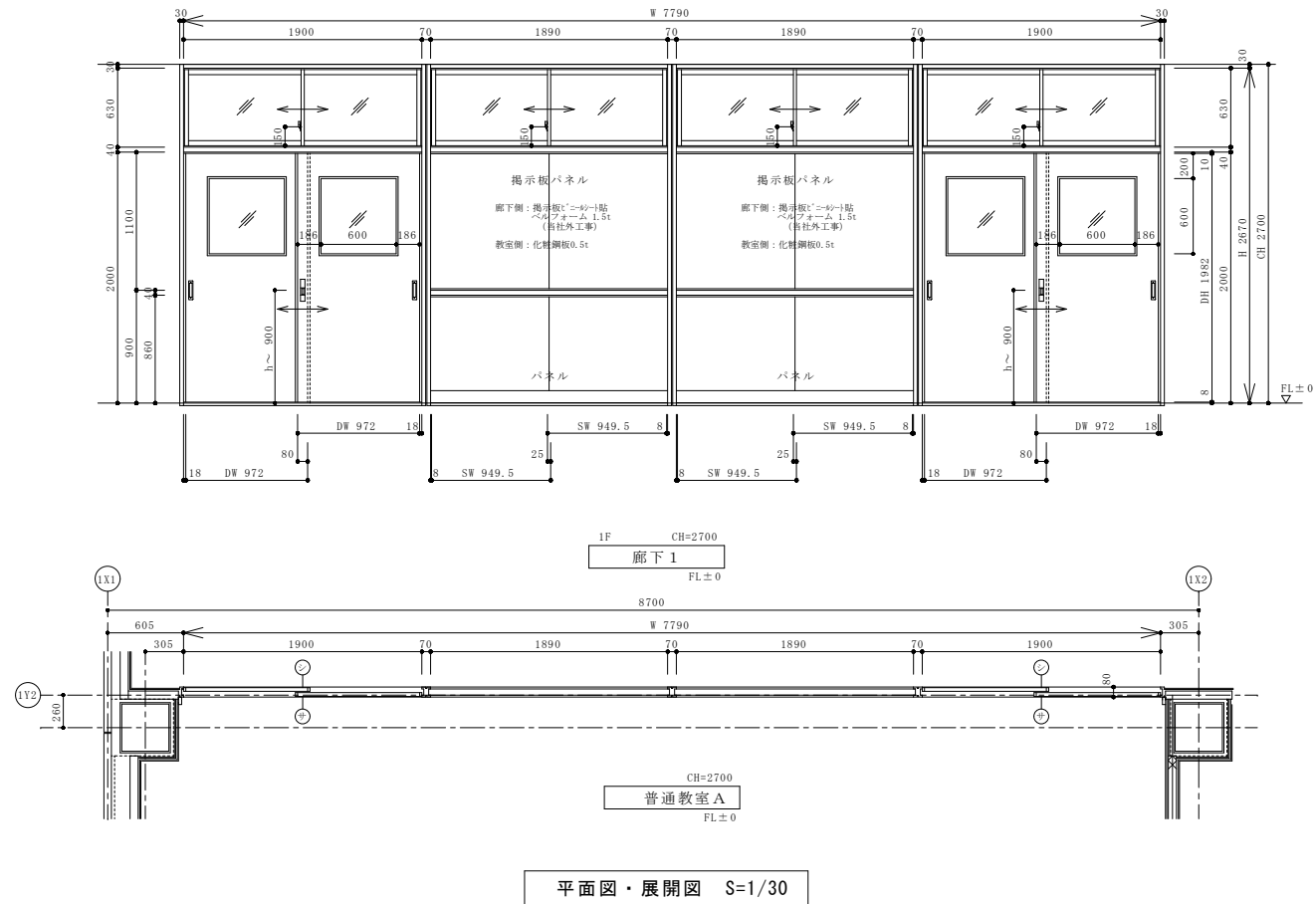
煙感知器連動 1 当社外工事  
※ 高型ウレタン塗料は壁材には不適合です。  
ゴム接触面が付着によりゴムが硬化したり、塗膜が剥離・変色します。



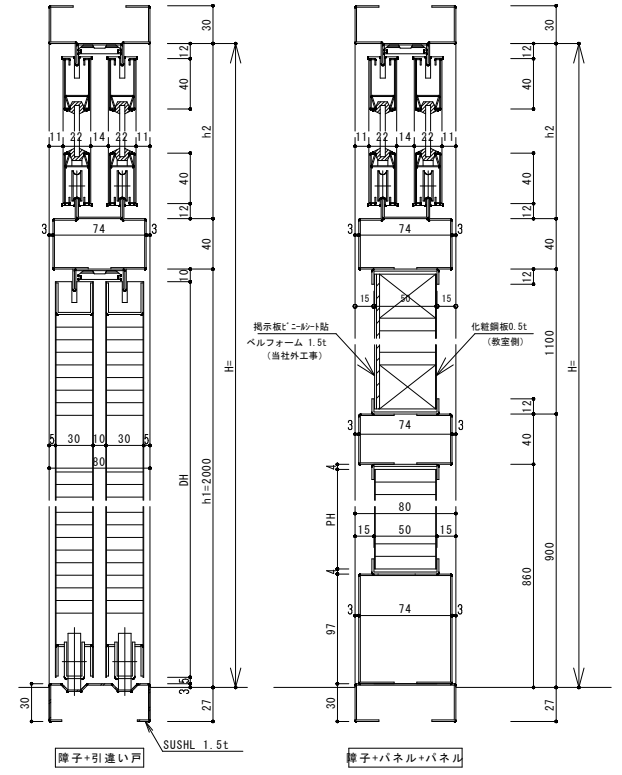
**手動耐火クロス製防火防煙スクリーン(特定防火設備)・BC型**

シート	シリカクロス	開閉機	型式	EGR-40XSH
シャフト	3.5B	開閉機	手動時	ハンドル
座板	スチール仕様	連動中継器		SRB-1SH-S
障害物感知装置	コードリール	自動閉鎖装置		MCA-60B-L
		ハーネス		L-04
		押釦・手動閉鎖装置		EHD-1U-SH





詳細図 S=1/3

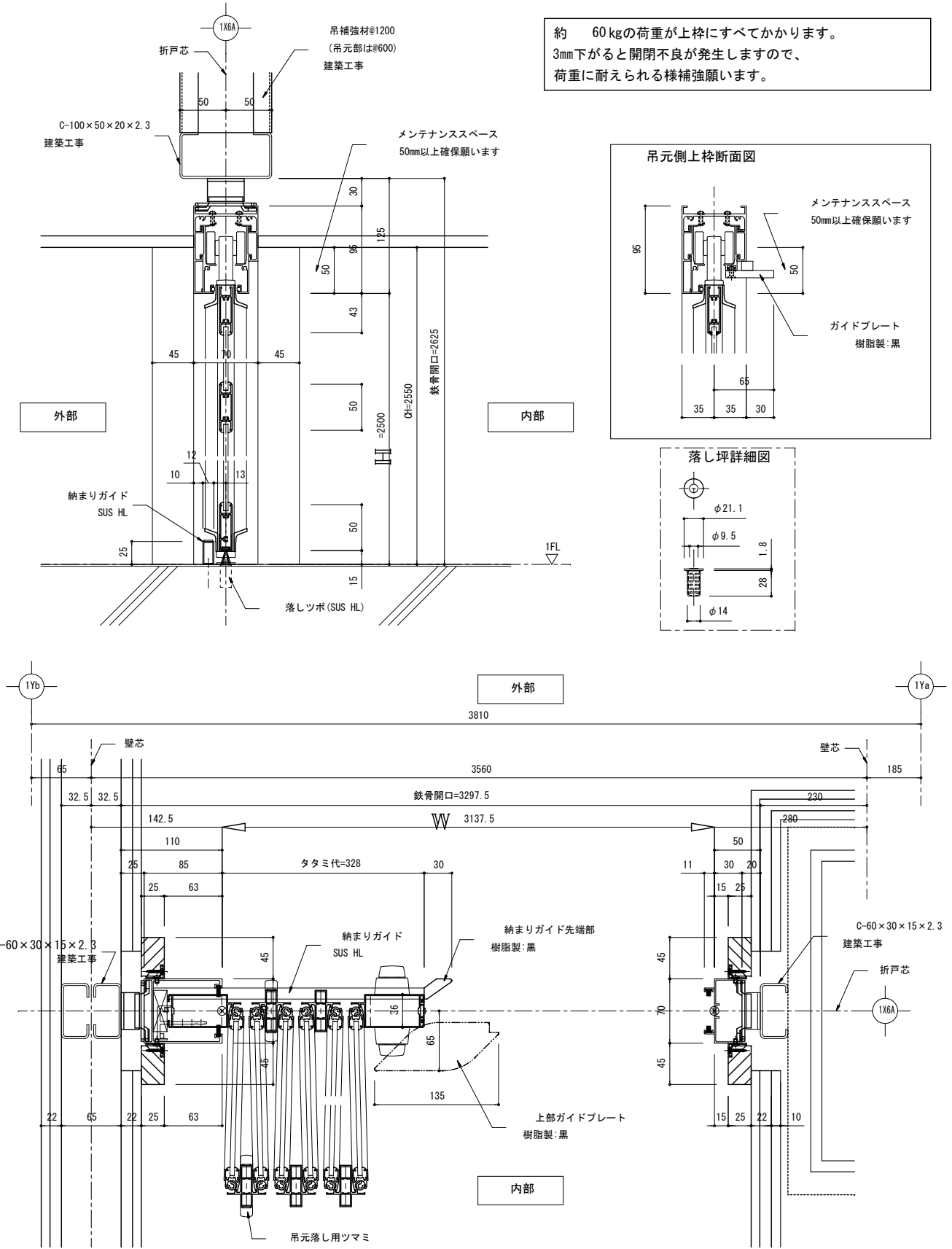
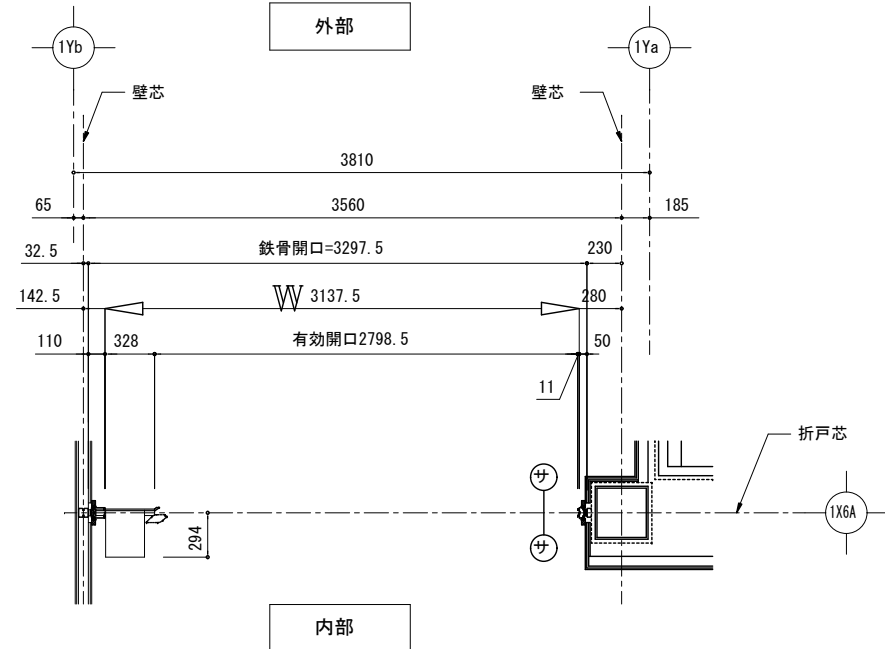
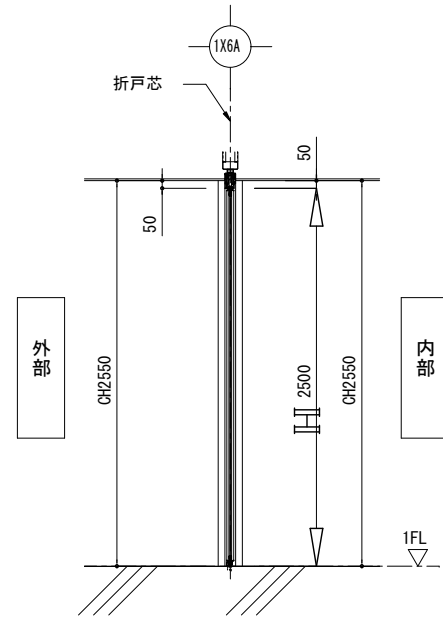
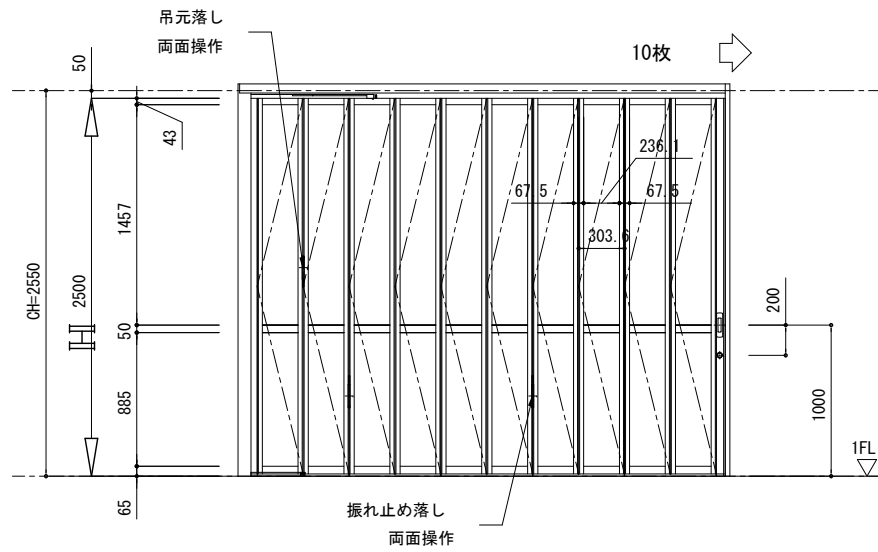


【参考図】

特記事項	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 スクールパーティション詳細図	日付	図面番号 A - 58
			縮尺 A1: S=図示 A3: S=図示/2	

取付場所: 1階 渡り廊下

符号	AP	製品名	イスターカーテン		
	1		タイプ	屋内スリムタイプ	
色	当社標準カラー色			数	1
	艶: 当社標準仕様	部品色: 当社標準仕様			
下レール	NR型		水抜き	無	
嵌込材	3mmポリカ (工場組込)		ガラス 押え	グレチャン	
	3mmアルミ樹脂 (工場組込)				
錠前	美和: FN-5				

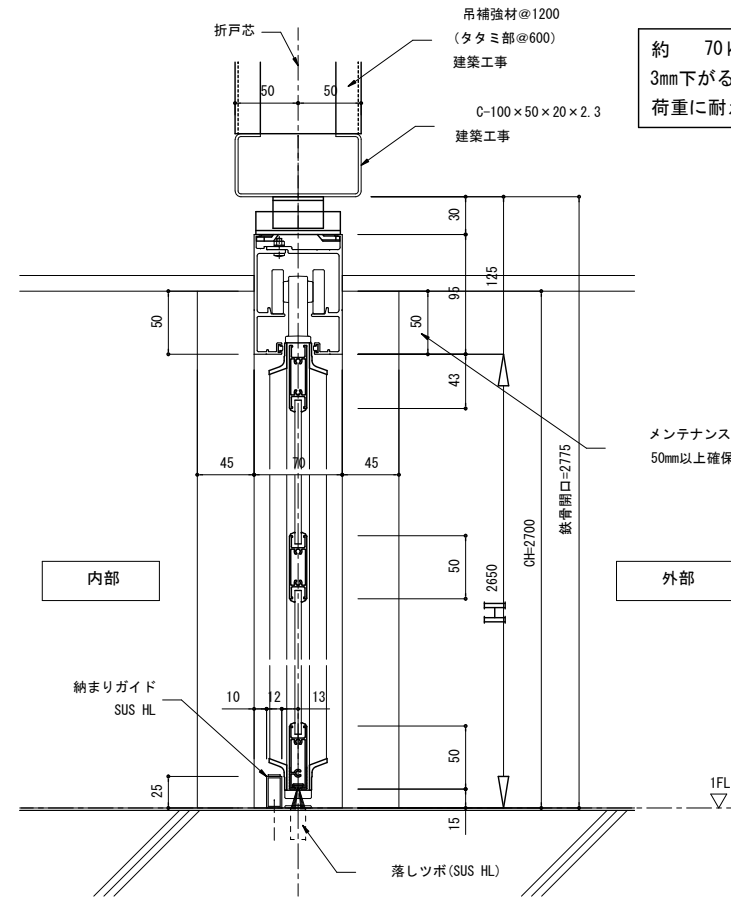
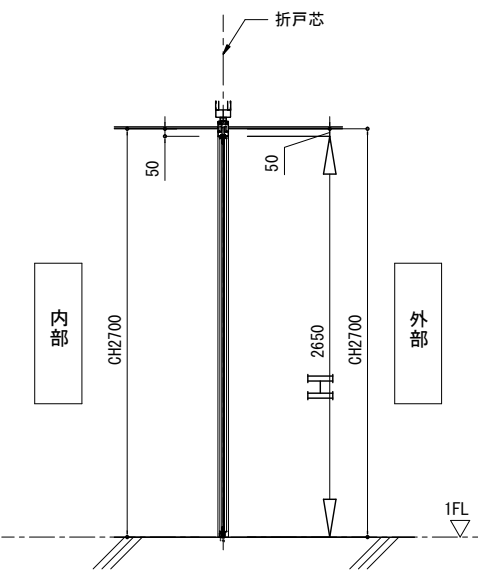
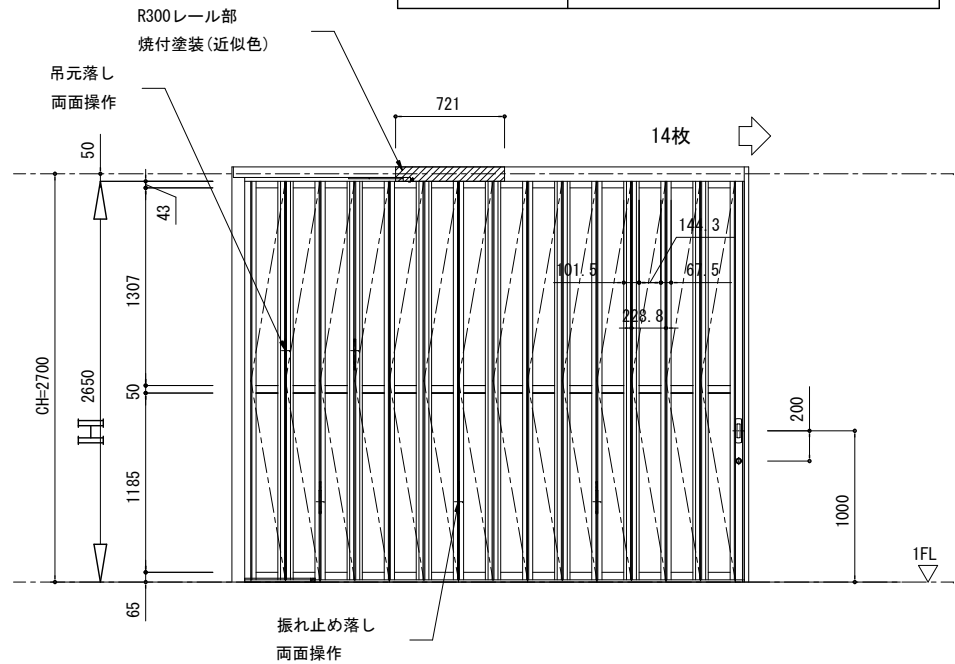


約 60kgの荷重が上枠にすべてかかります。  
3mm下がると開閉不良が発生しますので、  
荷重に耐えられる様補強願います。

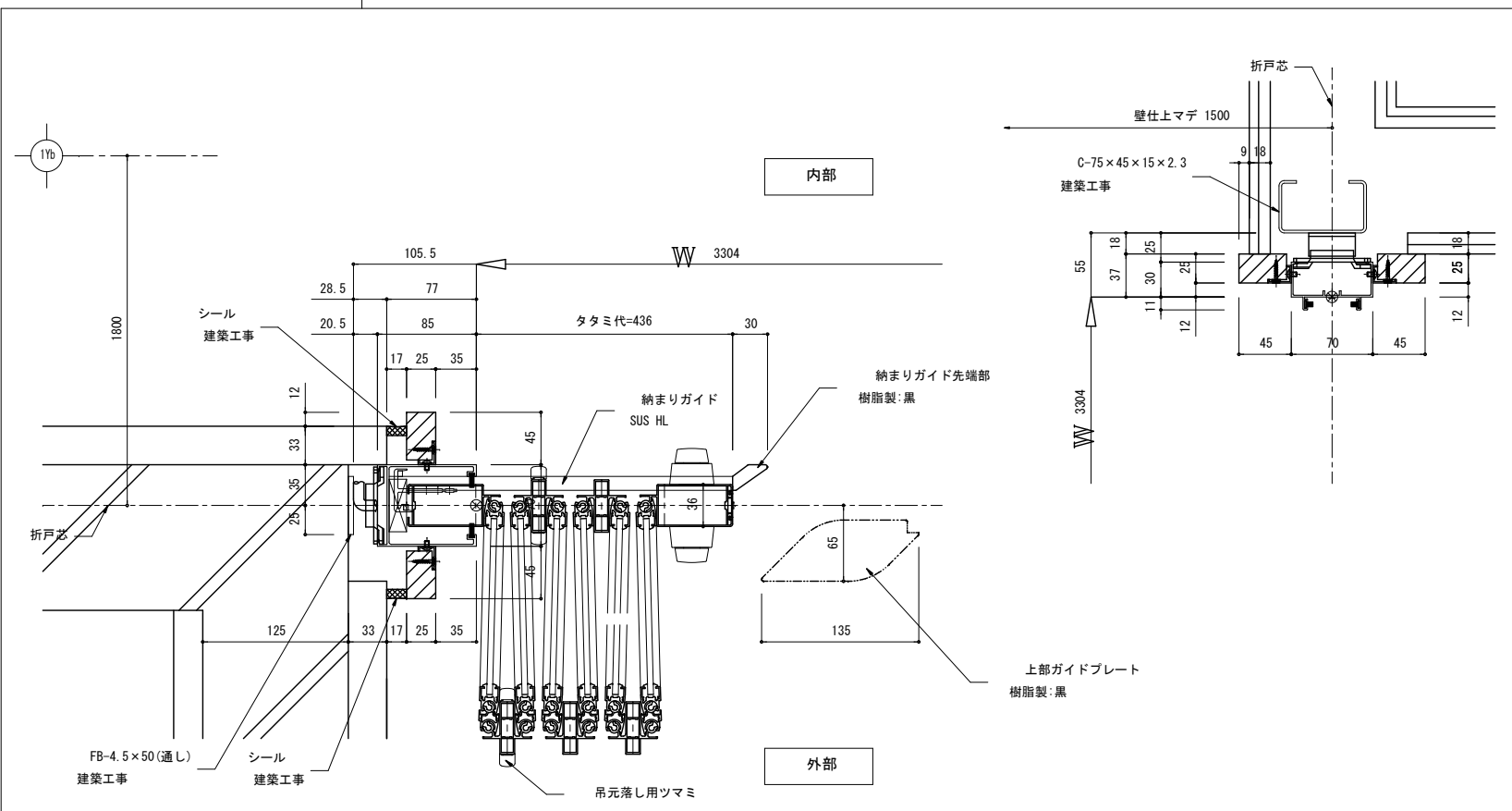
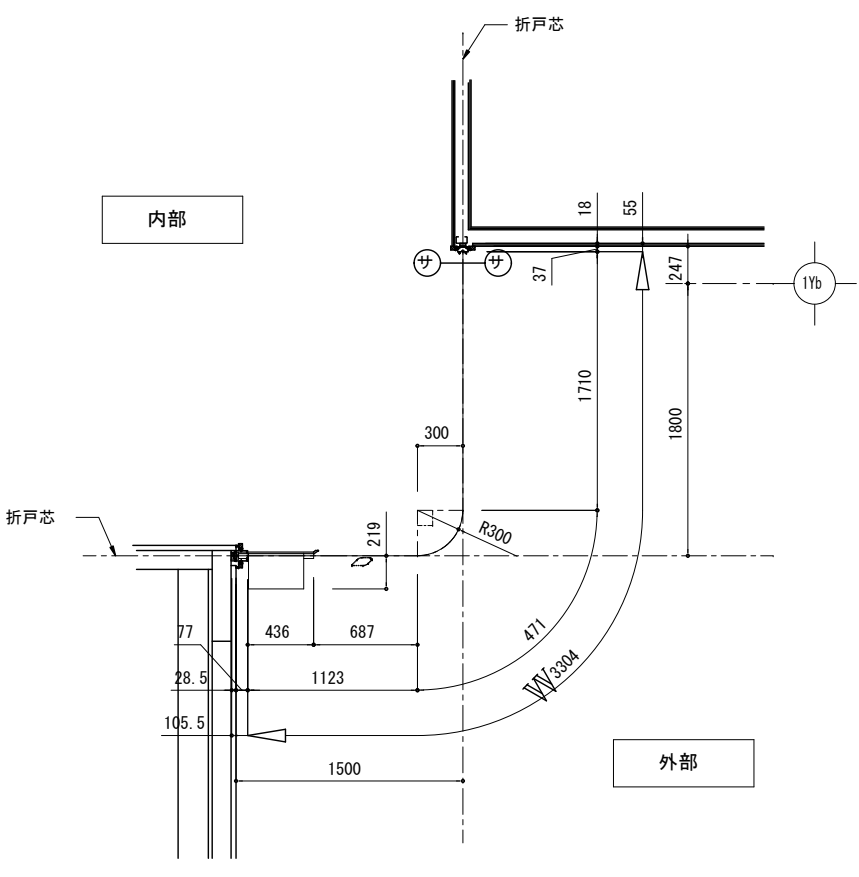
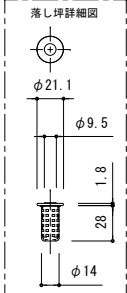
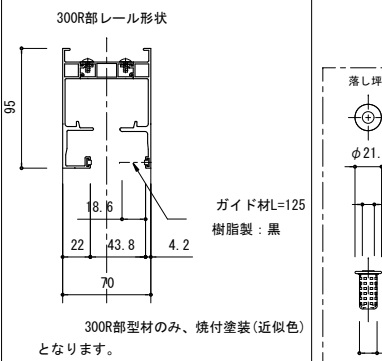
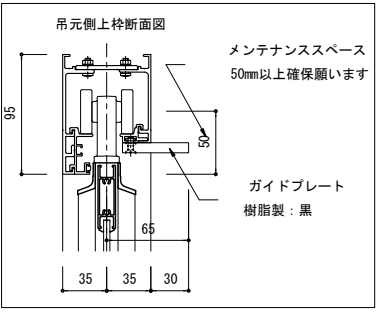
【参考図】

取付場所: 1階 既存給食棟接続部分

符号	AP	製品名	イスターカーテン		
	2		タイプ	屋内スリムタイプ	
色	当社標準カラー色			数	1
	艶: 当社標準仕様	部品色: 当社標準仕様			
下レール	NR型		水抜き	無	
嵌込材	3mmポリカ (工場組込)		ガラス 押え	グレチャン	
	3mmアルミ樹脂 (工場組込)				
錠前	美和: FN-5				



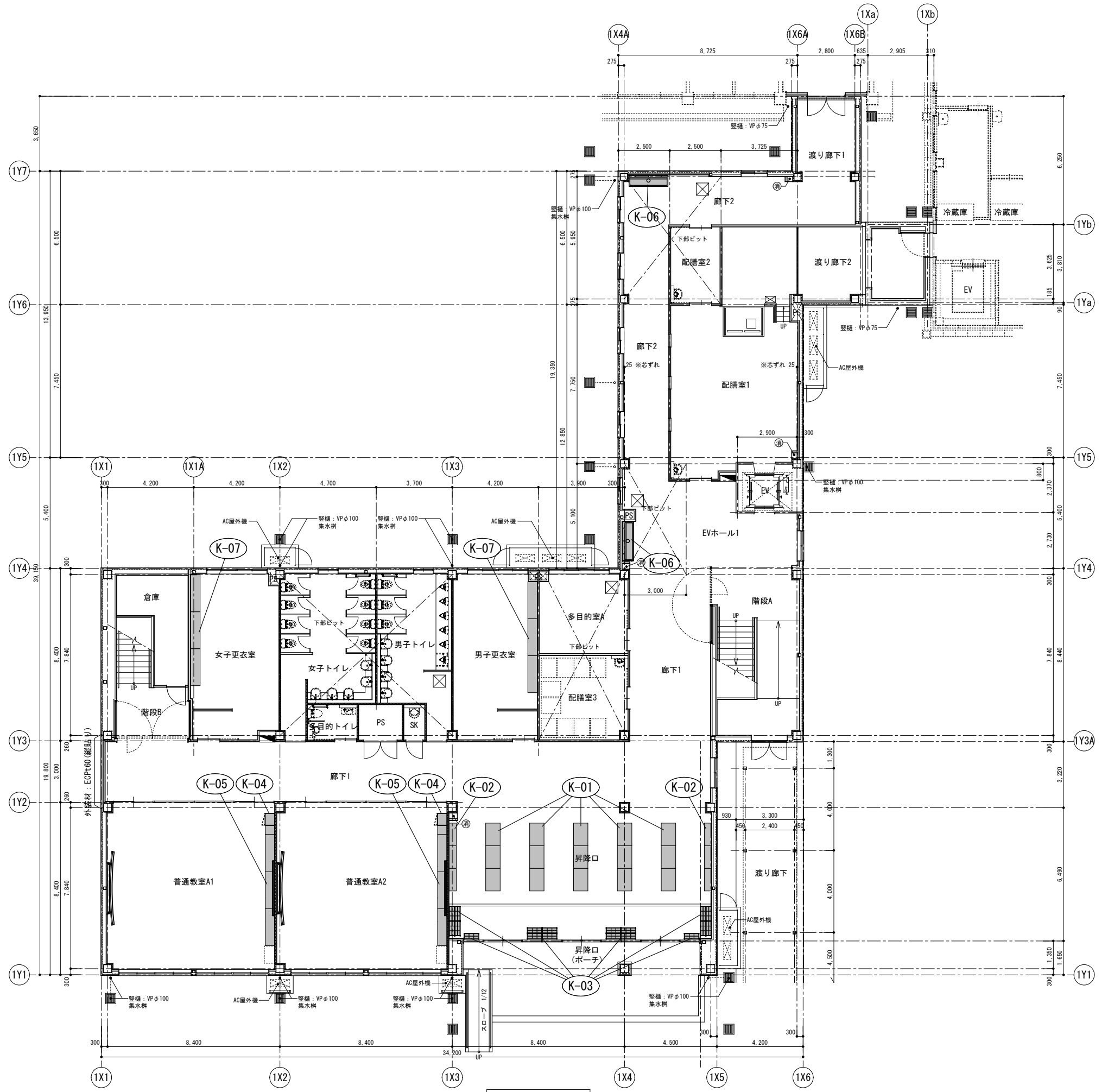
約 70kgの荷重が上枠にすべてかかります。  
3mm下がると開閉不良が発生しますので、  
荷重に耐えられる様補強願います。



【参考図】

1階 家具リスト

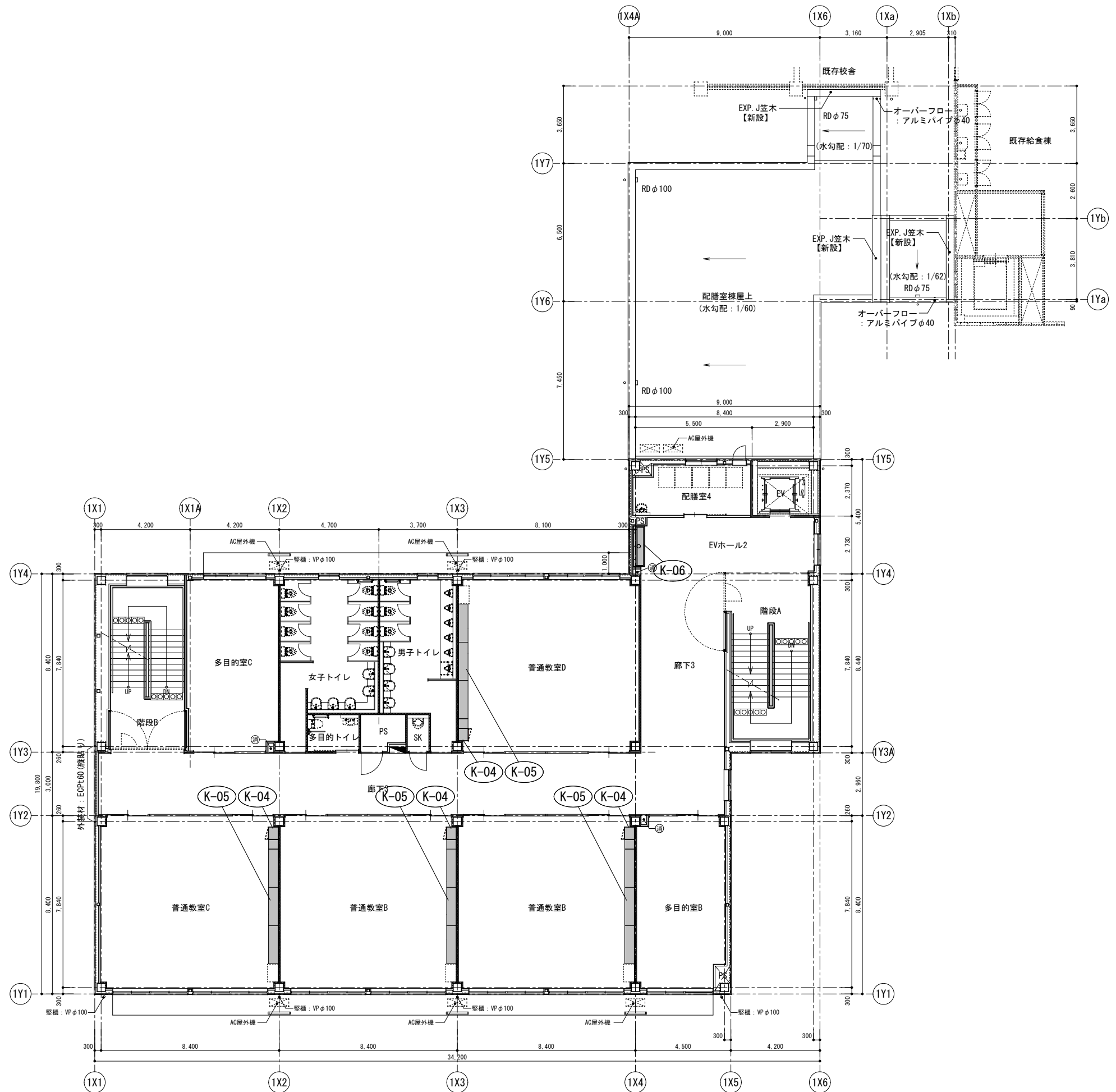
室名	家具番号	品名	数量	備考
昇降口	K-01	生徒用下足箱(両面)	15	
	K-02	生徒用下足箱(片面)	6	
	K-03	傘立て	18	
普通教室	K-04	掃除具入れ	2	
	K-05	くず入れ+生徒用ロッカー	2	
廊下2	K-06	流し台	1	
EVホール1	K-06	流し台	1	
男子更衣室	K-07	更衣室ロッカー	1	
女子更衣室	K-07	更衣室ロッカー	1	



1階平面図 S=1/100

2階 家具リスト

室名	家具番号	品名	数量	備考
普通教室	K-04	掃除具入れ	4	
	K-05	くず入れ+生徒用ロッカー	4	
EVホール2	K-06	流し台	1	



特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

2階家具キープラン

日付

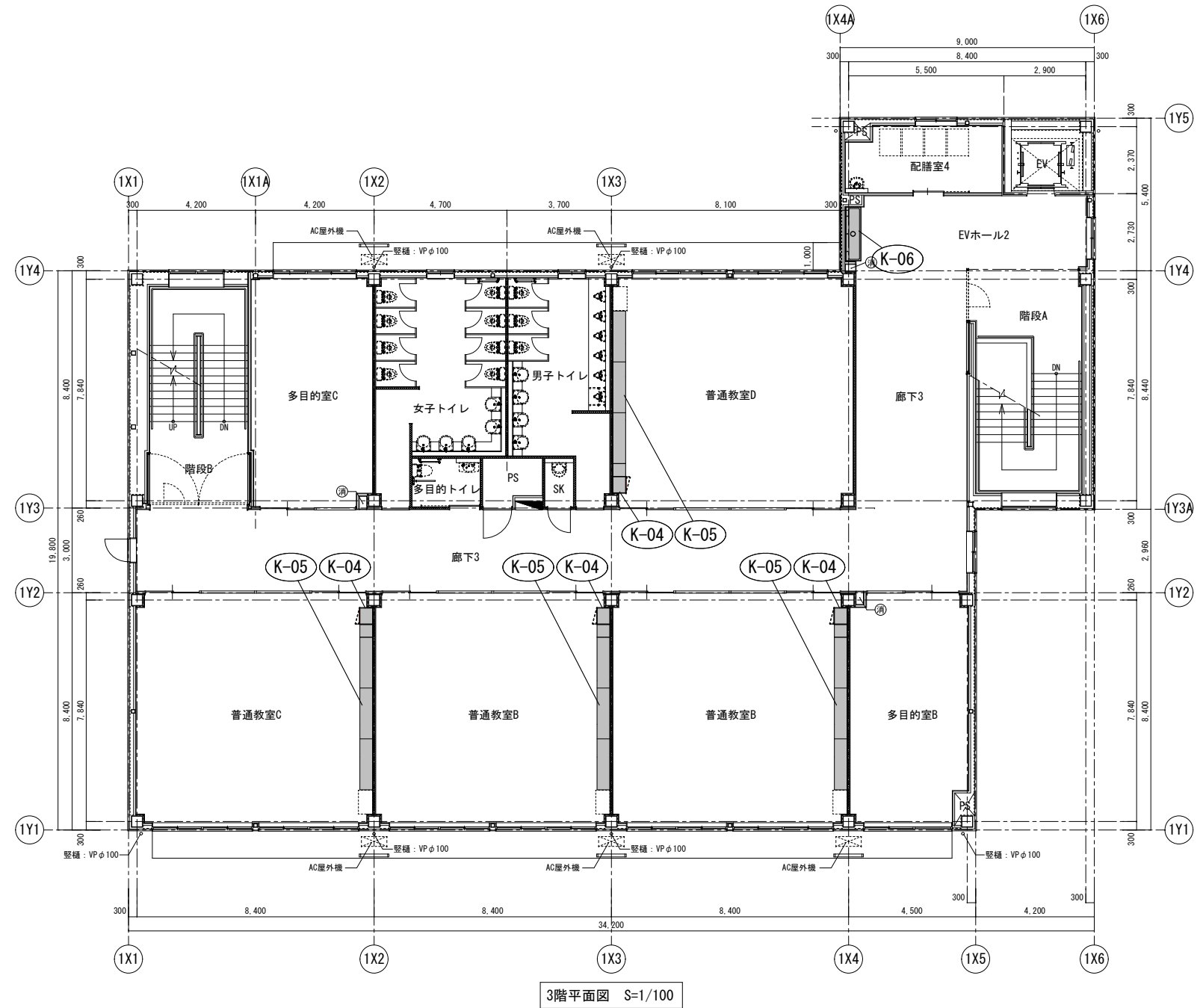
縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

図面番号

A - 62

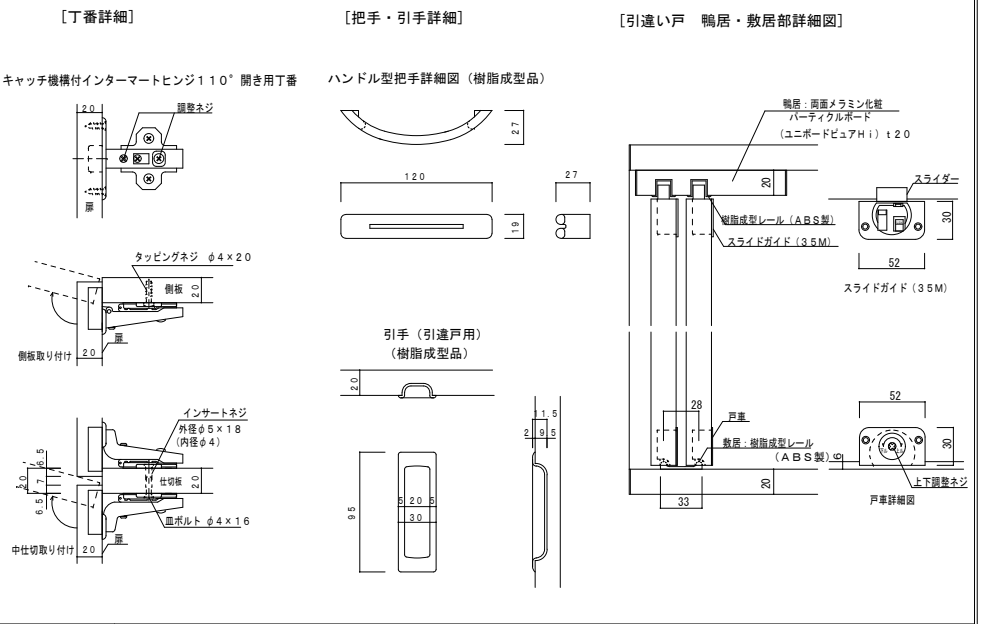
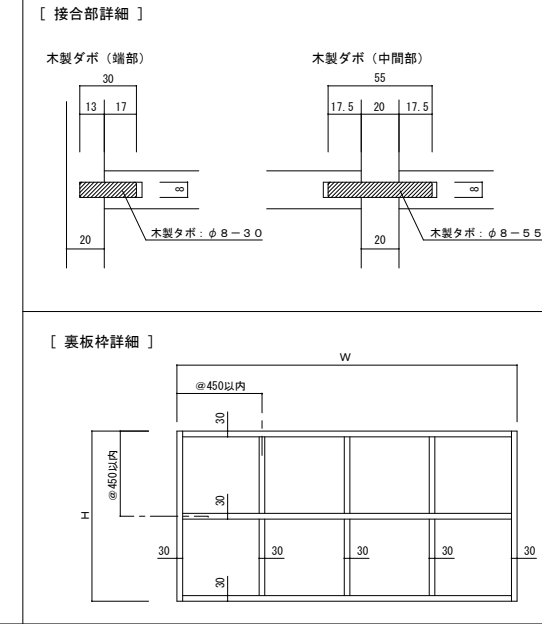
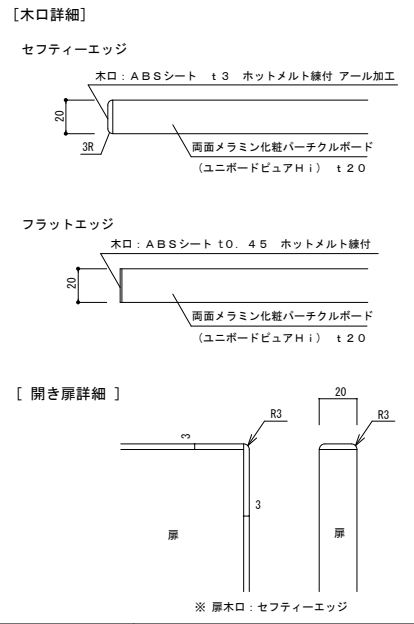
3階 家具リスト

室名	家具番号	品名	数量	備考
普通教室	K-04	掃除具入れ	4	
	K-05	くず入れ+生徒用ロッカー	4	
EVホール2	K-06	流し台	1	

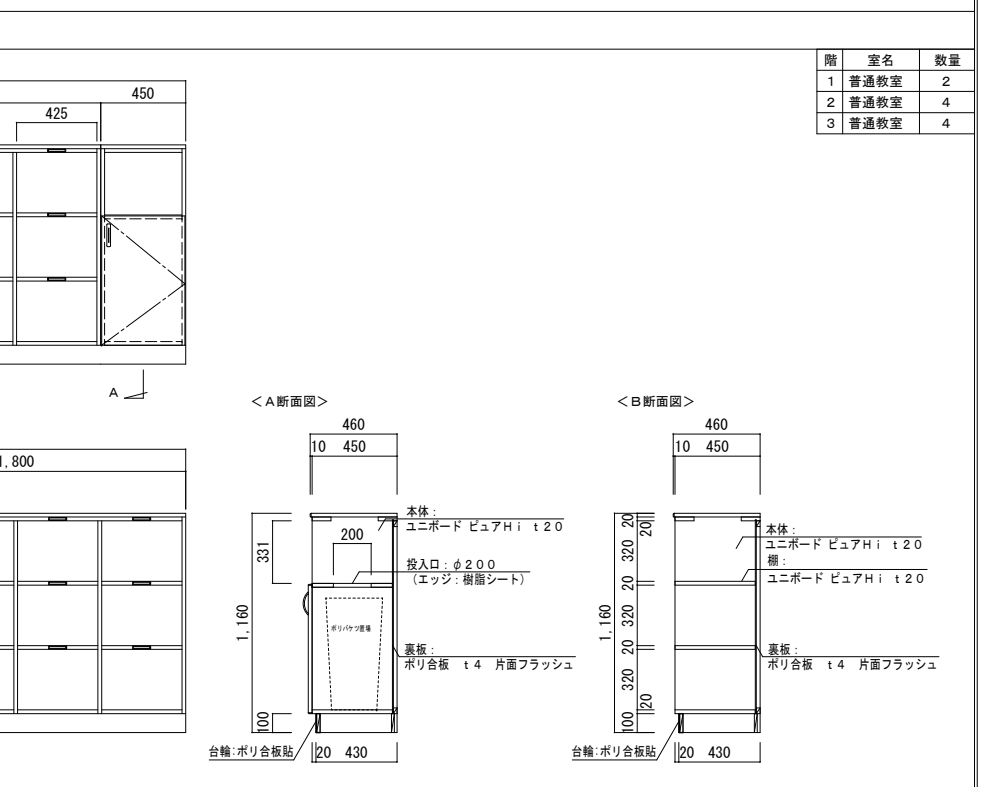
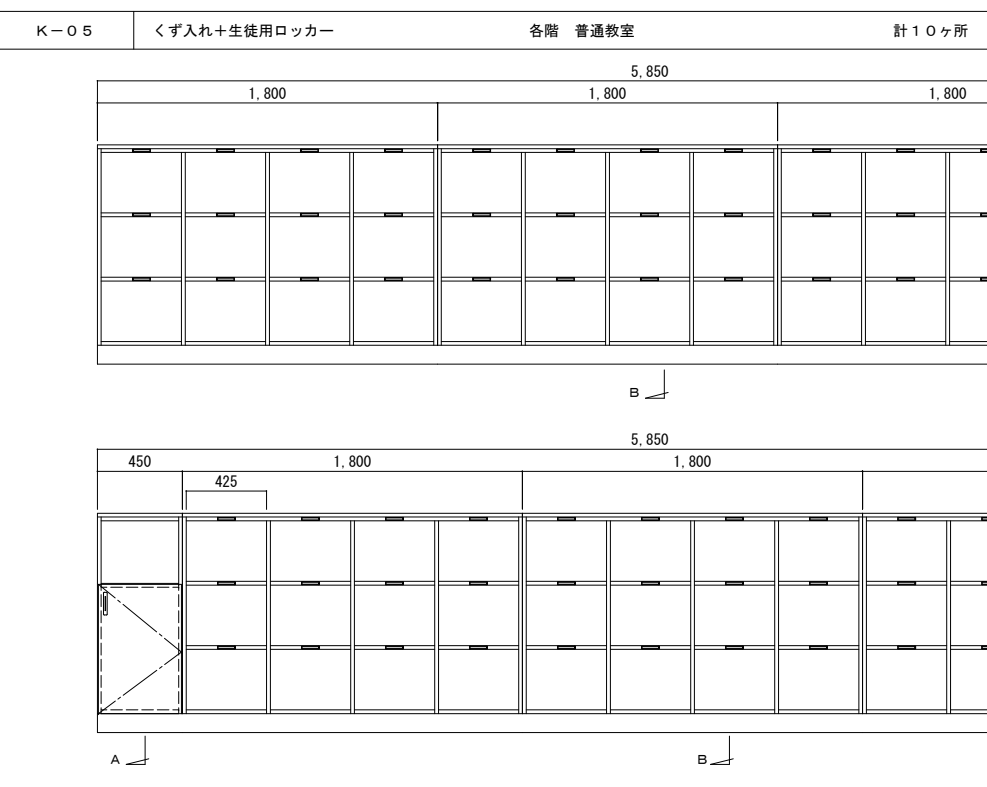
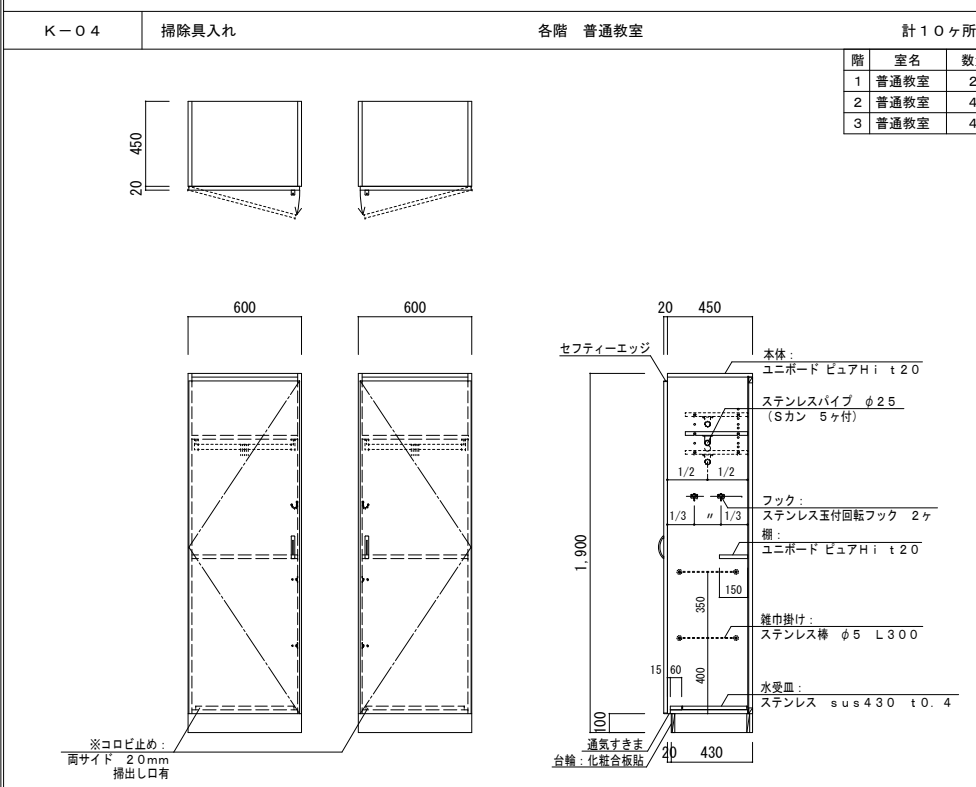
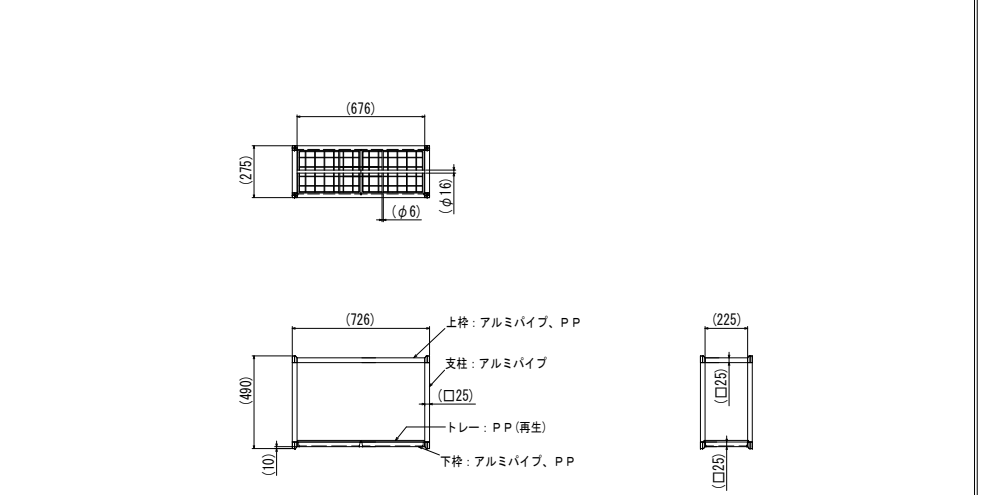
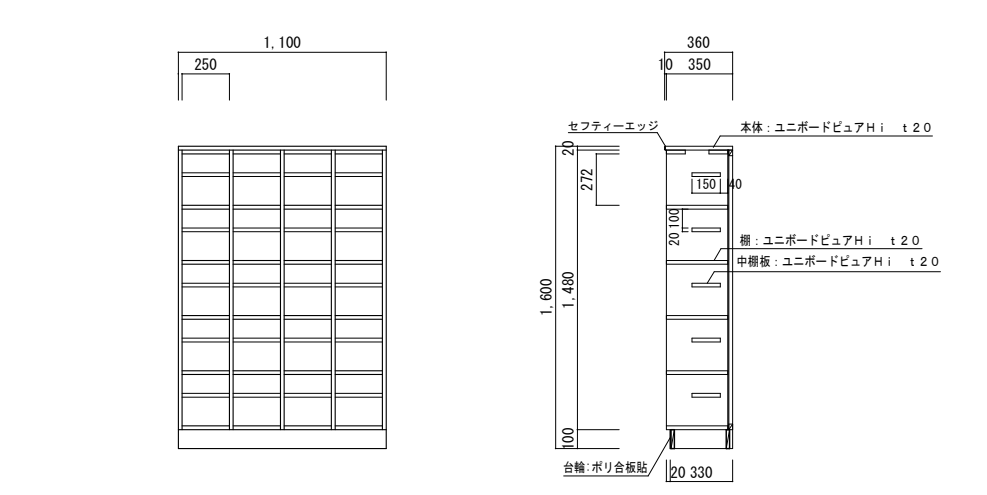
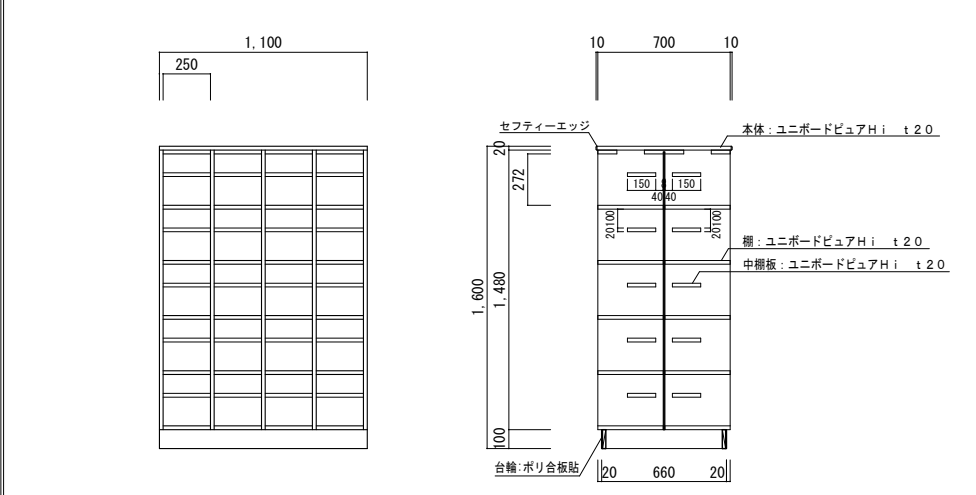


家具工事 共通仕様 「特記なき場合は、下記仕様とする」

- 本体・棚板** 室内VOC（ホルムアルデヒド等）の低減効果と抗菌機能を持った可視光増感型触媒を工業的に配合した両面メラミン化粧パーティクルボード（ユニボードビュアHi）厚さ20mm、F☆☆☆☆を使用すること。  
上記材料は、JIS-A5908適合、18タイプ（曲げ強さ18N/平方ミリメートル以上）とし、JISマーク認定の国内工場での生産品、且つグリーン購入法適合品とする。
- 木口処理** 躯体からの水分浸入を防ぐ為に、本体は背面も含めてフラットエッジ（ABS製樹脂をホットメルト練付）加工とする。
- 表面処理** 開き扉・抽斗前板はセフティーエッジ（ABS製 厚さ3mm ホットメルト練付）加工とする。
- 裏板** 本体・棚板・建具等は使用時の擦り傷の発生を抑制する為に鉛筆硬度 9H 以上の表面材を使用する。  
樹脂化粧合板（ポリ化粧合板）F☆☆☆☆厚さ4mmを使用し片面フラッシュ（裏材は450mmピッチ程度に格子状組）加工とすること。
- 本体組立て** 組立ては、製作工場での木製ダボ組接合とし、接合部のロックダウン金物は使用不可とする。
- 台輪** 下地は積層合板厚さ15mmを使用し、ポリ合板（厚さ4mm）貼りとする。
- 建具** 板戸・戸枠はくるいやホゾ抜け防止の為、かまち組み等は不可とし1枚物とする。  
引違い戸の鴨居側には耐震外れ止めスライドガイド、敷居側には上下調整戸車を使用する。  
戸枠付きガラス戸は安全性の為、透明強化の刻印入り 厚さ4mmを使用し 樹脂成型 押縁（ABS製）で固定する。  
全面ガラス戸は怪我防止面取加工の透明強化の刻印入り 厚さ5mmとし、引違い戸は戸枠付きハカマ（ABS製）を使用する。
- 鴨居・敷居** 引違い戸の鴨居側には耐震外れ止めのスライドガイド・敷居側には上下調整戸車を使用すること。  
鴨居レール・敷居レールは樹脂成型品（ABS製）を使用すること。
- 把手・引手** 把手・引手は樹脂成型品（ABS製）を使用すること。
- 丁番** キャッチ機構付インターマートヒンジ（110°開き）を使用すること。
- 棚板受け** 棚板受けはステンレス製ダボφ8ネジ込み式を使用し、棚板はダボ受けシャクリ加工をすること。
- 特記事項** 製作にあたり品質証明書及び、材料、接着材の安全データシートを提出し承認を受けて製造すること。  
ISO9001及び14001認証取得企業による管理製品とする。



K-01	生徒用下足箱 (両面)	1階 昇降口	計15ヶ所	K-02	生徒用下足箱 (片面)	1階 昇降口	計6ヶ所	K-03	傘立て (30~36本)	1階 昇降口	計18ヶ所
------	-------------	--------	-------	------	-------------	--------	------	------	--------------	--------	-------



K-06

流し台

各階 各室

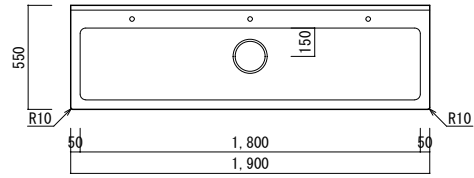
計4ヶ所

K-07

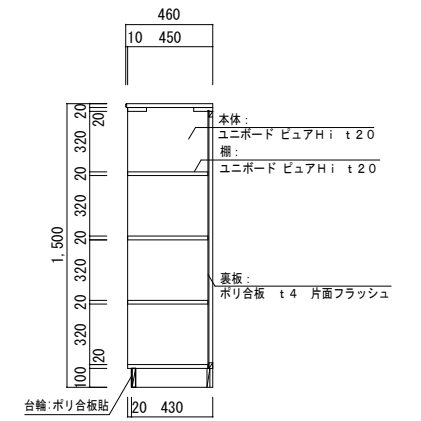
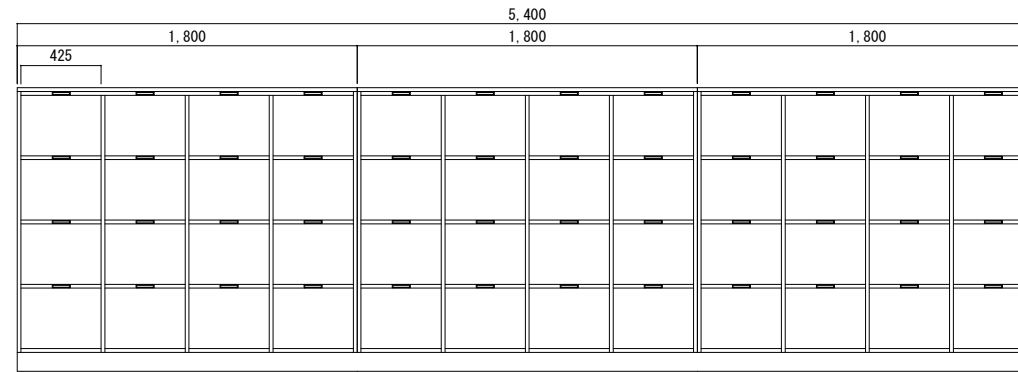
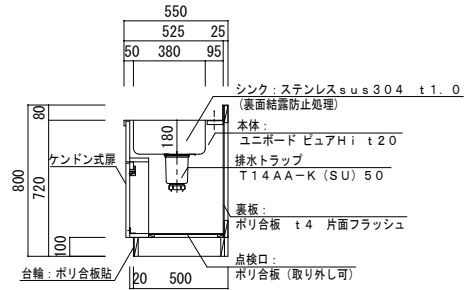
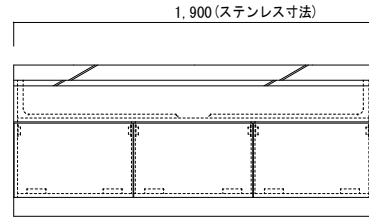
更衣室ロッカー

1階 各室

計2ヶ所



※水栓は材工ともに家具工事外  
 ※躯体との隙間処理は材工ともに家具工事外



階	室名	数量
1	EVホール1	1
	廊下2	1
2	EVホール2	1
3	EVホール2	1

室名	数量
男子更衣室	1
女子更衣室	1

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

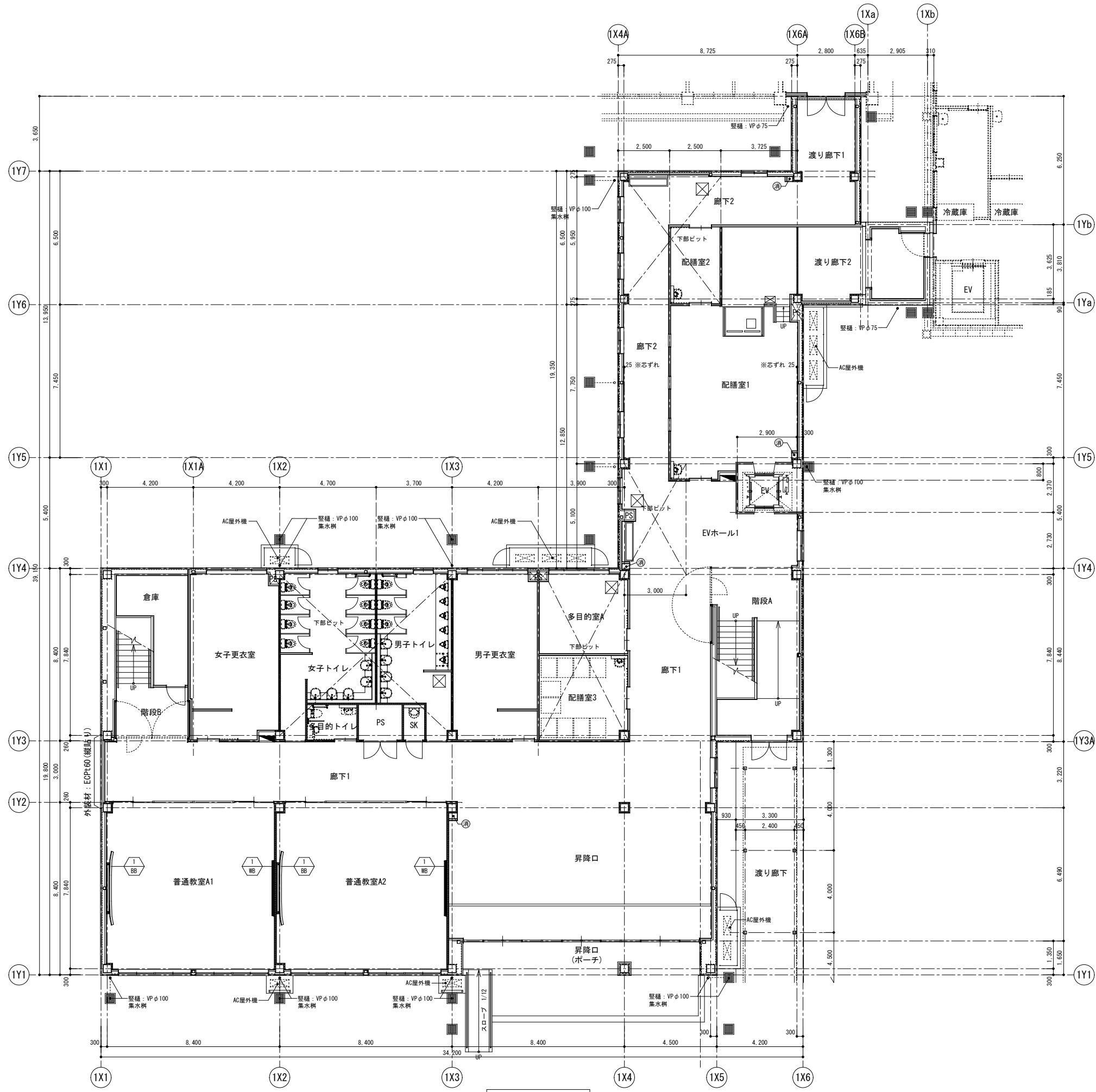
家具図詳細図(2)

日付

縮尺 A1: S=1/20  
A3: S=1/40

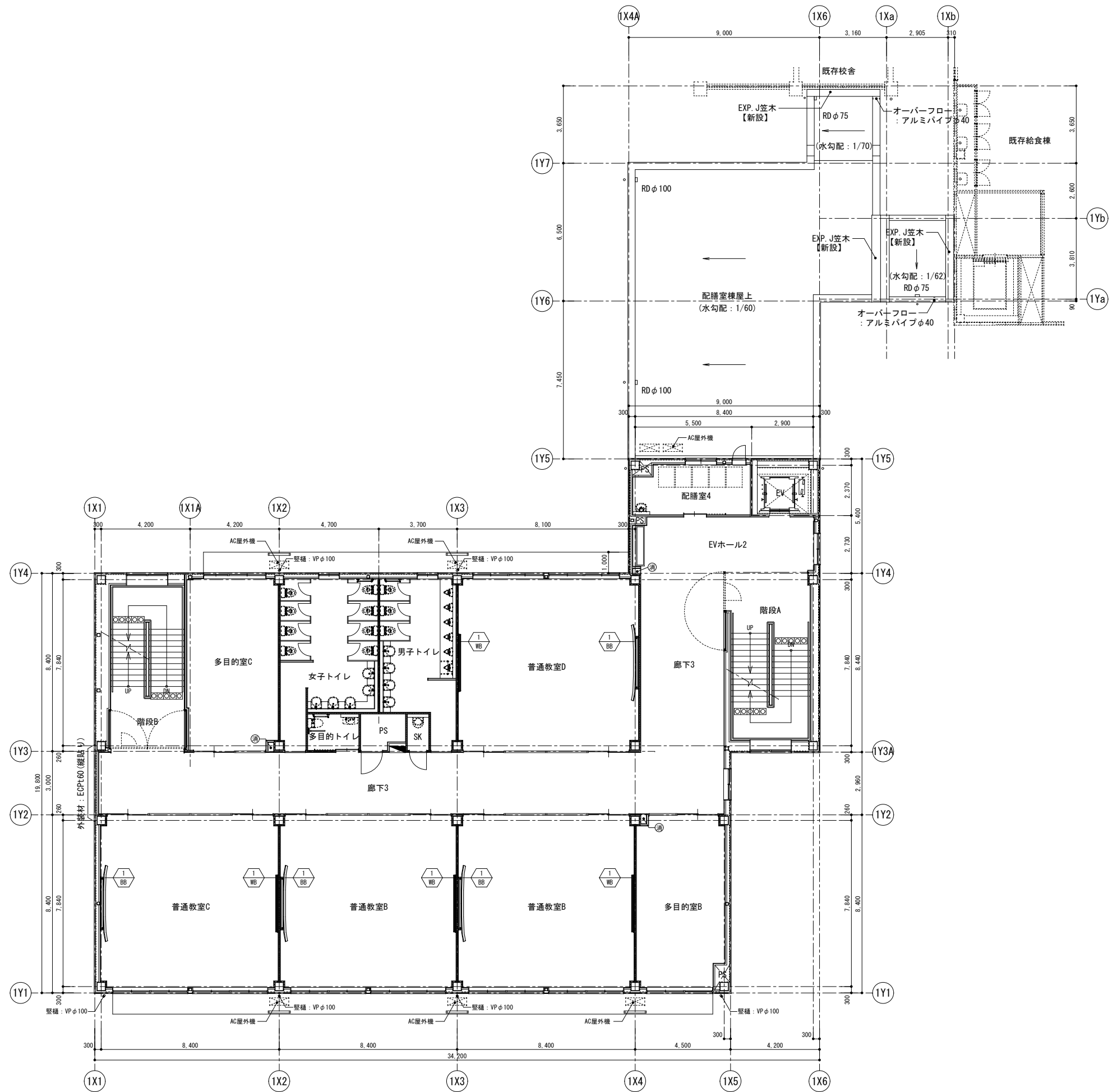
図面番号

A - 65



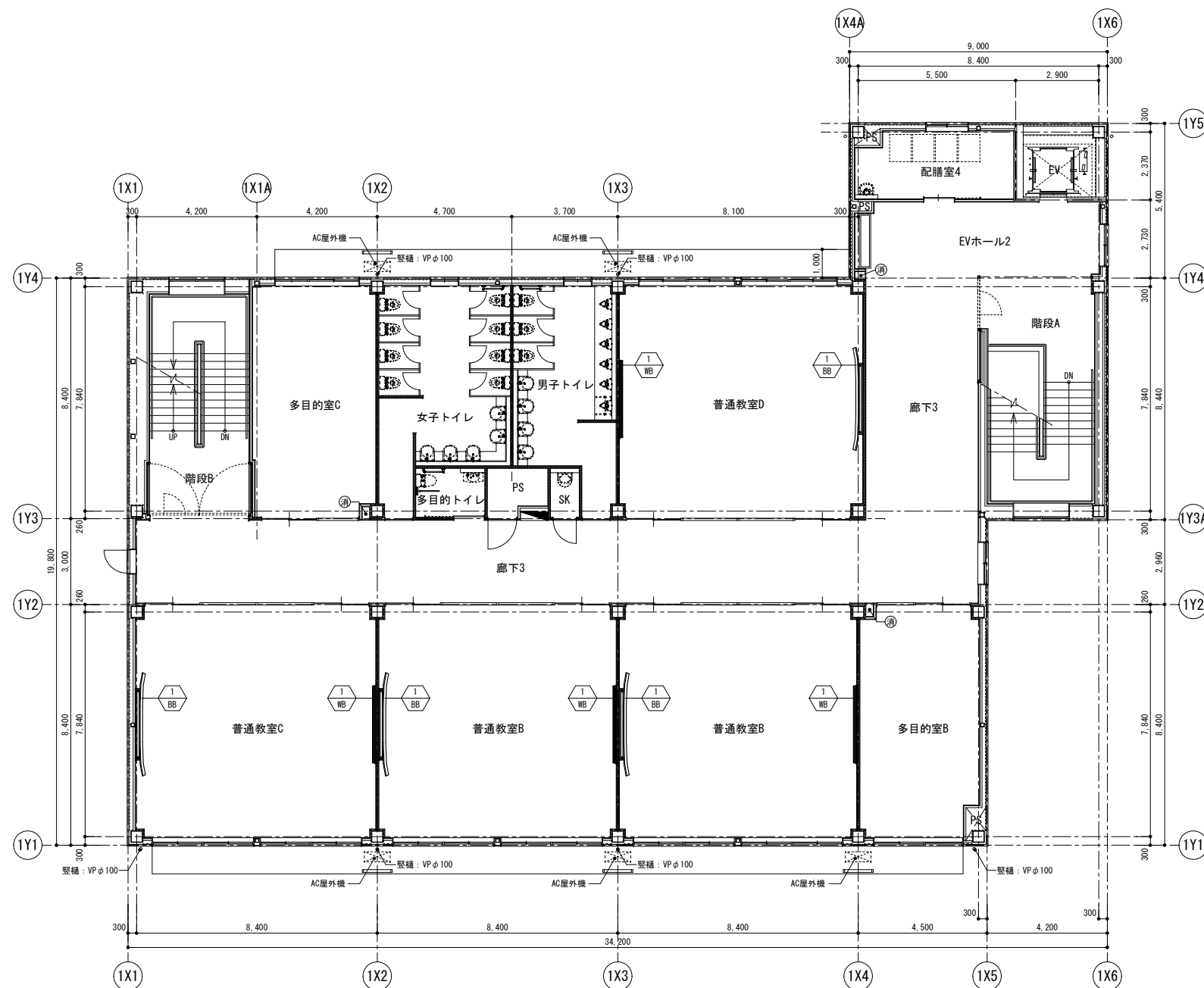
1階平面図 S=1/100

特記事項	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 1階黒板キープラン	日付 縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	図面番号 A - 66
------	------------------------	-------------------	-------------------------------------	----------------



2階平面図 S=1/100

特記事項 工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 2階黒板キープラン	日付 縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	図面番号 A - 67
--------------------------------	-------------------	-------------------------------------	----------------



3階平面図 S=1/100

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

3階黒板キープラン

日付

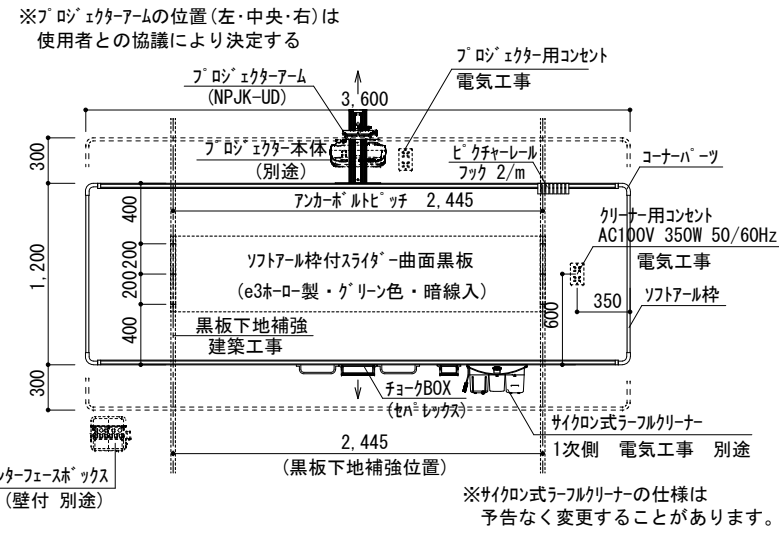
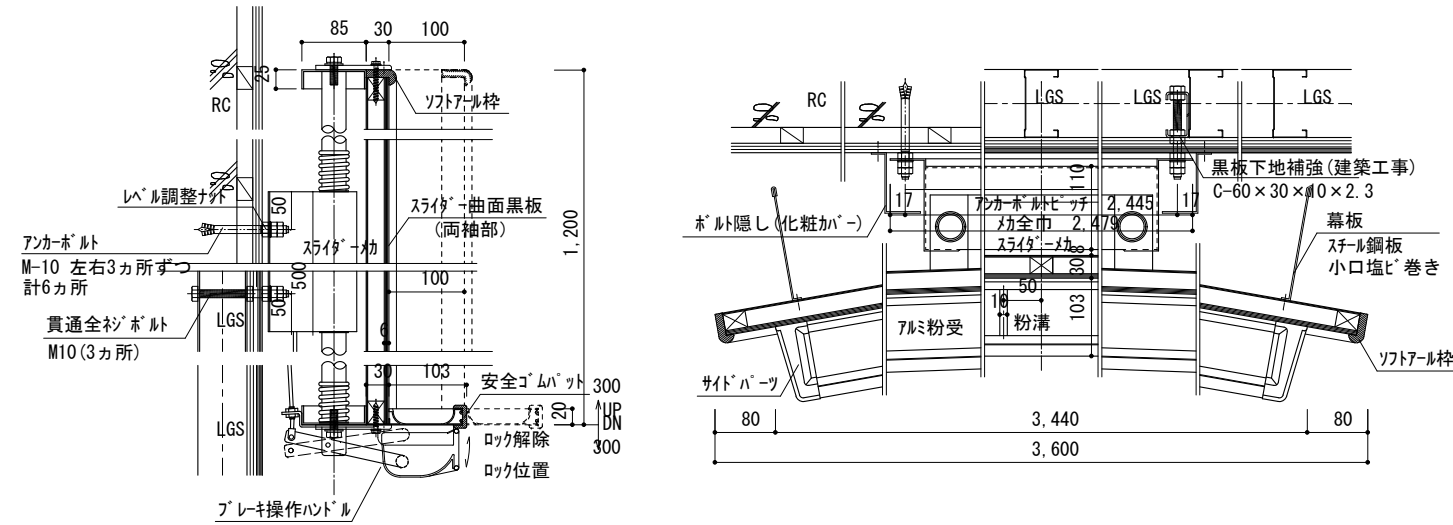
縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

図面番号

A - 68

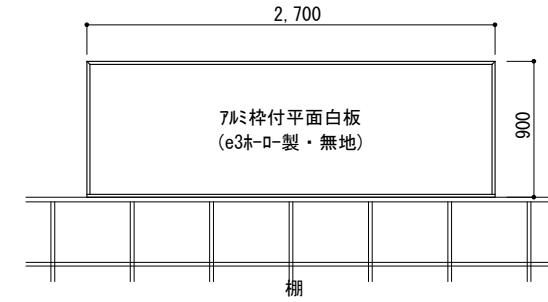
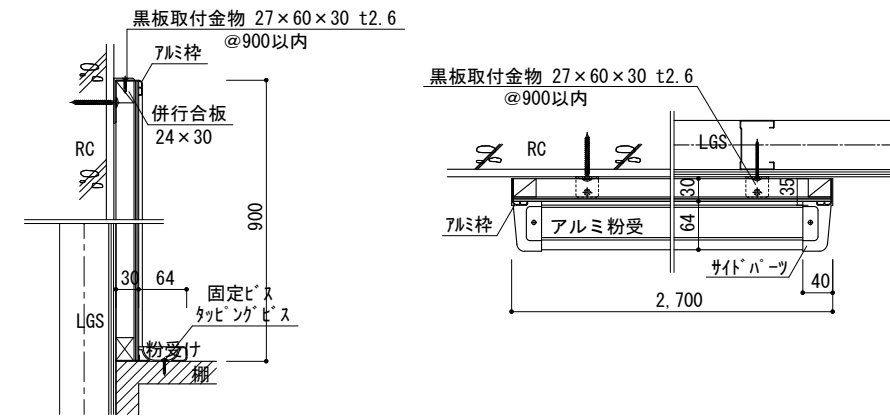
BB-1 ソフトアル枠付スライダ-曲面黒板 (プロジェクタ-アーム付)

※黒板・白板の表面材：e3エンバ-イロメタル・セラミックステ-ル



階	室名	寸法 (W×H)	数	備考
1	普通教室	3600×1200	2	e3ホ-ロ-製・暗線入・サイクロン式ラ-フルクリ-ナ-・ピクチャーレ-ル・チョ-クBOX
2	普通教室	3600×1200	4	e3ホ-ロ-製・暗線入・サイクロン式ラ-フルクリ-ナ-・ピクチャーレ-ル・チョ-クBOX
3	普通教室	3600×1200	4	e3ホ-ロ-製・暗線入・サイクロン式ラ-フルクリ-ナ-・ピクチャーレ-ル・チョ-クBOX

WB-1 アルミ枠付平面白板



階	室名	寸法 (W×H)	数	備考
1	普通教室	2700×900	2	e3ホ-ロ-製・無地
2	普通教室	2700×900	4	e3ホ-ロ-製・無地
3	普通教室	2700×900	4	e3ホ-ロ-製・無地

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

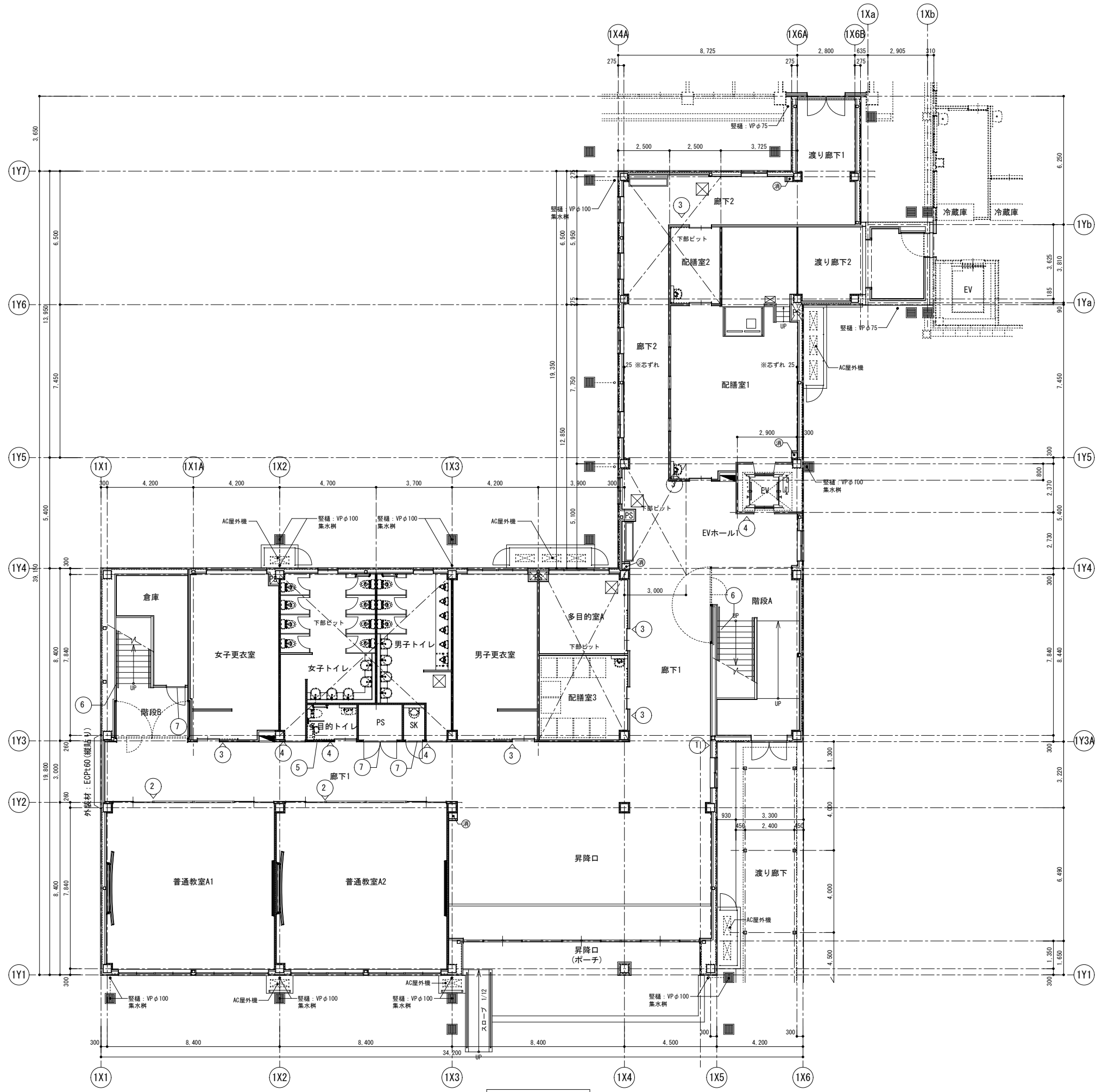
黒板詳細図

日付

縮尺 A1 : S=1/5.25  
A3 : S=1/10.50

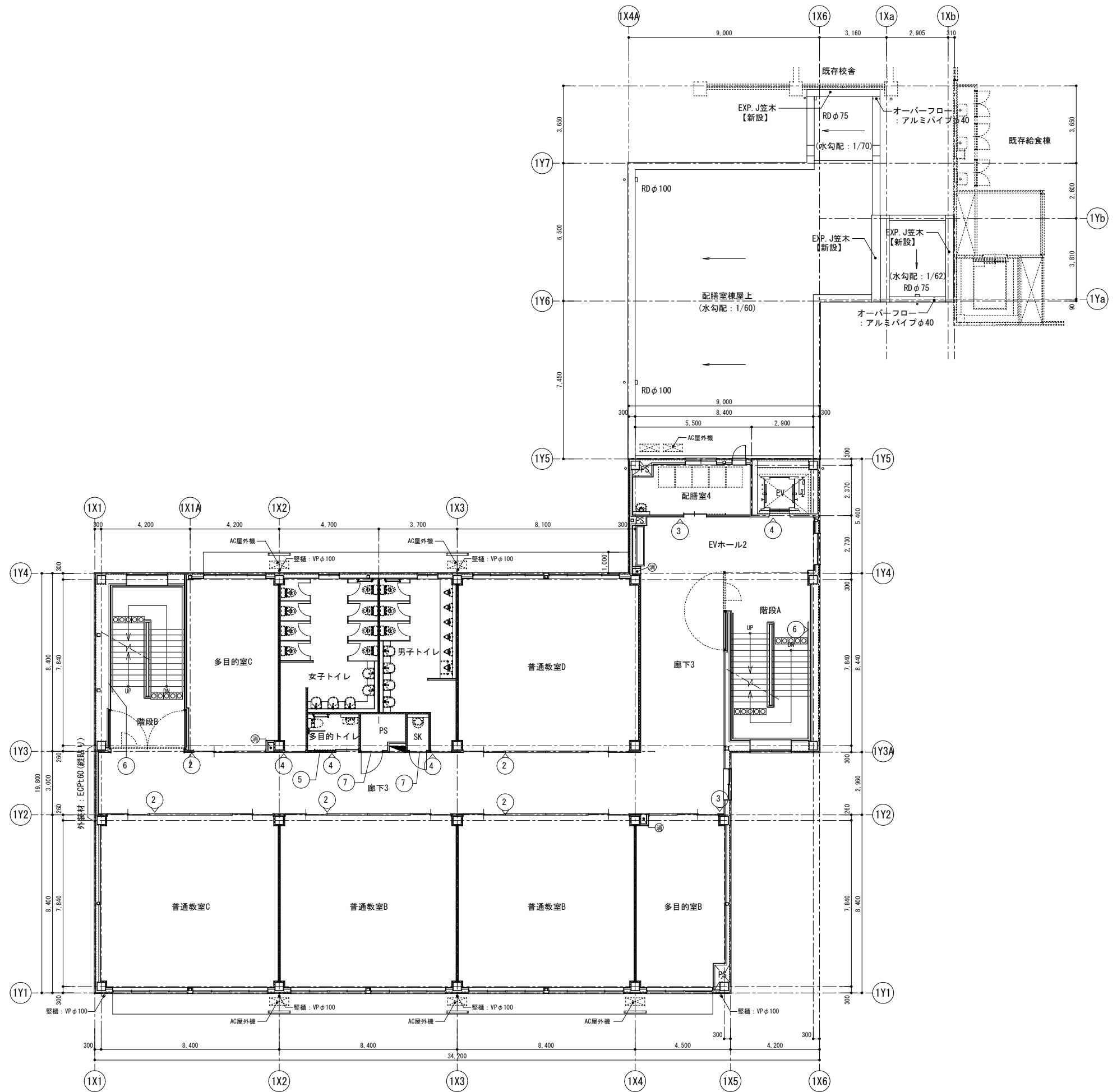
図面番号

A - 69



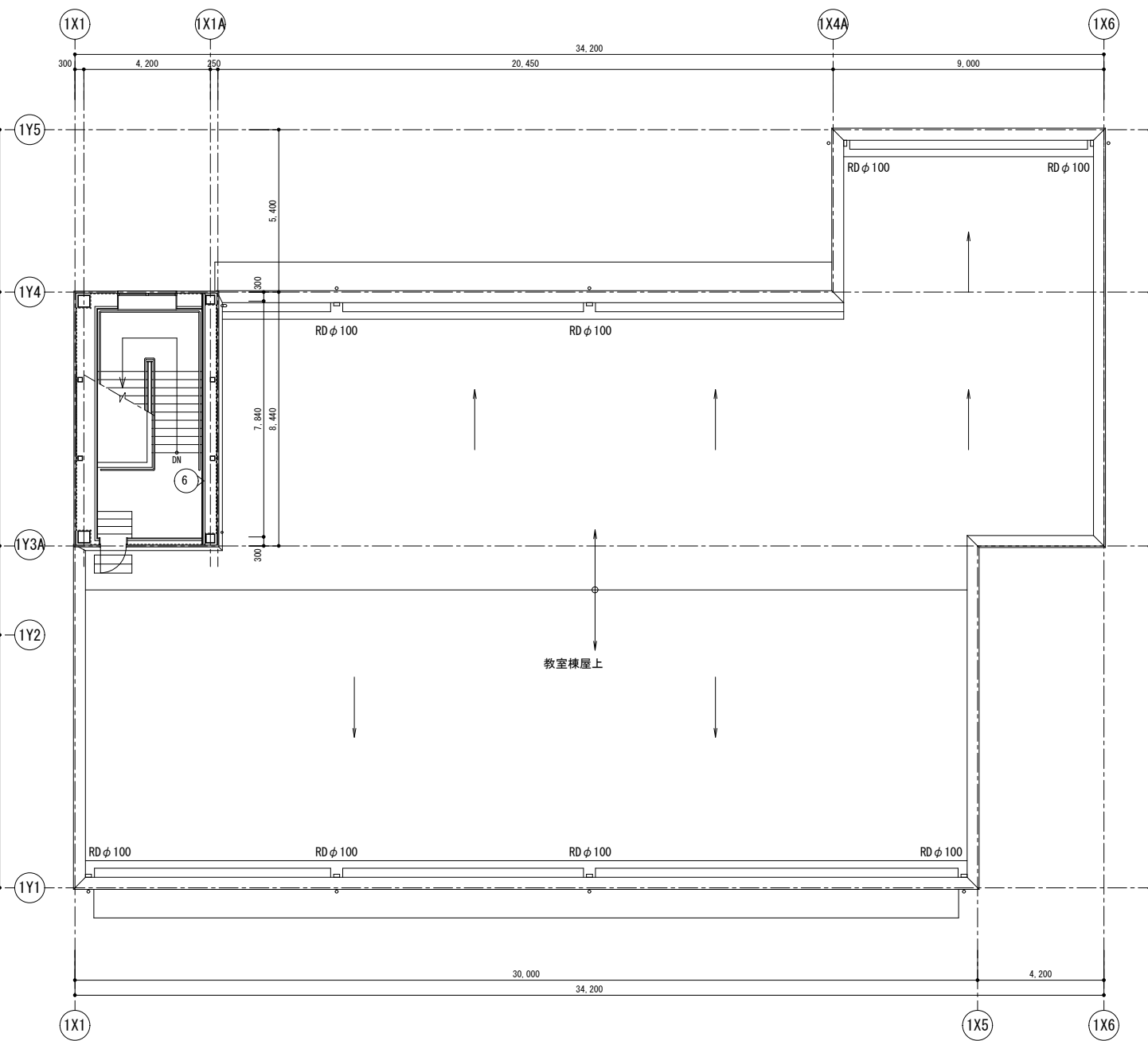
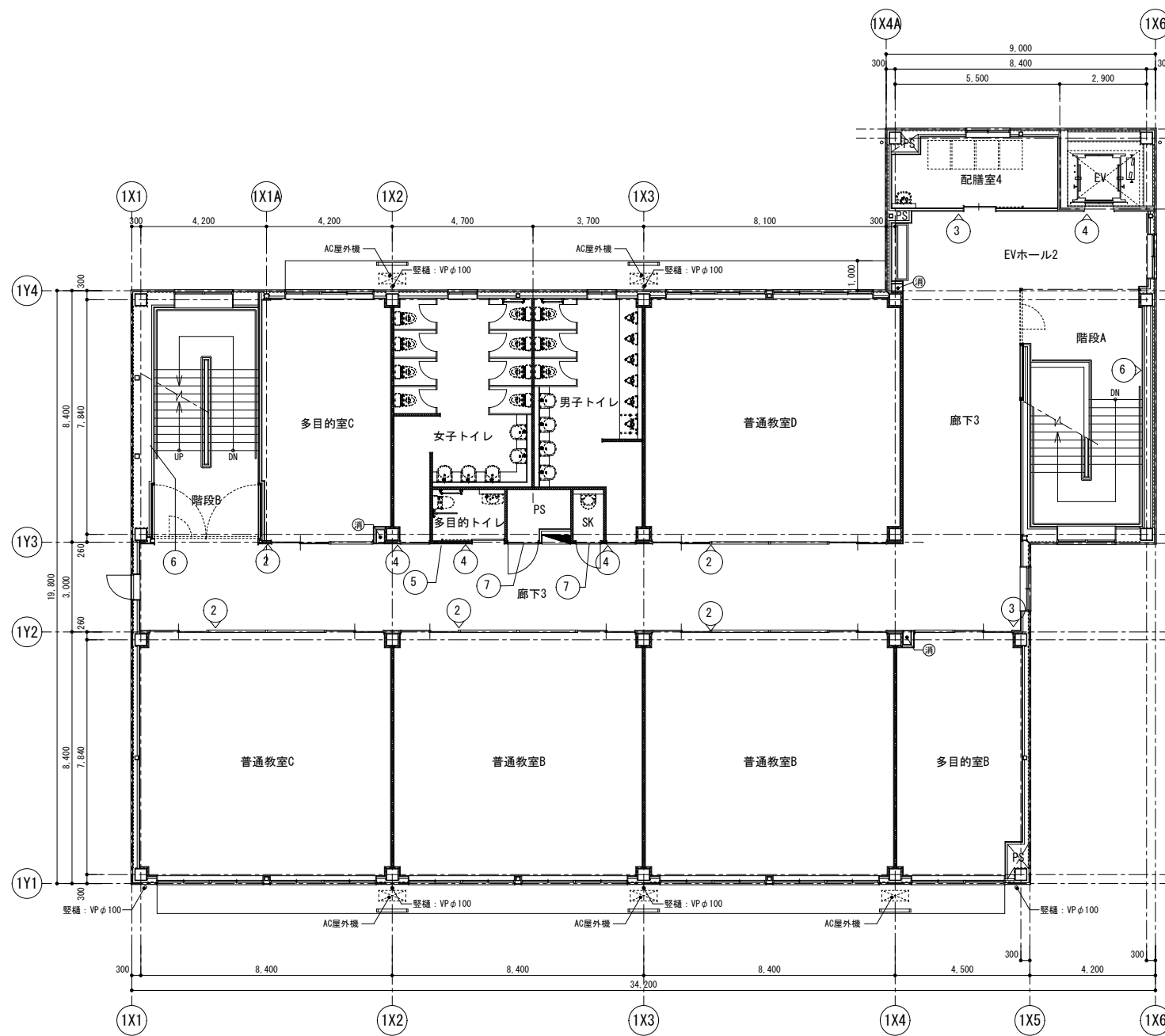
1階平面図 S=1/100

特記事項	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 1階サインキープラン	日付 縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	図面番号 A - 70
------	------------------------	--------------------	-------------------------------------	----------------



2階平面図 S=1/100

特記事項	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 2階サインキープラン	日付	図面番号 A - 71
			縮尺 A1: S=1/100 A3: S=1/200	



特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

3階サインキープラン

日付

縮尺 A1: S=1/100  
A3: S=1/200

図面番号

A - 72



(1台1回線)

電源設備 (低圧)			
号機名	1号機		
電源設備容量	動力	210 V 4 kVA	
	照明	100 V 1.5 kVA	
最大電流	20.9 A		
動力線サイズ (mm <sup>2</sup> )	5.5	8	14
最大引込み距離 (m)	82	126	220
建屋側MCCB	30 A		
接地線最小サイズ	2 mm <sup>2</sup>		
インターホン用配線	φ 0.9 × 10 本		
電話用配管・配線	φ 19 配管・電話線 1 P		
ビットコンセント容量	1 kVA/台		

## 注意事項

1	躯体と昇降機承諾図に相違がある場合はエレベーター着工までに躯体を是正すること
2	(1)昇降路の壁又は囲いは隙間無きものとする (2)昇降路の壁又は囲いは難燃材料(不燃材料・準不燃材料含む)とする (3)昇降路の壁又は囲いは5cm <sup>2</sup> 以上の外力が作用した時に15mmを超える変形及び塑性変形が生じない構造とする (4)コンクリート厚さは150mm以上とする (5)コンクリート基準圧縮強度は21N/mm <sup>2</sup> 以上48N/mm <sup>2</sup> 以下とし、48N/mm <sup>2</sup> を超える場合は都度対応協議のこと (6)昇降路壁は後施工アンカーが可能な構造とする
3	昇降路内にはエレベーターに関係のない配管・配線・ダクト・その他の機器を設置しないこと
4	昇降路壁には配管・消火栓等を埋め込まないこと
5	昇降路内には建築金物(ALCのリップ等)が突出しないこと
6	昇降路内に断熱材(ウレタン・スタイロフォーム等)を施工する場合は溶接火花による火災のおそれがあるため難燃材料とすること
7	断熱材はガイドレール支持用ファスナー及び乗場出入口廻りの取付材を避けて施工すること
8	断熱材の施工時期は協議すること
9	昇降路内の温度は5℃以上40℃以下、湿度は月平均90%以下、日平均95%以下とし、水結・結露しないこと
10	昇降路内及び乗場には風雨・塵埃・塩分・有害ガス等が入らないこと
11	昇降路内に換気設備を設置する場合は外部より点検可能な配置とし、雨水対策を実施すること
12	昇降路内の騒音・振動が居室に伝搬しない配置及び躯体構造(防音・防振工事等)とすること
13	エレベーターホールと風除室が近い場合はドラフトによりエレベーターの戸が開閉できなくなるおそれがあるため建物側で気密性を上げる
14	保守・点検・緊急対応のため、外部より最上階のエレベーターホールへアクセスできる通路を設けること また、個人宅や占有部、鍵が必要な場所を経由する必要がないこと
15	電源電圧の変動は動力用±10%以内、照明用±5%以内とし、動力用の電圧不平衡率を5%以内とすること
16	高調波障害回避のため、以下の対応を推奨します (1)弱電機器の電源線・通信線はエレベーター動力線から1m以上分離すること (2)エレベーター動力用電源トランスは弱電機器のトランスと独立して設けること (3)弱電機器とのアース線共用は避けること (4)エレベーター動力線は弱電機器近くの床下や天井に設置しないこと (5)漏電遮断器・漏電継電器を設置する場合、不要動作防止のためインバータ対応のものを使用すること
17	搬入に支障のない経路を確保すること
18	据付工事用現場詰所及びエレベーター材料・据付工事用機材の保管場所を無償提供願います
19	仮設揚重機・重機(ラフタークレーン、タワークレーン等)・搬入運搬用台車を無償貸与願います
20	据付工事用電源及び試運転調整時の動力電源を無償提供願います(容量は別途打ち合わせ)
21	必要に応じてモルタルを無償提供願います
22	エレベーターを工事用として使用する場合はこの使用に伴う検査費用・復旧(オーバーホール消耗部品の交換等)費用・定期保守費用・コールバック対応費用等が生じます
23	エレベーターを工事用として使用する場合、電力会社から供給される電源を使用願います 工事用発電機による工事用使用は電源電圧が不安定なため、内部基板への悪影響を引き起こす可能性が高いことから使用しないこと
24	かご内へ一度に搬入可能な積載は4輪台車で積込み荷重制限(台車含む)以下とすること

### 下記の事項については別途見積となります

<p>負荷状況により作業を請負できない可能性がありますので弊社担当へ都度ご相談ください</p>	
1	標準施工作業時間以外でご利用の場合(標準:月曜日~金曜日 8:00~17:00)
2	夜間作業発生の場合
3	2階以上の階若しくは地下階への搬入作業の場合
4	荷下ろし場所から設置・仮置き場所までの距離が30mを超える場合
5	横引き通路に段差・階段・障害物がある場合
6	搬入に際し、警備員・誘導員及び道路使用許可を要する場合
7	床・壁に養生を必要とする場合
8	昇降機据付工事以外で立会いが発生する場合
9	据付工事短縮を必要とする場合
10	昇降路を養生する必要がある場合(ガラス壁等)
11	昇降機着工前までに各階出入口開口部養生材設置作業(養生材のみの貸与含む)をご利用の場合
12	昇降機を工事用として使用する場合は社内検査費用・復旧(オーバーホール・消耗部品の交換等)費用・定期保守費用・コールバック対応費用等 ただし、積載量1,000kg以上の場合、別途労働基準監督署の落成検査費用が発生します 落成検査費用につきましてはご利用者様負担となります (検査費用は【労働安全衛生法関係手数料令】別表第一の四をご参照ください)
13	コンクリート基準圧縮強度が48N/mm <sup>2</sup> を超える場合
14	その他特殊な事情がある場合

## 工事区分表

分類	No.	工事項目	昇降路構造		建築				
			RC	S	建築	電気	設備	昇降機	
昇降路	1	昇降路の築造工事及び躯体・オーバーヘッド・ビット寸法が昇降機承諾図と異なる場合は是正工事 オーバーヘッド:昇降機承諾図寸法に対し20mm以上低い場合 (ただし、必要寸法を確保のこと) ビット:昇降機承諾図寸法に対し浅い場合又は30mm以上深い場合 (防水面から確保のこと)	○	○	○				
	2	天井フック又はトロリービーム設置工事(荷重に対し安全率5を確保のこと) (オーバーヘッド高さが4000mを超える場合、トロリービーム設置は必須のこと)	○	○	○				
	3	中間ビーム・セパレータビーム設置・インサート埋め込み工事	○	○	○				
	4	ガイドレール支持用ファスナー及び立柱設置・インサート埋め込み工事	○	○	○				
	5	溶接レスの場合のガイドレール支持用ファスナー及び立柱・三方枠取付用アングルへの穴加工	○	○	○				
	6	フェッシャープレート取付材設置工事(フェッシャープレート本体は昇降機工事)	○	○					
	7	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事	○	○					
	8	ビット内防水工事	○	○	○				
	9	ビット下を使用する場合の二重スラブ、釣合おもり側の直下部厚壁等の建築躯体処置工事	○	○	○				
	10	併設されたエレベーターのビットに段差がある場合の間仕切り工事	○	○	○				
	11	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事	○	○	○				
	12	昇降路内建築工事仮設床用(水平養生)の金網、デッキプレート等の撤去工事	○	○	○				
	13	昇降機承諾図に記載のない突出物や不要物の撤去切断等工事	○	○	○				
	14	昇降路内温度が40℃を超える場合の換気設備工事又は空調設備工事	○	○			○		
乗場	1	乗場出入口の敷居取付用欠き込み・敷居受け持ち出し工事及び敷居取付後のモルタル充填工事	○	○	○				
	2	乗場出入口壁穴あけ・乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート埋め込み工事 (三方枠・バックアングル・ドア・敷居・押しボタン・インジケータ・モニター等)	○	○	○				
	3	乗場出入口用品取付後の壁並びに床・天井等の仕上工事	○	○	○				
	4	三方枠・インジケータ等と壁間のモルタル又はロックウール充填工事	○	○	○				
	5	三方枠・インジケータ等と壁間の塞ぎ板による隙間塞ぎ工事	○	○	○			○	
	6	開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水対策工事 (排水溝・水勾配・庇等)	○	○	○				
電気	1	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事(外部より点検可能な点検口の設置を含む)	○	○		○			
	2	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事 (昇降機工事による押しボタン・警報盤等の配線工事は除く)	○	○					
	3	昇降路内受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事及び一次側端子への接続工事	○	○			○		
	4	昇降路内受電端子までのインターホン・その他機器の配管配線工事並びに引込・立上工事 (放送・遠隔監視・防犯カメラ・故障信号・非常呼信号・火災信号・セキュリティ運動信号・監視盤等)	○	○			○		
	5	遮煙のりばドア適用時の建屋火災信号の供給	○	○	○				
	6	ビット内点検用コンセントの設置工事(単独回路)	○	○			○		
その他	1	エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業	○	○	○				
	2	エレベーター工事着手後の昇降路内への浸水防止工事、出入口先行着工時の止水工事	○	○	○				
	3	居室側防音及び防振工事	○	○	○				
	4	搬入用仮設開口及び搬入経路の段差解消・搬入後の復旧工事	○	○	○				
	5	エレベーターを工事用として使用する場合の各種養生手配及び設置工事	○	○					
	6	その他建築・電気・設備に関する工事	○	○	○	○	○		

### 特記事項

- スタンダード照明
- 戸開延長ボタン
- 非常呼ボタン透明ガード(ポリカーボネート製スイング式)
- 機械式(両側)ドアセフティー
- スマートドア
- 乗場出入口付近の照度は50ルクス以上必要です。
- かご内防犯カメラ(別途工事:電源・配線対応)
- BGMスピーカー
- 磁石式保護マット(分割形、3面、H1800mm)
- 床マット
- オートアナウンス
- 荷棚(ステンレス製ヘアライン・一体形止止め、高さ300mm)
- 点字銘板(標準品貼付)(一般・専用)
- 特定客先仕様(国土交通省)
- 乗場点字注意銘板(ステンレス製貼付)
- かご床補強(重荷重対応 500kg)
- 高調波対策
- 戸開方向案内灯(かご操作盤インジケータに表示)
- 車いす仕様一式

- 【車いす仕様一式】
- 専用乗場ボタン
- 専用操作盤(主・副2面)
- かご内蔵(リアビューミラー)
- かご内手摺(ステンレス製、φ38、2方向)
- 戸開放時間(標準時間10秒)

積込み荷重制限	荷重条件	500kg(4輪台車を使用するものとし、台車の重量を含む)
		重量物の積込みは、一回当り荷重条件以下で積込み下さい。 ※フォークリフトの使用はできません。

## エレベーター仕様

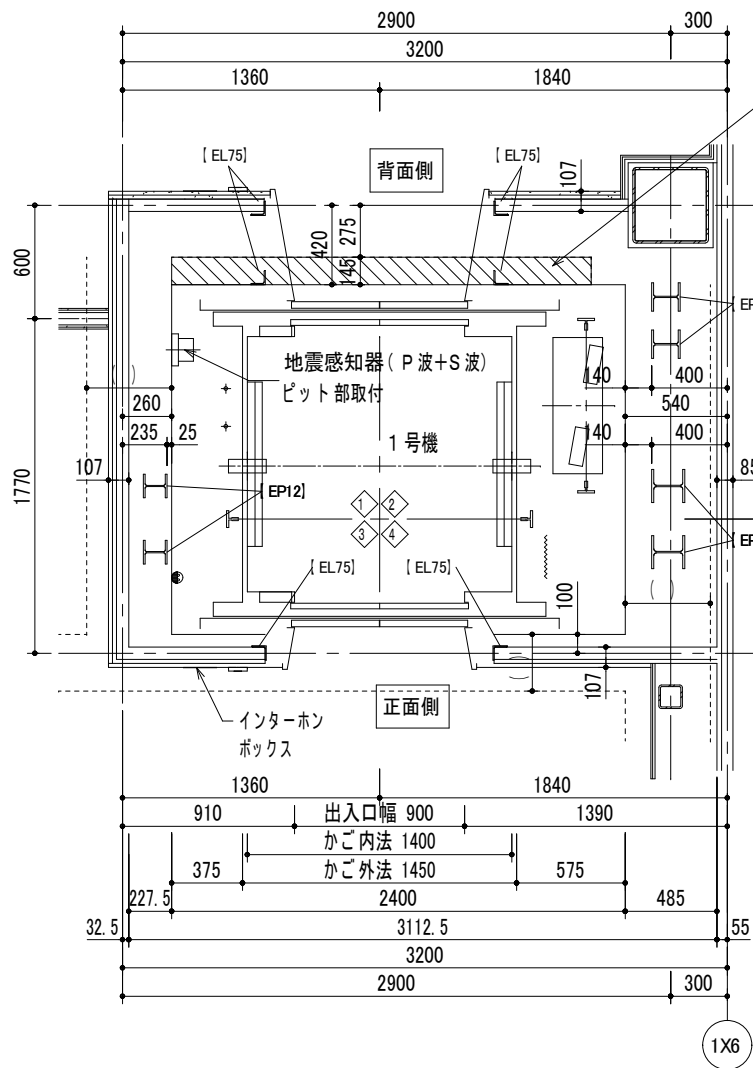
エレベーター仕様 (F2685)Y		
号機名(台数)	1号機 (1台)	
用途(形式)	乗用 (SP11-CO45) 車いす仕様	
積載量(定員)	750kg (11人)	
速度	45m/min	
制御方式	交流インバータ制御方式(回生無)	
操作方式	乗舍全自動方式	
停止ヶ所・出入口方向	正面(1~3FL)3ヶ所 2方向	
かご内法(WxDxH)	1400mm X 1350mm X 2300mm	
出入口寸法(WxH)	900mm X 2100mm	
ドア方式	2枚戸中央開き(電動式)	
電動機出力	AC-3.5kWギヤレス)	
電源	動力	三相3線 210V 60Hz
	照明	単相 100V 60Hz
管制運転	地震時	有(P波+S波感知器(3段検知)リスタート機能付)
	火災時	無
	自家発時	無
	浸水時/冠水時	有 全自動形(ビット冠水時(最寄階))
停電時自動着床装置	有	
耐震クラス	A14	
かご内連絡装置	24V同時通話インターホン	
基本仕様及び標準装備仕様	ローラーガイド(かご、おもり) 照明・換気装置自動休止機能 2D多光輪(マルチビーム)ドアセフティ 反転時呼び一括キャンセル機能 戸開放時間自動設定 行先階取消し機能 気配りアナウンス機能(非常時4ヶ国語対応) イオン発生装置 故障時最寄階自動着床運転 しきい聞きましレス 広角ミラー付操作盤	
三方枠	1~3FL(正面)	大枠・全傾斜 ステンレス製ヘアライン仕上
	1FL(背面)	大枠・全傾斜 ステンレス製ヘアライン仕上
ドア	1~3FL(正面)	鋼板製単色塗装仕上
	1FL(背面)	鋼板製単色塗装仕上
遮煙	1~3FL(正面)	有
	1FL(背面)	有
敷居	1~3FL(正面)	ステンレス製板曲げ
	1FL(背面)	ステンレス製板曲げ
乗場	ボタン	1~3FL(正面) 抗菌凸印ボタン(SI AA認証)
	インジケータ	1FL(背面) 抗菌凸印ボタン(SI AA認証)
ボタン	インジケータ	1~3FL(正面) デジタル階床表示式
	フェースプレート	1FL(背面) デジタル階床表示式
フェースプレート	1~3FL(正面)	板曲げ ステンレス製ヘアライン仕上(一部樹脂製)
	1FL(背面)	板曲げ ステンレス製ヘアライン仕上(一部樹脂製)
天井照明	[STD-11]アルミフレーム導光LED照明	
換気装置	ファン	
リターンパネル	ステンレス製ヘアライン仕上	
出入口柱	ステンレス製ヘアライン仕上	
ドア	化粧鋼板	
幕板	化粧鋼板	
側板	化粧鋼板	
幅木	化粧鋼板	
床	非塩ビ系タイル(t2)、標準色(TK-F436)	
敷居	硬質アルミ製	
操作盤	ボタン	抗菌凸文字ボタン(SI AA認証)
	インジケータ	液晶(カラーユニバーサルデザイン認証)
	フェースプレート	標準(広角ミラー付) 抗菌樹脂成形品(SI AA認証・一部鋼板製)
1号機		
遮煙のりばドア(Smokeproof)		
適用階	1~3FL(正面)	認定番号 CAS-1074(2)
適用階	1FL(背面)	認定番号 CAS-1074(2)

### 【エレベーター遠隔監視メンテナンス】

※このエレベーターは、遠隔監視メンテナンス契約可能対応機種です。  
 ※遠隔監視メンテナンスでは、エレベーターの遠隔診断・遠隔監視が可能です。  
 ※上記サービスに必要な機器は、保守会社との遠隔監視メンテナンス契約時に貸与されます。

【参考図】

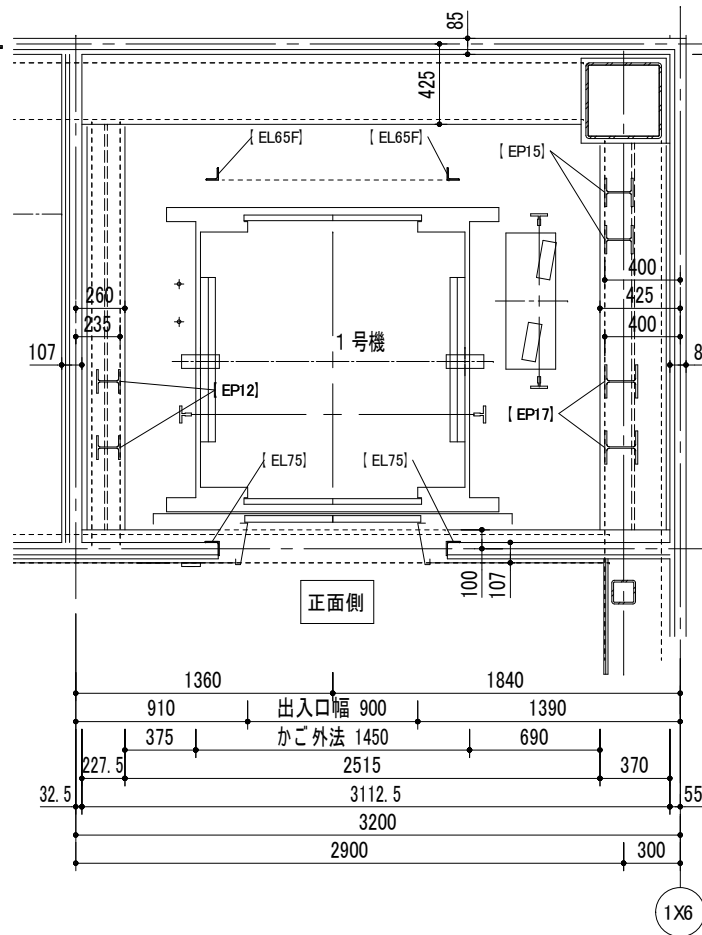
特記事項	工事名称	図面名称	日付	図面番号
	津屋崎中学校校舎増築1期工事	昇降機設備図(1)	縮尺	A - 74



昇降路平面図(1FL)

1:20

●	ピット点検用コンセント	(電気工事)
〰	T.C保護金網	(エレベーター工事)

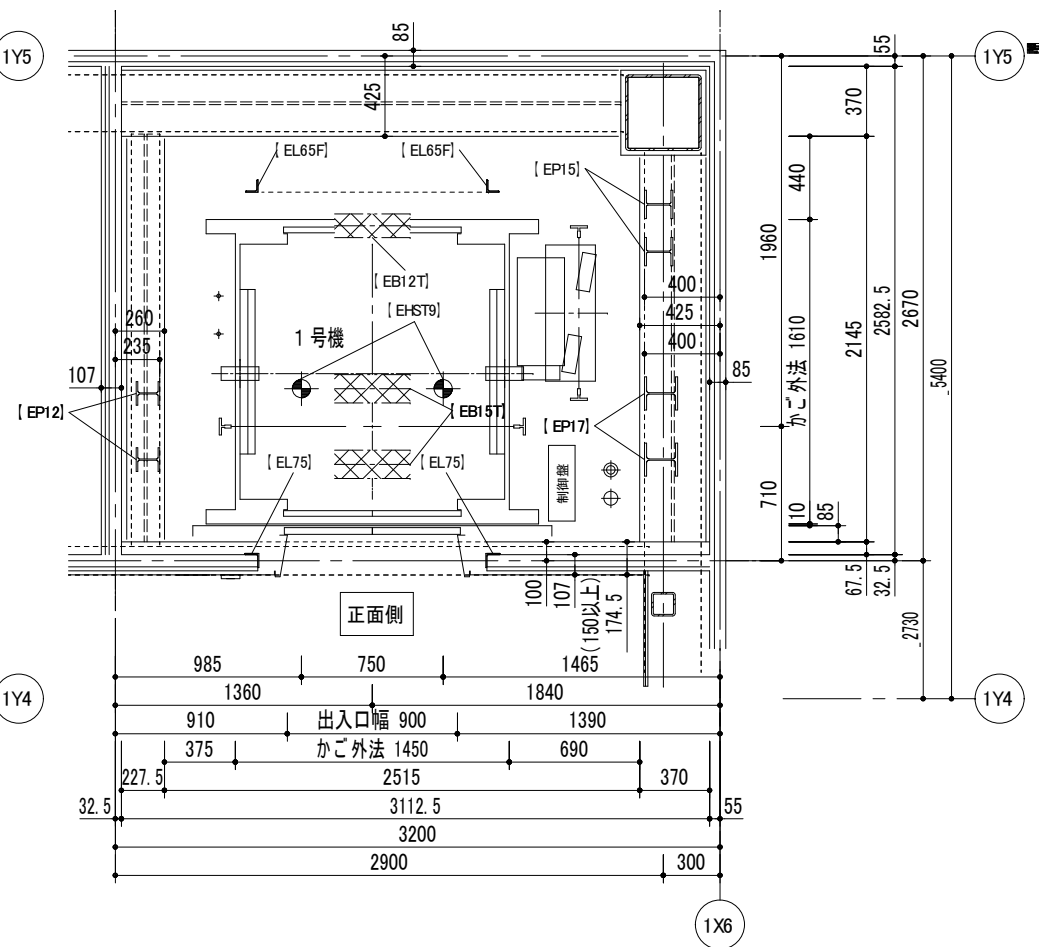


昇降路平面図(2FL)

1:20

レール反カリスト(地震時作用荷重)		1号機	
	かご側	Px	5.00 kN
	一般階	Py	2.50 kN
	かご側	Px	6.00 kN
	最上階	Py	2.90 kN
	おもり側	Px	7.60 kN
	一般階	Py	3.80 kN
おもり側	Px	8.80 kN	
最上階	Py	5.00 kN	

上記 荷重による柱及び梁のたわみは5mm以下となるよう 選定下さい。



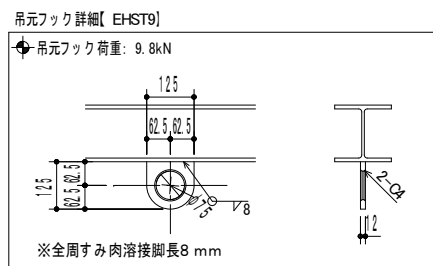
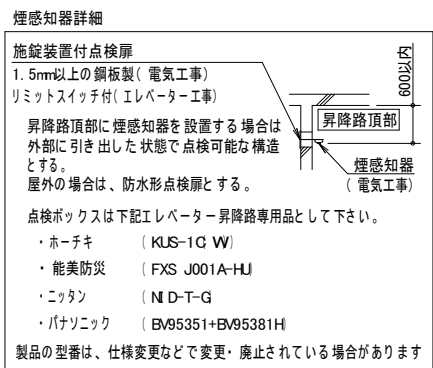
昇降路平面図(3FL)

1:20

◆	吊元フック【EH-ST9】 ・荷重: 9.8 kN	(建築工事)
⊕	電源引込み(受電盤への接続) ・動力・照明、接地線 最上停止階FL-1350 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)
◆	配線引込み ・インターホン配線、電話線 最上停止階FL-650 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)

鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EP17	レール支持柱	H-175x175x7.5x11
EP15	レール支持柱	H-150x150x7x10
EP12	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
EL75	三方枠取付材	L-75x75x6
EL65F	フェッパプレート取付材	L-65x65x6
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EL10S	敷居取付材	L-100x100x10
EH-ST9	吊元(荷重9.8kN用)	t12(φ75穴付)
EB15T	トローリビーム	H-150x150x7x10
EB12T	トローリビーム	H-125x125x6.5x9

【参考図】

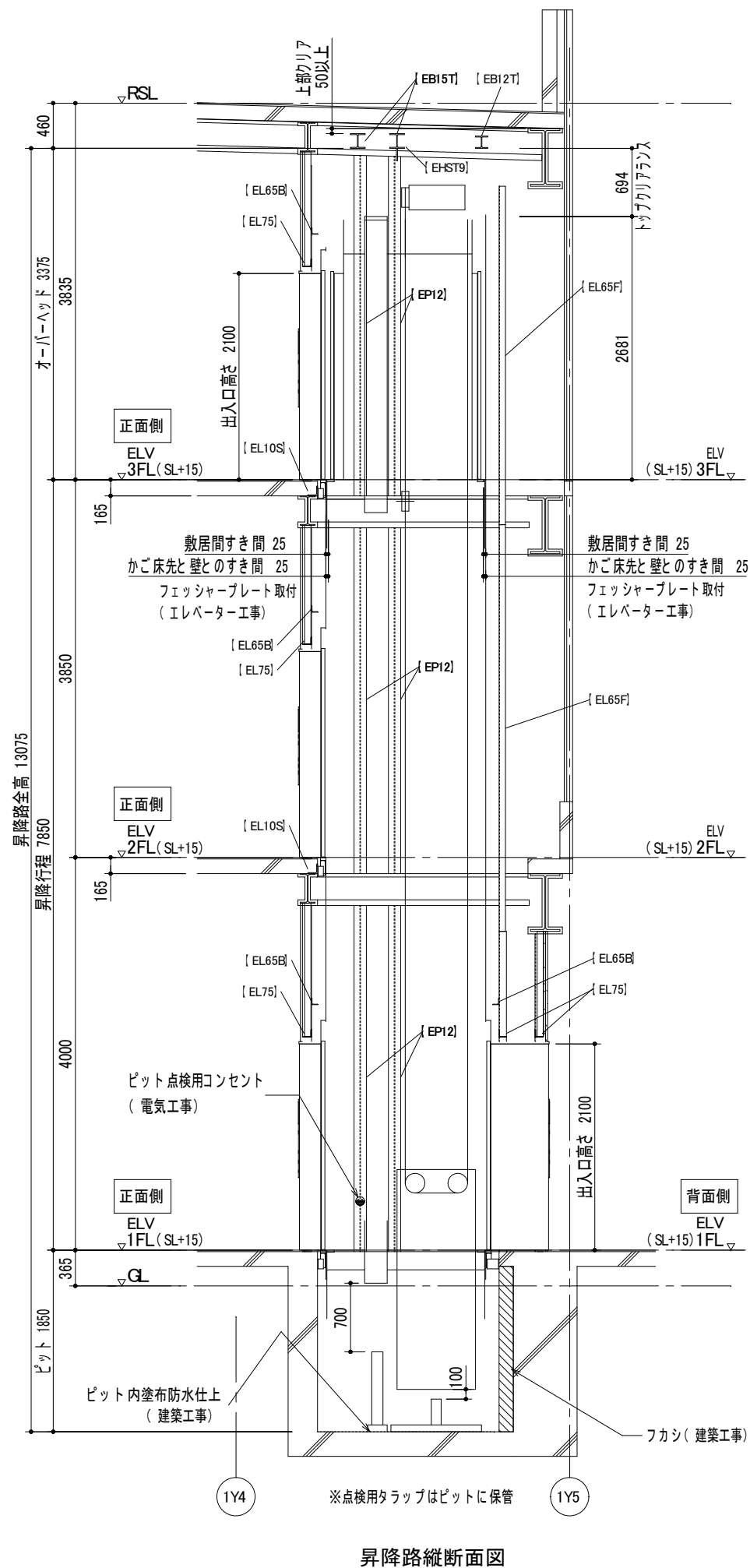


**1号機**

ピット反力		82.80 kN
ピット衝撃荷重	かご側	70.30 kN
	C/W側	57.40 kN

**鉄骨部材記号表 (建築工事)**

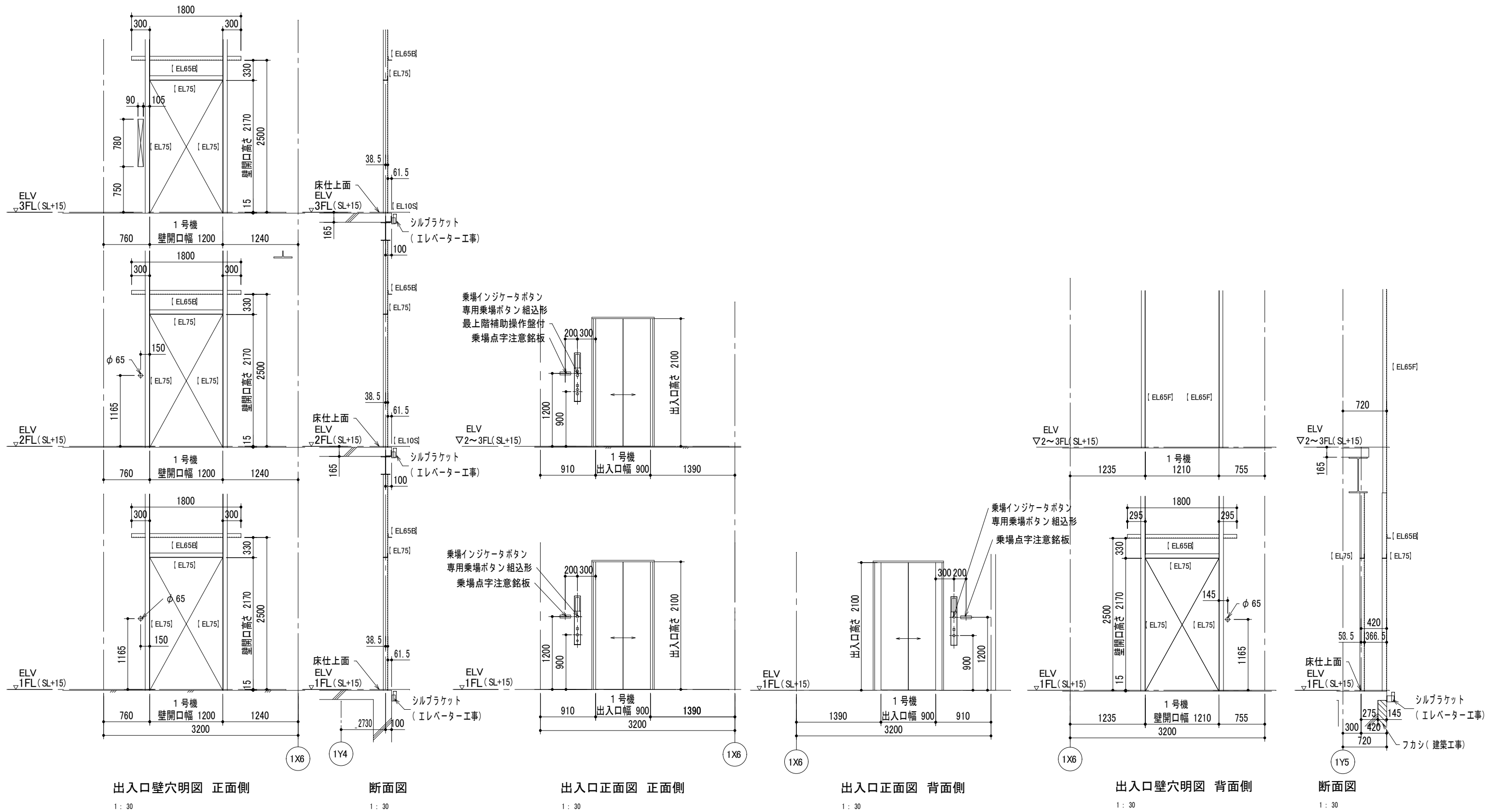
部材記号	部材用途	部材サイズ
EP17	レール支持柱	H-175x175x7.5x11
EP15	レール支持柱	H-150x150x7x10
EP12	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
EL75	三方枠取付材	L-75x75x6
EL65F	フェッシャプレート取付材	L-65x65x6
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EL10S	敷居取付材	L-100x100x10
EHST9	吊元(荷重9.8kN用)	t12(φ75穴付)
EB15T	トローリビーム	H-150x150x7x10
EB12T	トローリビーム	H-125x125x6.5x9



昇降路縦断面図

1:30

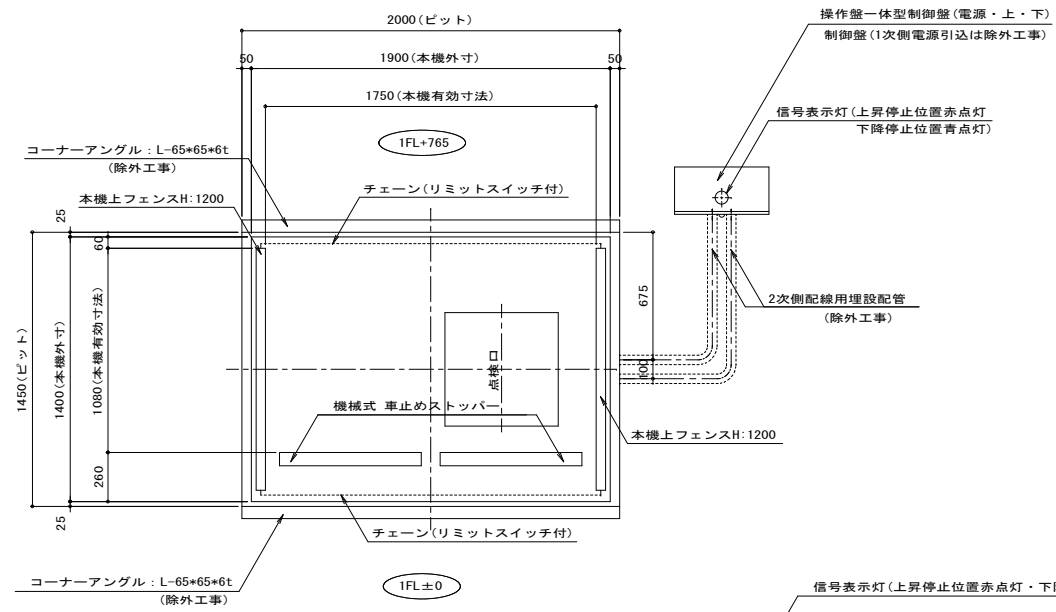
【参考図】



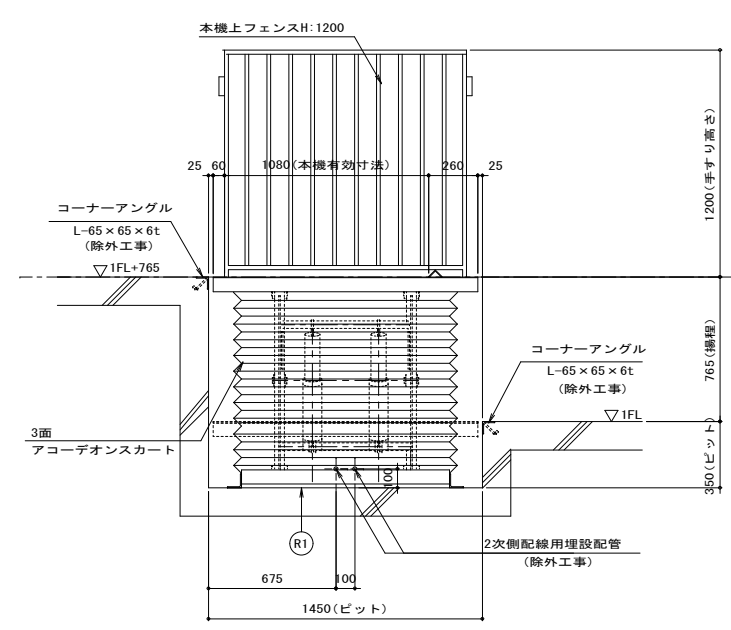
鉄骨部材記号表 (建築工事) 開口図用		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EL75	三方枠取付材	L-75x75x6
EL65F	フェニッシュプレート取付材	L-65x65x6
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EL10S	敷居取付材	L-100x100x10

【参考図】

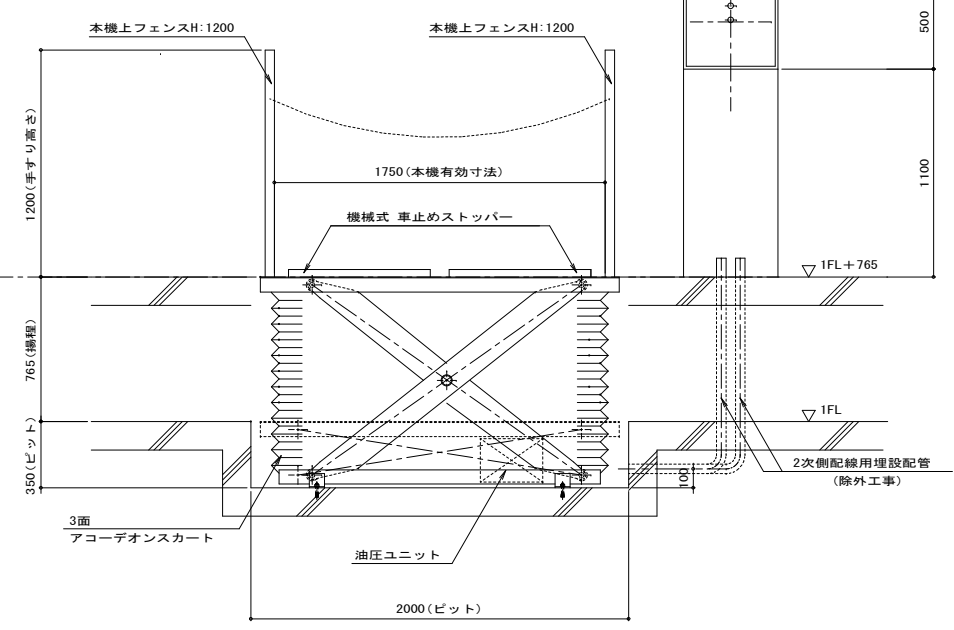
特記事項	工事名称	図面名称	日付	図面番号
	津屋崎中学校校舎増築1期工事	昇降機設備図(4)	縮尺 A1: S=1/30 A3: S=1/60	A - 77



平面図 S=1/20



断面図 S=1/20



正面図 S=1/20

仕様	
積載荷重	500 kg
本機有効寸法	W1,750×D1,080 m/m
本機外寸法	W1,900×D1,400 m/m
昇降速度	約 19 秒/リフト
電動機	0.75 kw 4P
電源	3相, 60Hz, 200V
操作電圧	AC 200V
塗装色	メーカー標準色
揚程	765 m/m
昇降方式	油圧シリンダー(内蔵式)
操作方式	インチング方式操作盤一体型制御盤
搬出入扉(外)	(別途工事)
特別装備	落下防止バルブ・1面アコーディオン
"	スカート・チェーン(LS付)・信号灯
"	スローダウンバルブ・点検口
"	車止めストッパー(機械式)
"	天板・フェンス・チェーン(SUS仕様)
除外工事	ビット、コーナーアングル、1次側
"	電源引込工事、2次側配線用配管工事
"	リフト工事以外その他工事関係一式

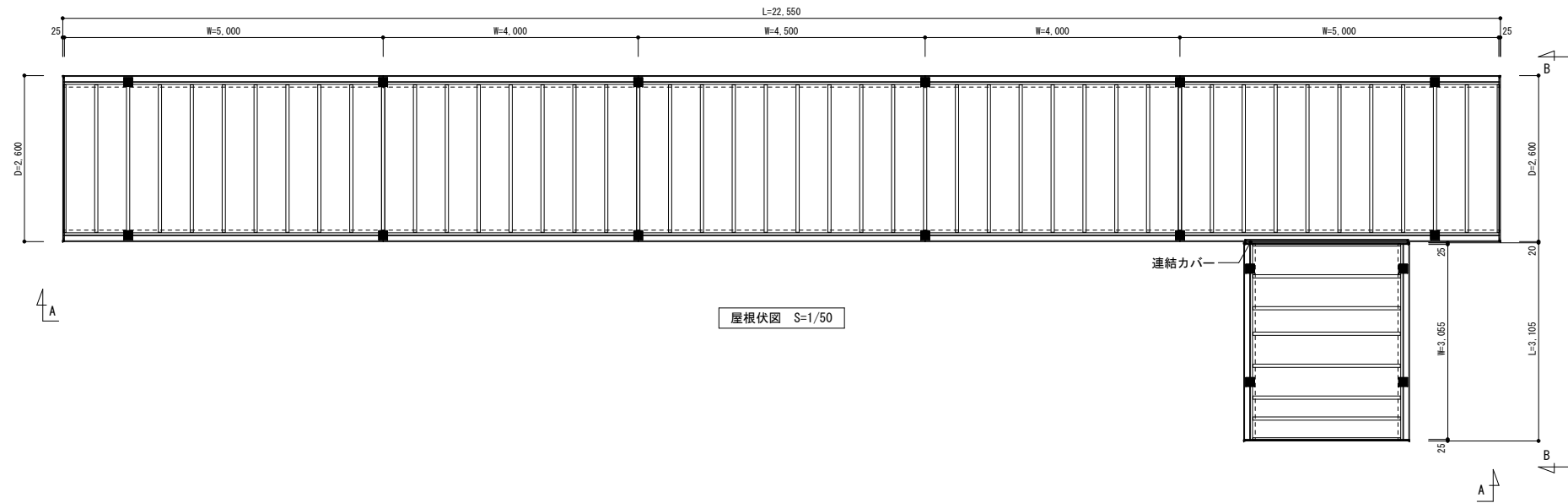
ポルティリフト : PL1-1914-07-05型

特記事項	工事名称 津屋崎中学校校舎増築1期工事	図面名称 リフト詳細図	日付	図面番号 A - 78
			縮尺 A1 : S=1/20 A3 : S=1/40	

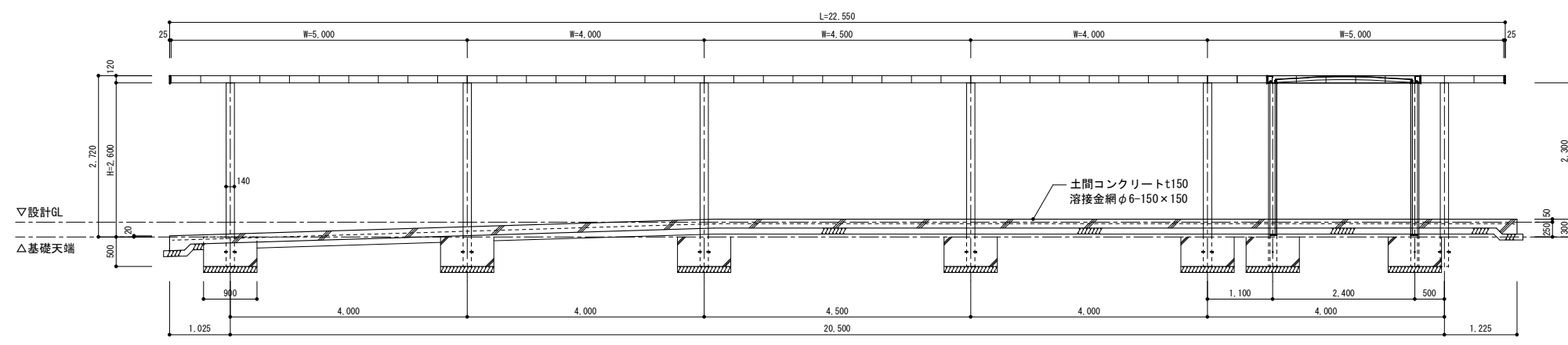
材質仕様書

名称	材質	規格	
柱	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T6	JIS H4100
柱カバー	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
桁	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T6	JIS H4100
妻垂木・垂木・パネル押え・妻破風	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
桁連結スリーブ	アルミニウム合金押出形材	A6063S-T5	JIS H4100
屋根パネル	屋根：アルミニウム板t1.0 (国土交通大臣認定番号：NM-8597)	A1050P-H24	JIS H4000
桁受けブラケット	一般構造用圧延鋼材	SS400	JIS G3101
破風コーナーキャップ	ステンレス		
ボルト等	ステンレス		

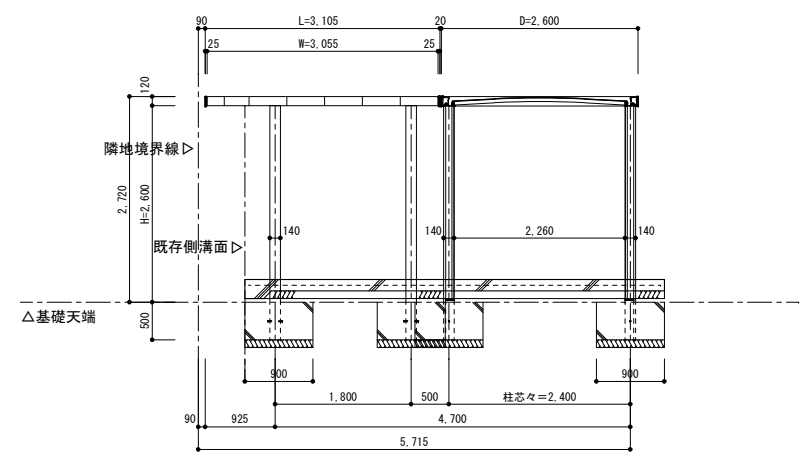
※メーカー：三協アルミ 通路シェルター「ファイブオート」両支持タイプ同等品  
 ※建築基準法適合商品(国土交通省告示408・409・410・750号適合商品)



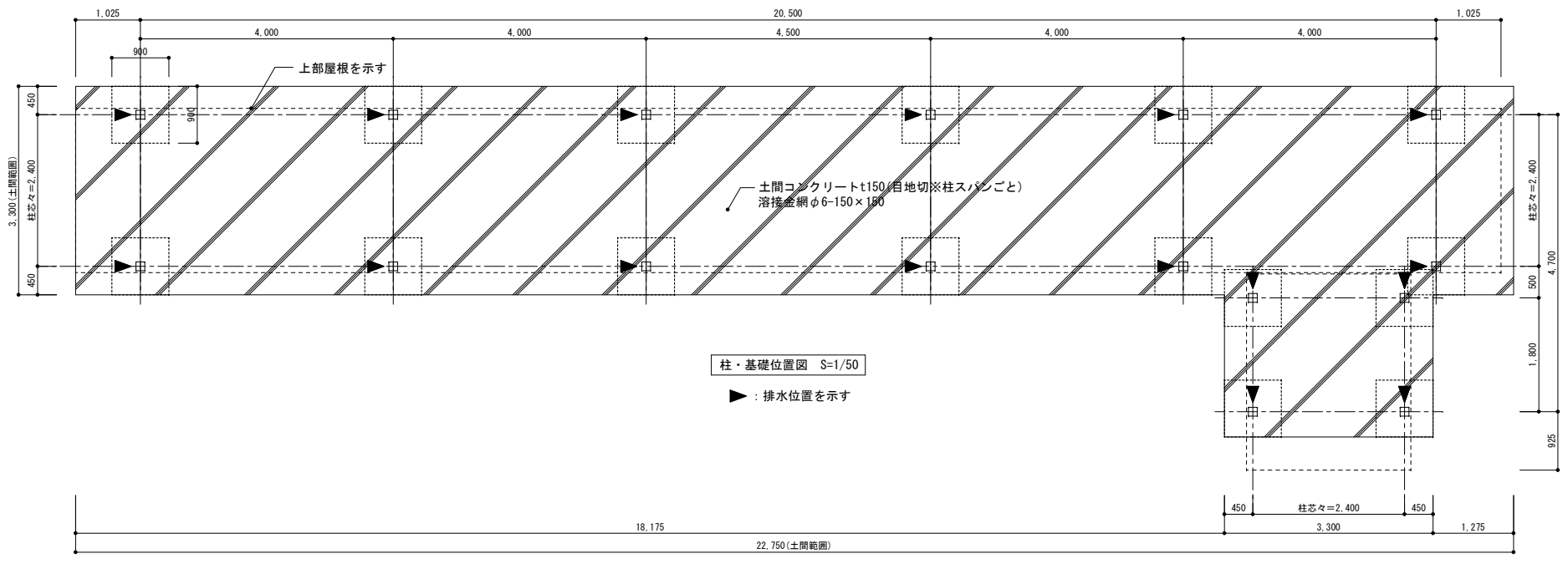
屋根伏図 S=1/50



立面図(A-A矢視) S=1/50

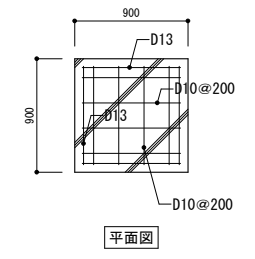


立面図(B-B矢視) S=1/50

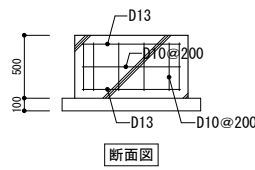


柱・基礎位置図 S=1/50

▶ : 排水位置を示す



平面図



断面図

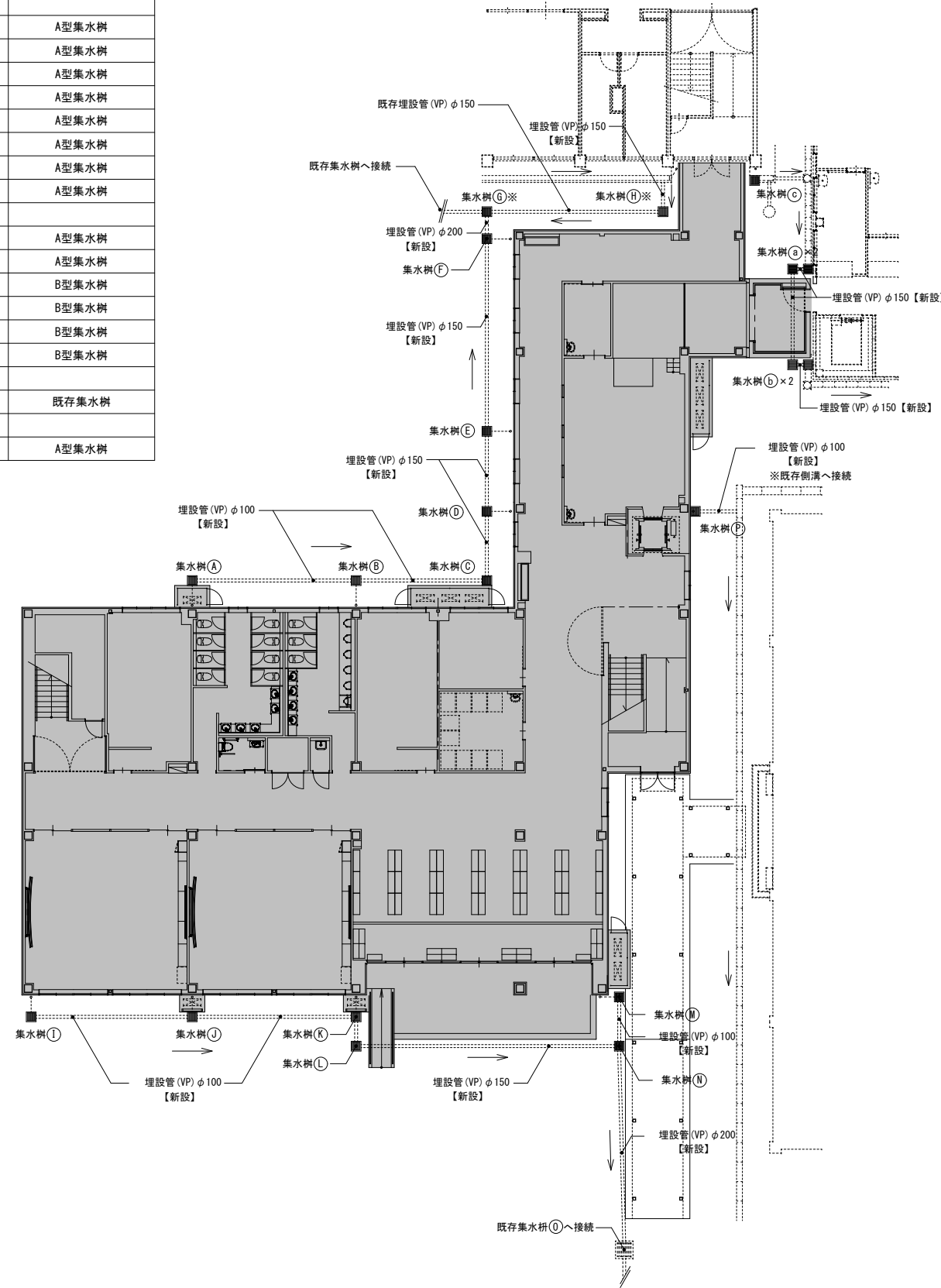
基礎配筋図 S=1/30

■コンクリート仕様  
 ・普通ポルトランドセメント  
 ・設計基準強度 21N/mm<sup>2</sup> ※土間コン含む  
 ・スランプ 15cm

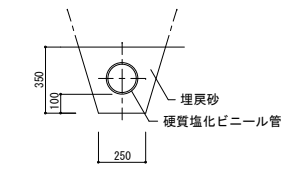
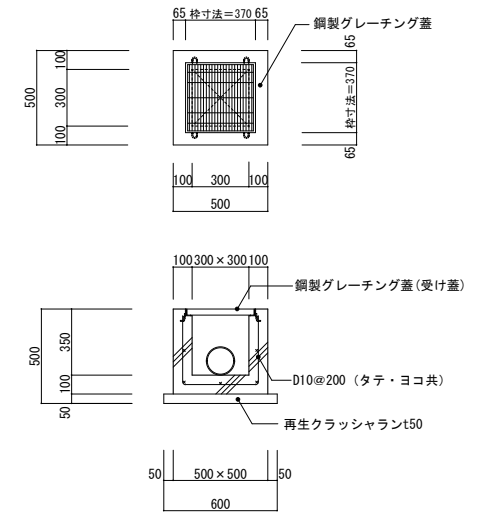
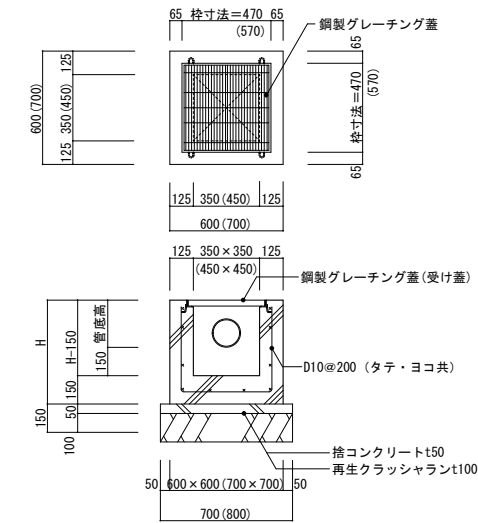
■樹リスト

樹符号	樹天端	管底高	樹底高	樹蓋	備考
a	GL±0	300	H=600	鋼製グレーチング	A型集水樹
b	GL-100	350	H=650	鋼製グレーチング	A型集水樹
c	GL+100	200	H=300	鋼製グレーチング	C型集水樹
A	GL±0	300	H=600	鋼製グレーチング	A型集水樹
B	GL±0	340	H=640	鋼製グレーチング	A型集水樹
C	GL±0	380	H=680	鋼製グレーチング	A型集水樹
D	GL±0	400	H=700	鋼製グレーチング	A型集水樹
E	GL±0	420	H=720	鋼製グレーチング	A型集水樹
F	GL±0	450	H=750	鋼製グレーチング	A型集水樹
G※	GL±0	485	H=785	鋼製グレーチング	A型集水樹
H※	GL±0	400	H=700	鋼製グレーチング	A型集水樹
I	GL±0	300	H=600	鋼製グレーチング	A型集水樹
J	GL±0	400	H=700	鋼製グレーチング	A型集水樹
K	GL±0	500	H=800	鋼製グレーチング	B型集水樹
L	GL±0	510	H=810	鋼製グレーチング	B型集水樹
M	GL±0	630	H=930	鋼製グレーチング	B型集水樹
N	GL±0	650	H=950	鋼製グレーチング	B型集水樹
O	GL-290	850	H=1,150		既存集水樹
P	GL-100	300	H=600	鋼製グレーチング	A型集水樹

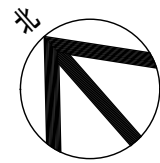
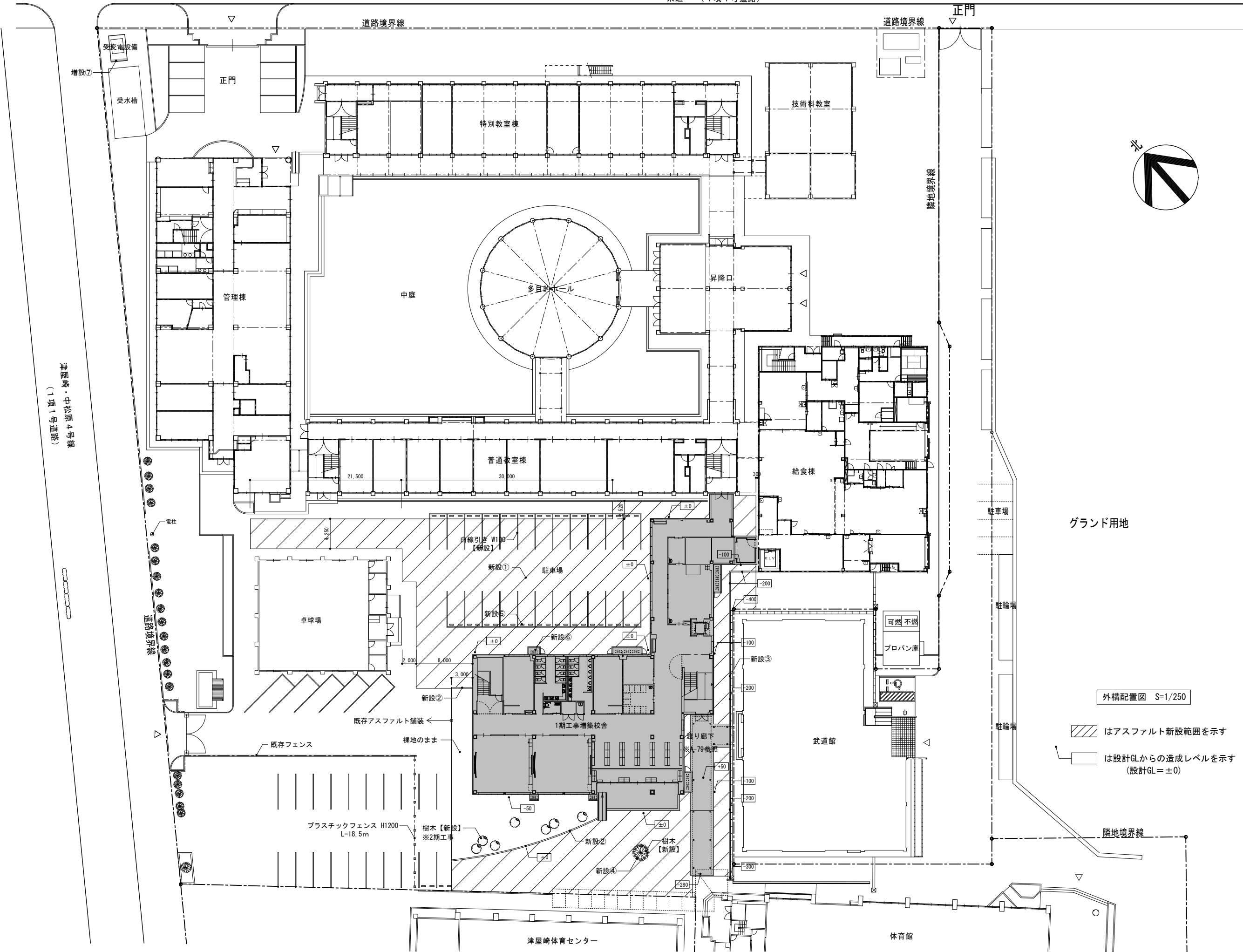
※集水樹G・Hは既存埋設管と接続





※( )内数値はB型集水樹を示す。



・硬質塩化ビニール管はJIS製品(JIS K 6741)とする。  
・埋戻砂は水締めとする。

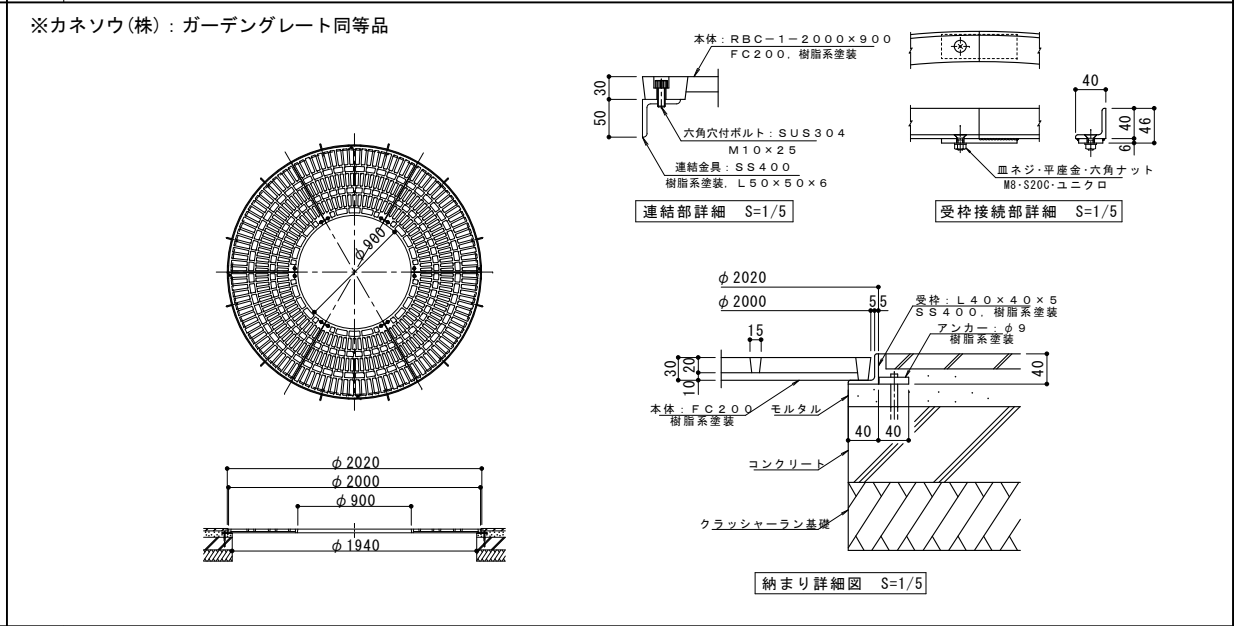
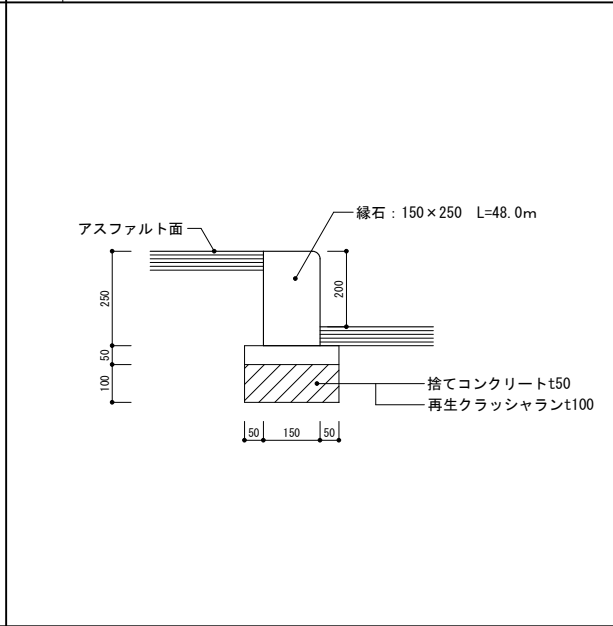
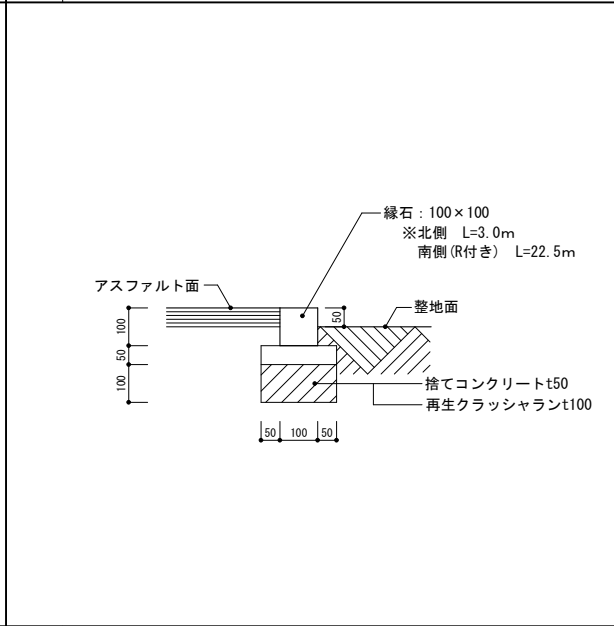
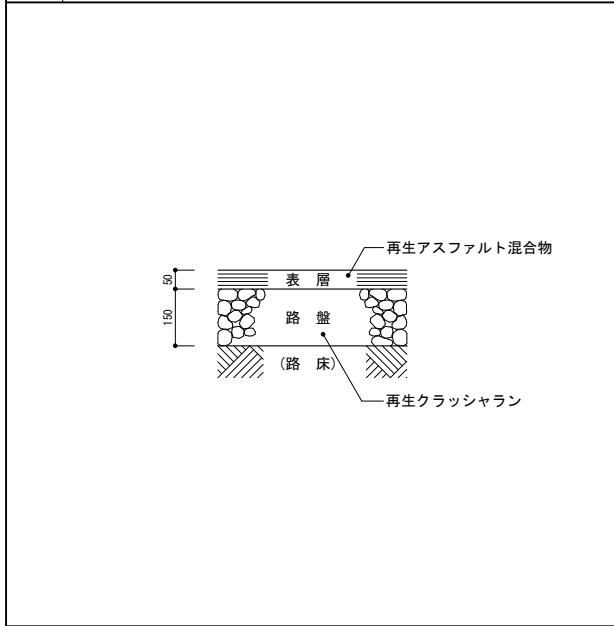


外構配置図 S=1/250

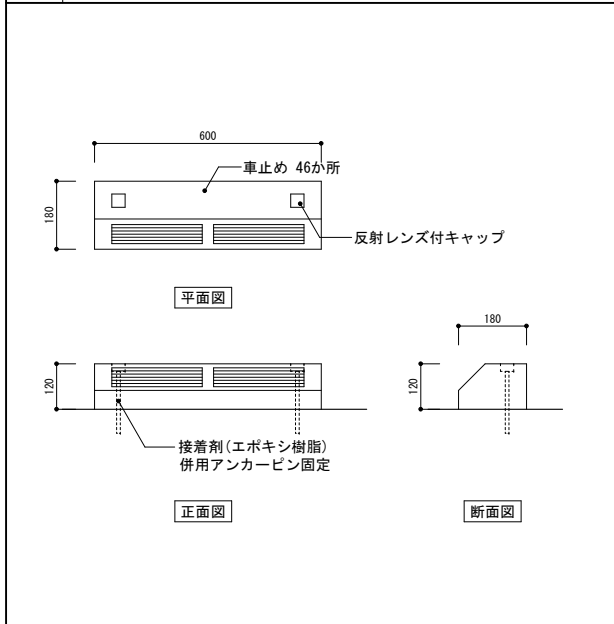
-  はアスファルト新設範囲を示す
-  は設計GLからの造成レベルを示す (設計GL=±0)

津屋崎・中松原4号線  
(1項1号道路)

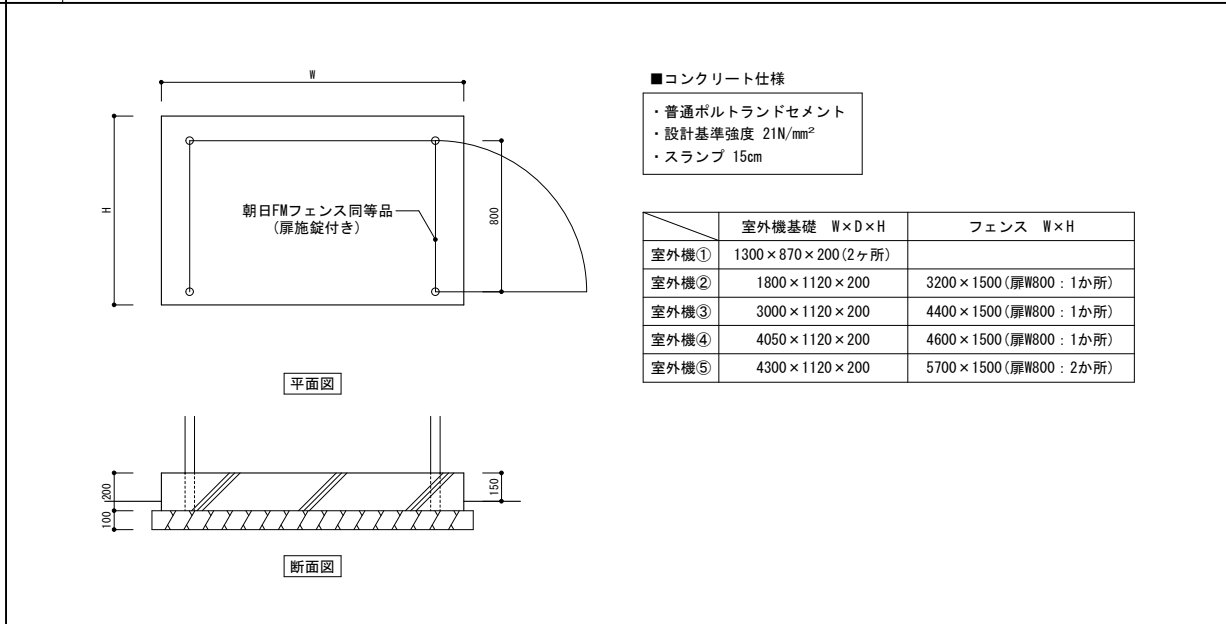
①	アスファルト舗装	S=1/10	②	緑石	S=1/10	③	緑石	S=1/10	④	ツリーサークル(既製品)	S=1/5, 1/30
---	----------	--------	---	----	--------	---	----	--------	---	--------------	-------------



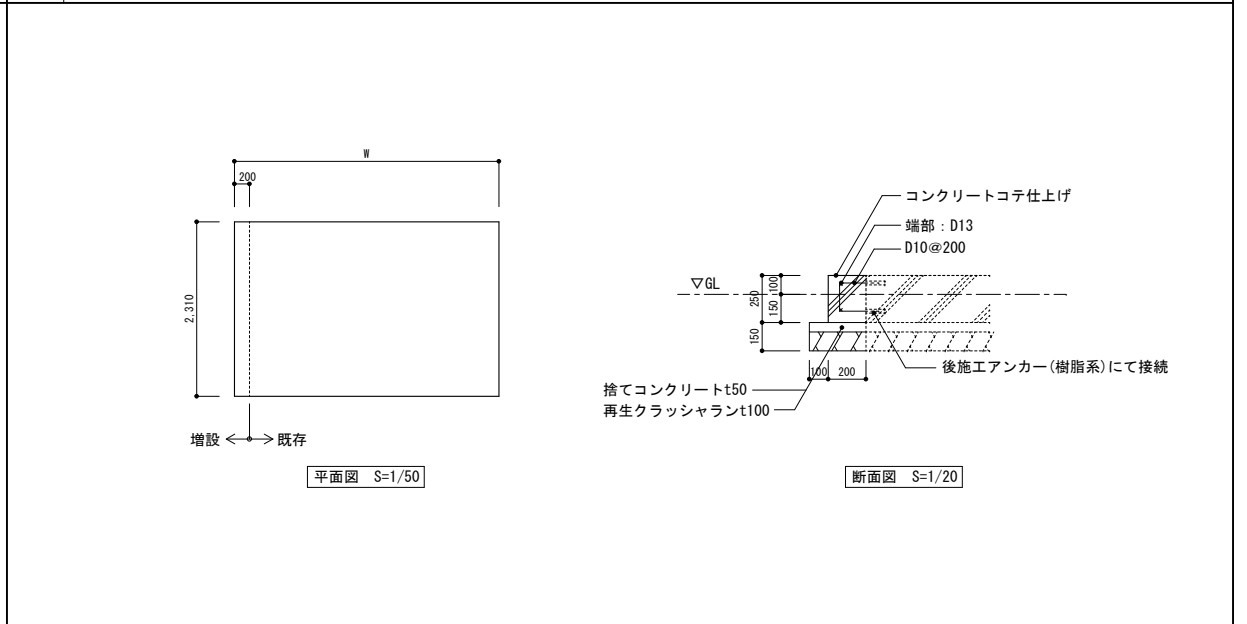
⑤	車止め	S=1/10
---	-----	--------



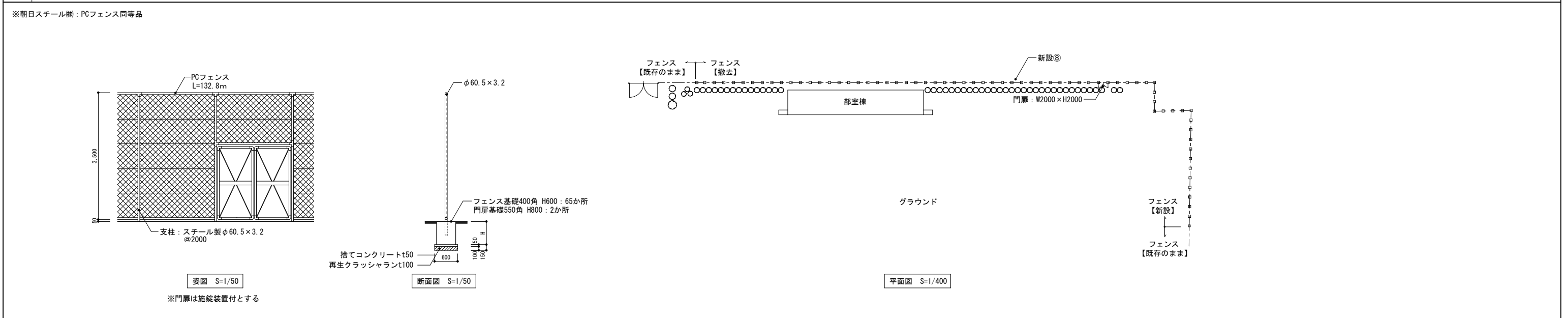
⑥	室外機基礎+フェンス	S=1/20
---	------------	--------

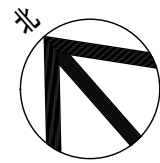
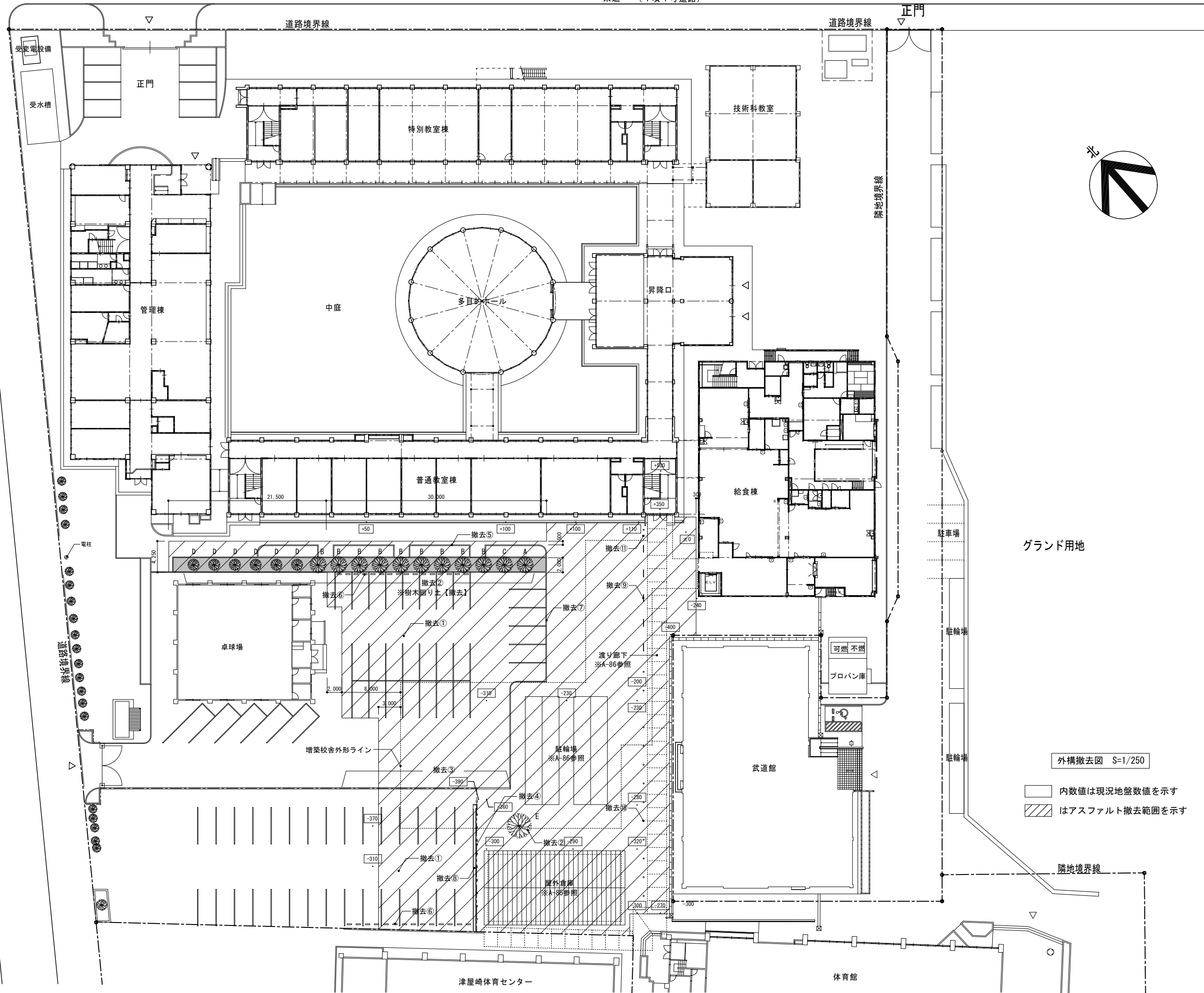


⑦	受変電設備基礎詳細図	S=1/50
---	------------	--------



⑧	境界ネットフェンス	S=1/50
---	-----------	--------





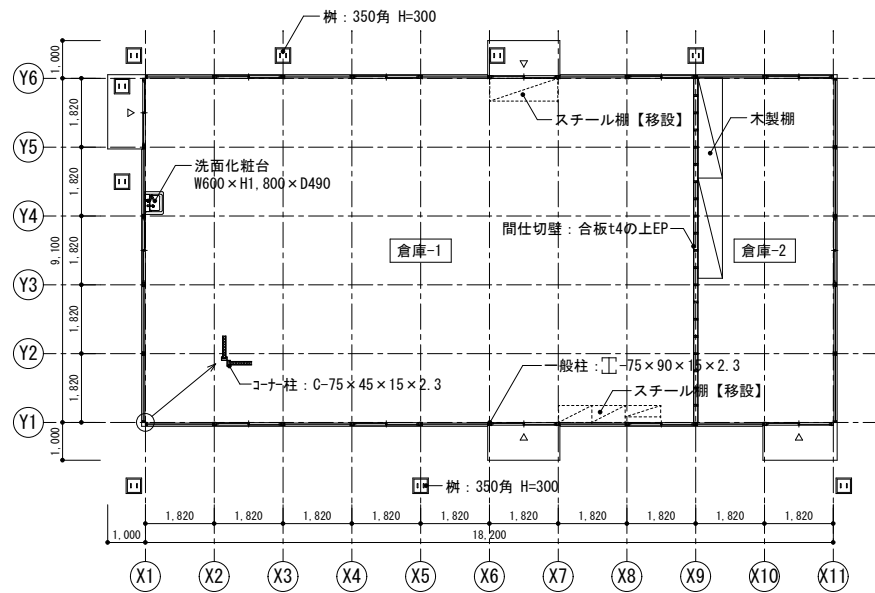
グラウンド用地

外構撤去図 S=1/250

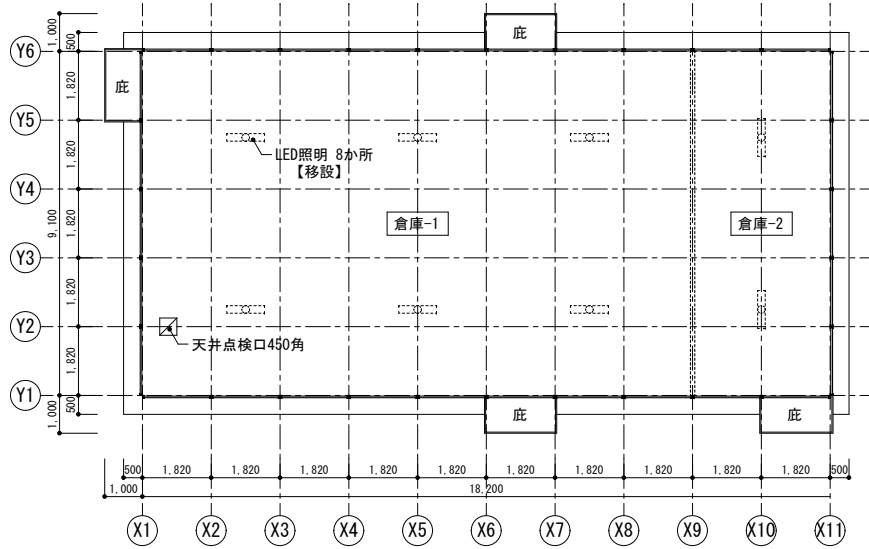
- 内数値は現況地盤数値を示す
- はアスファルト撤去範囲を示す

津屋崎・中松原4号線  
(1項1号道路)

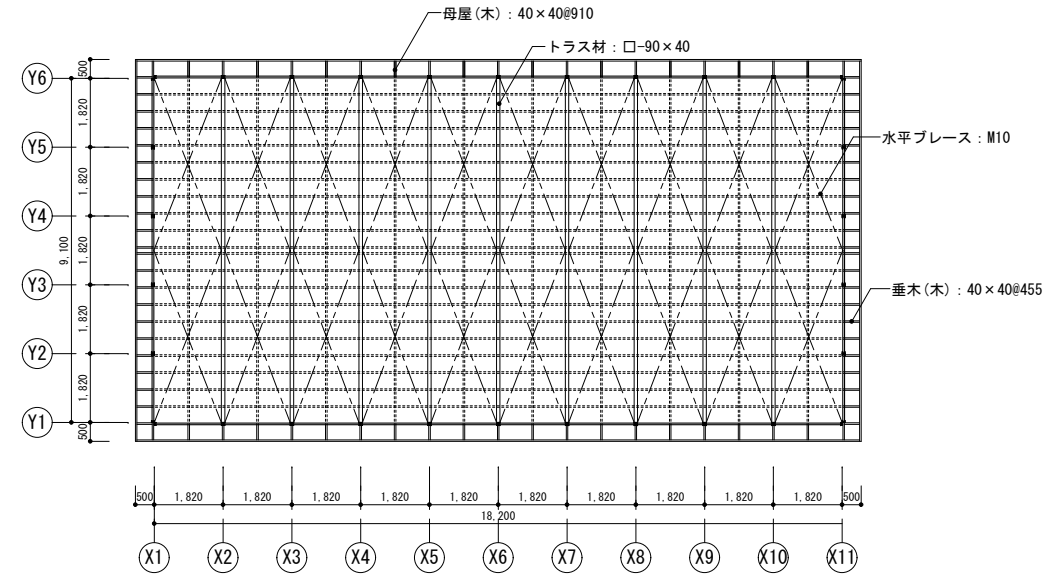
<p>① アスファルト舗装 S=1/10</p>	<p>② 既存樹木 S=1/10</p>	<p>③ ネットフェンス+緑石 S=1/50</p>	<p>④ ネットフェンス+基礎 S=1/50</p>	<p>⑤ 既存花壇 S=1/30</p>
<p>⑥ 車止め S=1/10</p>	<p>⑦ 緑石 S=1/10</p>	<p>⑧ 雨水側溝 S=1/20</p>	<p>⑨ 車止めポール(アーチ) S=1/20</p>	<p>⑩ 車止めポール S=1/20</p>
<p>⑪ 車止めポール(差込式) S=1/20</p>	<p>⑫ 境界ネットフェンス S=1/50</p> <p>⑬ 平面図 S=1/400</p>			



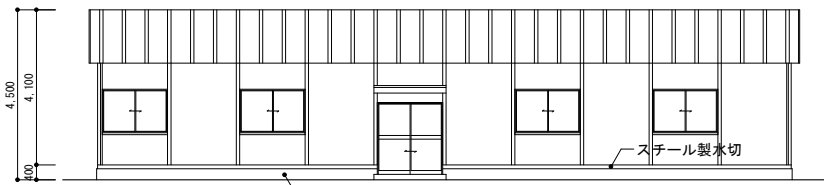
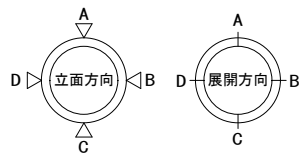
平面図 S=1/100



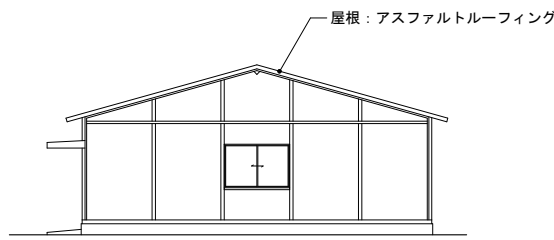
天井伏図 S=1/100



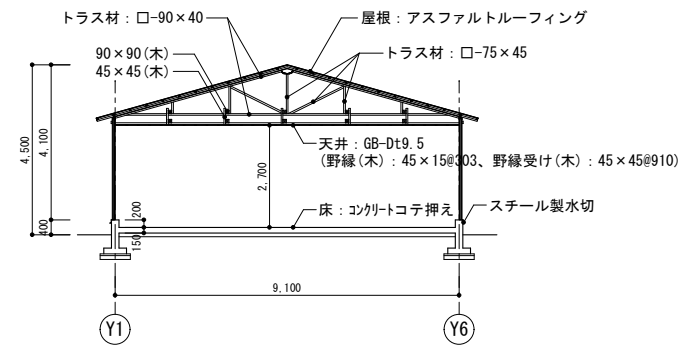
小屋伏図 S=1/100



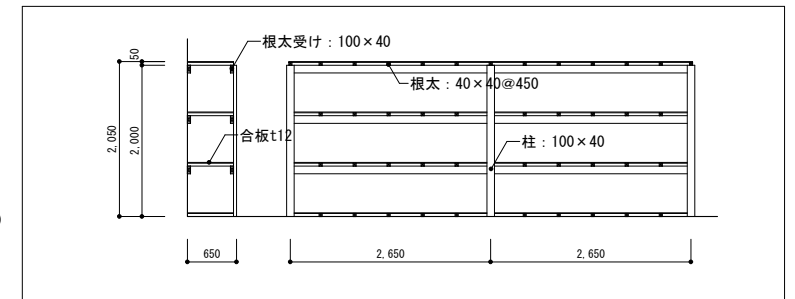
A面立面図 S=1/100



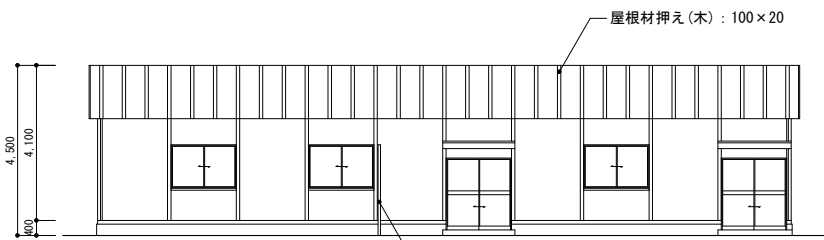
B面立面図 S=1/100



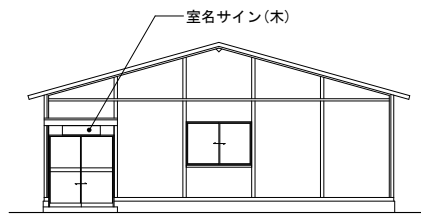
断面図 S=1/100



木製棚詳細図 S=1/50



C面立面図 S=1/100



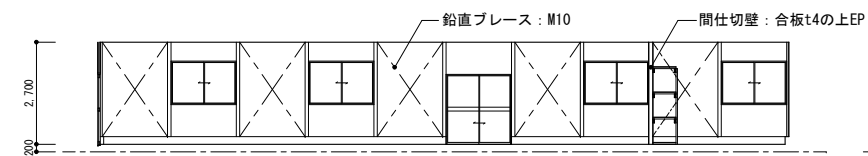
D面立面図 S=1/100

■外部仕上表

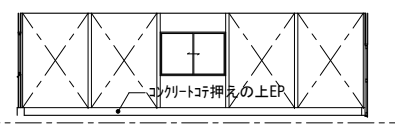
屋根	野地板t9+鉄板t0.4の上アスファルトルーフィング
外壁	窯業系サイディングt9 ※GWT25 24kg/m <sup>2</sup> 充填
軒裏	屋根下地表し
庇裏	軒天: ケイカル板t8の上EP
根廻り	コンクリート打放し
底	底: スチール製底
その他	縦樋: VPφ65 2.4m 室名サイン(木): 1000×250 スチール製水切
備考	アルミサッシ窓(水切付): W1730×H1200 9か所 アルミサッシ戸: W1730×H1900 4か所

■内部仕上表

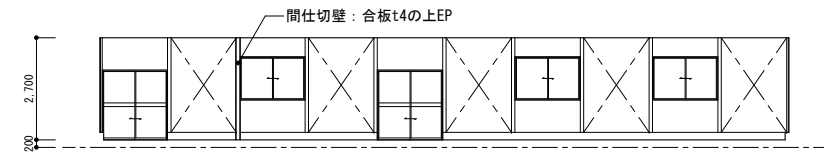
床	コンクリートコテ押え
巾木	コンクリートコテ押えの上EP
壁	合板t4の上EP
天井	GB-Dt9.5(塩ビ製見切縁)
備考	天井点検口450角: 1か所 LED照明: 8か所【移設】



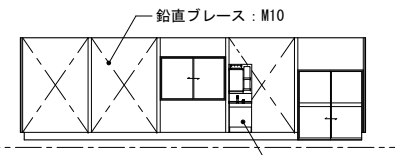
A面展開図 S=1/100



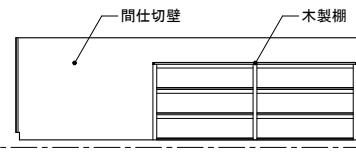
B面展開図 S=1/100



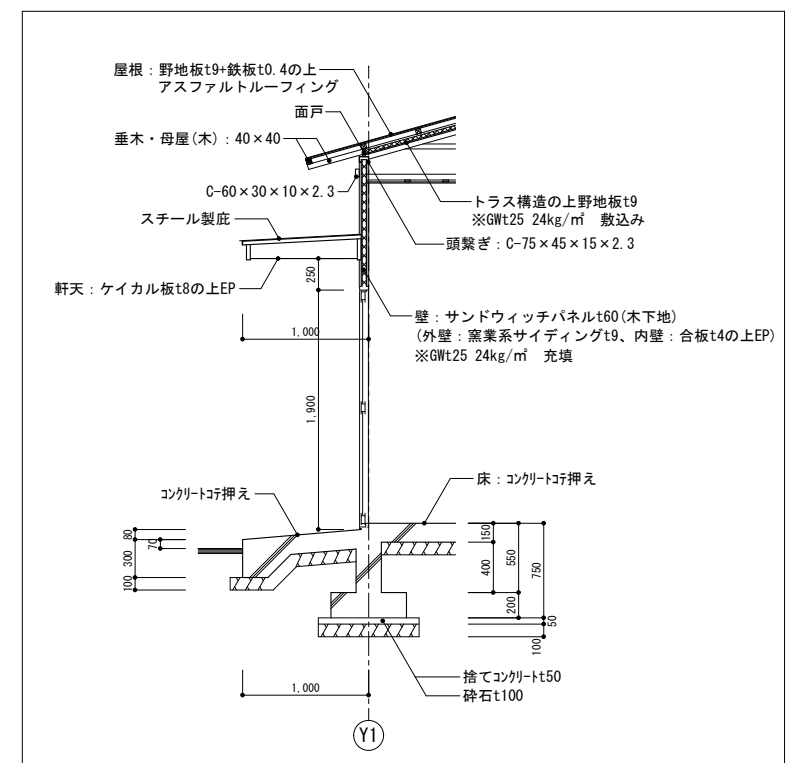
C面展開図 S=1/100



D面展開図 S=1/100



倉庫-2 D面展開図 S=1/100



断面詳細図 S=1/30

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

屋外倉庫解体図

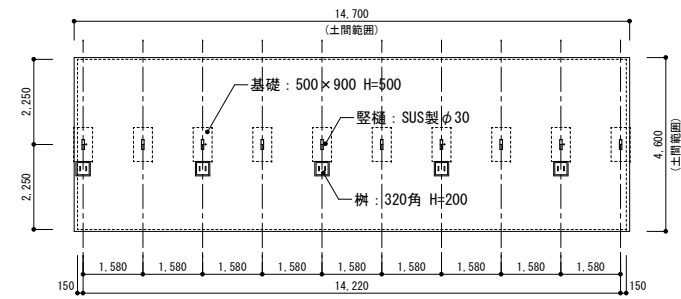
日付

縮尺 A1: S=図示  
A3: S=図示/2

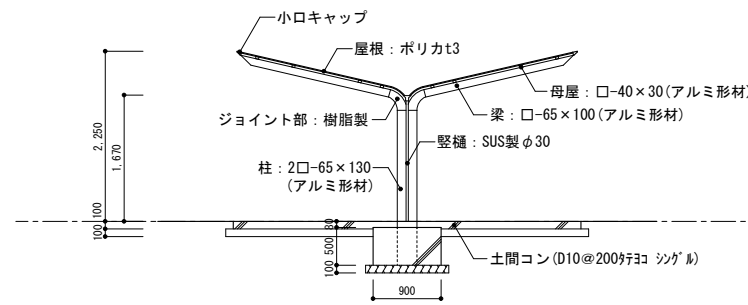
図面番号

A - 85

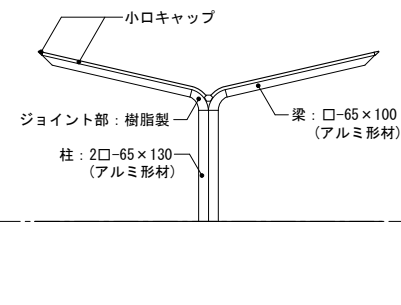
駐輪場解体図



平面図 S=1/100

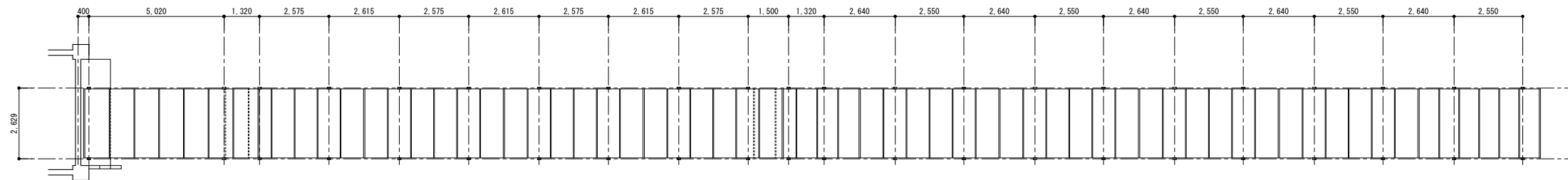


断面図 S=1/50

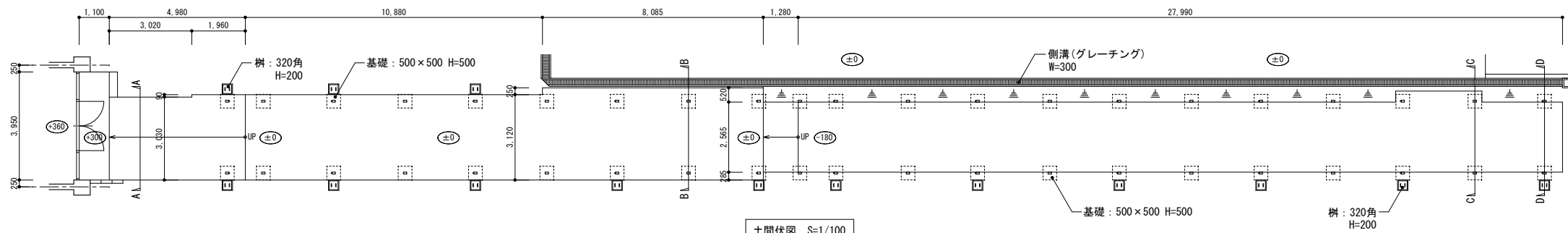


側面図 S=1/50

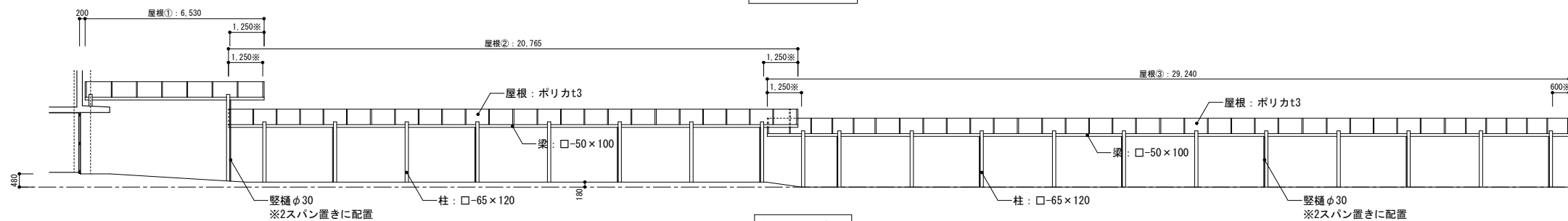
渡り廊下解体図



平面図 S=1/100

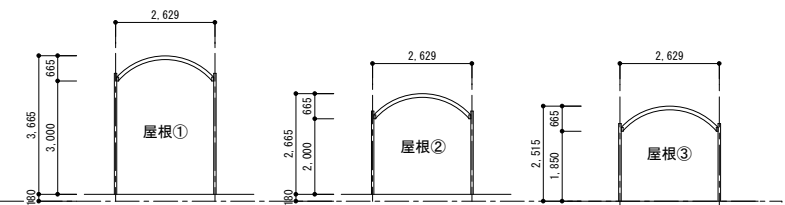


土間伏図 S=1/100

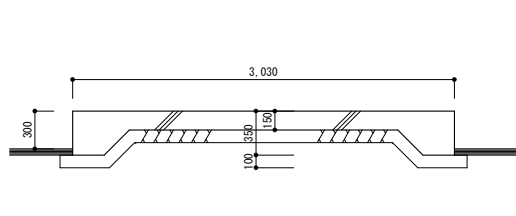


側面図 S=1/100

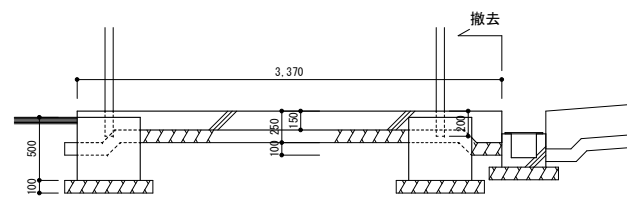
※はぬ出し距離



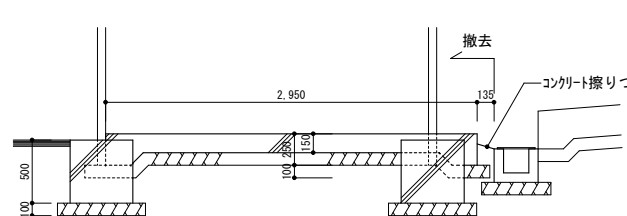
断面図 S=1/100



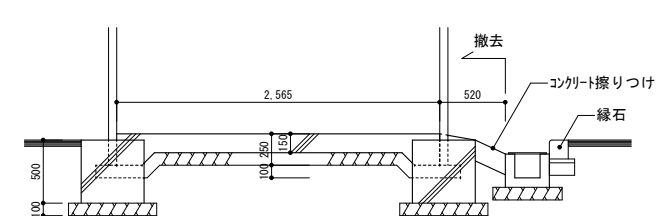
A-A断面図 S=1/30



B-B断面図 S=1/30



C-C断面図 S=1/30



D-D断面図 S=1/30

特記事項

工事名称

津屋崎中学校校舎増築1期工事

図面名称

駐輪場・渡り廊下解体図



日付

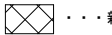
図面番号

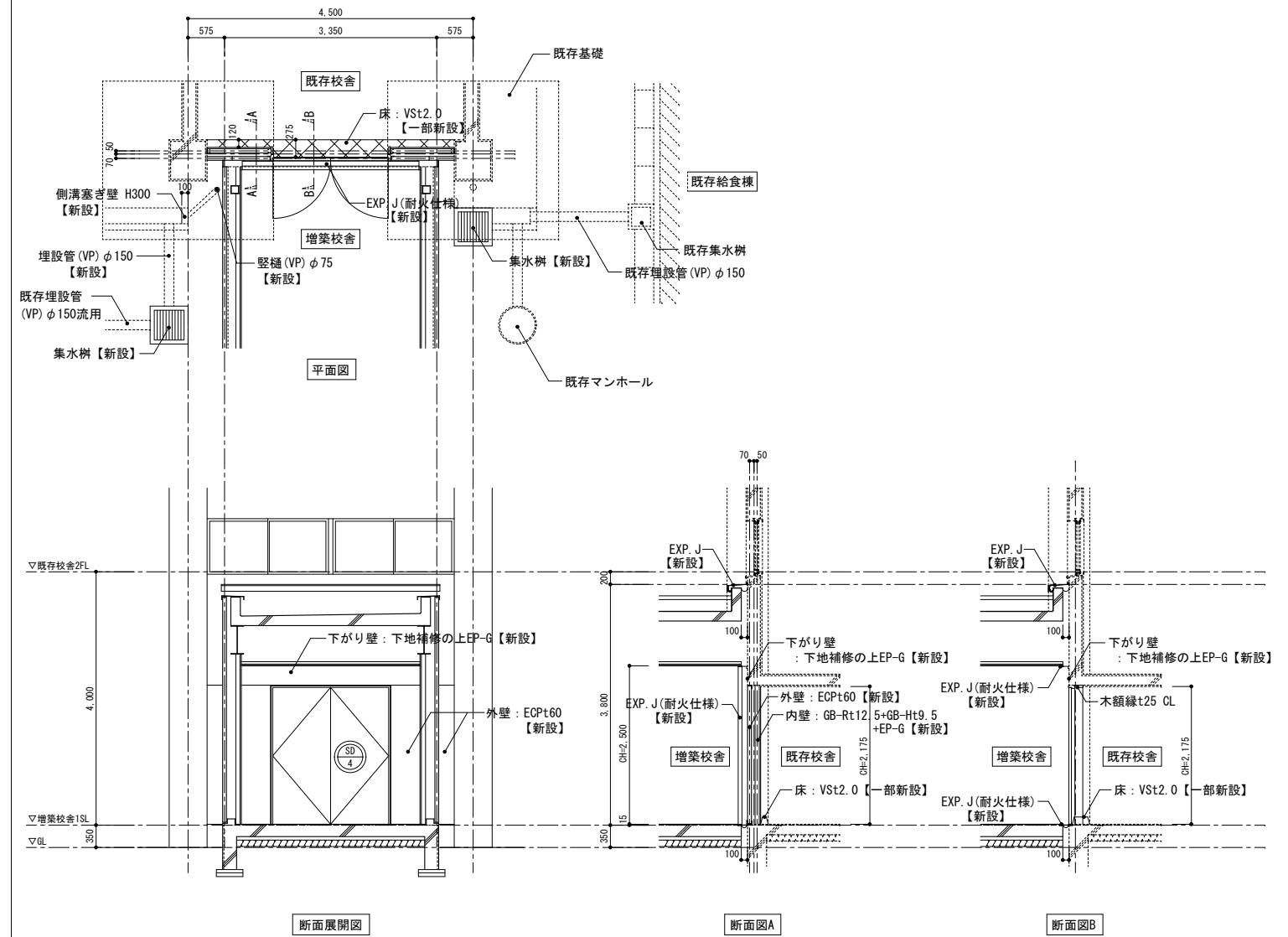
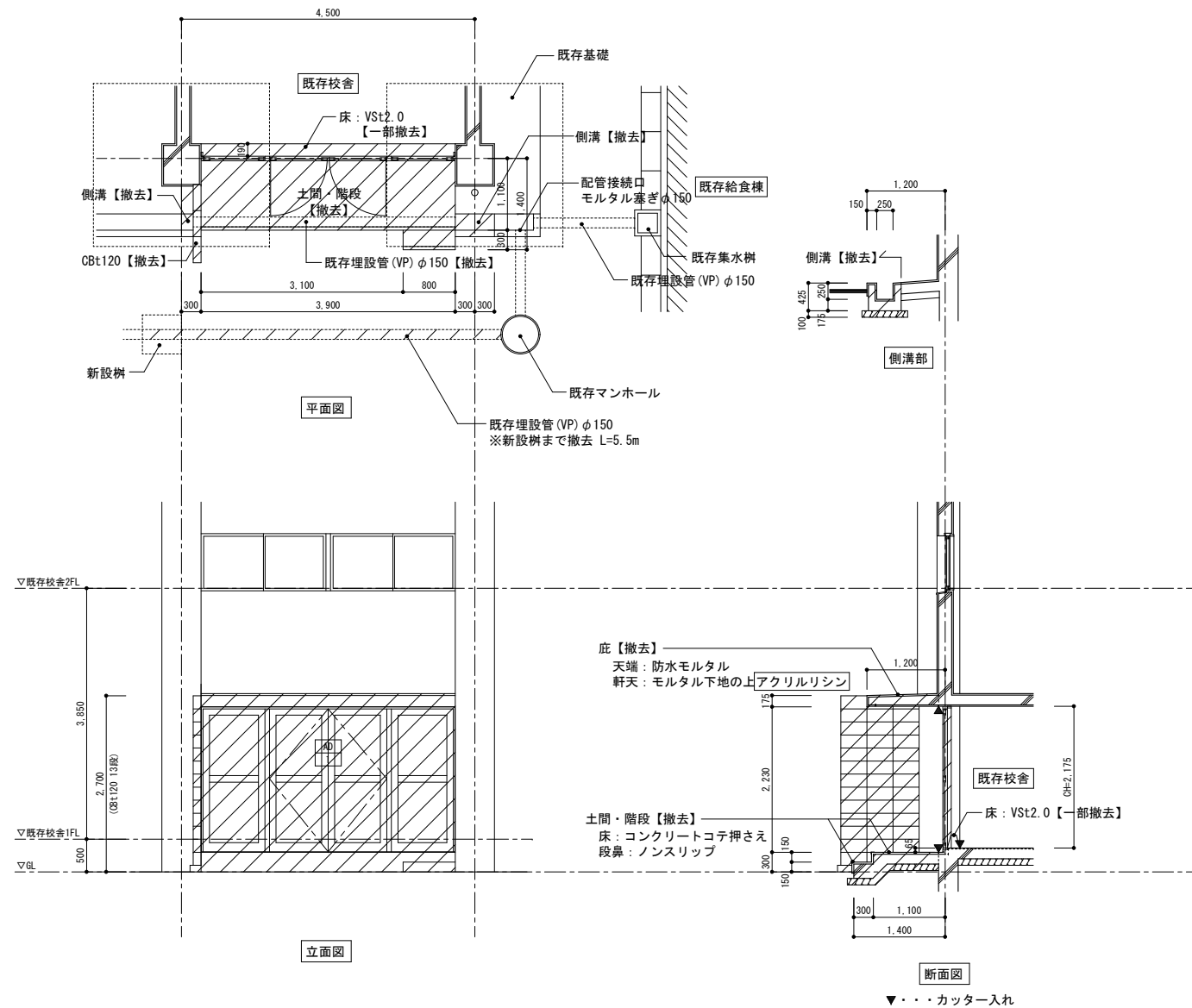
A - 86

縮尺

A1: S=図示  
A3: S=図示/2

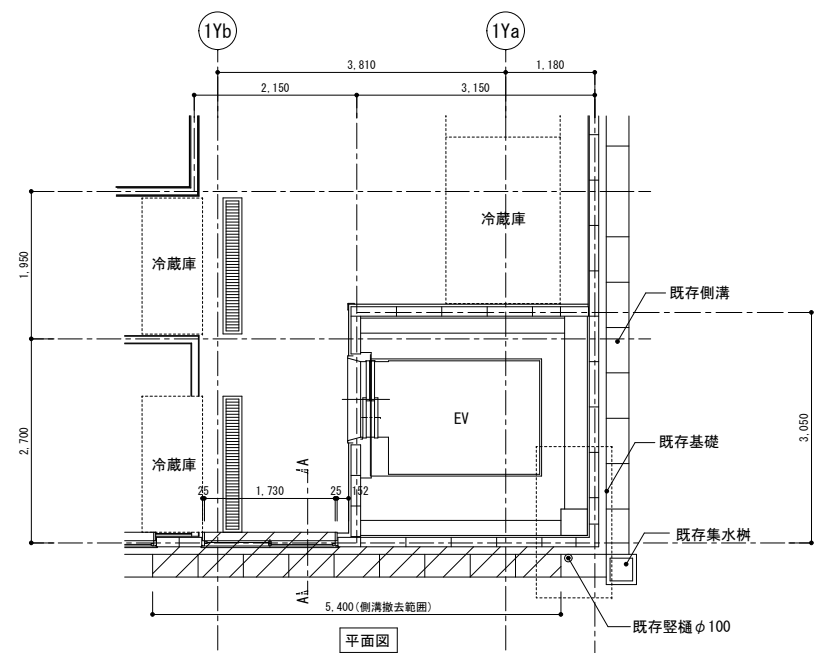
 ...アスベスト含有材を示す  
 ...撤去範囲を示す

 ...新設範囲を示す

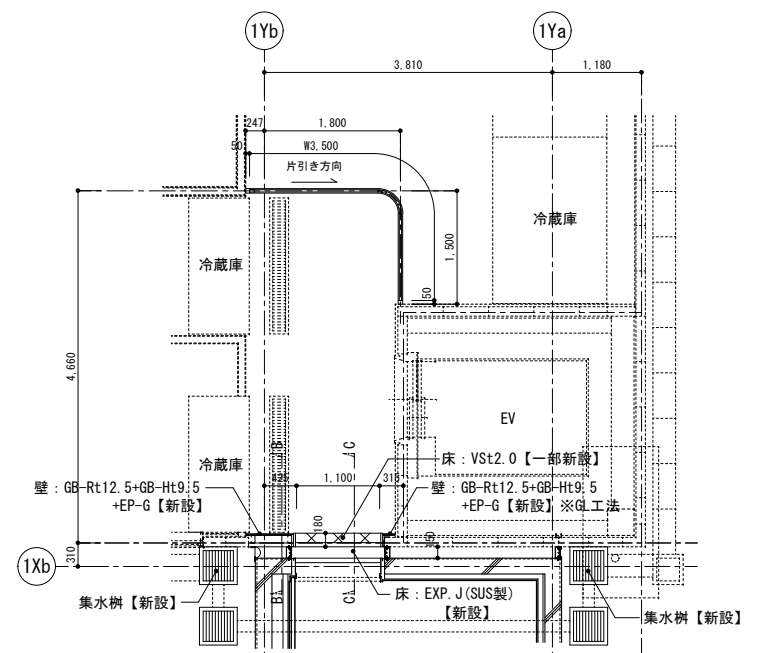


..... アスベスト含有材を示す  
// 撤去範囲を示す

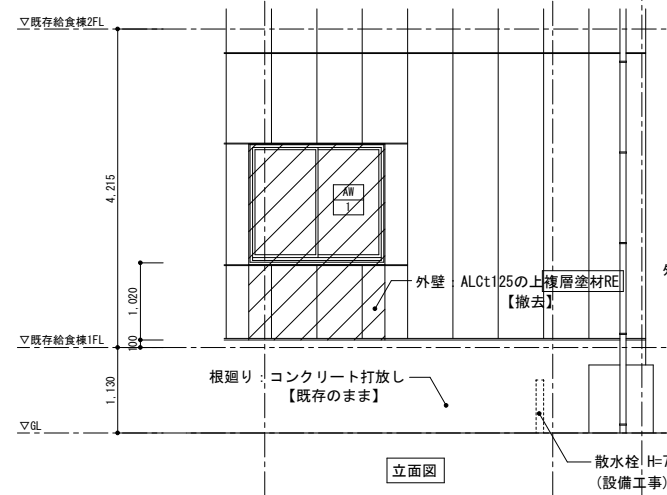
..... 新設範囲を示す



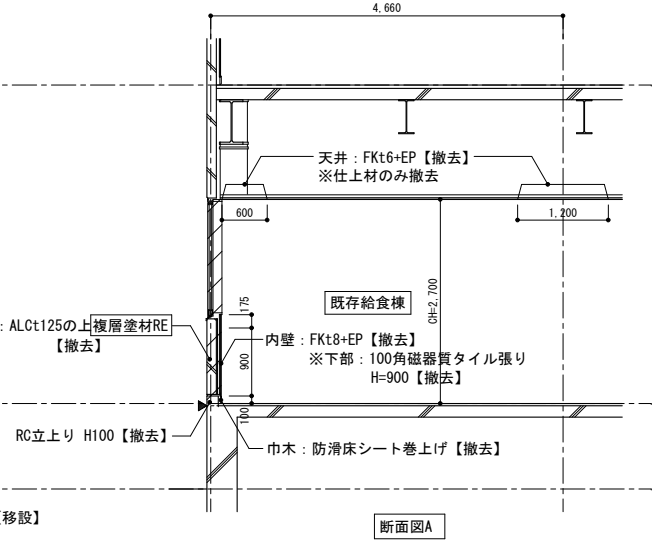
平面図



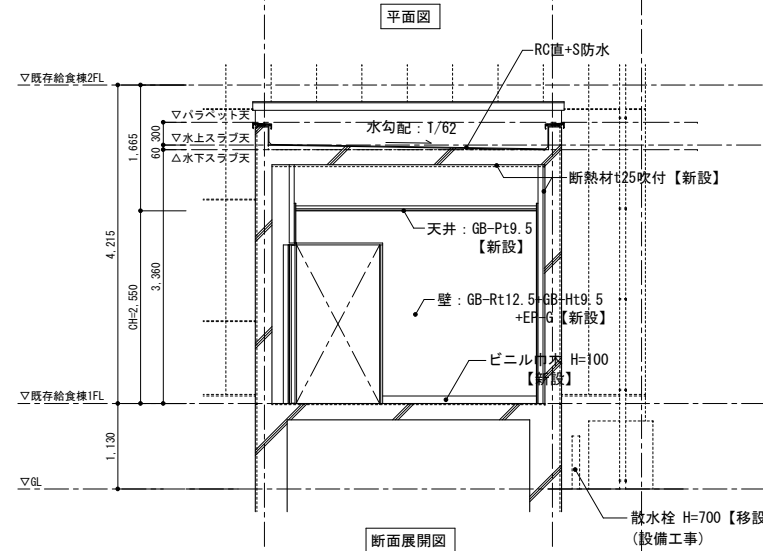
平面図



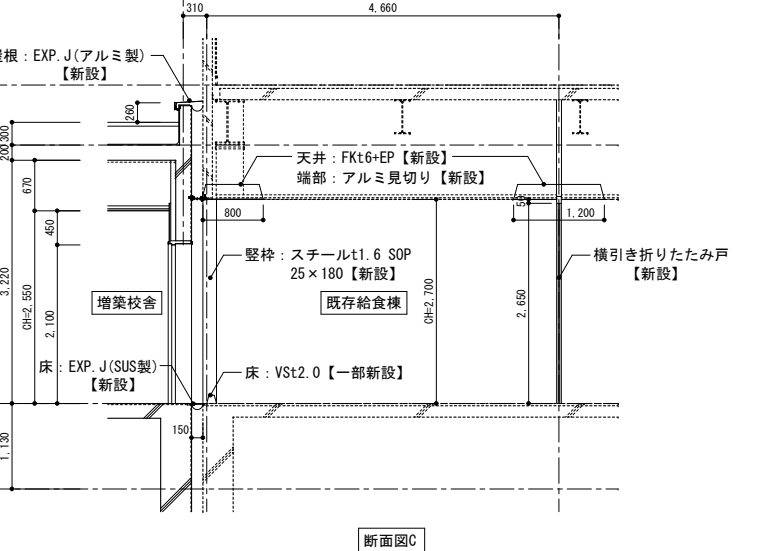
立面図



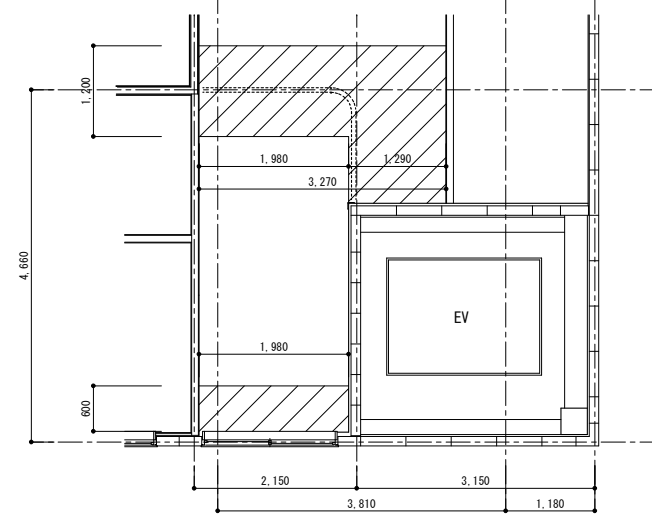
断面図A



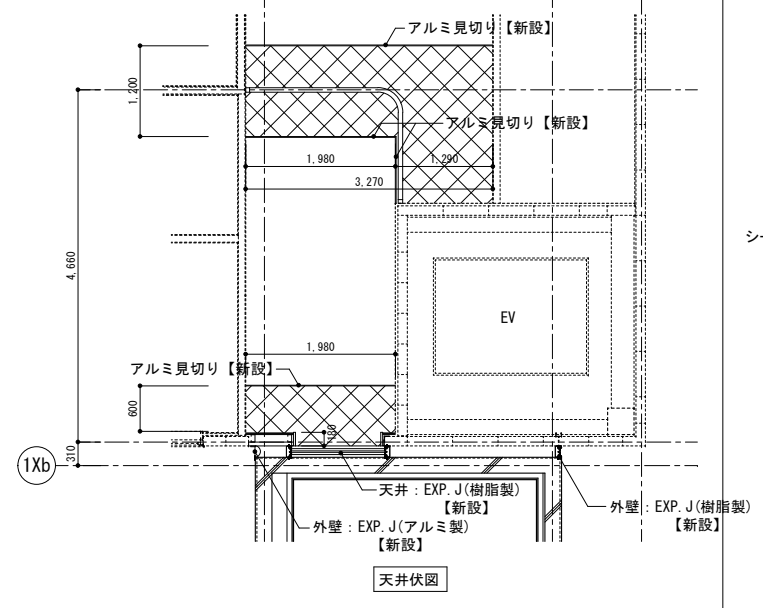
断面展開図



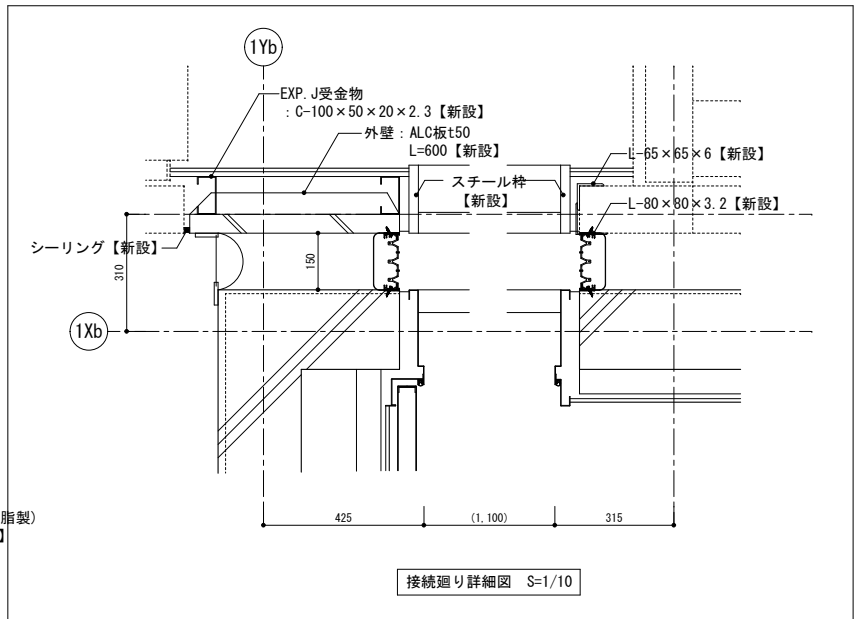
断面図C



天井伏図



天井伏図



接続廻り詳細図 S=1/10

特記事項

工事名称

図面名称

日付

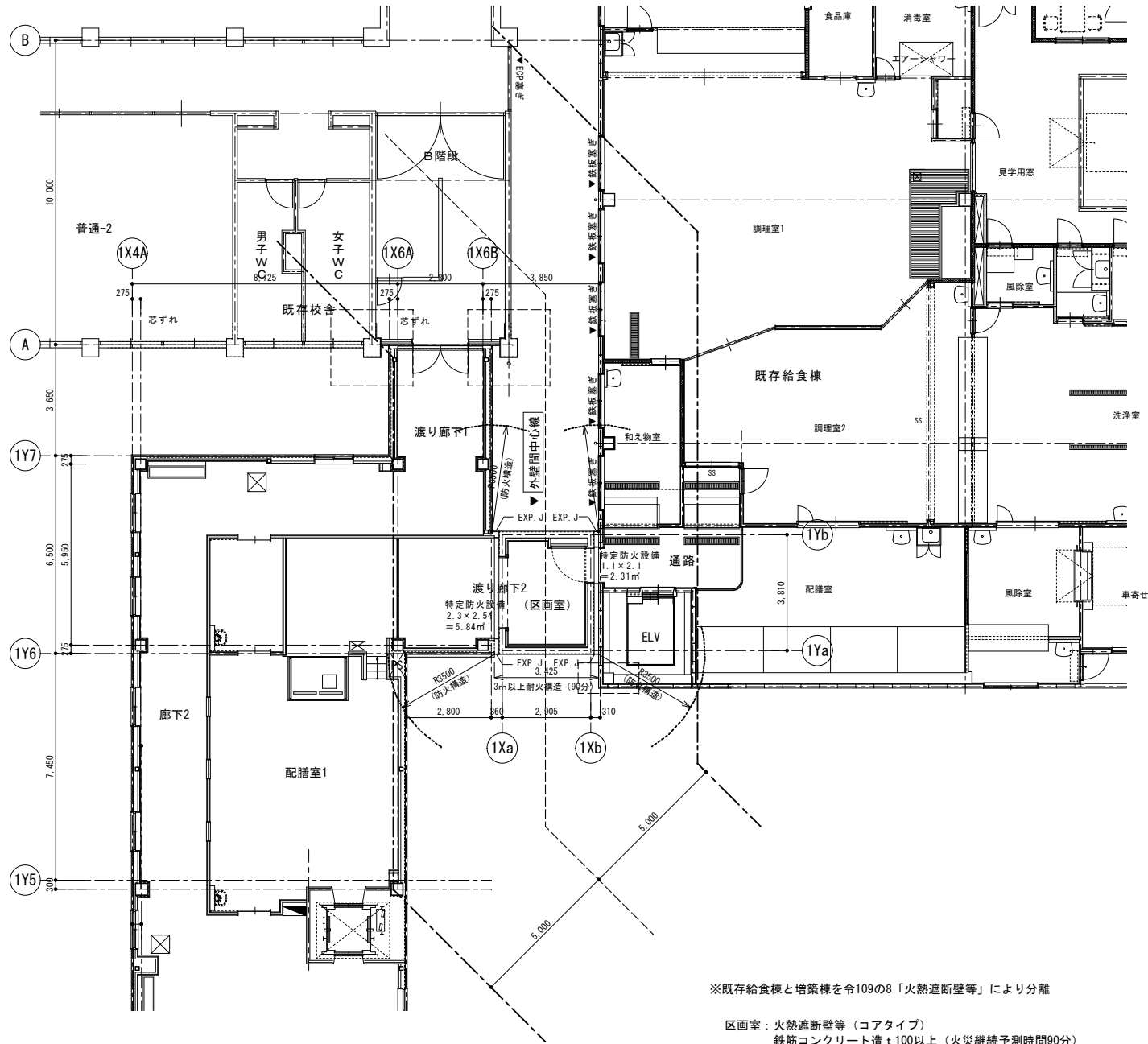
図面番号

津屋崎中学校校舎増築1期工事

既存給食棟接続部分改修図

縮尺 A1: S=図示 A3: S=図示/2

A - 88



1階平面図(渡り廊下接続部) S=1/100

※既存給食棟と増築棟を令109の8「火熱遮断壁等」により分離

区画室：火熱遮断壁等（コアタイプ）  
鉄筋コンクリート造 t100以上（火災継続予測時間90分）

区画室の隔壁：告示1440号一昇降機、階段、廊下、通路に類するもの

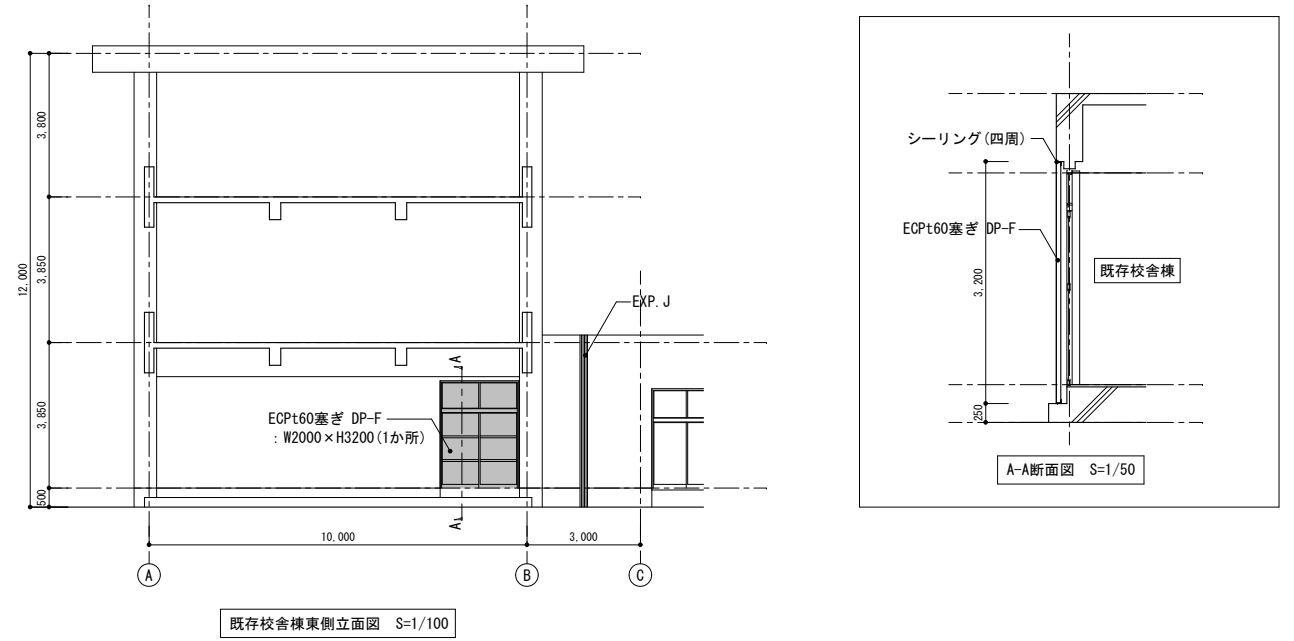
給食棟外壁（不燃）：ALC板 t125（耐火構造（1時間）：建設省告示第1399号）

増築棟：耐火建築物（1時間）  
外壁（不燃）：ECP板 t60（耐火構造（1時間）：FP060NE-9036）

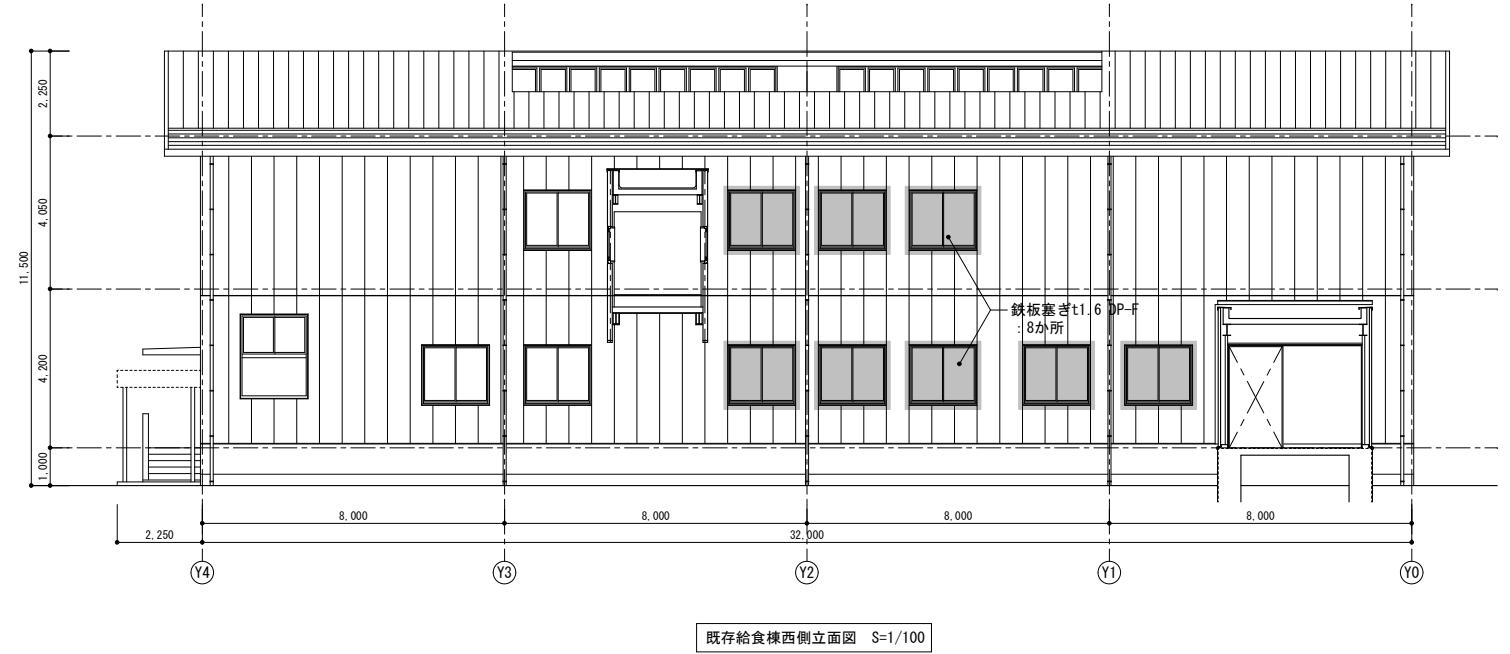
火熱遮断壁等に伴う延焼防止範囲

----- 隣り合う外壁面の延焼防止  
外壁：火熱遮断壁棟を含め6.5m以上防火構造

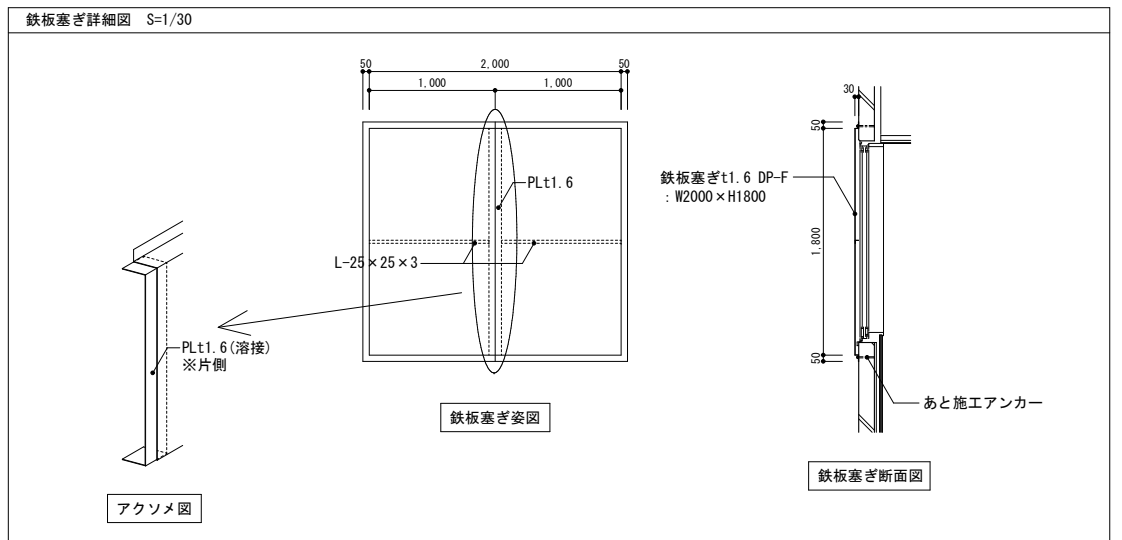
--- 相対する外壁面の延焼防止  
外壁：外壁の中心線から5m以下の範囲を耐火構造（1時間）  
既存給食棟の窓封鎖による排煙：告示1436号三へ（5）（室面積<100㎡）



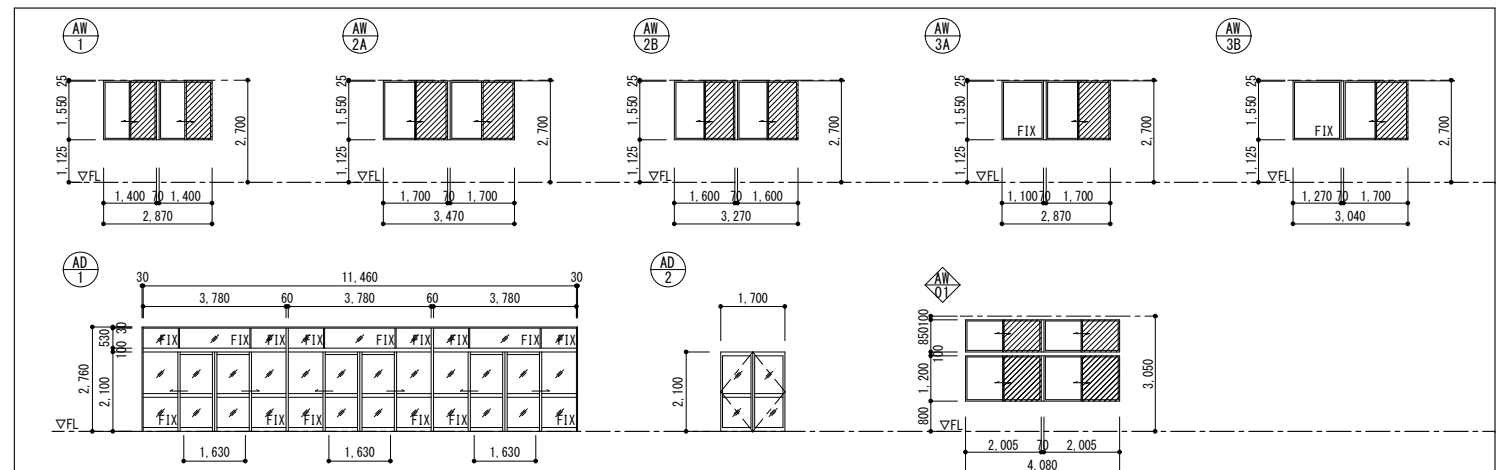
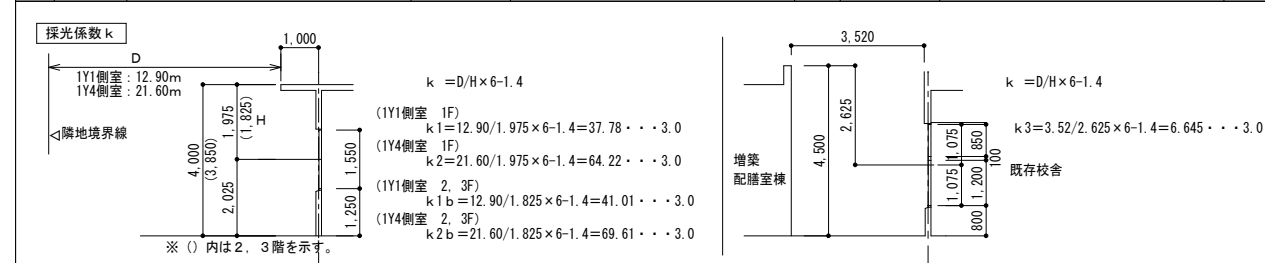
既存校舎棟東側立面図 S=1/100



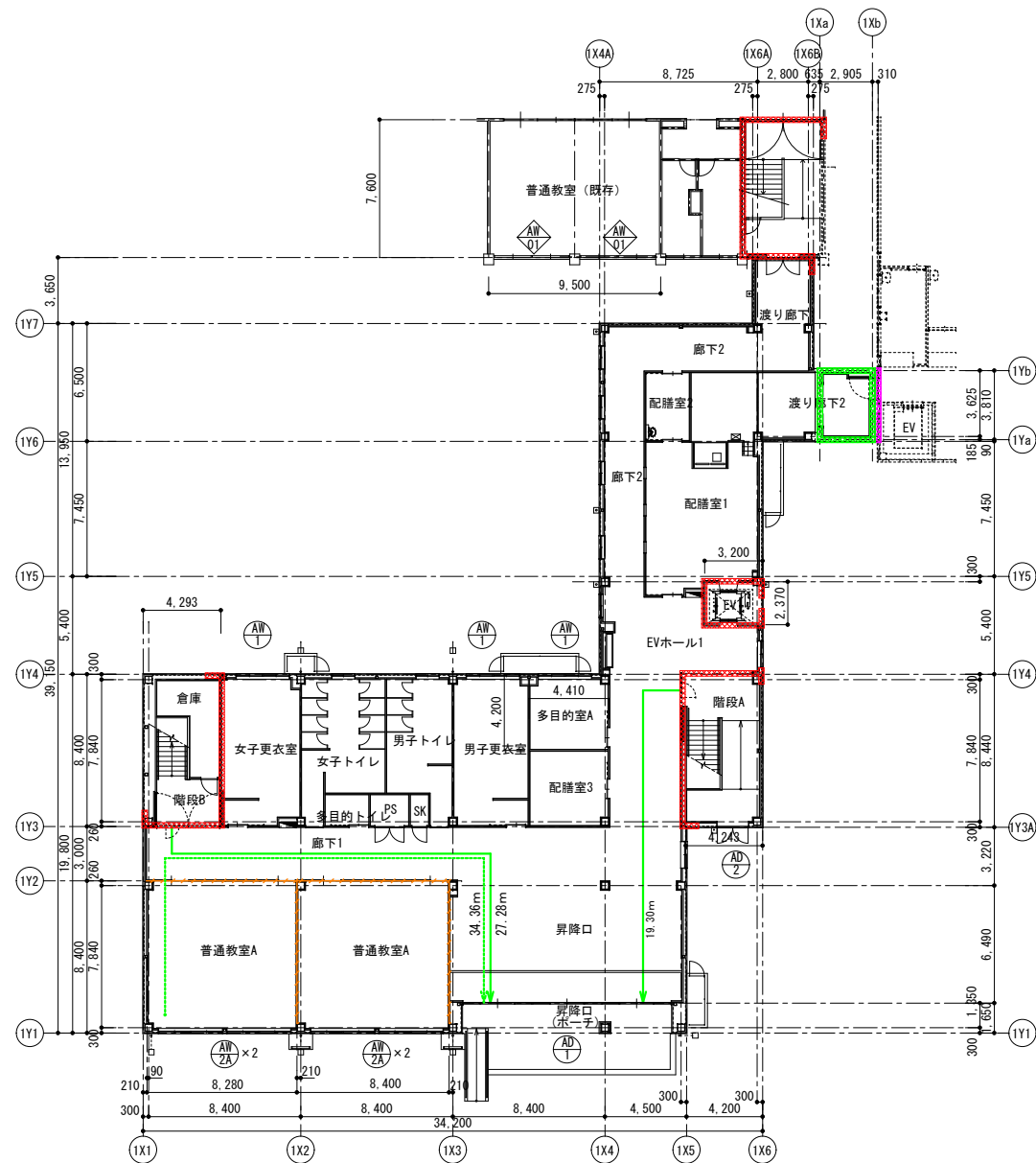
既存給食棟西側立面図 S=1/100



法規チェック表								
階	室名	床面積	必要採光面積	有効採光面積	判定	必要換気面積	有効換気面積	判定
1	普通教室A (1Y1側)	8.40×8.40 =70.56	1/5 14.112	AW-2A×2 1.700×1.550×2×2×3 =31.620	OK	1/20 3.528	AW-2B×2 1.700×1.550×2×1/2×2 =5.270	OK
	多目的室A	4.41×4.20 =18.53	1/20 0.927	AW-1 1.400×1.550×2 =4.340	OK	1/20 0.927	AW-1 1.400×1.550×2×1/2 =2.170	OK
	普通教室 (既存)	9.50×7.60 =72.20	1/5 14.440	AW-01 2.005×(1.200+0.85)×2×2×3 =49.323	OK	1/20 3.610	AW-01 2.005×(1.200+0.85)×2×2×1/2 =8.221	OK
2・3	普通教室B,C (1Y1側)	8.40×8.40 =70.56	1/5 14.112	AW-2A×2 1.700×1.550×2×2×3 =31.620	OK	1/20 3.528	AW-2B×2 1.700×1.550×2×1/2×2 =5.270	OK
	普通教室D (1Y4側)	8.40×8.61 =72.33	1/5 14.466	AW-2B×2 1.600×1.550×2×2×3 =29.760	OK	1/20 3.617	AW-2B×2 1.600×1.550×2×1/2×2 =4.960	OK
	多目的室C	4.407×8.40 =37.02	1/20 1.851	AW-3A 1.700×1.550+1.100×1.550 =4.340	OK	1/20 1.851	AW-3A 1.700×1.550×1/2 →機械換気による =1.318	OK
	多目的室B	4.50×8.40 =37.80	1/20 1.890	AW-3B 1.700×1.550+1.270×1.550 =4.604	OK	1/20 1.890	AW-3B 1.700×1.550×1/2 →機械換気による =1.318	OK



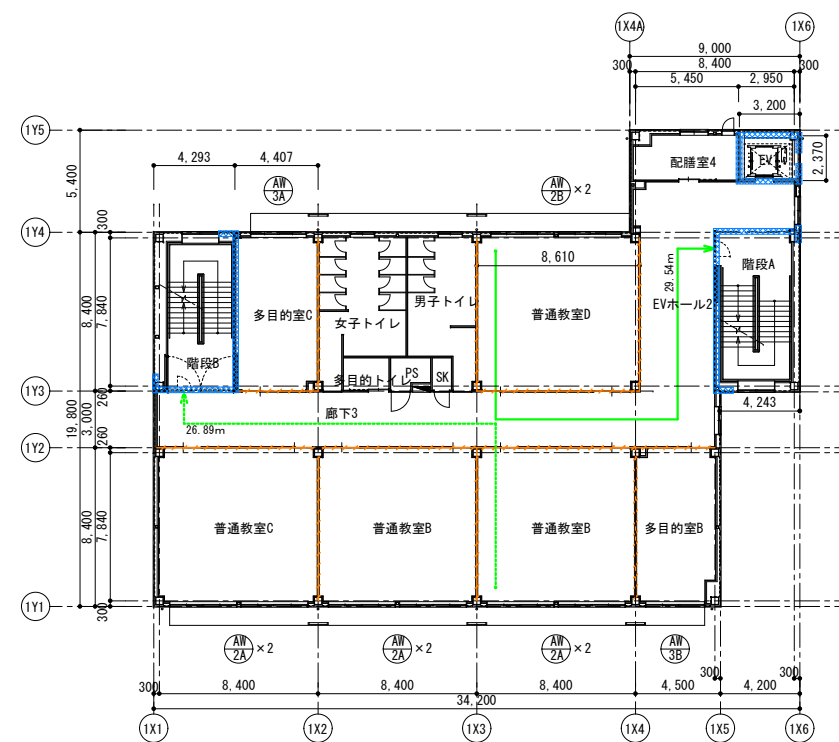
施行令第112条第1項のチェック (壁穴区画(廊内階段、昇降機)、給食棟接続部を除く)		消防法無窓階のチェック	
1階	1F床面積 階段室A 階段室B EV 給食棟接続部 848.32 - 4.423×8.40 - 4.293×8.40 - 3.20×2.37 - 1.85×4.00 = 760.12 < 1500	1F	床面積 848.32 × 1/30 = 28.277
2・3階	2・3F床面積 階段室A 階段室B EV 678.04 - 4.423×8.40 - 4.293×8.40 - 3.20×2.37 = 597.24 < 1500	2, 3F	AD-1 (W=750, H=1200以上) 1.63×2.10×3 = 10.269 AD-2 (W=750, H=1200以上) 1.70×2.10 = 3.570 AW-1×3 1.40×1.550×3 = 6.510 AW-2A×4 1.70×1.550×4 = 10.540
		合計	30.889 > 28.277 大型開口部は2カ所以上 OK
		合計	29.713 > 17.52 大型開口部は2カ所以上 OK



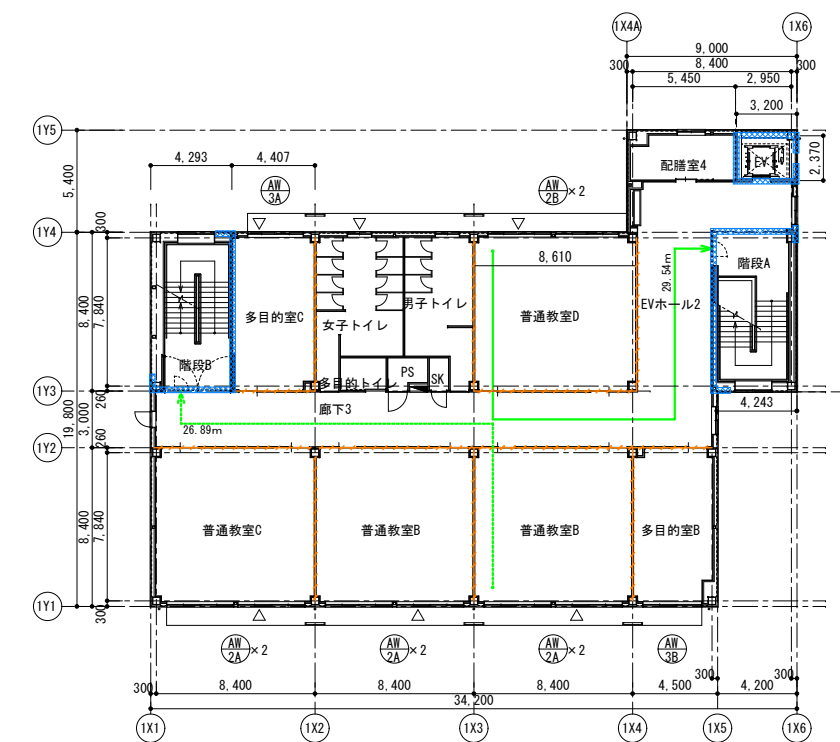
1階平面図 S=1/200

- 凡例
- 面積区画+壁穴区画を示す
  - 壁穴区画を示す
  - 異種用途区画を示す
  - 令第109条の8【別の建築物とみなすことができる部分】区画室(コアタイプ)を示す
  - 114条区画を示す
  - 避難歩行距離を示す
  - 代替進入口

※水平区画:1階



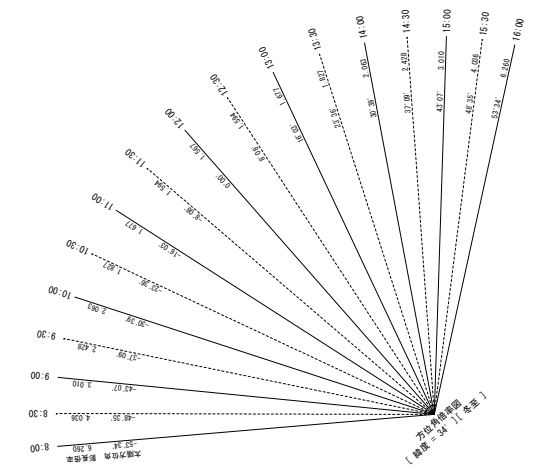
2階平面図 S=1/200



3階平面図 S=1/200

時刻	太陽高度	太陽方位角	影長係数	X係数	Y係数
8:00	9°05'	-53°34'	6.260	-5.036	3.717
8:30	13°55'	-48°35'	4.036	-3.027	2.671
9:00	18°23'	-43°07'	3.010	-2.058	2.197
9:30	22°23'	-37°09'	2.428	-1.466	1.935
10:00	25°51'	-30°39'	2.063	-1.052	1.775
10:30	28°42'	-23°36'	1.827	-0.731	1.674
11:00	30°48'	-16°03'	1.677	-0.464	1.612
11:30	32°07'	-8°08'	1.594	-0.225	1.578
12:00	32°33'	0°00'	1.567	0.000	1.567
12:30	32°07'	8°08'	1.594	0.225	1.578
13:00	30°48'	16°03'	1.677	0.464	1.612
13:30	28°42'	23°36'	1.827	0.731	1.674
14:00	25°51'	30°39'	2.063	1.052	1.775
14:30	22°23'	37°09'	2.428	1.466	1.935
15:00	18°23'	43°07'	3.010	2.058	2.197
15:30	13°55'	48°35'	4.036	3.027	2.671
16:00	9°05'	53°34'	6.260	5.036	3.717

時刻	影長係数
8:00	6.260
8:30	4.036
9:00	3.010
9:30	2.428
10:00	2.063
10:30	1.827
11:00	1.677
11:30	1.594
12:00	1.567
12:30	1.594
13:00	1.677
13:30	1.827
14:00	2.063
14:30	2.428
15:00	3.010
15:30	4.036
16:00	6.260



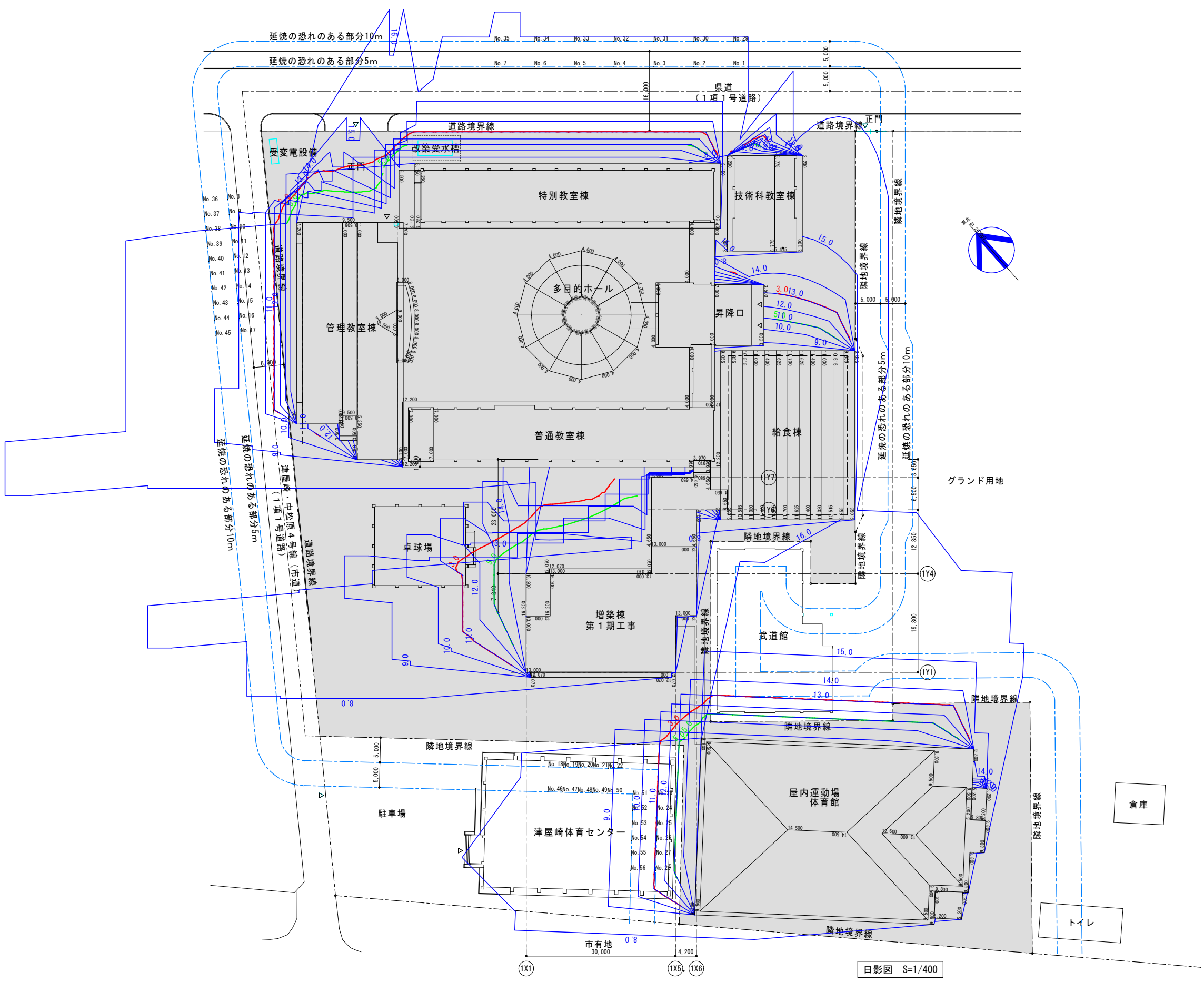
5mチェックライン (5時間)

No.1	[0:17'] (15:43')-(16:00')
No.2	[0:17'] (15:43')-(16:00')
No.3	[0:17'] (15:43')-(16:00')
No.4	[0:17'] (15:43')-(16:00')
No.5	[0:17'] (15:43')-(16:00')
No.6	[0:17'] (15:43')-(16:00')
No.7	[0:17'] (15:43')-(16:00')
No.8	[0:00']
No.9	[0:00']
No.10	[0:52'] (8:00')-(8:52')
No.11	[0:54'] (8:00')-(8:54')
No.12	[0:55'] (8:00')-(8:55')
No.13	[0:57'] (8:00')-(8:57')
No.14	[0:58'] (8:00')-(8:58')
No.15	[1:00'] (8:00')-(9:00')
No.16	[1:01'] (8:00')-(9:01')
No.17	[1:03'] (8:00')-(9:03')
No.18	[1:10'] (8:00')-(9:10')
No.19	[1:18'] (8:00')-(9:18')
No.20	[0:26'] (8:00')-(8:26')
No.21	[0:38'] (8:00')-(8:38')
No.22	[0:54'] (8:00')-(8:54')
No.23	[3:01'] (8:00')-(11:01')
No.24	[3:02'] (8:00')-(11:02')
No.25	[3:03'] (8:00')-(11:03')
No.26	[3:04'] (8:00')-(11:04')
No.27	[3:05'] (8:00')-(11:05')
No.28	[3:06'] (8:00')-(11:06')

10mチェックライン (3時間)

No.29	[0:03'] (15:57')-(16:00')
No.30	[0:03'] (15:57')-(16:00')
No.31	[0:03'] (15:57')-(16:00')
No.32	[0:03'] (15:57')-(16:00')
No.33	[0:03'] (15:57')-(16:00')
No.34	[0:03'] (15:57')-(16:00')
No.35	[0:05'] (15:55')-(16:00')
No.36	[0:00']
No.37	[0:00']
No.38	[0:33'] (8:00')-(8:33')
No.39	[0:34'] (8:00')-(8:34')
No.40	[0:35'] (8:00')-(8:35')
No.41	[0:36'] (8:00')-(8:36')
No.42	[0:37'] (8:00')-(8:37')
No.43	[0:38'] (8:00')-(8:38')
No.44	[0:39'] (8:00')-(8:39')
No.45	[0:40'] (8:00')-(8:40')
No.46	[0:13'] (8:00')-(8:13')
No.47	[0:20'] (8:00')-(8:20')
No.48	[0:27'] (8:00')-(8:27')
No.49	[0:38'] (8:00')-(8:38')
No.50	[0:54'] (8:00')-(8:54')
No.51	[1:36'] (8:00')-(9:36')
No.52	[1:37'] (8:00')-(9:37')
No.53	[1:37'] (8:00')-(9:37')
No.54	[1:38'] (8:00')-(9:38')
No.55	[1:38'] (8:00')-(9:38')
No.56	[1:39'] (8:00')-(9:39')

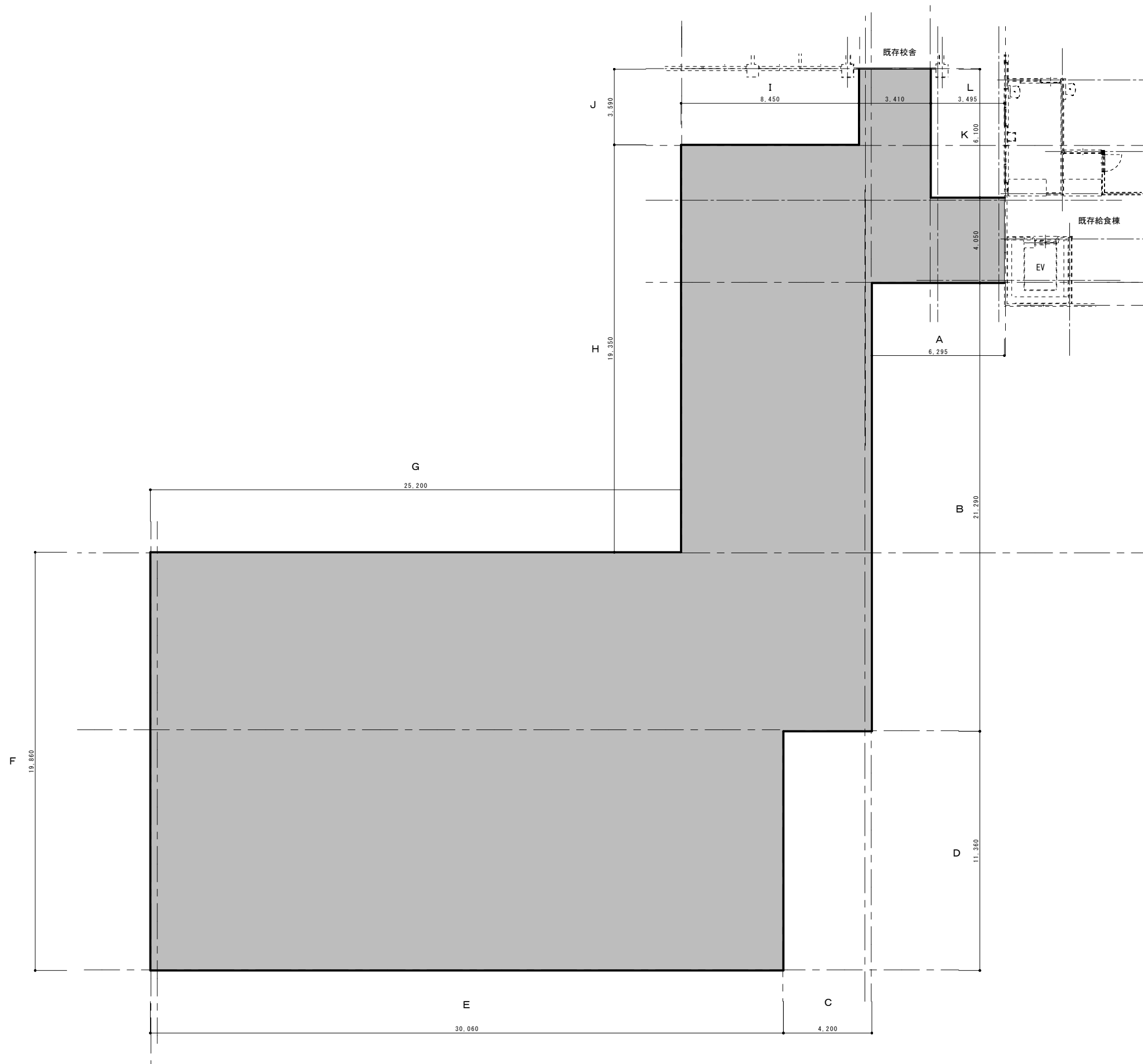
凡例  
— 時刻日影線  
— 等時間日影線 (5時間)  
— 等時間日影線 (3時間)



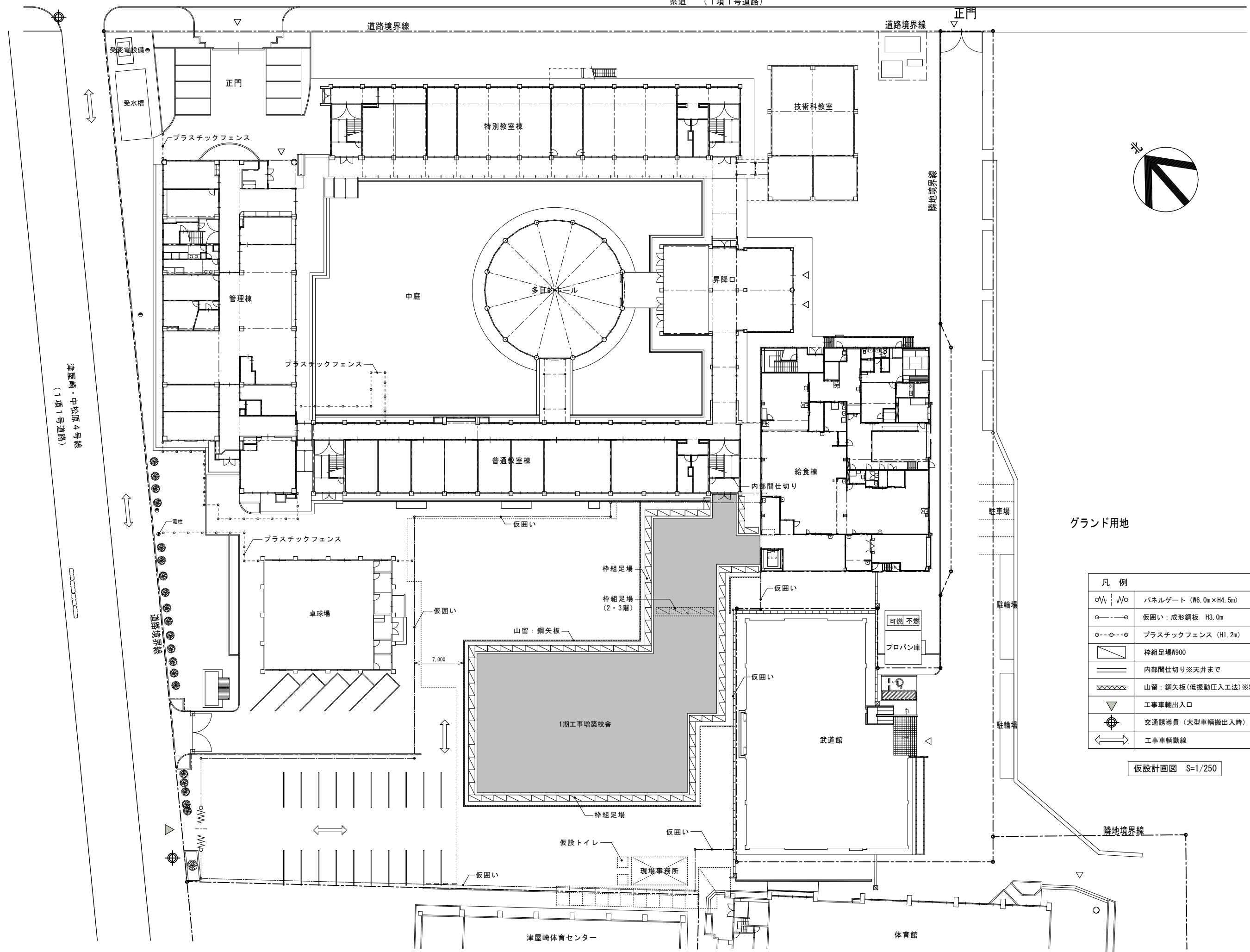
平均地盤面算出計算

	L	GL±
A	6,295	-100
B	21,290	-100
C	4,200	±0
D	11,360	±0
E	30,060	±0
F	19,860	±0
G	25,200	±0
H	19,350	±0
I	8,450	±0
J	3,590	±0
K	6,100	±0
L	3,495	±0
計	159,250	
A+B=27,585		

☆平均地盤  
 $27,585/159,250 \times -100 = -17.32$   
 →GL-17.32



地盤面図 S=1/100



グランド用地

凡例	
○W   W○	パネルゲート (W6.0m×H4.5m)
○---○	仮囲い: 成形鋼板 H3.0m
○-○-○	プラスチックフェンス (H1.2m)
▭	枠組足場W900
---	内部間仕切り※天井まで
XXXXX	山留: 鋼矢板(低振動圧入工法)※SP-III型
▽	工事車輛出入口
⊕	交通誘導員 (大型車輛搬出入時)
⇄	工事車輛動線

仮設計画図 S=1/250